

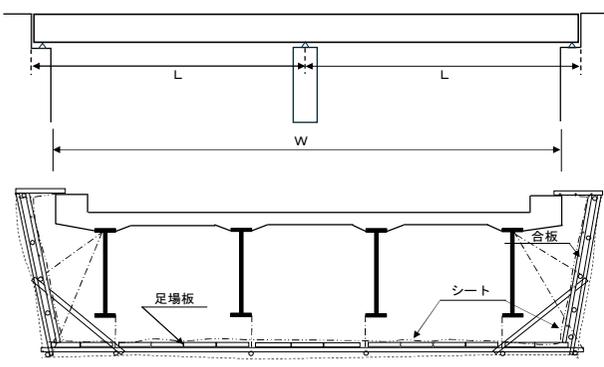
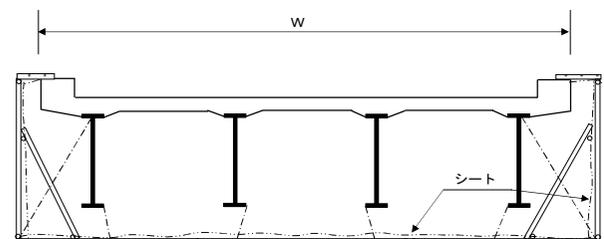
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
橋梁補修工 (塗装塗替足場工)		<p><b>⑭-4 塗装塗替足場工</b></p> <p><b>1. 適用範囲</b>                      本資料は、既設橋の塗装塗替に伴う吊足場で、全面足場板（板張防護兼用）を行う場合に適用するものとし、足場の種類は、パイプ吊足場及びシステム（パネル式）吊足場とする。                      システム（パネル式）吊足場とは、親パイプ、ころばしパイプ及び足場板を一体化したパネル式構造のことを示す。</p> <p>1-1 適用出来る範囲                      (1) 桁形式が、鉄桁又は箱桁形式の場合（ただし少数鉄桁・細幅箱桁は除く）                      (2) 塗装塗替と足場を兼用し補修を行う床版の断面修復工（左官工法）、ひび割れ補修工等のうち、吊足場の補強や部材追加を行わない場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲                      (1) 桁形式が、鉄桁・箱桁形式以外の場合                      (2) 鉄桁又は箱桁形式のうち、少数鉄桁又は細幅箱桁の場合                      (3) 塗装部位が点在し塗装塗替を行うなど断続的に足場を設置する場合                      (4) 1吊足場設置箇所当りの足場工の必要橋面積が50m<sup>2</sup>未満又は1径間未満の場合</p> <p><b>2. 施工概要</b>                      施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre>                     graph TD                         A[機材搬入] --&gt; B[主体足場設置]                         B --&gt; C{桁高 1.5 m 以上}                         C -- Yes --&gt; D[中段足場設置]                         C -- No --&gt; E[朝顔・板張設置]                         D --&gt; F[シート設置]                         E --&gt; F                         F --&gt; G[塗装塗替工]                         G --- H[吊りチェーン盛替え]                         G --&gt; I[シート撤去]                         I --&gt; J[朝顔・板張撤去]                         J --&gt; K[主体・中段足場撤去]                         K --&gt; L[機材搬出]                     </pre> </div> <p>(注) 1. 素地調整工（ブラスト・塗装剥離剤）における養生シートは含まれていないため、必要な場合は、別途計上する。                      2. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																
橋梁補修工 (塗装塗替足場工)		<p><b>3. 足 場 工</b></p> <p>3-1 塗装塗替工における足場工費の算定は、次式による(桁形式は、飯桁、箱桁共通)。</p> <p>(1) パイプ吊足場(朝顔・板張・シート防護含む)                      塗装塗替工における足場は、全面足場板(朝顔・板張・シート防護兼用)を標準とする。                      桁高1.5m以上の場合                      足場工費 = (7.49 × α) + (60.15 × β) X + 0.271 y) × A ……式3. 1                      桁高1.5m未満の場合                      足場工費 = (6.69 × α) + (52.44 × β) X + 0.235 y) × A ……式3. 2</p> <p>α：主要部材の基本料 (鋼製足場板4m 1枚, 単管パイプ4m 1本, 吊りチェーン4m 1本)                      β：主要部材の日当り賃料 (鋼製足場板4m 1枚, 単管パイプ4m 1本, 吊りチェーン4m 1本)                      X：足場を架設している供用月数                      (供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する)                      A：足場工の必要橋面積 (m<sup>2</sup>)                      y：橋りょう特殊工単価 (円/人)</p> <p>(注) 1. 足場工費は、設置・撤去の労務費及び足場材にかかわる費用を含む。                      2. yの前数値は、橋りょう世話役及び橋りょう特殊工の換算値である。</p> <p style="text-align: center;">足場設置・撤去に使用する機械と運転日数は、桁高にかかわらず次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 3. 1 機械の運転日数</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">名 称</th> <th style="width: 40%;">規 格</th> <th style="width: 20%;">運 転 日 数</th> <th style="width: 20%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>クレーン装置付 通称 4～4.5t積級 吊能力 2.9t</td> <td>0.032 × A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋 梁 点 検 車</td> <td>作業高約 6m 積載質量 200kg</td> <td>0.012 × A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック・伸縮アーム・プラットフォーム型 最大地上高 12m 最大積載荷重 1,000kg</td> <td>0.019 × A</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. A：足場工の必要橋面積 (m<sup>2</sup>)                      2. 現場条件に応じて、橋梁点検車又は高所作業車のいずれかを選定する。                      3. トラック、橋梁点検車及び高所作業車は、賃料とする。</p> <p>(2) システム(パネル式)吊足場(朝顔・板張・シート防護含む)                      塗装塗替工における足場は、全面足場板(朝顔・板張・シート防護兼用)を標準とする。                      桁高1.5m以上の場合                      足場工費 = (2.57 × α) + (24.29 × β) X + 0.240 y) × A ……式3. 3                      桁高1.5m未満の場合                      足場工費 = (2.42 × α) + (22.82 × β) X + 0.205 y) × A ……式3. 4</p> <p>α：主要部材の基本料 (パネル式吊足場660×3,850mm 1枚, 吊りチェーン4m 1本)                      β：主要部材の日当り賃料 (パネル式吊足場660×3,850mm 1枚, 吊りチェーン4m 1本)                      X：足場を架設している供用月数                      (供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する)                      A：足場工の必要橋面積 (m<sup>2</sup>)                      y：橋りょう特殊工単価 (円/人)</p> <p>(注) 1. 足場工費は、設置・撤去の労務費及び足場材にかかわる費用を含む。                      2. yの前数値は、橋りょう世話役及び橋りょう特殊工の換算値である。</p>	名 称	規 格	運 転 日 数	摘 要	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 通称 4～4.5t積級 吊能力 2.9t	0.032 × A		橋 梁 点 検 車	作業高約 6m 積載質量 200kg	0.012 × A		高 所 作 業 車	トラック・伸縮アーム・プラットフォーム型 最大地上高 12m 最大積載荷重 1,000kg	0.019 × A		
名 称	規 格	運 転 日 数	摘 要																
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 通称 4～4.5t積級 吊能力 2.9t	0.032 × A																	
橋 梁 点 検 車	作業高約 6m 積載質量 200kg	0.012 × A																	
高 所 作 業 車	トラック・伸縮アーム・プラットフォーム型 最大地上高 12m 最大積載荷重 1,000kg	0.019 × A																	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用								
橋梁補修工 (塗装塗替足場工)		<p style="color: red;">足場設置・撤去に使用する機械と運転日数は、桁高にかかわらず次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center; color: red;">表 3. 2 機械の運転日数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">名 称</th> <th style="width: 40%;">規 格</th> <th style="width: 20%;">運 転 日 数</th> <th style="width: 20%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ト ラ ッ ク</td> <td style="text-align: center;">クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t</td> <td style="text-align: center;">0.028×A</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="color: red;">(注) 1. A：足場工の必要橋面積 (m<sup>2</sup>) 2. 現場条件に応じて、橋梁点検車又は高所作業車を必要とする場合は、別途計上する。 3. トラックは、賃料とする。</p> <p>足場工の必要橋面積は、一般に次式により算定する。  <math>A = W \times L</math>                      A：足場工の必要橋面積 (m<sup>2</sup>)                      W：全幅員 (地覆外縁間距離) (m)                      L：足場必要長 (m)                      (注) 足場必要長は一般に径間長とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p style="color: red;">全面足場を標準とする パイプ吊足場参考図</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p style="color: red;">足場及び朝顔材はパネル式を標準とする システム(パネル式)吊足場参考図</p> </div>	名 称	規 格	運 転 日 数	摘 要	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t	0.028×A		
名 称	規 格	運 転 日 数	摘 要								
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t	0.028×A									

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
橋梁補修工 (塗装塗替足場工)		<p>3-2 チェーン盛替工                      塗装塗替においてチェーン干渉部の塗装を行うため、足場用吊チェーンを盛替える場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3. 表3 チェーン盛替工歩掛</b> (100m2当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>パイプ吊足場</th> <th>システム(パネル式)吊足場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.48</td> <td>0.42</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.52</td> <td>1.76</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 対象面積は、塗装塗替を全面に行った際の、盛替え面積(A:足場工の必要橋面積)とする。                      2. 本歩掛は、足場用吊チェーンの盛替え用であり、足場の組換え等(足場の断面形状を変更する作業で、部材の追加や削除・変更を行う作業)は、別途計上するものとする。                      3. 諸雑費は、レバーブロック等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p><b>4. 単 価 表</b></p> <p>4-1 足場工</p> <p>(1) パイプ吊足場工1m2当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td>係数</td> <td>式3.1又は式3.2</td> </tr> <tr> <td>足 場 賃 料</td> <td></td> <td>月</td> <td>x</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t</td> <td>日</td> <td>0.032</td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>橋 梁 点 検 車 運 転</td> <td>作業高約 6m 積載質量 200kg</td> <td>〃</td> <td>0.012</td> <td>表3.1 機械賃料 必要に応じ計上</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装・伸縮フォーム・プラットフォーム型 最大地上高 12m 最大積載荷重 1,000kg</td> <td>〃</td> <td>0.019</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. x: 足場を架設している供用月数                      2. 現場条件に応じて、橋梁点検車又は高所作業車のいずれかを計上する。</p> <p>(2) システム(パネル式)吊足場工1m2当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td>係数</td> <td>式3.3又は式3.4</td> </tr> <tr> <td>足 場 賃 料</td> <td></td> <td>月</td> <td>x</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t</td> <td>日</td> <td>0.028</td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) x: 足場を架設している供用月数</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	パイプ吊足場	システム(パネル式)吊足場	橋りょう世話役		人	0.48	0.42		橋りょう特殊工		人	1.52	1.76		諸 雑 費 率		%	0.3	0.3		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう特殊工		人	係数	式3.1又は式3.2	足 場 賃 料		月	x	〃	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t	日	0.032	表3.1 機械賃料	橋 梁 点 検 車 運 転	作業高約 6m 積載質量 200kg	〃	0.012	表3.1 機械賃料 必要に応じ計上	高 所 作 業 車 運 転	トラック架装・伸縮フォーム・プラットフォーム型 最大地上高 12m 最大積載荷重 1,000kg	〃	0.019	〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう特殊工		人	係数	式3.3又は式3.4	足 場 賃 料		月	x	〃	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t	日	0.028	表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位				数 量			摘 要																																																																																										
			パイプ吊足場	システム(パネル式)吊足場																																																																																															
橋りょう世話役		人	0.48	0.42																																																																																															
橋りょう特殊工		人	1.52	1.76																																																																																															
諸 雑 費 率		%	0.3	0.3																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
橋りょう特殊工		人	係数	式3.1又は式3.2																																																																																															
足 場 賃 料		月	x	〃																																																																																															
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t	日	0.032	表3.1 機械賃料																																																																																															
橋 梁 点 検 車 運 転	作業高約 6m 積載質量 200kg	〃	0.012	表3.1 機械賃料 必要に応じ計上																																																																																															
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装・伸縮フォーム・プラットフォーム型 最大地上高 12m 最大積載荷重 1,000kg	〃	0.019	〃																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																
計																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
橋りょう特殊工		人	係数	式3.3又は式3.4																																																																																															
足 場 賃 料		月	x	〃																																																																																															
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t	日	0.028	表3.2 機械賃料																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																
計																																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																															
橋梁補修工 (塗装塗替足 場工)		<p>(3) チェーン盛替工100m2当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ト ラ ッ ク</td> <td rowspan="2">クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t</td> <td rowspan="2">機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.32</td> <td>パイプ吊足場</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 25 機械賃料数量→ 1.14</td> <td>システム(パネル式)吊足場</td> </tr> <tr> <td>橋梁点検車</td> <td>作業高約 6m 積載質量 200kg</td> <td>機-29</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 19 機械賃料数量→ 1.13</td> <td>パイプ吊足場</td> </tr> <tr> <td>高所作業車</td> <td>トラック架装・伸縮フォーム・ プラットフォーム型 最大地上高 12m 最大積載荷重 1,000kg</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 19 機械賃料数量→ 1.31</td> <td>パイプ吊足場</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.3	橋りょう特殊工		"		"	諸 雑 費		式	1	"	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	摘 要	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.32	パイプ吊足場	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 25 機械賃料数量→ 1.14	システム(パネル式)吊足場	橋梁点検車	作業高約 6m 積載質量 200kg	機-29	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 19 機械賃料数量→ 1.13	パイプ吊足場	高所作業車	トラック架装・伸縮フォーム・ プラットフォーム型 最大地上高 12m 最大積載荷重 1,000kg	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 19 機械賃料数量→ 1.31	パイプ吊足場	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																														
橋りょう世話役		人		表3.3																																														
橋りょう特殊工		"		"																																														
諸 雑 費		式	1	"																																														
計																																																		
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	摘 要																																														
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 通称 4~4.5t積級 吊能力 2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.32	パイプ吊足場																																														
			運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 25 機械賃料数量→ 1.14	システム(パネル式)吊足場																																														
橋梁点検車	作業高約 6m 積載質量 200kg	機-29	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 19 機械賃料数量→ 1.13	パイプ吊足場																																														
高所作業車	トラック架装・伸縮フォーム・ プラットフォーム型 最大地上高 12m 最大積載荷重 1,000kg	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 19 機械賃料数量→ 1.31	パイプ吊足場																																														

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
橋梁補修工 (高力ボルト 当て板鋼桁補 強工)		<p><b>⑭-5 橋梁補修工(高力ボルト当て板鋼桁補強工)</b></p> <p><b>1. 適用範囲</b>                      本資料は、橋梁補修のうち、高力ボルト接合による当て板補強を行う作業に適用する。</p> <p><b>1-1 適用出来る範囲</b></p> <p><b>1-1-1 共通事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 桁形式が、鉸桁又は箱桁形式の場合(ただし少数鉸桁・細幅箱桁は除く)</li> <li>(2) 常設足場上又は箱桁内で作業する場合</li> <li>(3) 腐食等の要因により、断面欠損が生じた部位の補修・補強を行う場合</li> <li>(4) 当て板総設置面積(芯出し調整工の総施工面積)が20m<sup>2</sup>以下の場合(1工事で複数の橋梁を施工する際には、1橋単位の設置面積を対象とする)</li> </ul> <p><b>1-1-2 芯出し調整工</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 当て板設置箇所において、素地調整と罫書の両作業を行う場合</li> <li>(2) 素地調整が2種ケレン程度の場合</li> </ul> <p><b>1-1-3 鋼桁孔明工</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 当て板設置箇所の母材側において、高力ボルト用の孔明作業を行う場合</li> <li>(2) 孔明を行う母材の材質が400N鋼(SS400, SM400, SMA400W), 490N鋼(SM490, SM490Y, SMA490W)の場合</li> <li>(3) 孔明を行う母材の板厚が30mm以下の場合</li> <li>(4) 孔明の作業姿勢が下向き・水平向きの場合</li> </ul> <p><b>1-1-4 補強部材取付工</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 当て板の1部材当りにおける平均質量が40kg以下の場合</li> </ul> <p><b>1-1-5 高力ボルト本締め工</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 当て板設置に伴う高力ボルト締付けの場合</li> <li>(2) 高力ボルトの種類がトルシア形高力ボルト又は高力六角ボルトの場合</li> </ul> <p><b>1-1-6 補修塗装工(素地調整)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 当て板設置箇所の母材、当て板及び高力ボルトの素地調整を行う場合</li> <li>(2) 施工面積が20m<sup>2</sup>以下の場合(1工事で複数の橋梁を施工する際には、1橋単位の施工面積を対象とする)</li> <li>(3) 素地調整が2種ケレン程度の場合</li> </ul> <p><b>1-1-7 補修塗装工(下・中・上塗り)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 当て板設置箇所の母材、当て板、高力ボルトの塗装を行う場合</li> <li>(2) 1層当りの施工面積が20m<sup>2</sup>以下の場合(1工事で複数の橋梁を施工する際には、1橋単位の施工面積を対象とする)</li> <li>(3) はけ・ローラーによる塗装の場合</li> </ul> <p><b>1-2 適用出来ない範囲</b></p> <p><b>1-2-1 共通事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 桁形式が、鉸桁・箱桁形式以外の場合</li> <li>(2) 鉸桁又は箱桁形式のうち、少数鉸桁又は細幅箱桁の場合</li> <li>(3) 高所作業車又は橋梁点検車を使用し作業する場合</li> <li>(4) 亀裂補修の場合</li> </ul> <p><b>1-2-2 芯出し調整工</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 当て板設置箇所において、罫書のみを行う場合(別工種で素地調整を行った場合等)</li> <li>(2) 素地調整が2種ケレン程度以外の場合</li> </ul> <p><b>1-2-3 鋼桁孔明工</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 当て板側の孔明を行う場合</li> <li>(2) ビン連結用の孔明を行う場合</li> </ul> <p><b>1-2-4 補強部材取付工</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 当て板以外の部材取付を行う場合</li> </ul> <p><b>1-2-5 高力ボルト本締め工</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 当て板以外、又は新設橋梁の高力ボルト締付けの場合</li> </ul> <p><b>1-2-6 補修塗装工(素地調整)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 素地調整が2種ケレン程度以外の場合</li> </ul> <p><b>1-2-7 補修塗装工(下・中・上塗り)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) スプレーによる塗装の場合</li> </ul>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
橋梁補修工 (高力ボルト 当て板鋼桁補 強工)		<p>2. 施 工 概 要                      施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                      2. 干渉部材がある場合の追加作業及びワンサイドボルト使用時の追加作業は、必要に応じ別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																															
橋梁補修工 (高力ボルト 当て板鋼桁補 強工)		<p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 芯出し調整工歩掛                      芯出し調整工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 芯出し調整工歩掛 (10m2当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 30%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、当て板設置箇所鋼材表面における素地調整と罫書作業に適用する。                      2. 諸雑費は、ディスクサンダーの損料、消耗材及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                      3. 塗膜剥離剤による塗膜剥離作業は含まない。</p> <p>3-2 鋼桁孔明工歩掛                      鋼桁孔明工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 鋼桁孔明工歩掛 (100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 30%;">名 称</th> <th rowspan="2" style="width: 30%;">規 格</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">単 位</th> <th colspan="2" style="width: 30%;">数 量</th> </tr> <tr> <th style="width: 15%;">400N鋼</th> <th style="width: 15%;">490N鋼</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.1</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.4</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.1</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>17</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、当て板設置箇所における母材側の高力ボルト用の孔明作業に適用する。                      2. 諸雑費は、電気ドリルの損料、消耗材及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                      3. 適用出来る範囲に示した条件と異なる材質、板厚及び作業姿勢を含む場合には、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	橋りょう世話役		人	1.2	橋りょう特殊工		〃	5.4	普通作業員		〃	4.8	諸 雑 費 率		%	3	名 称	規 格	単 位	数 量		400N鋼	490N鋼	橋りょう世話役		人	1.1	1.4	橋りょう特殊工		〃	3.4	4.1	普通作業員		〃	1.1	1.6	諸 雑 費 率		%	17	15	
名 称	規 格	単 位	数 量																																															
橋りょう世話役		人	1.2																																															
橋りょう特殊工		〃	5.4																																															
普通作業員		〃	4.8																																															
諸 雑 費 率		%	3																																															
名 称	規 格	単 位	数 量																																															
			400N鋼	490N鋼																																														
橋りょう世話役		人	1.1	1.4																																														
橋りょう特殊工		〃	3.4	4.1																																														
普通作業員		〃	1.1	1.6																																														
諸 雑 費 率		%	17	15																																														

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																						
橋梁補修工 (高力ボルト 当て板鋼桁補 強工)		<p>3-3 補強部材取付工歩掛</p> <p>補強部材取付工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3. 3 補強部材取付工歩掛 <span style="float: right;">(10部材当り)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">1部材当りの平均質量W (kg)</th> </tr> <tr> <th>W≤20</th> <th>20&lt;W≤40</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り ょ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.9</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>橋 り ょ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.5</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.9</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、1部材当りの平均質量40kg以下の当て板を、人力又は架設工具により設置する作業に適用する。                      2. 足場上及び箱桁内における当て板の現場内小運搬は含まないため、別途考慮する。また、高力ボルト締付け作業は含まない。                      3. 補強部材と母材の接触面へのエポキシ系接着材や金属バテ等の塗布による表面処理等は、含まない。                      4. 施工条件により、ラフテレーンクレーン等の重機が必要な場合は、別途考慮する。                      5. 補強部材の材料費は、別途計上する。                      6. 諸雑費は、チェーンブロック等の架設工具の損料等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-4 高力ボルト本締め工歩掛</p> <p>高力ボルト本締め工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3. 4 高力ボルト本締めの工歩掛 <span style="float: right;">(100本当り)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">高力ボルト種類</th> </tr> <tr> <th>トルシア形 高力ボルト</th> <th>高力六角ボルト</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り ょ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>橋 り ょ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.3</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.1</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、当て板と母材の高力ボルト締付け作業に適用する。また、トルシア形高力ボルトの場合には、ピンデル破断面の処理を含む。                      2. 諸雑費は、締付け工具、ディスクサンダーの損料、消耗材及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                      3. 高力ボルトの材料費は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	1部材当りの平均質量W (kg)		W≤20	20<W≤40	橋 り ょ う 世 話 役		人	0.9	1.3	橋 り ょ う 特 殊 工		〃	2.5	3.4	普 通 作 業 員		〃	0.9	1.2	諸 雑 費 率		%	0.1	0.1	名 称	規 格	単 位	高力ボルト種類		トルシア形 高力ボルト	高力六角ボルト	橋 り ょ う 世 話 役		人	1.2	1.1	橋 り ょ う 特 殊 工		〃	3.3	2.9	普 通 作 業 員		〃	1.1	0.9	諸 雑 費 率		%	3	2	
名 称	規 格	単 位				1部材当りの平均質量W (kg)																																																			
			W≤20	20<W≤40																																																					
橋 り ょ う 世 話 役		人	0.9	1.3																																																					
橋 り ょ う 特 殊 工		〃	2.5	3.4																																																					
普 通 作 業 員		〃	0.9	1.2																																																					
諸 雑 費 率		%	0.1	0.1																																																					
名 称	規 格	単 位	高力ボルト種類																																																						
			トルシア形 高力ボルト	高力六角ボルト																																																					
橋 り ょ う 世 話 役		人	1.2	1.1																																																					
橋 り ょ う 特 殊 工		〃	3.3	2.9																																																					
普 通 作 業 員		〃	1.1	0.9																																																					
諸 雑 費 率		%	3	2																																																					

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																								
橋梁補修工 (高力ボルト 当て板鋼桁補 強工)		<p>3-5-1 補修塗装工(素地調整)歩掛                      補修塗装工(素地調整)歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3. 5. 1 補修塗装工(素地調整)歩掛 (10m2当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 30%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう塗装工</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">6.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、施工面積が20m2以下の母材、当て板及び高力ボルト表面の素地調整作業に適用する。                      2. 施工面積が20m2を超える場合には、別途考慮する。                      3. 諸雑費は、ディスクサンダーの損料、消耗材及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-5-2 補修塗装工(下・中・上塗り)歩掛                      補修塗装工(下・中・上塗り)歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3. 5. 2 補修塗装工(下・中・上塗り)歩掛 (10m2・1層当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">名 称</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 30%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう塗装工</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.89</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td style="text-align: center;">19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、1層当りの施工面積が20m2以下の母材、当て板及び高力ボルト表面の塗装作業に適用する。また、塗装仕様により、各層で複数回塗布する場合には、回数分を計上する。                      2. 1層当りの施工面積が20m2を超える場合には、別途考慮する。                      3. 諸雑費は、刷毛、下げ缶等の小道具、ハンドミキサーの損料及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                      4. 塗料及び塗料用シンナーの材料費は別途計上する。                      5. 箱桁内で換気設備等が必要な場合には、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	橋りょう塗装工		人	6.8	諸 雑 費 率		%	5	名 称	規 格	単 位	数 量	橋りょう塗装工		人	0.89	諸 雑 費 率		%	19	
名 称	規 格	単 位	数 量																								
橋りょう塗装工		人	6.8																								
諸 雑 費 率		%	5																								
名 称	規 格	単 位	数 量																								
橋りょう塗装工		人	0.89																								
諸 雑 費 率		%	19																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																						
橋梁補修工 (高力ボルト 当て板鋼桁補 強工)		<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 芯出し調整工 10m2当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.8</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鋼桁孔明工 100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 補強部材取付工 10部材当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>補強部材材料費</td> <td></td> <td>部材</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 高力ボルト本締め工 100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高力ボルト材料費</td> <td></td> <td>組</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 補修塗装工(素地調整) 10m2当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう塗装工</td> <td></td> <td>人</td> <td>6.8</td> <td>表3.5.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1.2	表3.1	橋りょう特殊工		〃	5.4	〃	普通作業員		〃	4.8	〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.2	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	補強部材材料費		部材	10		諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	高力ボルト材料費		組	100		諸 雑 費		式	1	表3.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう塗装工		人	6.8	表3.5.1	諸 雑 費		式	1	〃	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																					
橋りょう世話役		人	1.2	表3.1																																																																																																																																																					
橋りょう特殊工		〃	5.4	〃																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	4.8	〃																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																					
橋りょう世話役		人		表3.2																																																																																																																																																					
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																					
橋りょう世話役		人		表3.3																																																																																																																																																					
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																					
補強部材材料費		部材	10																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																					
橋りょう世話役		人		表3.4																																																																																																																																																					
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																					
高力ボルト材料費		組	100																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	表3.4																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																					
橋りょう塗装工		人	6.8	表3.5.1																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																		
橋梁補修工 (高力ボルト 当て板鋼桁補 強工)		<p>(6) 補修塗装工 (下・中・上塗り) 10m<sup>2</sup>・1層当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう塗装工</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.89</td> <td>表3.5.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 各層で塗布を複数回行う場合は、回数分を計上する。</p> <p>(7) 補修塗装工 (下・中・上塗り) 塗装材料費 1缶当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塗 料</td> <td></td> <td>缶</td> <td></td> <td>必要量計上 (注) 2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 各層で塗布を複数回行う場合は、回数分を計上する。                      2. 塗料の全体必要量が1缶未満の場合は、1缶を計上する。                      3. 1缶当りの塗料の数量は規格やメーカーにより異なるため、現場毎に確認すること。</p> <p>(8) 補修塗装工 (下・中・上塗り) 塗料用シンナー材料費 1缶当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塗 料 用 シ ン ナ ー</td> <td></td> <td>缶</td> <td></td> <td>必要量計上 (注) 2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 各層で塗布を複数回行う場合は、回数分を計上する。                      2. 塗料用シンナーの全体必要量が1缶未満の場合は、1缶を計上する。                      3. 1缶当りの塗料用シンナーの数量は規格やメーカーにより異なるため、現場毎に確認すること。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう塗装工		人	0.89	表3.5.2	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	塗 料		缶		必要量計上 (注) 2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	塗 料 用 シ ン ナ ー		缶		必要量計上 (注) 2	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
橋りょう塗装工		人	0.89	表3.5.2																																																	
諸 雑 費		式	1	〃																																																	
計																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
塗 料		缶		必要量計上 (注) 2																																																	
計																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
塗 料 用 シ ン ナ ー		缶		必要量計上 (注) 2																																																	
計																																																					

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																				
トンネル補修工（ひび割れ補修工）	<p>⑳ トンネル補修工</p> <p>⑳-1 ひび割れ補修工</p> <p>1. 低圧注入工法</p> <p>1-1 適用範囲</p> <p>本資料は、トンネルのひび割れ補修における1トンネル当りの低圧注入作業（圧縮空気、ゴムやパネの復元力等を利用して加圧できる専用器具を用いて注入を行うもの）に適用する。</p> <p>また、覆道や道路ボックスカルバート等についても適用することができる。</p> <p>なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ グリースポンプ等の手動ポンプを用いて手動で注入を行う場合</li> <li>・ 足踏みポンプや電動ポンプ等の機械を用いて注入を行う場合</li> <li>・ 「第2編3章共通工⑩構造物補修工⑩-1ひび割れ補修工2. 低圧注入工法」に適合する場合</li> </ul> <p>(注) 1トンネルとは、1道路トンネルの全体を指し、断面の形状や延長による区分は設けない。また、トンネルと覆道等が連続している場合は、1トンネルと考える。</p> <p>1-2 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <pre>         graph TD             A[機材搬入] --&gt; B[ひび割れ部の清掃]             B --&gt; C[注入孔の設置]             C --&gt; D[シール材塗布及び注入器具取付]             D --&gt; E[注入材の注入（追加注入含む）]             E --&gt; F[シール材及び注入器具撤去]             F --&gt; G[仕上げ]             G --&gt; H[機材搬出]             </pre> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                  2. 注入器具の種類によって作業の順序が前後する場合も、適用することができる。                  3. 本歩掛には、トンネル内の高所作業車による移動を含んでいる。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>1-3 機種を選定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="353 1353 1028 1428"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高所作業車</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 作業床高9.9m・積載荷重1,000kg</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 高所作業車は、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	高所作業車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 作業床高9.9m・積載荷重1,000kg	台	1		<p>㉑ トンネル補修工</p> <p>㉑-1 ひび割れ補修工</p> <p>1. 低圧注入工法</p> <p>1-1 適用範囲</p> <p>本資料は、<b>高所作業車を用いた</b>トンネルのひび割れ補修における1トンネル当りの低圧注入作業（圧縮空気、ゴムやパネの復元力などを利用して加圧できる専用器具を用いて注入を行うもの）に適用する。</p> <p>また、<b>シェッド</b>や<b>大型カルバート</b>等についても適用することができる。</p> <p>なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ グリースポンプ等の手動ポンプを用いて手動で注入を行う場合</li> <li>・ 足踏みポンプや電動ポンプ等の機械を用いて注入を行う場合</li> <li>・ 「第2編3章共通工⑩構造物補修工⑩-1ひび割れ補修工2. 低圧注入工法」に適合する場合。</li> </ul> <p>(注) 1トンネルとは、1道路トンネルの全体を指し、断面の形状や延長による区分は設けない。また、トンネルと<b>シェッド</b>等が連続している場合は、1トンネルと考える。</p> <p>1-2 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <pre>         graph TD             A[機材搬入] --&gt; B[ひび割れ部の清掃]             B --&gt; C[注入孔の設置]             C --&gt; D[シール材塗布及び注入器具取付]             D --&gt; E[注入材の注入（追加注入含む）]             E --&gt; F[シール材及び注入器具撤去]             F --&gt; G[仕上げ]             G --&gt; H[機材搬出]             </pre> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                  2. 注入器具の種類によって作業の順序が前後する場合も、適用することができる。                  3. 本歩掛には、トンネル内の高所作業車による移動を含んでいる。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>1-3 機種を選定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="1193 1377 1886 1452"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高所作業車</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] <b>最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</b></td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 高所作業車は、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	高所作業車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] <b>最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</b>	台	1		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																			
高所作業車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 作業床高9.9m・積載荷重1,000kg	台	1																				
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																			
高所作業車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] <b>最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</b>	台	1																				

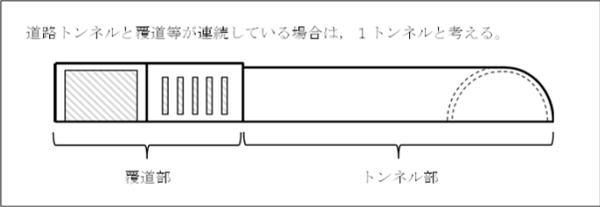
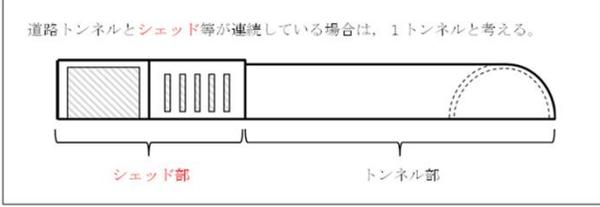
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																								
<b>トンネル補修工（ひび割れ補修工）</b>	<p>1-4 編成人員 ひび割れ補修工（低圧注入工法）の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 日当り編成人員</b> (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-5 日当り施工量 ひび割れ補修工（低圧注入工法）の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 日当り施工量</b> (m/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>日当り施工量</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひび割れ補修工（低圧注入工法）</td> <td>m</td> <td>8.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-6 諸雑費 諸雑費は、各作業に必要な器具（ディスクサンダー等）の費用、ディスクサンダーの替え刃の費用、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 諸雑費率</b> (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>3</th> </tr> </thead> </table> <p>1-7 材料使用数量 シーリング材の材料使用数量は、次式による。 使用数量 (kg) = 設計数量 (kg) × (1 + K) ……………式 1.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表7.1 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ロ ス 率</th> <th>+0.37</th> </tr> </thead> </table>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	1	特 殊 作 業 員	〃	1	普 通 作 業 員	〃	1	日当り施工量	単 位	数 量	ひび割れ補修工（低圧注入工法）	m	8.5	諸 雑 費 率	3	ロ ス 率	+0.37	<p>1-4 施工歩掛 ひび割れ補修工（低圧注入工法）の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 ひび割れ補修工（低圧注入工法）歩掛</b> [1トンネル当り補修延べ延長 25m以下の場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (n1) (1トンネル当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>日</td> <td>3.5</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 ひび割れ補修工（低圧注入工法）歩掛</b> [1トンネル当り補修延べ延長 25mを超える場合]</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (n2) (10m当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>日</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-5 諸雑費 諸雑費は、各作業に必要な器具（ディスクサンダー等）の費用、ディスクサンダーの替え刃の費用、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 諸雑費率</b> (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>1</th> </tr> </thead> </table> <p>1-6 材料使用数量 シーリング材の材料使用数量は、次式による。 使用数量 (kg) = 設計数量 (kg) × (1 + K) ……………(式 1.1) K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ロ ス 率</th> <th>+0.37</th> </tr> </thead> </table>	名 称	単 位	数 量 (n1) (1トンネル当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	2.5	特 殊 作 業 員	〃	2.8	普 通 作 業 員	〃	3.5	高 所 作 業 車 運 転	日	3.5	名 称	単 位	数 量 (n2) (10m当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	1	特 殊 作 業 員	〃	1.1	普 通 作 業 員	〃	1.4	高 所 作 業 車 運 転	日	1.4	諸 雑 費 率	1	ロ ス 率	+0.37	
名 称	単 位	数 量																																																									
土 木 一 般 世 話 役	人	1																																																									
特 殊 作 業 員	〃	1																																																									
普 通 作 業 員	〃	1																																																									
日当り施工量	単 位	数 量																																																									
ひび割れ補修工（低圧注入工法）	m	8.5																																																									
諸 雑 費 率	3																																																										
ロ ス 率	+0.37																																																										
名 称	単 位	数 量 (n1) (1トンネル当り)																																																									
土 木 一 般 世 話 役	人	2.5																																																									
特 殊 作 業 員	〃	2.8																																																									
普 通 作 業 員	〃	3.5																																																									
高 所 作 業 車 運 転	日	3.5																																																									
名 称	単 位	数 量 (n2) (10m当り)																																																									
土 木 一 般 世 話 役	人	1																																																									
特 殊 作 業 員	〃	1.1																																																									
普 通 作 業 員	〃	1.4																																																									
高 所 作 業 車 運 転	日	1.4																																																									
諸 雑 費 率	1																																																										
ロ ス 率	+0.37																																																										

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																						
トンネル補修工（ひび割れ補修工）	<p>1-8 単価表</p> <p>(1) ひび割れ補修工（低圧注入工法）1トンネル当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×L/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×L/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×L/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 作業床高9.9m・積載荷重1,000kg</td> <td>日</td> <td>L/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量計上 (注)21</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式1.1</td> </tr> <tr> <td>低圧注入器具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要数量計上 (注)21</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要数量とは、材料ロス分を含む。 2. L : 1トンネル当り補修延べ延長(m) 3. D : 日当り施工量</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 作業床高9.9m・積載荷重1,000kg</td> <td>機-29</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 25 機械賃料数量→ 1.32</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×L/D	表4.1, 表5.1	特殊作業員		〃	1×L/D	〃	普通作業員		〃	1×L/D	〃	高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 作業床高9.9m・積載荷重1,000kg	日	L/D	表3.1, 表5.1 機械賃料	注 入 材		kg		必要数量計上 (注)21	シ ー ル 材		〃		式1.1	低圧注入器具		個		必要数量計上 (注)21	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					機械名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 作業床高9.9m・積載荷重1,000kg	機-29	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 25 機械賃料数量→ 1.32	<p>1-7 単価表</p> <p>(1) ひび割れ補修工（低圧注入工法）1トンネル当り単価表 補修延べ延長 25m 以下の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>n1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>n1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>n1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>日</td> <td>L/10×n1</td> <td>表3.1, 表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量計上 (注)1</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式1.1</td> </tr> <tr> <td>低圧注入器具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要数量計上 (注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要数量とは、材料ロス分を含む。 2. n1 : 1トンネル当り施工歩掛</p> <p>(2) ひび割れ補修工（低圧注入工法）1トンネル当り単価表 補修延べ延長 25m を超える場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>L/10×n2</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>L/10×n2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>L/10×n2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>日</td> <td>L/10×n2</td> <td>表3.1, 表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量計上 (注)1</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式1.1</td> </tr> <tr> <td>低圧注入器具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要数量計上 (注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要数量とは、材料ロス分を含む。 2. L : 1トンネル当り補修延べ延長(m) 3. n2 : 10m当り施工歩掛</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>機-29</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 19 機械賃料数量→ 1.32</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	n1	表4.1	特殊作業員		〃	n1	〃	普通作業員		〃	n1	〃	高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日	L/10×n1	表3.1, 表4.1 機械賃料	注 入 材		kg		必要数量計上 (注)1	シ ー ル 材		〃		式1.1	低圧注入器具		個		必要数量計上 (注)1	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	L/10×n2	表4.2	特殊作業員		〃	L/10×n2	〃	普通作業員		〃	L/10×n2	〃	高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日	L/10×n2	表3.1, 表4.2 機械賃料	注 入 材		kg		必要数量計上 (注)1	シ ー ル 材		〃		式1.1	低圧注入器具		個		必要数量計上 (注)1	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					機械名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	機-29	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 19 機械賃料数量→ 1.32	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																				
	土木一般世話役		人	1×L/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																				
	特殊作業員		〃	1×L/D	〃																																																																																																																																																																				
普通作業員		〃	1×L/D	〃																																																																																																																																																																					
高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 作業床高9.9m・積載荷重1,000kg	日	L/D	表3.1, 表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																					
注 入 材		kg		必要数量計上 (注)21																																																																																																																																																																					
シ ー ル 材		〃		式1.1																																																																																																																																																																					
低圧注入器具		個		必要数量計上 (注)21																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																									
機械名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																						
高 所 作 業 車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 作業床高9.9m・積載荷重1,000kg	機-29	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 25 機械賃料数量→ 1.32																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	n1	表4.1																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	n1	〃																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	n1	〃																																																																																																																																																																					
高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日	L/10×n1	表3.1, 表4.1 機械賃料																																																																																																																																																																					
注 入 材		kg		必要数量計上 (注)1																																																																																																																																																																					
シ ー ル 材		〃		式1.1																																																																																																																																																																					
低圧注入器具		個		必要数量計上 (注)1																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	L/10×n2	表4.2																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	L/10×n2	〃																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	L/10×n2	〃																																																																																																																																																																					
高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日	L/10×n2	表3.1, 表4.2 機械賃料																																																																																																																																																																					
注 入 材		kg		必要数量計上 (注)1																																																																																																																																																																					
シ ー ル 材		〃		式1.1																																																																																																																																																																					
低圧注入器具		個		必要数量計上 (注)1																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																									
機械名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																						
高 所 作 業 車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	機-29	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 19 機械賃料数量→ 1.32																																																																																																																																																																						

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
トンネル補修工（ひび割れ補修工）	<p>【参考】1トンネルについて</p> <p>道路トンネルと覆道等が連続している場合は、1トンネルと考える。</p> 	<p>【参考】1トンネルについて</p> <p>道路トンネルとシェッド等が連続している場合は、1トンネルと考える。</p> 	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
トンネル補修工（断面修復工）		<p>②-2 断面修復工</p> <p>1. 左官工法</p> <p>1-1 適用範囲</p> <p>1-1-1 断面修復工（左官工法）</p> <p>本資料は、高所作業車を用いたトンネルの断面修復における1トンネル当りの左官作業に適用する。また、シェッドや大型カルバート等についても適用することが出来る。なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1トンネルに鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む作業と含まない作業が混在する場合</li> <li>・「第2編3章共通工⑩構造物補修工⑩-2断面修復工（左官工法）」に適合する場合。</li> </ul> <p>（注）1トンネルとは、1道路トンネルの全体を指し、断面の形状や延長による区分は設けない。また、トンネルとシェッド等が連続している場合は、1トンネルと考える。</p> <p>1-1-2 コンクリート殻積込・運搬（断面修復工）</p> <p>断面修復工（左官工法）により発生したコンクリート殻の人力による積込及び運搬に適用する。第II編第3章⑩構造物補修工⑩-2断面修復工（左官工法）により別途計上する。</p> <p>1-2 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD     A[機材搬入] --&gt; B[配筋状況確認 (鉄筋探査等)]     B --&gt; C[コンクリートはつり (カッター工含む)]     C --&gt; D[鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理 (処理を行う場合)]     D --&gt; E[断面修復(左官) (プライマー含む)]     E --&gt; F[仕上げ]     F --&gt; G[機材撤去]     C --&gt; H[コンクリート殻 積込・運搬]                     </pre> </div> <p>（注）1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                  2. 仕上げにはシート被覆程度の養生を含む。                  ただし、現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。                  3. コンクリートはつりには、コンクリート殻の集積場所までの現場内小運搬を含む。                  4. 処分費は別途計上とする。                  5. 本歩掛には、トンネル内の高所作業車による移動を含んでいる。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																							
トンネル補修工（断面修復工）		<p>1-3 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種を選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高所作業車</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 高所作業車は、賃料とする。</p> <p>1-4 施工歩掛</p> <p>1-4-1 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む） コンクリートはつり（カッター工含む）、鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理、左官（プライマー含む）、仕上げの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む）</b> [1トンネル当り修復延べ体積 0.1m<sup>3</sup> 以下]の場合</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (n1) (1 トンネル当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>日</td> <td>3.8</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む）</b> [1トンネル当り修復延べ体積 0.1m<sup>3</sup> を超える]場合</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (n2) (0.1m<sup>3</sup> 当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>日</td> <td>3.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の集積場所までの現場内小運搬（250mまで）を含む。</p> <p>1-4-2 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない） コンクリートはつり（カッター工含む）、左官（プライマー含む）、仕上げの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない）</b> [1トンネル当り修復延べ体積 0.1 m<sup>3</sup> 以下]の場合</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (n3) (1 トンネル当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>5.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>日</td> <td>3.6</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	高所作業車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	台	1		名 称	単 位	数 量 (n1) (1 トンネル当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	3.8	特 殊 作 業 員	〃	6.0	普 通 作 業 員	〃	4.0	高 所 作 業 車 運 転	日	3.8	名 称	単 位	数 量 (n2) (0.1m <sup>3</sup> 当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	3.8	特 殊 作 業 員	〃	6.0	普 通 作 業 員	〃	4.0	高 所 作 業 車 運 転	日	3.8	名 称	単 位	数 量 (n3) (1 トンネル当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	3.6	特 殊 作 業 員	〃	5.6	普 通 作 業 員	〃	3.8	高 所 作 業 車 運 転	日	3.6	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																						
高所作業車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	台	1																																																							
名 称	単 位	数 量 (n1) (1 トンネル当り)																																																								
土 木 一 般 世 話 役	人	3.8																																																								
特 殊 作 業 員	〃	6.0																																																								
普 通 作 業 員	〃	4.0																																																								
高 所 作 業 車 運 転	日	3.8																																																								
名 称	単 位	数 量 (n2) (0.1m <sup>3</sup> 当り)																																																								
土 木 一 般 世 話 役	人	3.8																																																								
特 殊 作 業 員	〃	6.0																																																								
普 通 作 業 員	〃	4.0																																																								
高 所 作 業 車 運 転	日	3.8																																																								
名 称	単 位	数 量 (n3) (1 トンネル当り)																																																								
土 木 一 般 世 話 役	人	3.6																																																								
特 殊 作 業 員	〃	5.6																																																								
普 通 作 業 員	〃	3.8																																																								
高 所 作 業 車 運 転	日	3.6																																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																														
トンネル補修工 (断面修復工)		<p style="text-align: center;"><b>表4.4 断面修復工 (左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない)</b> [1トンネル当り修復延べ体積 0.1 m3 を超える] 場合</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量 (n4) (0.1m3 当り)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>5.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>日</td> <td>3.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。 3. コンクリート殻の集積場所までの現場内小運搬 (250mまで) を含む。</p> <p>1-4-3 コンクリート殻積込 (断面修復工) コンクリート殻積込は、第II編第3章④構造物補修工④-2 1-4-3コンクリート殻積込により別途計上する。</p> <p>1-4-4 コンクリート殻運搬 (断面修復工) コンクリート殻運搬は、第II編第3章④構造物補修工④-2 1-4-4コンクリート殻運搬により別途計上する。</p> <p>1-4-5 材料の使用数量 断面修復材の使用数量は、次式による。 使用数量 (m3) = 設計数量 (m3) × (1+K) ……式4.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.18</td> </tr> </table> <p>1-4-6 諸雑費 諸雑費は、カッター、はつり及び鉄筋ケレン作業に必要な器具 (電動ピック、ディスクサンダ、替え刃、集塵機、飛散防止ネット、ほうき等)、防錆処理・プライマー塗布作業に必要な器具 (刷毛、ハンドミキサー等) 及び材料、左官作業に必要な器具 (金コテ、ハンドミキサー等)、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.6 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>条 件</th> <th>1トンネル当り修復延べ体積</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む</td> <td>0.1 m3 以下の場合</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>0.1 m3 を超える場合</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない</td> <td>0.1 m3 以下の場合</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>0.1 m3 を超える場合</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量 (n4) (0.1m3 当り)	土 木 一 般 世 話 役	人	3.6	特 殊 作 業 員	〃	5.6	普 通 作 業 員	〃	3.8	高 所 作 業 車 運 転	日	3.6	ロ ス 率	+0.18	条 件	1トンネル当り修復延べ体積	諸雑費率	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む	0.1 m3 以下の場合	6	0.1 m3 を超える場合	6	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない	0.1 m3 以下の場合	5	0.1 m3 を超える場合	5	
名 称	単 位	数 量 (n4) (0.1m3 当り)																															
土 木 一 般 世 話 役	人	3.6																															
特 殊 作 業 員	〃	5.6																															
普 通 作 業 員	〃	3.8																															
高 所 作 業 車 運 転	日	3.6																															
ロ ス 率	+0.18																																
条 件	1トンネル当り修復延べ体積	諸雑費率																															
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む	0.1 m3 以下の場合	6																															
	0.1 m3 を超える場合	6																															
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない	0.1 m3 以下の場合	5																															
	0.1 m3 を超える場合	5																															

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																								
トンネル補修工（断面修復工）		<p>1-5 単価表</p> <p>(1) 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む）1トンネル当り単価表 修復延べ体積0.1m<sup>3</sup>以下の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>n1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>n1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>n1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>日</td> <td>n1</td> <td>表3.1, 表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>断面修復材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) n1：1トンネル当り施工歩掛</p> <p>(2) 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む）1トンネル当り単価表 修復延べ体積0.1m<sup>3</sup>を超える場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>V/0.1×n2</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>V/0.1×n2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>V/0.1×n2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>日</td> <td>V/0.1×n2</td> <td>表3.1, 表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>断面修復材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. V：1トンネル当り修復延べ体積（m<sup>3</sup>） 2. n2：0.1m<sup>3</sup>当りの施工歩掛</p> <p>(3) 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない）1トンネル当り単価表 修復延べ体積0.1m<sup>3</sup>以下の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>n3</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>n3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>n3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>日</td> <td>n3</td> <td>表3.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>断面修復材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) n3：1トンネル当り施工歩掛</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	n1	表4.1	特殊作業員		〃	n1	〃	普通作業員		〃	n1	〃	高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日	n1	表3.1, 表4.1 機械賃料	断面修復材		m <sup>3</sup>		式4.1	諸雑費		式	1	表4.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	V/0.1×n2	表4.2	特殊作業員		〃	V/0.1×n2	〃	普通作業員		〃	V/0.1×n2	〃	高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日	V/0.1×n2	表3.1, 表4.2 機械賃料	断面修復材		m <sup>3</sup>		式4.1	諸雑費		式	1	表4.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	n3	表4.3	特殊作業員		〃	n3	〃	普通作業員		〃	n3	〃	高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日	n3	表3.1, 表4.3 機械賃料	断面修復材		m <sup>3</sup>		式4.1	諸雑費		式	1	表4.6	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土木一般世話役		人	n1	表4.1																																																																																																																							
特殊作業員		〃	n1	〃																																																																																																																							
普通作業員		〃	n1	〃																																																																																																																							
高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日	n1	表3.1, 表4.1 機械賃料																																																																																																																							
断面修復材		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																							
諸雑費		式	1	表4.6																																																																																																																							
計																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土木一般世話役		人	V/0.1×n2	表4.2																																																																																																																							
特殊作業員		〃	V/0.1×n2	〃																																																																																																																							
普通作業員		〃	V/0.1×n2	〃																																																																																																																							
高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日	V/0.1×n2	表3.1, 表4.2 機械賃料																																																																																																																							
断面修復材		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																							
諸雑費		式	1	表4.6																																																																																																																							
計																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土木一般世話役		人	n3	表4.3																																																																																																																							
特殊作業員		〃	n3	〃																																																																																																																							
普通作業員		〃	n3	〃																																																																																																																							
高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日	n3	表3.1, 表4.3 機械賃料																																																																																																																							
断面修復材		m <sup>3</sup>		式4.1																																																																																																																							
諸雑費		式	1	表4.6																																																																																																																							
計																																																																																																																											

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																
トンネル補修工（断面修復工）		<p>(4) 断面修復工（左官工法）（鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含まない）1トンネル当り単価表 修復延べ体積0.1m<sup>3</sup>を超える場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>V/0.1 \times n4</math></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>V/0.1 \times n4</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>V/0.1 \times n4</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>日</td> <td><math>V/0.1 \times n4</math></td> <td>表3.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>断面修復材</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. V : 1トンネル当り修復延べ体積 (m<sup>3</sup>) 2. n4 : 0.1m<sup>3</sup> 当りの施工歩掛</p> <p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高所作業車</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>機-29</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 18 機械賃料数量→ 1.41</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考】1トンネルについて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center; color: red;">道路トンネルとシェッド等が連続している場合は、1トンネルと考える。</p>  </div>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$V/0.1 \times n4$	表4.4	特殊作業員		〃	$V/0.1 \times n4$	〃	普通作業員		〃	$V/0.1 \times n4$	〃	高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日	$V/0.1 \times n4$	表3.1, 表4.3 機械賃料	断面修復材		m <sup>3</sup>		式4.1	諸 雑 費		式	1	表4.6	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高所作業車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	機-29	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 18 機械賃料数量→ 1.41	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																															
土木一般世話役		人	$V/0.1 \times n4$	表4.4																																															
特殊作業員		〃	$V/0.1 \times n4$	〃																																															
普通作業員		〃	$V/0.1 \times n4$	〃																																															
高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日	$V/0.1 \times n4$	表3.1, 表4.3 機械賃料																																															
断面修復材		m <sup>3</sup>		式4.1																																															
諸 雑 費		式	1	表4.6																																															
計																																																			
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																
高所作業車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	機-29	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 18 機械賃料数量→ 1.41																																																

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
トンネル補修工（剥落防止対策工）		<p style="color: red;">②-3 剥落防止対策工</p> <p>1. 可視繊維シート接着工</p> <p>1-1 適用範囲</p> <p>本資料は、高所作業車を用いた、トンネルの剥落防止対策を目的とする1トンネル当りの可視繊維シート（接着後に目視点検が可能な透明性の高い繊維シート）の接着作業に適用する。 また、シェッド及び大型カルバート等についても適用することが出来る。 なお、以下の条件は適用範囲外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可視繊維シート以外のシート接着工の場合</li> <li>・1トンネル当たりの対象面積が100m<sup>2</sup>以上の場合</li> </ul> <p>(注) 1. トンネルとは、1道路トンネルの全体を指し、断面の形状や延長による区分は設けない。また、トンネルとシェッド等が連続している場合は、1トンネルと考える。</p> <p>1-2 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD     A[機材搬入] --&gt; B[下地処理]     B --&gt; C["プライマー塗布 (必要に応じて計上)"]     C --&gt; D["不陸修正 (必要に応じて計上)"]     D --&gt; E["シート接着 (含浸接着剤 下塗り・上塗り含む)"]     E --&gt; F["仕上げ塗装 (必要に応じて計上)"]     F --&gt; G[機材撤去]             </pre> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 含浸接着剤（下塗り）がプライマーを兼ねる場合は、「プライマー塗布」を省略すること。 3. 含浸接着剤（上塗り）が仕上げ塗装を兼ねる場合は、「仕上げ塗装」を省略すること。 4. 本歩掛には、トンネル内の高所作業車による移動を含んでいる。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																
トンネル補修工（剥落防止対策工）		<p>1-3 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">機 械 名</th> <th style="width: 50%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 10%;">数 量</th> <th style="width: 10%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高所作業車</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 高所作業車は、賃料とする。</p> <p>1-4 施工歩掛</p> <p>1-4-1 下地処理 下地処理の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 下地処理</b> (10m<sup>2</sup> 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 20%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役 人</td> <td>人</td> <td>0.23</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.37</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転 日</td> <td>日</td> <td>0.23</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 諸雑費は、ディスクサンダ、替え刃、及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p>1-4-2 プライマー塗布 プライマー塗布の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 プライマー塗布</b> (10m<sup>2</sup> 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 20%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役 人</td> <td>人</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.23</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転 日</td> <td>日</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>0.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 諸雑費は、ローラー刷毛等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p>1-4-3 不陸修正 不陸修正の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 不陸修正</b> (10m<sup>2</sup> 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 20%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役 人</td> <td>人</td> <td>0.26</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.41</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.33</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転 日</td> <td>日</td> <td>0.26</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 諸雑費は、金コテ、ハンドミキサ、及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	高所作業車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	台	1		名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役 人	人	0.23	特 殊 作 業 員	〃	0.37	普 通 作 業 員	〃	0.30	高 所 作 業 車 運 転 日	日	0.23	諸 雑 費 率	%	30	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役 人	人	0.18	特 殊 作 業 員	〃	0.29	普 通 作 業 員	〃	0.23	高 所 作 業 車 運 転 日	日	0.18	諸 雑 費 率	%	0.9	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役 人	人	0.26	特 殊 作 業 員	〃	0.41	普 通 作 業 員	〃	0.33	高 所 作 業 車 運 転 日	日	0.26	諸 雑 費 率	%	7	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																															
高所作業車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	台	1																																																																
名 称	単 位	数 量																																																																	
土 木 一 般 世 話 役 人	人	0.23																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	0.37																																																																	
普 通 作 業 員	〃	0.30																																																																	
高 所 作 業 車 運 転 日	日	0.23																																																																	
諸 雑 費 率	%	30																																																																	
名 称	単 位	数 量																																																																	
土 木 一 般 世 話 役 人	人	0.18																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	0.29																																																																	
普 通 作 業 員	〃	0.23																																																																	
高 所 作 業 車 運 転 日	日	0.18																																																																	
諸 雑 費 率	%	0.9																																																																	
名 称	単 位	数 量																																																																	
土 木 一 般 世 話 役 人	人	0.26																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	0.41																																																																	
普 通 作 業 員	〃	0.33																																																																	
高 所 作 業 車 運 転 日	日	0.26																																																																	
諸 雑 費 率	%	7																																																																	

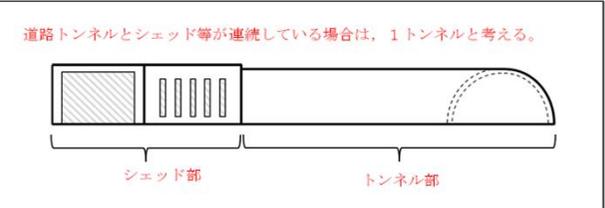
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																												
トンネル補修工（剥落防止対策工）		<p>1-4-4 シート接着（含浸接着剤下塗り・上塗り含む） シート接着（含浸接着剤下塗り・上塗り含む）の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 シート接着（含浸接着剤下塗り・上塗り含む）（10m2 当り）</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役 人</td> <td>人</td> <td>0.57</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.90</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.73</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転 日</td> <td>日</td> <td>0.57</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>0.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 諸雑費は、ローラー刷毛、ゴムペラ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p>1-4-5 仕上げ塗装 仕上げ塗装の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 仕上げ塗装（10m2 当り）</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役 人</td> <td>人</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.23</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転 日</td> <td>日</td> <td>0.18</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>0.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。 2. 諸雑費は、ローラー刷毛等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p>1-4-6 材料の使用数量 (1) 可視繊維シート 可視繊維シートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m2) = 設計面積 (m2) × (1 + K1) ……式4.1 K1: ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.6 ロス率(K1)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロ</td> <td>ス</td> <td>率</td> <td style="text-align: right;">+0.13</td> </tr> </table> <p>(2) プライマー・含浸接着剤（下塗り・上塗り）・仕上げ塗材 プライマー・含浸接着剤（下塗り・上塗り）・仕上げ塗材の使用数量は、次式による。 使用数量 (kg または L) = 設計数量 (kg または L) × (1 + K2) ……式4.2 K2: ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.7 ロス率(K2)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ロ</td> <td>ス</td> <td>率</td> <td style="text-align: right;">+0.17</td> </tr> </table>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役 人	人	0.57	特 殊 作 業 員	〃	0.90	普 通 作 業 員	〃	0.73	高 所 作 業 車 運 転 日	日	0.57	諸 雑 費 率	%	0.4	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役 人	人	0.18	特 殊 作 業 員	〃	0.29	普 通 作 業 員	〃	0.23	高 所 作 業 車 運 転 日	日	0.18	諸 雑 費 率	%	0.9	ロ	ス	率	+0.13	ロ	ス	率	+0.17	
名 称	単 位	数 量																																													
土 木 一 般 世 話 役 人	人	0.57																																													
特 殊 作 業 員	〃	0.90																																													
普 通 作 業 員	〃	0.73																																													
高 所 作 業 車 運 転 日	日	0.57																																													
諸 雑 費 率	%	0.4																																													
名 称	単 位	数 量																																													
土 木 一 般 世 話 役 人	人	0.18																																													
特 殊 作 業 員	〃	0.29																																													
普 通 作 業 員	〃	0.23																																													
高 所 作 業 車 運 転 日	日	0.18																																													
諸 雑 費 率	%	0.9																																													
ロ	ス	率	+0.13																																												
ロ	ス	率	+0.17																																												

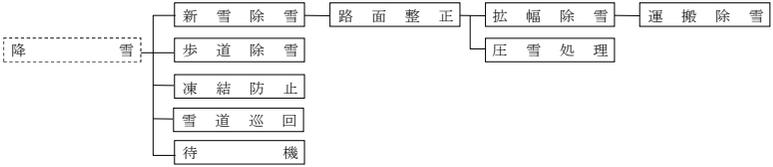
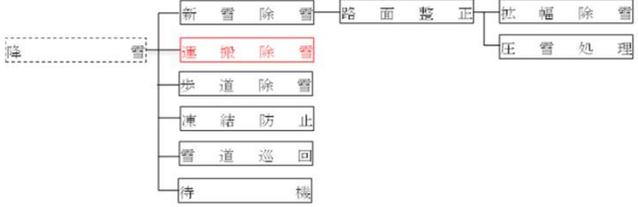
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																			
トンネル補修工（剥落防止対策工）		<p>1-5 単価表</p> <p>(1) 下地処理 10m<sup>2</sup> 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) プライマー塗布 10m<sup>2</sup> 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ マ ー</td> <td></td> <td>kgまたはL</td> <td></td> <td>式4.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 不陸修正 10m<sup>2</sup> 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>不 陸 修 正 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量計上(注)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 必要数量とは、材料ロス分を含む。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日		表3.1, 表4.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日		表3.1, 表4.2 機械賃料	プ ラ イ マ ー		kgまたはL		式4.2	諸 雑 費		式	1	表4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.3	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日		表3.1, 表4.3 機械賃料	不 陸 修 正 材		kg		必要数量計上(注)	諸 雑 費		式	1	表4.3	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																		
土木一般世話役		人		表4.1																																																																																																																		
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																		
普通作業員		〃		〃																																																																																																																		
高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日		表3.1, 表4.1 機械賃料																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																		
計																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																		
土木一般世話役		人		表4.2																																																																																																																		
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																		
普通作業員		〃		〃																																																																																																																		
高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日		表3.1, 表4.2 機械賃料																																																																																																																		
プ ラ イ マ ー		kgまたはL		式4.2																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表4.2																																																																																																																		
計																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																		
土木一般世話役		人		表4.3																																																																																																																		
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																		
普通作業員		〃		〃																																																																																																																		
高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日		表3.1, 表4.3 機械賃料																																																																																																																		
不 陸 修 正 材		kg		必要数量計上(注)																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																																																																		
計																																																																																																																						

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																													
トンネル補修工（剥落防止対策工）		<p>(4) シート接着（含浸接着剤下塗り・上塗り含む）10m2 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>可視繊維シート</td> <td></td> <td>m2</td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>含浸接着剤</td> <td></td> <td>kgまたはL</td> <td></td> <td>式4.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 仕上げ塗装 10m2 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表4.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>仕上げ塗装材</td> <td></td> <td>kgまたはL</td> <td></td> <td>式4.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>機-29</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 22 機械賃料数量→ 1.48</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考】 1 トンネルについて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center; color: red;">道路トンネルとシェッド等が連続している場合は、1トンネルと考える。</p>  </div>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.4	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日		表3.1, 表4.4 機械賃料	可視繊維シート		m2		式4.1	含浸接着剤		kgまたはL		式4.2	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.5	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日		表3.1, 表4.5 機械賃料	仕上げ塗装材		kgまたはL		式4.2	諸 雑 費		式	1	表4.5	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	機-29	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 22 機械賃料数量→ 1.48	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																												
土木一般世話役		人		表4.4																																																																																												
特殊作業員		〃		〃																																																																																												
普通作業員		〃		〃																																																																																												
高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日		表3.1, 表4.4 機械賃料																																																																																												
可視繊維シート		m2		式4.1																																																																																												
含浸接着剤		kgまたはL		式4.2																																																																																												
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																												
計																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																												
土木一般世話役		人		表4.5																																																																																												
特殊作業員		〃		〃																																																																																												
普通作業員		〃		〃																																																																																												
高所作業車運転	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日		表3.1, 表4.5 機械賃料																																																																																												
仕上げ塗装材		kgまたはL		式4.2																																																																																												
諸 雑 費		式	1	表4.5																																																																																												
計																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																													
高 所 作 業 車	[トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型] 最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	機-29	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 22 機械賃料数量→ 1.48																																																																																													

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
道路除雪工	<p>⑳ 道路維持修繕</p> <p>⑳-1 道路除雪工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、道路除雪作業のうち、次に示す工種区分に適用する。ただし、人力除雪には適用しない。 なお、資料は、標準の値を示したものであり、これにより難しい場合は別途算定することが出来る。</p> <p>2. 工種区分 2-1 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 上記フローは標準的な施工の流れを表したものであり、沿道条件・積雪条件等により異なる。 2. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>2-2 工種区分 (1) 一般除雪 1) 新雪除雪 新雪を除雪車により路側へ排除する作業をいい、除雪の対象となる雪は、車両等により圧縮されたり乱されたりする度も少なく、また結晶同士の結びつきも小さく、比較的高速作業をなし得る状態にある場合をいう。 2) 拡幅除雪 幅員の確保並びに次の除雪に備えて、路側に堆積された雪及び地吹雪による吹き溜まりを、さらに外側に排除する作業をいう。 3) 路面整正 路面上に残された雪の不陸整正、横断こう配の整形等の作業で、路面上の雪厚も比較的小さく、また、1回の整正厚も薄く、反復整形作業のほとんど伴わない作業をいう。 4) 圧雪処理（氷盤処理） 路面上に成長した圧雪又は氷盤を、除去又は削整する作業をいい、専用機械による除去作業の他、反復作業となることが多い。 (2) 運搬除雪 人家連担部等で、路側への拡幅作業が困難となった場合、又はその恐れがある場合で堆積した雪を、他の地点に運搬排除する作業をいう。 (3) 凍結防止 路面上の雪の凍結防止、車両のすべり防止のため砂、凍結防止剤の散布を行う作業で路面整正、氷盤処理の際の補助散布等の作業形態もある。 (4) 歩道除雪 歩道上の雪を除く作業をいう。</p>	<p>㉑ 道路維持修繕</p> <p>㉑-1 道路除雪工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、道路除雪作業のうち、次に示す工種区分に適用する。ただし、人力除雪には適用しない。 なお、資料は、標準の値を示したものであり、これにより難しい場合は別途算定することが出来る。</p> <p>2. 工種区分 2-1 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 上記フローは標準的な施工の流れを表したものであり、沿道条件・積雪条件等により異なる。 2. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>2-2 工種区分 (1) 一般除雪 1) 新雪除雪 新雪を除雪車により路側へ排除する作業をいい、除雪の対象となる雪は、車両等により圧縮されたり乱されたりする度も少なく、また結晶同士の結びつきも小さく、比較的高速作業をなし得る状態にある場合をいう。 2) 路面整正 路面上に残された雪の不陸整正、横断こう配の整形等の作業で、路面上の雪厚も比較的小さく、また、1回の整正厚も薄く、反復整形作業のほとんど伴わない作業をいう。 3) 拡幅除雪 幅員の確保並びに次の除雪に備えて、路側に堆積された雪及び地吹雪による吹き溜まりを、さらに外側に排除する作業をいう。 4) 圧雪処理（氷盤処理） 路面上に成長した圧雪又は氷盤を、除去又は削整する作業をいい、専用機械による除去作業の他、反復作業となることが多い。 (2) 運搬除雪 人家連担部等で、路側への拡幅作業が困難となった場合、又はその恐れがある場合で堆積した雪を、他の地点に運搬排除する作業をいう。 (3) 歩道除雪 歩道上の雪を除く作業をいう。 (4) 凍結防止 路面上の雪の凍結防止、車両のすべり防止のため砂、凍結防止剤の散布を行う作業で路面整正、氷盤処理の際の補助散布等の作業形態もある。</p>	

土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
道路除雪工		<p>(5) 雪道巡回 道路状況の把握が必要となる場合に行う。</p> <p>(6) 待機 除雪作業が必要となる場合に備え、情報連絡員、巡回車及び除雪機械の運転要員等を待機させることをいう。</p>	

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																			
道路除雪工	<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 機種 の 選 定</p> <p>各工種において使用する機種は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>作 業 条 件</th> <th>機 種</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">新 雪 除 雪</td> <td rowspan="3">標 準</td> <td>除雪グレーダ</td> <td>ブレード幅</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>3.7m, 4.0m, 4.3m級</td> </tr> <tr> <td>除雪トラック(ワンウェイブラウ付)</td> <td>7t級</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">幅員の狭い場合 又は積雪量の 少ない場合</td> <td rowspan="3">幅員の狭い場合 又は積雪量の 少ない場合</td> <td>除雪グレーダ</td> <td>ブレード幅</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>3.7m級</td> </tr> <tr> <td>除雪トラック(ワンウェイブラウ付)</td> <td>7t級</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">拡 幅 除 雪</td> <td rowspan="3">雪堤の低い場合</td> <td>除雪トラック(ワンウェイブラウ付)</td> <td>7t級</td> </tr> <tr> <td>除雪グレーダ</td> <td>ブレード幅</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>3.7m, 4.0m, 4.3m級</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">雪堤の高い場合</td> <td>除雪トラック(サイドウィング付)</td> <td>10t級</td> </tr> <tr> <td>除雪グレーダ</td> <td>ブレード幅</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>3.7m, 4.0m, 4.3m級</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">路 面 整 正</td> <td rowspan="3">標 準</td> <td>除雪グレーダ</td> <td>ブレード幅</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>3.7m, 4.0m, 4.3m級</td> </tr> <tr> <td>除雪トラック(路面整正装置付)</td> <td>7t級</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">柔らかな雪, サクレ状の雪の場合</td> <td rowspan="3">柔らかな雪, サクレ状の雪の場合</td> <td>除雪グレーダの代用又は補助として除雪トラック</td> <td>7t級</td> </tr> <tr> <td>除雪トラック(路面整正装置付)</td> <td>7t級</td> </tr> <tr> <td>除雪トラック(路面整正装置付)</td> <td>7t級</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">圧 雪 処 理 (氷盤処理)</td> <td rowspan="3">標 準</td> <td>除雪グレーダ</td> <td>ブレード幅</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>3.7m, 4.0m, 4.3m級</td> </tr> <tr> <td>除雪ドーザ</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">軽 度 な 場 合</td> <td rowspan="3">軽 度 な 場 合</td> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特に硬い氷盤</td> <td>氷盤破砕装置</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">運 搬 除 雪</td> <td rowspan="6">幅員の広い場合</td> <td>(1)ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)</td> <td>160~440kW</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>(220~600PS)級</td> </tr> <tr> <td>(2)除雪ドーザ</td> <td>山積1.2~2.2m<sup>3</sup></td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3)ダンプトラック オンロードディーゼル</td> <td>10t積級</td> </tr> <tr> <td>※(1)(2)(3)の3種類の組合せ又は、(1)(3)の2種類の組合せとする</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">幅員の狭い場所 交通量が特に 多い場合</td> <td rowspan="3">幅員の狭い場所 交通量が特に 多い場合</td> <td>一車線積込除雪車(ロータリ式)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック オンロードディーゼル</td> <td>8t積級</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">凍 結 防 止</td> <td rowspan="2">砂 砂, 薬剤混合 薬剤, 薬液</td> <td>砂散布機・架装車 (マテリアルスプレッダ)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>凍結防止剤散布車, 散水車</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">歩 道 除 雪</td> <td rowspan="3">歩 道 幅 員 (1.5m程度以上)</td> <td>ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)</td> <td>30~90kW(40~130PS)級</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>歩 道 幅 員 (1.2m程度以上)</td> <td>小型ロータリ除雪機(クローラ・ハンドガイド型)</td> <td>7~22kW(9~30PS)級</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雪 道 巡 回</td> <td rowspan="2">標 準 沿道条件・気象条件 により必要な場合</td> <td>パトロール車 ライトバン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>凍結防止剤散布車</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工 種	作 業 条 件	機 種	規 格	新 雪 除 雪	標 準	除雪グレーダ	ブレード幅	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級	除雪トラック(ワンウェイブラウ付)	7t級	幅員の狭い場合 又は積雪量の 少ない場合	幅員の狭い場合 又は積雪量の 少ない場合	除雪グレーダ	ブレード幅	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m級	除雪トラック(ワンウェイブラウ付)	7t級	拡 幅 除 雪	雪堤の低い場合	除雪トラック(ワンウェイブラウ付)	7t級	除雪グレーダ	ブレード幅	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級	雪堤の高い場合	除雪トラック(サイドウィング付)	10t級	除雪グレーダ	ブレード幅	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級	路 面 整 正	標 準	除雪グレーダ	ブレード幅	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級	除雪トラック(路面整正装置付)	7t級	柔らかな雪, サクレ状の雪の場合	柔らかな雪, サクレ状の雪の場合	除雪グレーダの代用又は補助として除雪トラック	7t級	除雪トラック(路面整正装置付)	7t級	除雪トラック(路面整正装置付)	7t級	圧 雪 処 理 (氷盤処理)	標 準	除雪グレーダ	ブレード幅	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級	除雪ドーザ		軽 度 な 場 合	軽 度 な 場 合	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)		特に硬い氷盤	氷盤破砕装置	運 搬 除 雪	幅員の広い場合	(1)ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)	160~440kW	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	(220~600PS)級	(2)除雪ドーザ	山積1.2~2.2m <sup>3</sup>	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)		(3)ダンプトラック オンロードディーゼル	10t積級	※(1)(2)(3)の3種類の組合せ又は、(1)(3)の2種類の組合せとする		幅員の狭い場所 交通量が特に 多い場合	幅員の狭い場所 交通量が特に 多い場合	一車線積込除雪車(ロータリ式)		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)		ダンプトラック オンロードディーゼル	8t積級	凍 結 防 止	砂 砂, 薬剤混合 薬剤, 薬液	砂散布機・架装車 (マテリアルスプレッダ)		凍結防止剤散布車, 散水車		歩 道 除 雪	歩 道 幅 員 (1.5m程度以上)	ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)	30~90kW(40~130PS)級	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)		歩 道 幅 員 (1.2m程度以上)	小型ロータリ除雪機(クローラ・ハンドガイド型)	7~22kW(9~30PS)級	雪 道 巡 回	標 準 沿道条件・気象条件 により必要な場合	パトロール車 ライトバン		凍結防止剤散布車		<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 機種 の 選 定</p> <p>各工種において使用する機種は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>作 業 条 件</th> <th>機 種</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">新 雪 除 雪</td> <td rowspan="3">標 準</td> <td>除雪グレーダ</td> <td>ブレード幅</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>3.7m, 4.0m, 4.3m級</td> </tr> <tr> <td>除雪トラック</td> <td>通称7t級, 通称10t級</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">幅員の狭い場合 又は積雪量の 少ない場合</td> <td rowspan="3">幅員の狭い場合 又は積雪量の 少ない場合</td> <td>除雪グレーダ</td> <td>ブレード幅</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>3.7m, 4.0m級</td> </tr> <tr> <td>除雪トラック</td> <td>通称7t級, 通称10t級</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">路 面 整 正</td> <td rowspan="3">標 準</td> <td>除雪グレーダ</td> <td>ブレード幅</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>3.7m, 4.0m, 4.3m級</td> </tr> <tr> <td>除雪トラック(路面整正装置付)</td> <td>通称7t級, 通称10t級</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">柔らかな雪, サクレ状の雪の場合</td> <td rowspan="3">柔らかな雪, サクレ状の雪の場合</td> <td>除雪グレーダの代用又は補助として除雪トラック</td> <td>通称7t級, 通称10t級</td> </tr> <tr> <td>除雪トラック(路面整正装置付)</td> <td>通称7t級, 通称10t級</td> </tr> <tr> <td>除雪トラック(路面整正装置付)</td> <td>通称7t級, 通称10t級</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">拡 幅 除 雪</td> <td rowspan="3">雪堤の低い場合</td> <td>除雪トラック</td> <td>通称7t級, 通称10t級</td> </tr> <tr> <td>除雪グレーダ</td> <td>ブレード幅</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>3.7m, 4.0m, 4.3m級</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">雪堤の高い場合</td> <td>除雪トラック(サイドウィング付)</td> <td>通称10t級</td> </tr> <tr> <td>除雪グレーダ</td> <td>ブレード幅</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>3.7m, 4.0m, 4.3m級</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)</td> <td rowspan="3">ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)</td> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>通称160~440kW</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>(220~600PS)級</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">圧 雪 処 理 (氷盤処理)</td> <td rowspan="3">標 準 及 び 特 に 硬 い 氷 盤</td> <td>除雪グレーダ</td> <td>ブレード幅</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>3.7m, 4.0m, 4.3m級</td> </tr> <tr> <td>除雪トラック(路面整正装置付)</td> <td>通称7t級, 通称10t級</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">軽 度 な 場 合</td> <td rowspan="3">軽 度 な 場 合</td> <td>除雪ドーザ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">運 搬 除 雪</td> <td rowspan="6">幅員の広い場合</td> <td>(1)ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)</td> <td>通称160~440kW</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>(220~600PS)級</td> </tr> <tr> <td>(2)除雪ドーザ</td> <td>バケット容量1.2~</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>2.2m<sup>3</sup></td> </tr> <tr> <td>(3)ダンプトラック オンロードディーゼル</td> <td>通称10t積級</td> </tr> <tr> <td>※(1)(2)(3)の3種類の組合せ又は、(1)(3)の2種類の組合せとする</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">幅員の狭い場所 交通量が特に 多い場合</td> <td rowspan="3">幅員の狭い場所 交通量が特に 多い場合</td> <td>一車線積込除雪車(ロータリ式)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック オンロードディーゼル</td> <td>通称8t積級</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">歩 道 除 雪</td> <td rowspan="2">歩 道 幅 員 (1.5m程度以上)</td> <td>ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)</td> <td>通称30~90kW(40~</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)</td> <td>130PS)級</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">歩 道 幅 員 (1.2m程度以上)</td> <td rowspan="2">歩 道 幅 員 (1.2m程度以上)</td> <td>小型ロータリ除雪機(クローラ・ハンドガイド型)</td> <td>通称7~28kW(9~38PS)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>級</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">凍 結 防 止</td> <td rowspan="2">砂 砂, 薬剤混合 薬剤, 薬液</td> <td>凍結防止剤散布車</td> <td></td> </tr> <tr> <td>凍結防止剤散布車, 散水車</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">標 準</td> <td rowspan="2">標 準</td> <td>ライトバン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>凍結防止剤散布車</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工 種	作 業 条 件	機 種	規 格	新 雪 除 雪	標 準	除雪グレーダ	ブレード幅	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級	除雪トラック	通称7t級, 通称10t級	幅員の狭い場合 又は積雪量の 少ない場合	幅員の狭い場合 又は積雪量の 少ない場合	除雪グレーダ	ブレード幅	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m級	除雪トラック	通称7t級, 通称10t級	路 面 整 正	標 準	除雪グレーダ	ブレード幅	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級	除雪トラック(路面整正装置付)	通称7t級, 通称10t級	柔らかな雪, サクレ状の雪の場合	柔らかな雪, サクレ状の雪の場合	除雪グレーダの代用又は補助として除雪トラック	通称7t級, 通称10t級	除雪トラック(路面整正装置付)	通称7t級, 通称10t級	除雪トラック(路面整正装置付)	通称7t級, 通称10t級	拡 幅 除 雪	雪堤の低い場合	除雪トラック	通称7t級, 通称10t級	除雪グレーダ	ブレード幅	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級	雪堤の高い場合	除雪トラック(サイドウィング付)	通称10t級	除雪グレーダ	ブレード幅	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級	ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)	ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	通称160~440kW	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	(220~600PS)級	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)		圧 雪 処 理 (氷盤処理)	標 準 及 び 特 に 硬 い 氷 盤	除雪グレーダ	ブレード幅	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級	除雪トラック(路面整正装置付)	通称7t級, 通称10t級	軽 度 な 場 合	軽 度 な 場 合	除雪ドーザ		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)		運 搬 除 雪	幅員の広い場合	(1)ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)	通称160~440kW	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	(220~600PS)級	(2)除雪ドーザ	バケット容量1.2~	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	2.2m <sup>3</sup>	(3)ダンプトラック オンロードディーゼル	通称10t積級	※(1)(2)(3)の3種類の組合せ又は、(1)(3)の2種類の組合せとする		幅員の狭い場所 交通量が特に 多い場合	幅員の狭い場所 交通量が特に 多い場合	一車線積込除雪車(ロータリ式)		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)		ダンプトラック オンロードディーゼル	通称8t積級	歩 道 除 雪	歩 道 幅 員 (1.5m程度以上)	ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)	通称30~90kW(40~	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	130PS)級	歩 道 幅 員 (1.2m程度以上)	歩 道 幅 員 (1.2m程度以上)	小型ロータリ除雪機(クローラ・ハンドガイド型)	通称7~28kW(9~38PS)		級	凍 結 防 止	砂 砂, 薬剤混合 薬剤, 薬液	凍結防止剤散布車		凍結防止剤散布車, 散水車		標 準	標 準	ライトバン		凍結防止剤散布車		
	工 種	作 業 条 件	機 種	規 格																																																																																																																																																																																																																																		
	新 雪 除 雪	標 準	除雪グレーダ	ブレード幅																																																																																																																																																																																																																																		
			排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級																																																																																																																																																																																																																																		
			除雪トラック(ワンウェイブラウ付)	7t級																																																																																																																																																																																																																																		
	幅員の狭い場合 又は積雪量の 少ない場合	幅員の狭い場合 又は積雪量の 少ない場合	除雪グレーダ	ブレード幅																																																																																																																																																																																																																																		
			排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m級																																																																																																																																																																																																																																		
			除雪トラック(ワンウェイブラウ付)	7t級																																																																																																																																																																																																																																		
	拡 幅 除 雪	雪堤の低い場合	除雪トラック(ワンウェイブラウ付)	7t級																																																																																																																																																																																																																																		
			除雪グレーダ	ブレード幅																																																																																																																																																																																																																																		
			排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級																																																																																																																																																																																																																																		
		雪堤の高い場合	除雪トラック(サイドウィング付)	10t級																																																																																																																																																																																																																																		
			除雪グレーダ	ブレード幅																																																																																																																																																																																																																																		
			排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級																																																																																																																																																																																																																																		
	路 面 整 正	標 準	除雪グレーダ	ブレード幅																																																																																																																																																																																																																																		
排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)			3.7m, 4.0m, 4.3m級																																																																																																																																																																																																																																			
除雪トラック(路面整正装置付)			7t級																																																																																																																																																																																																																																			
柔らかな雪, サクレ状の雪の場合	柔らかな雪, サクレ状の雪の場合	除雪グレーダの代用又は補助として除雪トラック	7t級																																																																																																																																																																																																																																			
		除雪トラック(路面整正装置付)	7t級																																																																																																																																																																																																																																			
		除雪トラック(路面整正装置付)	7t級																																																																																																																																																																																																																																			
圧 雪 処 理 (氷盤処理)	標 準	除雪グレーダ	ブレード幅																																																																																																																																																																																																																																			
		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級																																																																																																																																																																																																																																			
		除雪ドーザ																																																																																																																																																																																																																																				
軽 度 な 場 合	軽 度 な 場 合	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)																																																																																																																																																																																																																																				
		特に硬い氷盤	氷盤破砕装置																																																																																																																																																																																																																																			
		運 搬 除 雪	幅員の広い場合	(1)ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)	160~440kW																																																																																																																																																																																																																																	
排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	(220~600PS)級																																																																																																																																																																																																																																					
(2)除雪ドーザ	山積1.2~2.2m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																					
排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)																																																																																																																																																																																																																																						
(3)ダンプトラック オンロードディーゼル	10t積級																																																																																																																																																																																																																																					
※(1)(2)(3)の3種類の組合せ又は、(1)(3)の2種類の組合せとする																																																																																																																																																																																																																																						
幅員の狭い場所 交通量が特に 多い場合	幅員の狭い場所 交通量が特に 多い場合	一車線積込除雪車(ロータリ式)																																																																																																																																																																																																																																				
		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)																																																																																																																																																																																																																																				
		ダンプトラック オンロードディーゼル	8t積級																																																																																																																																																																																																																																			
凍 結 防 止	砂 砂, 薬剤混合 薬剤, 薬液	砂散布機・架装車 (マテリアルスプレッダ)																																																																																																																																																																																																																																				
		凍結防止剤散布車, 散水車																																																																																																																																																																																																																																				
歩 道 除 雪	歩 道 幅 員 (1.5m程度以上)	ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)	30~90kW(40~130PS)級																																																																																																																																																																																																																																			
		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)																																																																																																																																																																																																																																				
		歩 道 幅 員 (1.2m程度以上)	小型ロータリ除雪機(クローラ・ハンドガイド型)	7~22kW(9~30PS)級																																																																																																																																																																																																																																		
雪 道 巡 回	標 準 沿道条件・気象条件 により必要な場合	パトロール車 ライトバン																																																																																																																																																																																																																																				
		凍結防止剤散布車																																																																																																																																																																																																																																				
工 種	作 業 条 件	機 種	規 格																																																																																																																																																																																																																																			
新 雪 除 雪	標 準	除雪グレーダ	ブレード幅																																																																																																																																																																																																																																			
		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級																																																																																																																																																																																																																																			
		除雪トラック	通称7t級, 通称10t級																																																																																																																																																																																																																																			
幅員の狭い場合 又は積雪量の 少ない場合	幅員の狭い場合 又は積雪量の 少ない場合	除雪グレーダ	ブレード幅																																																																																																																																																																																																																																			
		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m級																																																																																																																																																																																																																																			
		除雪トラック	通称7t級, 通称10t級																																																																																																																																																																																																																																			
路 面 整 正	標 準	除雪グレーダ	ブレード幅																																																																																																																																																																																																																																			
		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級																																																																																																																																																																																																																																			
		除雪トラック(路面整正装置付)	通称7t級, 通称10t級																																																																																																																																																																																																																																			
柔らかな雪, サクレ状の雪の場合	柔らかな雪, サクレ状の雪の場合	除雪グレーダの代用又は補助として除雪トラック	通称7t級, 通称10t級																																																																																																																																																																																																																																			
		除雪トラック(路面整正装置付)	通称7t級, 通称10t級																																																																																																																																																																																																																																			
		除雪トラック(路面整正装置付)	通称7t級, 通称10t級																																																																																																																																																																																																																																			
拡 幅 除 雪	雪堤の低い場合	除雪トラック	通称7t級, 通称10t級																																																																																																																																																																																																																																			
		除雪グレーダ	ブレード幅																																																																																																																																																																																																																																			
		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級																																																																																																																																																																																																																																			
	雪堤の高い場合	除雪トラック(サイドウィング付)	通称10t級																																																																																																																																																																																																																																			
		除雪グレーダ	ブレード幅																																																																																																																																																																																																																																			
		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級																																																																																																																																																																																																																																			
ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)	ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)	排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	通称160~440kW																																																																																																																																																																																																																																			
		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	(220~600PS)級																																																																																																																																																																																																																																			
		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)																																																																																																																																																																																																																																				
圧 雪 処 理 (氷盤処理)	標 準 及 び 特 に 硬 い 氷 盤	除雪グレーダ	ブレード幅																																																																																																																																																																																																																																			
		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	3.7m, 4.0m, 4.3m級																																																																																																																																																																																																																																			
		除雪トラック(路面整正装置付)	通称7t級, 通称10t級																																																																																																																																																																																																																																			
軽 度 な 場 合	軽 度 な 場 合	除雪ドーザ																																																																																																																																																																																																																																				
		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)																																																																																																																																																																																																																																				
		運 搬 除 雪	幅員の広い場合	(1)ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)	通称160~440kW																																																																																																																																																																																																																																	
排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	(220~600PS)級																																																																																																																																																																																																																																					
(2)除雪ドーザ	バケット容量1.2~																																																																																																																																																																																																																																					
排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	2.2m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																					
(3)ダンプトラック オンロードディーゼル	通称10t積級																																																																																																																																																																																																																																					
※(1)(2)(3)の3種類の組合せ又は、(1)(3)の2種類の組合せとする																																																																																																																																																																																																																																						
幅員の狭い場所 交通量が特に 多い場合	幅員の狭い場所 交通量が特に 多い場合	一車線積込除雪車(ロータリ式)																																																																																																																																																																																																																																				
		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)																																																																																																																																																																																																																																				
		ダンプトラック オンロードディーゼル	通称8t積級																																																																																																																																																																																																																																			
歩 道 除 雪	歩 道 幅 員 (1.5m程度以上)	ロータリ除雪車(ホイール・2ステージ型)	通称30~90kW(40~																																																																																																																																																																																																																																			
		排出ガス対策型(第○次基準値, 20○○年規制)	130PS)級																																																																																																																																																																																																																																			
歩 道 幅 員 (1.2m程度以上)	歩 道 幅 員 (1.2m程度以上)	小型ロータリ除雪機(クローラ・ハンドガイド型)	通称7~28kW(9~38PS)																																																																																																																																																																																																																																			
			級																																																																																																																																																																																																																																			
凍 結 防 止	砂 砂, 薬剤混合 薬剤, 薬液	凍結防止剤散布車																																																																																																																																																																																																																																				
		凍結防止剤散布車, 散水車																																																																																																																																																																																																																																				
標 準	標 準	ライトバン																																																																																																																																																																																																																																				
		凍結防止剤散布車																																																																																																																																																																																																																																				

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																					
道路除雪工	<p>3-2 作業形態 各工種における作業形態は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 作業形態</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">工 種</th> <th style="width: 15%;">作 業 条 件</th> <th style="width: 75%;">作 業 形 態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">新 雪 除 雪</td> <td style="text-align: center;">幅員の狭い場合</td> <td>除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多い。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">幅員の広い場合</td> <td>除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業及び1台で所定幅員が確保出来ない場合は除雪トラック、除雪グレーダによる雁行組合せ作業も多い（当該地域の保有台数及び地域条件により規格を使い分ける）。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">拡 幅 除 雪</td> <td style="text-align: center;">雪堤の低い場合</td> <td>除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多いが、新雪除雪作業と兼ねて行う場合は雁行作業もとられる。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">雪堤の高い場合</td> <td>除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィングによる単独の雪堤段切作業がとられる。 また、ロータリ除雪車による放雪作業が多いが除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィング（マックレー法）とロータリ除雪車の組合せ作業もある。なお、山間部等の特殊な場合は除雪ドーザの作業もある。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">路 面 整 正</td> <td></td> <td>除雪グレーダによる単独作業が多い。 新雪除雪、拡幅除雪と兼ねて行う場合は除雪グレーダ、除雪トラックと組合せて雁行作業も行う。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">運 搬 除 雪</td> <td></td> <td>積込障害の多い場合及び歩道の排雪も兼ねて行う場合等は、堆積の切崩集雪用補助機械として、除雪ドーザが多い。 捨場の状況に応じて、除雪ドーザやロータリ除雪車を配置する場合がある。 また、幅員が狭い場合、又は交通量の特に多い場合は、一車線積込除雪車による一車線積込方式がある。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">歩 道 除 雪</td> <td></td> <td>ロータリ除雪車等を歩道上に直接乗り入れて行う方法が、一般的である。</td> </tr> </tbody> </table>	工 種	作 業 条 件	作 業 形 態	新 雪 除 雪	幅員の狭い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多い。	幅員の広い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業及び1台で所定幅員が確保出来ない場合は除雪トラック、除雪グレーダによる雁行組合せ作業も多い（当該地域の保有台数及び地域条件により規格を使い分ける）。	拡 幅 除 雪	雪堤の低い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多いが、新雪除雪作業と兼ねて行う場合は雁行作業もとられる。	雪堤の高い場合	除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィングによる単独の雪堤段切作業がとられる。 また、ロータリ除雪車による放雪作業が多いが除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィング（マックレー法）とロータリ除雪車の組合せ作業もある。なお、山間部等の特殊な場合は除雪ドーザの作業もある。	路 面 整 正		除雪グレーダによる単独作業が多い。 新雪除雪、拡幅除雪と兼ねて行う場合は除雪グレーダ、除雪トラックと組合せて雁行作業も行う。	運 搬 除 雪		積込障害の多い場合及び歩道の排雪も兼ねて行う場合等は、堆積の切崩集雪用補助機械として、除雪ドーザが多い。 捨場の状況に応じて、除雪ドーザやロータリ除雪車を配置する場合がある。 また、幅員が狭い場合、又は交通量の特に多い場合は、一車線積込除雪車による一車線積込方式がある。	歩 道 除 雪		ロータリ除雪車等を歩道上に直接乗り入れて行う方法が、一般的である。	<p>3-2 作業形態 各工種における作業形態は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 作業形態</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">工 種</th> <th style="width: 15%;">作 業 条 件</th> <th style="width: 75%;">作 業 形 態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">新 雪 除 雪</td> <td style="text-align: center;">幅員の狭い場合</td> <td>除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多い。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">幅員の広い場合</td> <td>除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業及び1台で所定幅員が確保出来ない場合は除雪トラック、除雪グレーダによる雁行組合せ作業も多い（当該地域の保有台数及び地域条件により規格を使い分ける）。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">路 面 整 正</td> <td></td> <td>除雪グレーダ、除雪トラック（路面整正装置）による単独作業が多い。 新雪除雪、拡幅除雪と兼ねて行う場合は除雪グレーダ、除雪トラックと組合せて雁行作業も行う。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">拡 幅 除 雪</td> <td style="text-align: center;">雪堤の低い場合</td> <td>除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多いが、新雪除雪作業と兼ねて行う場合は雁行作業もとられる。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">雪堤の高い場合</td> <td>除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィングによる単独の雪堤段切作業がとられる。 また、ロータリ除雪車による放雪作業が多いが除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィング（マックレー法）とロータリ除雪車の組合せ作業もある。なお、山間部等の特殊な場合は除雪ドーザの作業もある。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">圧 雪 処 理</td> <td></td> <td>除雪グレーダ、除雪トラック（路面整正装置）、除雪ドーザによる単独作業が多い。 新雪除雪や拡幅除雪、路面整正に比べより負荷を与えて圧雪路面の除去作業を行う。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">運 搬 除 雪</td> <td></td> <td>積込障害の多い場合及び歩道の排雪も兼ねて行う場合等は、堆積の切崩集雪用補助機械として、除雪ドーザが多い。 捨場の状況に応じて、除雪ドーザやロータリ除雪車を配置する場合がある。 また、幅員が狭い場合、又は交通量の特に多い場合は、一車線積込除雪車による一車線積込方式がある。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">歩 道 除 雪</td> <td></td> <td>ロータリ除雪車等を歩道上に直接乗り入れて行う方法が、一般的である。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">凍 結 防 止</td> <td></td> <td>凍結防止材散布車による薬剤・薬液散布が多い。 路上水分の凍結防止を目的にする「事前散布」と圧雪の除去を容易にするためや、一般除雪後の薄い残雪を融解する「事後散布」に分かれる。 気温が極めて低い地域では、薬剤・薬液の代わりに砂をまく場合がある。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">雪 道 巡 回</td> <td></td> <td>ライトバンや凍結防止剤散布車を用いて車内からの目視にて路面状況、吹雪発生状況、側方余裕、交通流、故障車両・放置車両等の点検及び雪崩発生予想箇所の把握、雪庇状況の把握を行う。</td> </tr> </tbody> </table>	工 種	作 業 条 件	作 業 形 態	新 雪 除 雪	幅員の狭い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多い。	幅員の広い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業及び1台で所定幅員が確保出来ない場合は除雪トラック、除雪グレーダによる雁行組合せ作業も多い（当該地域の保有台数及び地域条件により規格を使い分ける）。	路 面 整 正		除雪グレーダ、除雪トラック（路面整正装置）による単独作業が多い。 新雪除雪、拡幅除雪と兼ねて行う場合は除雪グレーダ、除雪トラックと組合せて雁行作業も行う。	拡 幅 除 雪	雪堤の低い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多いが、新雪除雪作業と兼ねて行う場合は雁行作業もとられる。	雪堤の高い場合	除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィングによる単独の雪堤段切作業がとられる。 また、ロータリ除雪車による放雪作業が多いが除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィング（マックレー法）とロータリ除雪車の組合せ作業もある。なお、山間部等の特殊な場合は除雪ドーザの作業もある。	圧 雪 処 理		除雪グレーダ、除雪トラック（路面整正装置）、除雪ドーザによる単独作業が多い。 新雪除雪や拡幅除雪、路面整正に比べより負荷を与えて圧雪路面の除去作業を行う。	運 搬 除 雪		積込障害の多い場合及び歩道の排雪も兼ねて行う場合等は、堆積の切崩集雪用補助機械として、除雪ドーザが多い。 捨場の状況に応じて、除雪ドーザやロータリ除雪車を配置する場合がある。 また、幅員が狭い場合、又は交通量の特に多い場合は、一車線積込除雪車による一車線積込方式がある。	歩 道 除 雪		ロータリ除雪車等を歩道上に直接乗り入れて行う方法が、一般的である。	凍 結 防 止		凍結防止材散布車による薬剤・薬液散布が多い。 路上水分の凍結防止を目的にする「事前散布」と圧雪の除去を容易にするためや、一般除雪後の薄い残雪を融解する「事後散布」に分かれる。 気温が極めて低い地域では、薬剤・薬液の代わりに砂をまく場合がある。	雪 道 巡 回		ライトバンや凍結防止剤散布車を用いて車内からの目視にて路面状況、吹雪発生状況、側方余裕、交通流、故障車両・放置車両等の点検及び雪崩発生予想箇所の把握、雪庇状況の把握を行う。	
	工 種	作 業 条 件	作 業 形 態																																																					
新 雪 除 雪	幅員の狭い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多い。																																																						
	幅員の広い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業及び1台で所定幅員が確保出来ない場合は除雪トラック、除雪グレーダによる雁行組合せ作業も多い（当該地域の保有台数及び地域条件により規格を使い分ける）。																																																						
拡 幅 除 雪	雪堤の低い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多いが、新雪除雪作業と兼ねて行う場合は雁行作業もとられる。																																																						
	雪堤の高い場合	除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィングによる単独の雪堤段切作業がとられる。 また、ロータリ除雪車による放雪作業が多いが除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィング（マックレー法）とロータリ除雪車の組合せ作業もある。なお、山間部等の特殊な場合は除雪ドーザの作業もある。																																																						
路 面 整 正		除雪グレーダによる単独作業が多い。 新雪除雪、拡幅除雪と兼ねて行う場合は除雪グレーダ、除雪トラックと組合せて雁行作業も行う。																																																						
運 搬 除 雪		積込障害の多い場合及び歩道の排雪も兼ねて行う場合等は、堆積の切崩集雪用補助機械として、除雪ドーザが多い。 捨場の状況に応じて、除雪ドーザやロータリ除雪車を配置する場合がある。 また、幅員が狭い場合、又は交通量の特に多い場合は、一車線積込除雪車による一車線積込方式がある。																																																						
歩 道 除 雪		ロータリ除雪車等を歩道上に直接乗り入れて行う方法が、一般的である。																																																						
工 種	作 業 条 件	作 業 形 態																																																						
新 雪 除 雪	幅員の狭い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多い。																																																						
	幅員の広い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業及び1台で所定幅員が確保出来ない場合は除雪トラック、除雪グレーダによる雁行組合せ作業も多い（当該地域の保有台数及び地域条件により規格を使い分ける）。																																																						
路 面 整 正		除雪グレーダ、除雪トラック（路面整正装置）による単独作業が多い。 新雪除雪、拡幅除雪と兼ねて行う場合は除雪グレーダ、除雪トラックと組合せて雁行作業も行う。																																																						
拡 幅 除 雪	雪堤の低い場合	除雪トラック、除雪グレーダによる単独作業が多いが、新雪除雪作業と兼ねて行う場合は雁行作業もとられる。																																																						
	雪堤の高い場合	除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィングによる単独の雪堤段切作業がとられる。 また、ロータリ除雪車による放雪作業が多いが除雪トラック、除雪グレーダのサイドウィング（マックレー法）とロータリ除雪車の組合せ作業もある。なお、山間部等の特殊な場合は除雪ドーザの作業もある。																																																						
圧 雪 処 理		除雪グレーダ、除雪トラック（路面整正装置）、除雪ドーザによる単独作業が多い。 新雪除雪や拡幅除雪、路面整正に比べより負荷を与えて圧雪路面の除去作業を行う。																																																						
運 搬 除 雪		積込障害の多い場合及び歩道の排雪も兼ねて行う場合等は、堆積の切崩集雪用補助機械として、除雪ドーザが多い。 捨場の状況に応じて、除雪ドーザやロータリ除雪車を配置する場合がある。 また、幅員が狭い場合、又は交通量の特に多い場合は、一車線積込除雪車による一車線積込方式がある。																																																						
歩 道 除 雪		ロータリ除雪車等を歩道上に直接乗り入れて行う方法が、一般的である。																																																						
凍 結 防 止		凍結防止材散布車による薬剤・薬液散布が多い。 路上水分の凍結防止を目的にする「事前散布」と圧雪の除去を容易にするためや、一般除雪後の薄い残雪を融解する「事後散布」に分かれる。 気温が極めて低い地域では、薬剤・薬液の代わりに砂をまく場合がある。																																																						
雪 道 巡 回		ライトバンや凍結防止剤散布車を用いて車内からの目視にて路面状況、吹雪発生状況、側方余裕、交通流、故障車両・放置車両等の点検及び雪崩発生予想箇所の把握、雪庇状況の把握を行う。																																																						

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
道路除雪工	<p>4. 除雪作業量</p> <p>4-1 一般除雪・運搬除雪・歩道除雪・凍結防止</p> <p>一般除雪・運搬除雪・歩道除雪・凍結防止の各作業量の算定は、除雪機械等の実作業時間による。</p> <p>(1) 一般除雪、運搬除雪、歩道除雪において、組合わされる除雪機械に対して、スノー・ステーション等で駐在する連絡員との連絡・調整、除雪機械の操作員への作業指示、気象情報等の情報収集を行う除雪作業世話役として、土木一般世話役を計上するものとする。</p> <p>(2) 運搬除雪において、積込機械1台に対して、機械作業の補助として人力による積込み作業を行う積込補助作業員として、普通作業員3人を計上するものとする。</p> <p>なお、状況に応じて、員数を適宜増減させてもよい。</p> <p>運搬除雪以外の工種についての補助作業員は、表5. 1による。</p> <p>4-2 凍結防止</p> <p>(1) 凍結防止剤の散布量は過去の実績を基に推定するものとし、実散布量にて精算を行うものとする。</p> <p>(2) 凍結防止剤散布車への袋詰薬剤の積込み（開封・積込・清掃）は、散布車の運転時間に含まれるものとする。積込作業は、スノー・ステーション等にて天井クレーン又は、中2階からの積込みを標準とし、これにより難しい場合は別途考慮する。</p>	<p>4. 除雪作業量</p> <p>4-1 一般除雪・運搬除雪・歩道除雪</p> <p>一般除雪・運搬除雪・歩道除雪の各作業量の算定は、除雪機械等の実作業時間による。</p> <p>(1) 一般除雪、運搬除雪、歩道除雪において、組合わされる除雪機械に対して、スノー・ステーション等で駐在する連絡員との連絡・調整、除雪機械の操作員への作業指示、気象情報等の情報収集を行う除雪作業世話役として、土木一般世話役を計上するものとする。</p> <p>(2) 運搬除雪において、積込機械1台に対して、機械作業の補助として人力による積込み作業を行う積込補助作業員として、普通作業員3人を計上するものとする。</p> <p>なお、状況に応じて、員数を適宜増減させてもよい。</p> <p>運搬除雪以外の工種についての補助作業員は、表5. 1による。</p> <p>4-2 凍結防止</p> <p>凍結防止の各作業量の算定は、除雪機械等の実作業時間による。</p> <p>(1) 凍結防止剤の散布量は過去の実績を基に推定するものとし、実散布量にて精算を行うものとする。</p> <p>(2) 凍結防止剤散布車への袋詰薬剤の積込み（開封・積込・清掃）は、「5-3 労務歩掛」に含まれるものとする。積込作業は、スノー・ステーション等にて天井クレーン又は、中2階からの積込みを標準とし、これにより難しい場合は別途考慮する。</p>	

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
道路除雪工	<p>5. 運 転 労 務</p> <p>5-1 適用職種</p> <p>各除雪機械等運転労務の適用職種は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 除雪機械等運転労務適用職種</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="4">運 転 手 助 手</th> <th colspan="3">除雪作業世話役</th> <th colspan="3">機 械 付 労 務</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>運 転 手 (特殊)</th> <th>運 転 手 (一般)</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>除 雪 ト ラ ッ ク (ダンプ架装型・除雪専用型)</td> <td>各 種</td> <td></td> <td>※ ○</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※(注)8</td> </tr> <tr> <td>除 雪 グ レ ー ダ</td> <td>各 種</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">除 雪 ド ー ザ (ホイール型・クローラ型)</td> <td rowspan="2">各 種</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>一般除雪 (注)2</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>運搬除雪 (注)2,3</td> </tr> <tr> <td>ロ ー タ リ 除 雪 車 (ホイール・2ステージ型)</td> <td>160kW以上 (220PS以上) 級</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ロ ー タ リ 除 雪 車 (ホイール・2ステージ型)</td> <td>ホイール：30kW (40PS) 級</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(注)3</td> </tr> <tr> <td>ホイール：60～90kW (80～130PS) 級</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(注)3</td> </tr> <tr> <td>一 車 線 積 込 除 雪 車</td> <td>ロータリ式各種</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダ ンプ ト ラ ッ ク</td> <td>オンロード・ ディーゼル</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>凍 結 防 止 剤 散 布 車</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>砂 散 布 機 ・ 架 装 車 (マテリアルスプレッダ)</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>(注)4</td> </tr> <tr> <td>散 水 車</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小 型 ロ ー タ リ 除 雪 機 (クローラ・ハンドガイド型)</td> <td>7～22kW (9～30PS) 級</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>(注)5</td> </tr> <tr> <td>除 雪 ト ラ ッ ク 用 ア ッ チ ャ ヂ ム ン ト (路面整正装置)</td> <td>各 種</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>(注)8</td> </tr> <tr> <td>除 雪 ト ラ ッ ク 用 ア ッ チ ャ ヂ ム ン ト (凍結防止剤散布装置)</td> <td>各 種</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(注)9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の助手は、安全確認作業等のため、運転手とともに除雪機械に同乗する作業付労務である。                  2. 除雪グレーダ、除雪ドーザの機種が1人乗りの場合は、普通作業員は計上しない。                  3. 歩道除雪等においては、ロータリ除雪車の補助作業員として、必要に応じて計上出来る。補助作業員の適用職種は普通作業員とし、運転1時間当りn人/Tを計上する。                  4. 砂散布機架装車の補助作業員として、運転1時間当り普通作業員2人/Tを計上する。                  5. 小型ロータリ除雪機は、運転員として特殊作業員を、補助作業員として普通作業員を運転1時間当り各々1人/Tを計上する。                  6. 各除雪装置の職種は、ベースマシンの運転適用職種である。                  7. nは、運転1時間当り計上人数である。Tは、5-3 労務歩掛(1)による。                  8. 除雪トラックの運転手に、設計図書等で車両系建設機械技能講習の修了の資格を定めた場合は、適切な職種を適用する。                  9. 凍結防止剤散布車等の助手に、設計図書等で凍結防止剤を積込むために必要な資格を定めた場合は、適切な職種を適用する。</p>	機 械 名	規 格	運 転 手 助 手				除雪作業世話役			機 械 付 労 務			摘 要	運 転 手 (特殊)	運 転 手 (一般)	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	除 雪 ト ラ ッ ク (ダンプ架装型・除雪専用型)	各 種		※ ○		○	○						※(注)8	除 雪 グ レ ー ダ	各 種	○			○	○						(注)2	除 雪 ド ー ザ (ホイール型・クローラ型)	各 種	○			○	○						一般除雪 (注)2	○			○			○			○	運搬除雪 (注)2,3	ロ ー タ リ 除 雪 車 (ホイール・2ステージ型)	160kW以上 (220PS以上) 級	○		○		○							ロ ー タ リ 除 雪 車 (ホイール・2ステージ型)	ホイール：30kW (40PS) 級		○			○						(注)3	ホイール：60～90kW (80～130PS) 級	○				○						(注)3	一 車 線 積 込 除 雪 車	ロータリ式各種	○		○		○							ダ ンプ ト ラ ッ ク	オンロード・ ディーゼル		○										凍 結 防 止 剤 散 布 車			○		○								砂 散 布 機 ・ 架 装 車 (マテリアルスプレッダ)			○							○		(注)4	散 水 車			○		○								小 型 ロ ー タ リ 除 雪 機 (クローラ・ハンドガイド型)	7～22kW (9～30PS) 級							○	○			(注)5	除 雪 ト ラ ッ ク 用 ア ッ チ ャ ヂ ム ン ト (路面整正装置)	各 種		○			○			○			(注)8	除 雪 ト ラ ッ ク 用 ア ッ チ ャ ヂ ム ン ト (凍結防止剤散布装置)	各 種		○			○						(注)9	<p>5. 運 転 労 務</p> <p>5-1 適用職種</p> <p>各除雪機械等運転労務の適用職種は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 除雪機械等運転労務適用職種</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="4">運 転 手 助 手</th> <th colspan="3">除雪作業世話役</th> <th colspan="3">機 械 付 労 務</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>運 転 手 (特殊)</th> <th>運 転 手 (一般)</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>除 雪 ト ラ ッ ク (ダンプ架装型・除雪専用型)</td> <td>各 種</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(注)8</td> </tr> <tr> <td>除 雪 グ レ ー ダ</td> <td>各 種</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">除 雪 ド ー ザ (ホイール型・クローラ型)</td> <td rowspan="2">各 種</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>一般除雪 (注)2</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>運搬除雪 (注)2,3</td> </tr> <tr> <td>ロ ー タ リ 除 雪 車 (ホイール・2ステージ型)</td> <td>通称160kW以上 (220PS以上) 級</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>(注)3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ロ ー タ リ 除 雪 車 (ホイール・2ステージ型)</td> <td>ホイール：通称 30kW (40PS) 級</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(注)4</td> </tr> <tr> <td>ホイール：通称60～90kW (80～130PS) 級</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(注)4</td> </tr> <tr> <td>一 車 線 積 込 除 雪 車</td> <td>ロータリ式各種</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>(注)3</td> </tr> <tr> <td>ダ ンプ ト ラ ッ ク</td> <td>オンロード・ ディーゼル</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>凍 結 防 止 剤 散 布 車</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>(注)9</td> </tr> <tr> <td>散 水 車</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小 型 ロ ー タ リ 除 雪 機 (クローラ・ハンドガイド型)</td> <td>通称7～22kW (9～30PS) 級</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>(注)5</td> </tr> <tr> <td>除 雪 ト ラ ッ ク 用 ア ッ チ ャ ヂ ム ン ト (路面整正装置)</td> <td>各 種</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(注)8</td> </tr> <tr> <td>除 雪 ト ラ ッ ク 用 ア ッ チ ャ ヂ ム ン ト (凍結防止剤散布装置)</td> <td>各 種</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(注)9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の助手は、安全確認作業等のため、運転手とともに除雪機械に同乗する作業付労務である。                  2. 除雪グレーダ、除雪ドーザの機種が1人乗りの場合は、普通作業員は計上しない。                  3. 運搬除雪時においては、除雪ドーザ、ロータリ除雪車、一車線積込除雪車の積込補助作業員として必要に応じて計上出来る。積込補助作業員の適用職種は普通作業員とし、運転1時間当りn人/Tを計上する。                  4. 歩道除雪等においては、ロータリ除雪車の補助作業員として、必要に応じて計上出来る。補助作業員の適用職種は普通作業員とし、運転1時間当りn人/Tを計上する。                  5. 小型ロータリ除雪機は、運転員として特殊作業員を、補助作業員として普通作業員を運転1時間当り各々1人/Tを計上する。                  6. 各除雪装置の職種は、ベースマシンの運転適用職種である。                  7. nは、運転1時間当り計上人数である。Tは、5-3 労務歩掛(1)による。                  8. 除雪トラックの運転手に、設計図書等で車両系建設機械技能講習の修了の資格を定めた場合は、適切な職種を適用する。                  9. 凍結防止剤散布車等の助手に、設計図書等で凍結防止剤を積込むために必要な資格を定めた場合は、適切な職種を適用する。</p>	機 械 名	規 格	運 転 手 助 手				除雪作業世話役			機 械 付 労 務			摘 要	運 転 手 (特殊)	運 転 手 (一般)	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	除 雪 ト ラ ッ ク (ダンプ架装型・除雪専用型)	各 種		○			○						(注)8	除 雪 グ レ ー ダ	各 種	○				○						(注)2	除 雪 ド ー ザ (ホイール型・クローラ型)	各 種	○				○			○			一般除雪 (注)2	○						○		○		運搬除雪 (注)2,3	ロ ー タ リ 除 雪 車 (ホイール・2ステージ型)	通称160kW以上 (220PS以上) 級	○				○				○		(注)3	ロ ー タ リ 除 雪 車 (ホイール・2ステージ型)	ホイール：通称 30kW (40PS) 級		○			○						(注)4	ホイール：通称60～90kW (80～130PS) 級	○				○						(注)4	一 車 線 積 込 除 雪 車	ロータリ式各種	○				○				○		(注)3	ダ ンプ ト ラ ッ ク	オンロード・ ディーゼル							○					凍 結 防 止 剤 散 布 車								○		○		(注)9	散 水 車								○		○			小 型 ロ ー タ リ 除 雪 機 (クローラ・ハンドガイド型)	通称7～22kW (9～30PS) 級									○	○	(注)5	除 雪 ト ラ ッ ク 用 ア ッ チ ャ ヂ ム ン ト (路面整正装置)	各 種		○					○				(注)8	除 雪 ト ラ ッ ク 用 ア ッ チ ャ ヂ ム ン ト (凍結防止剤散布装置)	各 種		○					○				(注)9	
	機 械 名			規 格	運 転 手 助 手				除雪作業世話役			機 械 付 労 務			摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		運 転 手 (特殊)	運 転 手 (一般)		特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	除 雪 ト ラ ッ ク (ダンプ架装型・除雪専用型)	各 種		※ ○		○	○						※(注)8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	除 雪 グ レ ー ダ	各 種	○			○	○						(注)2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	除 雪 ド ー ザ (ホイール型・クローラ型)	各 種	○			○	○						一般除雪 (注)2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			○			○			○			○	運搬除雪 (注)2,3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	ロ ー タ リ 除 雪 車 (ホイール・2ステージ型)	160kW以上 (220PS以上) 級	○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	ロ ー タ リ 除 雪 車 (ホイール・2ステージ型)	ホイール：30kW (40PS) 級		○			○						(注)3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		ホイール：60～90kW (80～130PS) 級	○				○						(注)3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	一 車 線 積 込 除 雪 車	ロータリ式各種	○		○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	ダ ンプ ト ラ ッ ク	オンロード・ ディーゼル		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	凍 結 防 止 剤 散 布 車			○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	砂 散 布 機 ・ 架 装 車 (マテリアルスプレッダ)			○							○		(注)4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	散 水 車			○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
小 型 ロ ー タ リ 除 雪 機 (クローラ・ハンドガイド型)	7～22kW (9～30PS) 級							○	○			(注)5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
除 雪 ト ラ ッ ク 用 ア ッ チ ャ ヂ ム ン ト (路面整正装置)	各 種		○			○			○			(注)8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
除 雪 ト ラ ッ ク 用 ア ッ チ ャ ヂ ム ン ト (凍結防止剤散布装置)	各 種		○			○						(注)9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
機 械 名	規 格	運 転 手 助 手				除雪作業世話役			機 械 付 労 務			摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		運 転 手 (特殊)	運 転 手 (一般)	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
除 雪 ト ラ ッ ク (ダンプ架装型・除雪専用型)	各 種		○			○						(注)8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
除 雪 グ レ ー ダ	各 種	○				○						(注)2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
除 雪 ド ー ザ (ホイール型・クローラ型)	各 種	○				○			○			一般除雪 (注)2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		○						○		○		運搬除雪 (注)2,3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ロ ー タ リ 除 雪 車 (ホイール・2ステージ型)	通称160kW以上 (220PS以上) 級	○				○				○		(注)3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ロ ー タ リ 除 雪 車 (ホイール・2ステージ型)	ホイール：通称 30kW (40PS) 級		○			○						(注)4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ホイール：通称60～90kW (80～130PS) 級	○				○						(注)4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
一 車 線 積 込 除 雪 車	ロータリ式各種	○				○				○		(注)3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ダ ンプ ト ラ ッ ク	オンロード・ ディーゼル							○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
凍 結 防 止 剤 散 布 車								○		○		(注)9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
散 水 車								○		○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
小 型 ロ ー タ リ 除 雪 機 (クローラ・ハンドガイド型)	通称7～22kW (9～30PS) 級									○	○	(注)5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
除 雪 ト ラ ッ ク 用 ア ッ チ ャ ヂ ム ン ト (路面整正装置)	各 種		○					○				(注)8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
除 雪 ト ラ ッ ク 用 ア ッ チ ャ ヂ ム ン ト (凍結防止剤散布装置)	各 種		○					○				(注)9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
道路除雪工	<p>5-2 作業内容</p> <p>(1) 運転手 除雪機械の運転又は操作、及び整備点検・給油脂・清掃作業を行う。また、気象条件（降雪量等）の変化に備える待機作業を行う。 運転手の単価は、必要とされる免許、資格により運転手（特殊）、運転手（一般）を計上する。</p> <p>(2) 助手 除雪作業中の安全管理等のため運転手とともに除雪機械に同乗する作業、及び整備点検・給油脂・清掃作業等を行う。また、気象条件（降雪量等）の変化に備える待機作業を行う。 助手の単価は、同乗する除雪機械等により特殊作業員もしくは普通作業員を計上する（表5. 1参照）。</p> <p>(3) 除雪作業世話役 除雪作業世話役は、以下に示すような現場作業等を行う。 除雪作業世話役の単価は、土木一般世話役の単価とする。</p> <p>1) スノー・ステーション等で駐在する連絡員との連絡・調整、運転手や助手に対し各除雪作業に応じた指示を行う。</p> <p>2) 降雪、積雪等の気象状況及び道路交通状況等の情報収集を行う。</p> <p>3) 気象の変化及び道路交通環境等に対応した適切な除雪機械の配置、作業進捗状況の把握、管理を行う。</p> <p>(4) 機械付労務</p> <p>1) ロータリ除雪（ホイール・2ステージ型） 歩道除雪等におけるロータリ除雪車の積込補助作業を行う。 積込補助作業員の単価は普通作業員を計上する。</p> <p>2) 砂散布機・架装車（マテリアルスプレッド） 砂散布等における砂散布機、架装車の補助作業を行う。 補助作業員の単価は、普通作業員を計上する。</p> <p>3) 小型ロータリ除雪機</p> <p>①運転員 小型ロータリ除雪機の運転又は操作、及び整備点検・給油脂・清掃作業を行う。 運転員の単価は特殊作業員を計上する。</p> <p>②補助作業員 小型ロータリ除雪機の補助作業を行う。 補助作業員の単価は普通作業員を計上する。</p> <p>5-3 労務歩掛</p> <p>(1) 運転手、助手、機械付労務（特殊作業員） 運転手、助手、機械付労務（特殊作業員）の機械運転1時間当り労務歩掛は、次式による。</p> $\text{歩掛} = \frac{1}{T} \quad (\text{人/h})$ <p>(注) Tは運転日当り運転時間で、「請負工事機械経費積算要領」第4第4項及び同第6の定めによる。 なお、Tは4～7時間について適用するものとし、Tが4時間未満の場合は4を、7時間を超える場合は7を使用する。</p> <p>(2) 除雪作業世話役 除雪作業世話役の労務歩掛は、運転手の1/3を計上する。</p> <p>(3) 機械付労務（普通作業員）</p> <p>1) ロータリ除雪（ホイール・2ステージ型） 運搬除雪においては、積込機械1台に対して、積込補助作業員として3人を計上する。なお、状況に応じて員数を適宜増減させてもよい。また、除雪機械の誘導等の交通管理を行う場合、交通誘導警備員を必要に応じて別途計上する。</p> <p>2) ロータリ除雪（ホイール・2ステージ型） 歩道除雪においては、必要に応じて補助作業員を計上する。</p>	<p>5-2 作業内容</p> <p>(1) 運転手 除雪機械の運転又は操作、及び整備点検・給油脂・清掃作業を行う。また、気象条件（降雪量等）の変化に備える待機作業を行う。 運転手の単価は、必要とされる免許、資格により運転手（特殊）、運転手（一般）を計上する。</p> <p>(2) 助手 除雪作業中の安全管理等のため運転手とともに除雪機械に同乗する作業、及び整備点検・給油脂・清掃作業・凍結防止剤散布車への袋詰薬剤の積込み（開封・積込・清掃）等を行う。また、気象条件（降雪量等）の変化に備える待機作業を行う。 助手の単価は、同乗する除雪機械等により特殊作業員もしくは普通作業員を計上する（表5. 1参照）。</p> <p>(3) 除雪作業世話役 除雪作業世話役は、以下に示すような現場作業等を行う。 除雪作業世話役の単価は、土木一般世話役の単価とする。</p> <p>1) スノー・ステーション等で駐在する連絡員との連絡・調整、運転手や助手に対し各除雪作業に応じた指示を行う。</p> <p>2) 降雪、積雪等の気象状況及び道路交通状況等の情報収集を行う。</p> <p>3) 気象の変化及び道路交通環境等に対応した適切な除雪機械の配置、作業進捗状況の把握、管理を行う。</p> <p>(4) 機械付労務</p> <p>1) ロータリ除雪（ホイール・2ステージ型）、除雪ドーザ（ホイール型・クローラ型）、一車線積込除雪車 運搬除雪、歩道除雪等におけるロータリ除雪車の積込補助作業を行う。 積込補助作業員の単価は普通作業員を計上する。</p> <p>2) 小型ロータリ除雪機</p> <p>①運転員 小型ロータリ除雪機の運転又は操作、及び整備点検・給油脂・清掃作業を行う。 運転員の単価は特殊作業員を計上する。</p> <p>②補助作業員 小型ロータリ除雪機の補助作業を行う。 補助作業員の単価は普通作業員を計上する。</p> <p>5-3 労務歩掛</p> <p>(1) 運転手、助手、機械付労務（特殊作業員） 運転手、助手、機械付労務（特殊作業員）の機械運転1時間当り労務歩掛は、次式による。</p> $\text{歩掛} = \frac{1}{T} \quad (\text{人/h})$ <p>(注) Tは運転日当り運転時間で、「請負工事機械経費積算要領」第4第4項及び同第6の定めによる。 なお、Tは4～7時間について適用するものとし、Tが4時間未満の場合は4を、7時間を超える場合は7を使用する。</p> <p>(2) 除雪作業世話役 除雪作業世話役の労務歩掛は、運転手の1/2を計上する。</p> <p>(3) 機械付労務（普通作業員）</p> <p>1) ロータリ除雪（ホイール・2ステージ型）、除雪ドーザ（ホイール型・クローラ型）、一車線積込除雪車 運搬除雪においては、積込機械1台に対して、積込補助作業員として3人を計上する。なお、状況に応じて員数を適宜増減させてもよい。また、除雪機械の誘導等の交通管理を行う場合、交通誘導警備員を必要に応じて別途計上する。</p> <p>2) ロータリ除雪（ホイール・2ステージ型） 歩道除雪においては、必要に応じて補助作業員を計上する。</p>	

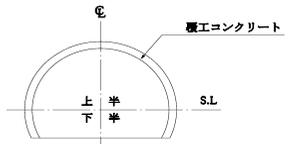
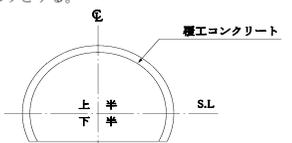
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																														
道路除雪工	<p>3) 砂散布機・架装車（マテリアルスプレッダ） 補助作業員として2人を計上する。</p> <p>4) 小型ロータリ除雪機 補助作業員として1人を計上する。</p> <p>6. 雪道巡回工 6-1 適用職種 雪道巡回工における各巡回機械運転労務の適用職種は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 巡回機械運転労務適用職種</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">運 転 手</th> <th colspan="2">助 手</th> <th colspan="2">世 話 役</th> <th colspan="2">機 械 付 労 務</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>運 転 手 (特殊)</th> <th>運 転 手 (一般)</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> <th>士 木 一 般 世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パトロール車</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>凍結防止剤散布車</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 標準機種はパトロール車（ライトバン含む）とするが、沿道条件・気象条件等により、凍結防止剤散布車を選択することが出来る。</p> <p>6-2 労務歩掛 (1) 運転手 雪道巡回工における運転手の巡回1回当り労務歩掛は、次式及び表6.2を標準とする。</p> $\text{歩掛} = \frac{T_r}{T} \quad (\text{人/回})$ <p>(2) 世話役 雪道巡回工における世話役の巡回1回当り労務歩掛は、次式及び表6.2を標準とする。</p> $\text{歩掛} = \frac{T_r}{8} \quad (\text{人/回})$ <p style="text-align: center;">表6.2 巡回1回当り巡回時間(T<sub>r</sub>)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th colspan="9">1回当り巡回距離</th> </tr> <tr> <th>10km以下</th> <th>25km以下</th> <th>45km以下</th> <th>60km以下</th> <th>75km以下</th> <th>95km以下</th> <th>125km以下</th> <th>160km以下</th> <th>200km以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パトロール車</td> <td>0.5</td> <td>0.9</td> <td>1.3</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>2.5</td> <td>2.9</td> <td>3.7</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>凍結防止剤散布車</td> <td>0.5</td> <td>0.9</td> <td>1.3</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>2.5</td> <td>2.9</td> <td>3.7</td> <td>4.5</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	運 転 手		助 手		世 話 役		機 械 付 労 務		摘 要	運 転 手 (特殊)	運 転 手 (一般)	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	士 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	パトロール車			○				○				凍結防止剤散布車			○				○				機 械 名	1回当り巡回距離									10km以下	25km以下	45km以下	60km以下	75km以下	95km以下	125km以下	160km以下	200km以下	パトロール車	0.5	0.9	1.3	1.7	2.1	2.5	2.9	3.7	4.5	凍結防止剤散布車	0.5	0.9	1.3	1.7	2.1	2.5	2.9	3.7	4.5	<p>3) 小型ロータリ除雪機 補助作業員として1人を計上する。</p> <p>6. 雪道巡回工 6-1 適用職種 雪道巡回工における各巡回機械運転労務の適用職種は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 巡回機械運転労務適用職種</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">運 転 手</th> <th colspan="2">助 手</th> <th colspan="2">世 話 役</th> <th colspan="2">機 械 付 労 務</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>運 転 手 (特殊)</th> <th>運 転 手 (一般)</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> <th>士 木 一 般 世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライトバン</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>凍結防止剤散布車</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 標準機種はライトバン（パトロール車含む）とするが、沿道条件・気象条件等により、凍結防止剤散布車を選択することが出来る。</p> <p>6-2 労務歩掛 (1) 運転手 雪道巡回工における運転手の巡回1回当り労務歩掛は、次式及び表6.2を標準とする。</p> $\text{歩掛} = \frac{T_r}{T} \quad (\text{人/回})$ <p>(2) 世話役 雪道巡回工における世話役の巡回1回当り労務歩掛は、次式及び表6.2を標準とする。</p> $\text{歩掛} = \frac{T_r}{8} \quad (\text{人/回})$ <p style="text-align: center;">表6.2 巡回1回当り巡回時間(T<sub>r</sub>)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th colspan="9">1回当り巡回距離</th> </tr> <tr> <th>10km以下</th> <th>25km以下</th> <th>45km以下</th> <th>60km以下</th> <th>75km以下</th> <th>95km以下</th> <th>125km以下</th> <th>160km以下</th> <th>200km以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライトバン</td> <td>0.6</td> <td>1.0</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>2.5</td> <td>3.2</td> <td>4.0</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>凍結防止剤散布車</td> <td>0.6</td> <td>1.0</td> <td>1.4</td> <td>1.9</td> <td>2.3</td> <td>2.8</td> <td>3.2</td> <td>4.1</td> <td>5.0</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	運 転 手		助 手		世 話 役		機 械 付 労 務		摘 要	運 転 手 (特殊)	運 転 手 (一般)	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	士 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	ライトバン			○				○				凍結防止剤散布車			○				○				機 械 名	1回当り巡回距離									10km以下	25km以下	45km以下	60km以下	75km以下	95km以下	125km以下	160km以下	200km以下	ライトバン	0.6	1.0	1.4	1.7	2.1	2.5	3.2	4.0	4.8	凍結防止剤散布車	0.6	1.0	1.4	1.9	2.3	2.8	3.2	4.1	5.0	
機 械 名	規 格			運 転 手		助 手		世 話 役		機 械 付 労 務			摘 要																																																																																																																																																				
		運 転 手 (特殊)	運 転 手 (一般)	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	士 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																																																																																																																																									
パトロール車			○				○																																																																																																																																																										
凍結防止剤散布車			○				○																																																																																																																																																										
機 械 名	1回当り巡回距離																																																																																																																																																																
	10km以下	25km以下	45km以下	60km以下	75km以下	95km以下	125km以下	160km以下	200km以下																																																																																																																																																								
パトロール車	0.5	0.9	1.3	1.7	2.1	2.5	2.9	3.7	4.5																																																																																																																																																								
凍結防止剤散布車	0.5	0.9	1.3	1.7	2.1	2.5	2.9	3.7	4.5																																																																																																																																																								
機 械 名	規 格	運 転 手		助 手		世 話 役		機 械 付 労 務		摘 要																																																																																																																																																							
		運 転 手 (特殊)	運 転 手 (一般)	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	士 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																																																																																																																																									
ライトバン			○				○																																																																																																																																																										
凍結防止剤散布車			○				○																																																																																																																																																										
機 械 名	1回当り巡回距離																																																																																																																																																																
	10km以下	25km以下	45km以下	60km以下	75km以下	95km以下	125km以下	160km以下	200km以下																																																																																																																																																								
ライトバン	0.6	1.0	1.4	1.7	2.1	2.5	3.2	4.0	4.8																																																																																																																																																								
凍結防止剤散布車	0.6	1.0	1.4	1.9	2.3	2.8	3.2	4.1	5.0																																																																																																																																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																										
道路除雪工	<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 除雪機械1時間当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運 転 手 ( 特 殊 ・ 一 般 )</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/T</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>助 ( 特 殊 作 業 員 ・ 普 通 作 業 員 ) 手</td> <td></td> <td>"</td> <td>1/T</td> <td>表5.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>除 雪 作 業 世 話 役 ( 土 木 一 般 世 話 役 )</td> <td></td> <td>"</td> <td>(1/T)/3</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>機 械 付 労 務 ( 特 殊 作 業 員 ・ 普 通 作 業 員 )</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>除 雪 機 械</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>付 属 品 損 耗 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械損料については、除雪機械、除雪装置、除雪専用アタッチメントを必要に応じて計上する。 2. 付属品損耗費とは、切羽、タイヤチェーン、エンドビット等をいう。</p> <p>(2) 巡回1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運 転 手 ( 一 般 )</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>r</sub>/T</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>"</td> <td>T<sub>r</sub>/8</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>パ ト ロ ー ル 車 又 は 凍 結 防 止 剤 散 布 車</td> <td></td> <td>h</td> <td>T<sub>r</sub></td> <td>表6.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>パトロール車又は凍結防止剤散布車</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	運 転 手 ( 特 殊 ・ 一 般 )		人	1/T	表5.1	助 ( 特 殊 作 業 員 ・ 普 通 作 業 員 ) 手		"	1/T	表5.1 必要に応じて計上	除 雪 作 業 世 話 役 ( 土 木 一 般 世 話 役 )		"	(1/T)/3	"	機 械 付 労 務 ( 特 殊 作 業 員 ・ 普 通 作 業 員 )		"		"	除 雪 機 械		h	1	機械損料	付 属 品 損 耗 費		"	1	必要に応じて計上	燃 料 費		ℓ		「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	運 転 手 ( 一 般 )		人	T <sub>r</sub> /T	表6.1	土 木 一 般 世 話 役		"	T <sub>r</sub> /8	"	パ ト ロ ー ル 車 又 は 凍 結 防 止 剤 散 布 車		h	T <sub>r</sub>	表6.1 機械損料	燃 料 費		ℓ		パトロール車又は凍結防止剤散布車	諸 雑 費		式	1		計					<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 除雪機械1時間当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運 転 手 ( 特 殊 ・ 一 般 )</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/T</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>助 ( 特 殊 作 業 員 ・ 普 通 作 業 員 ) 手</td> <td></td> <td>"</td> <td>1/T</td> <td>表5.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>除 雪 作 業 世 話 役 ( 土 木 一 般 世 話 役 )</td> <td></td> <td>"</td> <td>(1/T)/2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>機 械 付 労 務 ( 特 殊 作 業 員 ・ 普 通 作 業 員 )</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>除 雪 機 械</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>付 属 品 損 耗 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>L</td> <td></td> <td>「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械損料については、除雪機械、除雪装置、除雪専用アタッチメントを必要に応じて計上する。 2. 付属品損耗費とは、切羽、タイヤチェーン、エンドビット等をいう。</p> <p>(2) 巡回1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運 転 手 ( 一 般 )</td> <td></td> <td>人</td> <td>T<sub>r</sub>/T</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>"</td> <td>T<sub>r</sub>/8</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラ イ ト バ ン 又 は 凍 結 防 止 剤 散 布 車</td> <td></td> <td>h</td> <td>T<sub>r</sub></td> <td>表6.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>L</td> <td></td> <td>ライトバン又は凍結防止剤散布車</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	運 転 手 ( 特 殊 ・ 一 般 )		人	1/T	表5.1	助 ( 特 殊 作 業 員 ・ 普 通 作 業 員 ) 手		"	1/T	表5.1 必要に応じて計上	除 雪 作 業 世 話 役 ( 土 木 一 般 世 話 役 )		"	(1/T)/2	"	機 械 付 労 務 ( 特 殊 作 業 員 ・ 普 通 作 業 員 )		"		"	除 雪 機 械		h	1	機械損料	付 属 品 損 耗 費		"	1	必要に応じて計上	燃 料 費		L		「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	運 転 手 ( 一 般 )		人	T <sub>r</sub> /T	表6.1	土 木 一 般 世 話 役		"	T <sub>r</sub> /8	"	ラ イ ト バ ン 又 は 凍 結 防 止 剤 散 布 車		h	T <sub>r</sub>	表6.1 機械損料	燃 料 費		L		ライトバン又は凍結防止剤散布車	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																								
運 転 手 ( 特 殊 ・ 一 般 )		人	1/T	表5.1																																																																																																																																																																									
助 ( 特 殊 作 業 員 ・ 普 通 作 業 員 ) 手		"	1/T	表5.1 必要に応じて計上																																																																																																																																																																									
除 雪 作 業 世 話 役 ( 土 木 一 般 世 話 役 )		"	(1/T)/3	"																																																																																																																																																																									
機 械 付 労 務 ( 特 殊 作 業 員 ・ 普 通 作 業 員 )		"		"																																																																																																																																																																									
除 雪 機 械		h	1	機械損料																																																																																																																																																																									
付 属 品 損 耗 費		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																									
燃 料 費		ℓ		「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																									
運 転 手 ( 一 般 )		人	T <sub>r</sub> /T	表6.1																																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		"	T <sub>r</sub> /8	"																																																																																																																																																																									
パ ト ロ ー ル 車 又 は 凍 結 防 止 剤 散 布 車		h	T <sub>r</sub>	表6.1 機械損料																																																																																																																																																																									
燃 料 費		ℓ		パトロール車又は凍結防止剤散布車																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																									
運 転 手 ( 特 殊 ・ 一 般 )		人	1/T	表5.1																																																																																																																																																																									
助 ( 特 殊 作 業 員 ・ 普 通 作 業 員 ) 手		"	1/T	表5.1 必要に応じて計上																																																																																																																																																																									
除 雪 作 業 世 話 役 ( 土 木 一 般 世 話 役 )		"	(1/T)/2	"																																																																																																																																																																									
機 械 付 労 務 ( 特 殊 作 業 員 ・ 普 通 作 業 員 )		"		"																																																																																																																																																																									
除 雪 機 械		h	1	機械損料																																																																																																																																																																									
付 属 品 損 耗 費		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																									
燃 料 費		L		「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																									
運 転 手 ( 一 般 )		人	T <sub>r</sub> /T	表6.1																																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		"	T <sub>r</sub> /8	"																																																																																																																																																																									
ラ イ ト バ ン 又 は 凍 結 防 止 剤 散 布 車		h	T <sub>r</sub>	表6.1 機械損料																																																																																																																																																																									
燃 料 費		L		ライトバン又は凍結防止剤散布車																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																													

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用												
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p style="text-align: center;">15章. トンネル工</p> <p>① トンネル工(NATM)</p> <p>①-1 トンネル工(NATM)〔発破工法〕</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、トンネル工(NATM)における片押し延長2,500m以下、設計掘削断面積50m<sup>2</sup>以上130m<sup>2</sup>以下のトンネルに適用するものとし、適用にあたっては、下記事項に留意し実施するものとする。</p> <p>① 施工歩掛における通常断面と大断面の適用範囲については、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表1.1 歩掛区分の適用範囲</caption> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">歩掛区分</th> <th style="text-align: center;">適用範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">通常断面</td> <td>技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">大断面</td> <td>技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 技術基準とは、「道路トンネル技術基準(構造編)・同解説(平成15年11月)」をいう。</p> <p>② 非常駐車帯部及び坑口部にも適用できる。</p> <p>③ 掘削工法は、発破工法に適用する。</p> <p>④ 発破工法は、普通一般地質における補助ベンチ付全断面工法及び上半先進ベンチカット工法に適用する。</p> <p>⑤ 隣接トンネルや住居近接トンネルで標準の工法が採用出来ない場合は、別途考慮する。</p> <p>⑥ 片押し延長が2,500mを超えるもの、設計掘削断面積50m<sup>2</sup>未満又は130m<sup>2</sup>を超えるものは、別途考慮する。</p> <p>⑦ 坑口部等で本資料により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>⑧ ずり搬出方式は、タイヤ方式とする。</p> <p>⑨ 岩区分A, B, CⅡ-a, DⅠ-a, Eについては、別途考慮する。</p> <p>⑩ トンネル形状については、「道路トンネル技術基準(構造編)・同解説(平成15年11月)」等に準拠する。</p> <p>⑪ 標準的な加背割は、次図のとおりとする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図1-1 加背割図</p> </div>	歩掛区分	適用範囲	通常断面	技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合	大断面	技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合	<p style="text-align: center;">15章. トンネル工</p> <p>① トンネル工(NATM)</p> <p>①-1 トンネル工(NATM)〔発破工法〕</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、トンネル工(NATM)における片押し延長2,500m以下、設計掘削断面積50m<sup>2</sup>以上130m<sup>2</sup>以下のトンネルに適用するものとし、適用にあたっては、下記事項に留意し実施するものとする。</p> <p>① 施工歩掛における通常断面と大断面の適用範囲については、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表1.1 歩掛区分の適用範囲</caption> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">歩掛区分</th> <th style="text-align: center;">適用範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">通常断面</td> <td>技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">大断面</td> <td>技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 技術基準とは、「道路トンネル技術基準(構造編)・同解説(平成15年11月)」をいう。</p> <p>② 非常駐車帯部及び坑口部にも適用できる。</p> <p>③ 掘削工法は、発破工法に適用する。</p> <p>④ 発破工法は、普通一般地質における補助ベンチ付全断面工法及び上半先進ベンチカット工法に適用する。</p> <p>⑤ 隣接トンネルや住居近接トンネルで標準の工法が採用出来ない場合は、別途考慮する。</p> <p>⑥ 片押し延長が2,500mを超えるもの、設計掘削断面積50m<sup>2</sup>未満又は130m<sup>2</sup>を超えるものは、別途考慮する。</p> <p>⑦ 坑口部等で本資料により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>⑧ ずり搬出方式は、タイヤ方式とする。</p> <p>⑨ 岩区分A, B, CⅡ-a, DⅠ-a, Eについては、別途考慮する。</p> <p>⑩ トンネル形状については、「道路トンネル技術基準(構造編)・同解説(平成15年11月)」等に準拠する。</p> <p>⑪ 吹付コンクリートの施工に伴うコンクリート殻処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>⑫ 標準的な加背割は、次図のとおりとする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図1-1 加背割図</p> </div>	歩掛区分	適用範囲	通常断面	技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合	大断面	技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合	
歩掛区分	適用範囲														
通常断面	技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合														
大断面	技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合														
歩掛区分	適用範囲														
通常断面	技術基準における通常断面の支保構造のトンネルの場合														
大断面	技術基準における大断面の支保構造のトンネルの場合														

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																				
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>⑫ 3-3 工事工程及び4. 施工歩掛に示す掘削断面積の適用範囲は、次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表1.2 掘削断面積の適用範囲</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>設計掘削断面積 (㎡)</th> <th>適用範囲 (㎡)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">C I・C II</td> <td>50</td> <td><math>50.0 \leq A &lt; 52.5</math></td> <td rowspan="4">4-5覆工工にも適用</td> </tr> <tr> <td>55</td> <td><math>52.5 \leq A &lt; 57.5</math></td> </tr> <tr> <td>60~125</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td>130</td> <td><math>127.5 \leq A \leq 130.0</math></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">D I・D II・ D III</td> <td rowspan="5">上半</td> <td>40</td> <td><math>40.0 \leq A &lt; 42.5</math></td> <td rowspan="10"></td> </tr> <tr> <td>45</td> <td><math>42.5 \leq A &lt; 47.5</math></td> </tr> <tr> <td>50~105</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td>110</td> <td><math>107.5 \leq A \leq 110.0</math></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td><math>10.0 \leq A &lt; 12.5</math></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">下半</td> <td>15</td> <td><math>12.5 \leq A &lt; 17.5</math></td> </tr> <tr> <td>20~45</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td>50</td> <td><math>47.5 \leq A \leq 50.0</math></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表の断面積は設計掘削断面積であり、余掘を含まない。          なお、施工歩掛には余掘（余巻、余吹）を含んでいる。</p>	岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)	適用範囲 (㎡)	備 考	C I・C II	50	$50.0 \leq A < 52.5$	4-5覆工工にも適用	55	$52.5 \leq A < 57.5$	60~125	上記と同様	130	$127.5 \leq A \leq 130.0$	D I・D II・ D III	上半	40	$40.0 \leq A < 42.5$		45	$42.5 \leq A < 47.5$	50~105	上記と同様	110	$107.5 \leq A \leq 110.0$	10	$10.0 \leq A < 12.5$	下半	15	$12.5 \leq A < 17.5$	20~45	上記と同様	50	$47.5 \leq A \leq 50.0$	<p>⑫ 3-3 工事工程及び4. 施工歩掛に示す掘削断面積の適用範囲は、次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表1.2 掘削断面積の適用範囲</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>設計掘削断面積 (m2)</th> <th>適用範囲 (m2)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">C I・C II</td> <td>50</td> <td><math>50.0 \leq A &lt; 52.5</math></td> <td rowspan="4">4-5覆工工にも適用</td> </tr> <tr> <td>55</td> <td><math>52.5 \leq A &lt; 57.5</math></td> </tr> <tr> <td>60~125</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td>130</td> <td><math>127.5 \leq A \leq 130.0</math></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">D I・D II・ D III</td> <td rowspan="5">上半</td> <td>40</td> <td><math>40.0 \leq A &lt; 42.5</math></td> <td rowspan="10"></td> </tr> <tr> <td>45</td> <td><math>42.5 \leq A &lt; 47.5</math></td> </tr> <tr> <td>50~105</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td>110</td> <td><math>107.5 \leq A \leq 110.0</math></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td><math>10.0 \leq A &lt; 12.5</math></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">下半</td> <td>15</td> <td><math>12.5 \leq A &lt; 17.5</math></td> </tr> <tr> <td>20~45</td> <td>上記と同様</td> </tr> <tr> <td>50</td> <td><math>47.5 \leq A \leq 50.0</math></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表の断面積は設計掘削断面積であり、余掘を含まない。          なお、施工歩掛には余掘（余巻、余吹）を含んでいる。</p>	岩 区 分	設計掘削断面積 (m2)	適用範囲 (m2)	備 考	C I・C II	50	$50.0 \leq A < 52.5$	4-5覆工工にも適用	55	$52.5 \leq A < 57.5$	60~125	上記と同様	130	$127.5 \leq A \leq 130.0$	D I・D II・ D III	上半	40	$40.0 \leq A < 42.5$		45	$42.5 \leq A < 47.5$	50~105	上記と同様	110	$107.5 \leq A \leq 110.0$	10	$10.0 \leq A < 12.5$	下半	15	$12.5 \leq A < 17.5$	20~45	上記と同様	50	$47.5 \leq A \leq 50.0$	
岩 区 分	設計掘削断面積 (㎡)	適用範囲 (㎡)	備 考																																																																				
C I・C II	50	$50.0 \leq A < 52.5$	4-5覆工工にも適用																																																																				
	55	$52.5 \leq A < 57.5$																																																																					
	60~125	上記と同様																																																																					
	130	$127.5 \leq A \leq 130.0$																																																																					
D I・D II・ D III	上半	40	$40.0 \leq A < 42.5$																																																																				
		45	$42.5 \leq A < 47.5$																																																																				
		50~105	上記と同様																																																																				
		110	$107.5 \leq A \leq 110.0$																																																																				
		10	$10.0 \leq A < 12.5$																																																																				
	下半	15	$12.5 \leq A < 17.5$																																																																				
		20~45	上記と同様																																																																				
		50	$47.5 \leq A \leq 50.0$																																																																				
		岩 区 分	設計掘削断面積 (m2)		適用範囲 (m2)	備 考																																																																	
		C I・C II	50		$50.0 \leq A < 52.5$	4-5覆工工にも適用																																																																	
55	$52.5 \leq A < 57.5$																																																																						
60~125	上記と同様																																																																						
130	$127.5 \leq A \leq 130.0$																																																																						
D I・D II・ D III	上半	40	$40.0 \leq A < 42.5$																																																																				
		45	$42.5 \leq A < 47.5$																																																																				
		50~105	上記と同様																																																																				
		110	$107.5 \leq A \leq 110.0$																																																																				
		10	$10.0 \leq A < 12.5$																																																																				
	下半	15	$12.5 \leq A < 17.5$																																																																				
		20~45	上記と同様																																																																				
		50	$47.5 \leq A \leq 50.0$																																																																				

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">補助ベンチ付全断面工法</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 入</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             鏡吹付工 (上下半)         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             掘削工 (上下半)              穿 孔              装 薬              発破・換気              ずり出し         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             支保工 (上下半)              一次吹付コンクリート              鋼製支保構造              金網取付              二次吹付コンクリート              ロックボルト打設         </div> <p style="text-align: center;">防 水 シ ー ト 張</p> <p style="text-align: center;">覆 工</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 出</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">上半先進ベンチカット工法 (上下半交互併進)</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 入</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             鏡吹付工 (上半)         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             掘削工 (上半)              穿 孔              装 薬              発破・換気              ずり出し         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             支保工 (上半)              一次吹付コンクリート              鋼製支保構造              金網取付              二次吹付コンクリート              ロックボルト打設         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             鏡吹付工 (下半)         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             掘削工 (下半)              穿 孔              装 薬              発破・換気              ずり出し         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             支保工 (下半)              一次吹付コンクリート              鋼製支保構造              金網取付              二次吹付コンクリート              ロックボルト打設         </div> <p style="text-align: center;">防 水 シ ー ト 張</p> <p style="text-align: center;">覆 工</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 出</p> </div> </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">補助ベンチ付全断面工法</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 入</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             鏡吹付工 (上下半)         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             掘削工 (上下半)              穿 孔              装 薬              発破・換気              ずり出し         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             支保工 (上下半)              一次吹付コンクリート              鋼製支保構造              金網取付              二次吹付コンクリート              ロックボルト打設         </div> <p style="text-align: center;">防 水 シ ー ト 張</p> <p style="text-align: center;">覆 工</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 出</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">上半先進ベンチカット工法 (上下半交互併進)</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 入</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             鏡吹付工 (上半)         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             掘削工 (上半)              穿 孔              装 薬              発破・換気              ずり出し         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             支保工 (上半)              一次吹付コンクリート              鋼製支保構造              金網取付              二次吹付コンクリート              ロックボルト打設         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             鏡吹付工 (下半)         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             掘削工 (下半)              穿 孔              装 薬              発破・換気              ずり出し         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             支保工 (下半)              一次吹付コンクリート              鋼製支保構造              金網取付              二次吹付コンクリート              ロックボルト打設         </div> <p style="text-align: center;">防 水 シ ー ト 張</p> <p style="text-align: center;">覆 工</p> <p style="text-align: center;">機 械 搬 出</p> </div> </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																		
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>3. 施 工 計 画</p> <p>3-1 岩区分及び掘削工法 岩区分、掘削方式及び掘削工法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 岩区分、掘削方式及び掘削工法</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>掘 削 方 式</th> <th>掘 削 工 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> <td>補助ベンチ付全断面工法</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D</td> <td>上半先進ベンチカット工法 (ショートベンチカット工法)</td> <td>上下半交互併進工法</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 地山条件等により、切羽の安定性の確立や地上の崩落防止等のために、必要に応じて適切な補助工法を別途考慮する。</p> <p>3-2 岩区分 岩区分は、表3.2 地山分類表による。</p>	岩 区 分	掘 削 方 式	掘 削 工 法	C	補助ベンチ付全断面工法	—	D	上半先進ベンチカット工法 (ショートベンチカット工法)	上下半交互併進工法	<p>3. 施 工 計 画</p> <p>3-1 岩区分及び掘削工法 岩区分、掘削方式及び掘削工法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 岩区分、掘削方式及び掘削工法</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>掘 削 方 式</th> <th>掘 削 工 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> <td>補助ベンチ付全断面工法</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D</td> <td>上半先進ベンチカット工法 (ショートベンチカット工法)</td> <td>上下半交互併進工法</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 地山条件等により、切羽の安定性の確立や地上の崩落防止等のために、必要に応じて適切な補助工法を別途考慮する。</p> <p>3-2 岩区分 岩区分は、表3.2 地山分類表による。</p>	岩 区 分	掘 削 方 式	掘 削 工 法	C	補助ベンチ付全断面工法	—	D	上半先進ベンチカット工法 (ショートベンチカット工法)	上下半交互併進工法	
岩 区 分	掘 削 方 式	掘 削 工 法																			
C	補助ベンチ付全断面工法	—																			
D	上半先進ベンチカット工法 (ショートベンチカット工法)	上下半交互併進工法																			
岩 区 分	掘 削 方 式	掘 削 工 法																			
C	補助ベンチ付全断面工法	—																			
D	上半先進ベンチカット工法 (ショートベンチカット工法)	上下半交互併進工法																			



## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現行	改定	適用																															
<b>トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">状態</th> <th style="width: 15%;">コアの状態, RQD(%)</th> <th style="width: 10%;">地山強度比</th> <th style="width: 55%;">トンネル掘削の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不連続面の状態</td> <td>コアの状態, RQD(%)</td> <td>地山強度比</td> <td>トンネル掘削の状況</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は挟在粘土がほとんどみられない。</li> <li>不連続面は概ね密着している。</li> </ul> </td> <td>コアの形状は岩片状～短柱状～棒状を示す。コアの長さが概ね10cm～20cmであるが5cm前後のものもみられる。RQDは70以上。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>                     岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。                      不連続面に状態も良好でトンネル掘削による緩みはほとんど生じない。掘削壁面から部分的に肌落ちする場合もある。切羽は自立する。                      掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15mm程度以下の微小な弾性変形にとどまる。                 </td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は挟在粘土がごく一部みられる。</li> <li>不連続面は部分的に開口しているが開口幅は小さい。</li> </ul> </td> <td>コアの長さが概ね5cm～20cmであるが5cm以下のものもみられる。RQDは40～70。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td rowspan="2">                     岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。                      不連続面の状態も比較的良好でトンネル掘削による緩みは部分的なものにとどまる。比較的すべりやすい不連続面に沿って、局部的に抜け落ちる場合もある。切羽は自立する。                      掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15～20mm程度以下の小さな弾性変形にとどまる。                 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は薄い挟在粘土が部分的にみられる。</li> <li>不連続面が開口しており、開口幅も比較的大きくなる。</li> <li>幅の狭い小断層を挟むもの。</li> </ul> </td> <td>コアの長さが10cm以下のものが多く、5cm以下の細片が多量に取れる状態のもの。RQDは10～40。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td rowspan="2">                     岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きくはないが、概ね弾性変形をとどめる程度である。                      岩石の強度は大きくても不連続面の状態が悪く、掘削によりすべりやすい不連続面に沿って岩塊が落下しやすくなる。                      切羽は自立する。                      掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、掘削幅10m程度のトンネルで弾塑性境界である30mm程度発生するが、2D離れるまでにほぼ収束する。                 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>コアは細片状となる。時には、角稜混じり砂状あるいは粘土状となるもの。RQDは10程度以下。</td> <td style="text-align: center;">4～2</td> <td>                     岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きくなく、弾性変形とともに一部塑性変形を生じる。                      岩石の強度は弾性変形をとどめるに足りるほど大きくても、不連続面の状態が非常に悪く、掘削により多くのすべりやすい不連続面に沿って地山の緩みが拡大する。切羽の自立が悪く、地山条件によってはリングカットや鏡吹きを必要とする。                      掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、インバートで早期に閉合しないならば、掘削幅10m程度のトンネルで30～60mm程度発生し、切羽が2D離れても収束しないことが多い。                 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2～1</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2～1</td> <td>                     岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて小さく、弾性変形とともに大きな塑性変形を生じる。                      岩石の強度が小さいことに加えて、不連続面の状態も非常に悪く、掘削により多くのすべりやすい不連続面に沿って地山の緩みが拡大し変位も大きくなる。切羽の自立が悪く、地山条件によってはリングカットや鏡吹きを必要とする。                      掘削にともなう内空変位は、インバートで早期に閉合しないならば、掘削幅10m程度のトンネルで60～200mm程度発生し、切羽が2D離れても収束しない。                 </td> </tr> </tbody> </table>	状態	コアの状態, RQD(%)	地山強度比	トンネル掘削の状況	不連続面の状態	コアの状態, RQD(%)	地山強度比	トンネル掘削の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は挟在粘土がほとんどみられない。</li> <li>不連続面は概ね密着している。</li> </ul>	コアの形状は岩片状～短柱状～棒状を示す。コアの長さが概ね10cm～20cmであるが5cm前後のものもみられる。RQDは70以上。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。 不連続面に状態も良好でトンネル掘削による緩みはほとんど生じない。掘削壁面から部分的に肌落ちする場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15mm程度以下の微小な弾性変形にとどまる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は挟在粘土がごく一部みられる。</li> <li>不連続面は部分的に開口しているが開口幅は小さい。</li> </ul>	コアの長さが概ね5cm～20cmであるが5cm以下のものもみられる。RQDは40～70。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。 不連続面の状態も比較的良好でトンネル掘削による緩みは部分的なものにとどまる。比較的すべりやすい不連続面に沿って、局部的に抜け落ちる場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15～20mm程度以下の小さな弾性変形にとどまる。	4以上		<ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は薄い挟在粘土が部分的にみられる。</li> <li>不連続面が開口しており、開口幅も比較的大きくなる。</li> <li>幅の狭い小断層を挟むもの。</li> </ul>	コアの長さが10cm以下のものが多く、5cm以下の細片が多量に取れる状態のもの。RQDは10～40。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きくはないが、概ね弾性変形をとどめる程度である。 岩石の強度は大きくても不連続面の状態が悪く、掘削によりすべりやすい不連続面に沿って岩塊が落下しやすくなる。 切羽は自立する。 掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、掘削幅10m程度のトンネルで弾塑性境界である30mm程度発生するが、2D離れるまでにほぼ収束する。	4以上			コアは細片状となる。時には、角稜混じり砂状あるいは粘土状となるもの。RQDは10程度以下。	4～2	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きくなく、弾性変形とともに一部塑性変形を生じる。 岩石の強度は弾性変形をとどめるに足りるほど大きくても、不連続面の状態が非常に悪く、掘削により多くのすべりやすい不連続面に沿って地山の緩みが拡大する。切羽の自立が悪く、地山条件によってはリングカットや鏡吹きを必要とする。 掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、インバートで早期に閉合しないならば、掘削幅10m程度のトンネルで30～60mm程度発生し、切羽が2D離れても収束しないことが多い。	2～1		2～1	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて小さく、弾性変形とともに大きな塑性変形を生じる。 岩石の強度が小さいことに加えて、不連続面の状態も非常に悪く、掘削により多くのすべりやすい不連続面に沿って地山の緩みが拡大し変位も大きくなる。切羽の自立が悪く、地山条件によってはリングカットや鏡吹きを必要とする。 掘削にともなう内空変位は、インバートで早期に閉合しないならば、掘削幅10m程度のトンネルで60～200mm程度発生し、切羽が2D離れても収束しない。	<ol style="list-style-type: none"> <li>内空変位とは、トンネル施工中に実際に計測されるトンネル壁面間距離の変化で、掘削以前に変位したものは含まない。</li> <li>緩みとは、土圧によって閉鎖されていた岩盤中の不連続面が、トンネル掘削により応力を解放することで開口し、それに沿って岩塊が重力により落下しようとするをいう。</li> <li>岩石の強度とは、割れ目の影響を受けない岩石の強度のことをいう。</li> </ol>
	状態	コアの状態, RQD(%)	地山強度比	トンネル掘削の状況																														
	不連続面の状態	コアの状態, RQD(%)	地山強度比	トンネル掘削の状況																														
	<ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は挟在粘土がほとんどみられない。</li> <li>不連続面は概ね密着している。</li> </ul>	コアの形状は岩片状～短柱状～棒状を示す。コアの長さが概ね10cm～20cmであるが5cm前後のものもみられる。RQDは70以上。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。 不連続面に状態も良好でトンネル掘削による緩みはほとんど生じない。掘削壁面から部分的に肌落ちする場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15mm程度以下の微小な弾性変形にとどまる。																														
	<ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は挟在粘土がごく一部みられる。</li> <li>不連続面は部分的に開口しているが開口幅は小さい。</li> </ul>	コアの長さが概ね5cm～20cmであるが5cm以下のものもみられる。RQDは40～70。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。 不連続面の状態も比較的良好でトンネル掘削による緩みは部分的なものにとどまる。比較的すべりやすい不連続面に沿って、局部的に抜け落ちる場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15～20mm程度以下の小さな弾性変形にとどまる。																														
	4以上																																	
<ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は薄い挟在粘土が部分的にみられる。</li> <li>不連続面が開口しており、開口幅も比較的大きくなる。</li> <li>幅の狭い小断層を挟むもの。</li> </ul>	コアの長さが10cm以下のものが多く、5cm以下の細片が多量に取れる状態のもの。RQDは10～40。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きくはないが、概ね弾性変形をとどめる程度である。 岩石の強度は大きくても不連続面の状態が悪く、掘削によりすべりやすい不連続面に沿って岩塊が落下しやすくなる。 切羽は自立する。 掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、掘削幅10m程度のトンネルで弾塑性境界である30mm程度発生するが、2D離れるまでにほぼ収束する。																															
4以上																																		
	コアは細片状となる。時には、角稜混じり砂状あるいは粘土状となるもの。RQDは10程度以下。	4～2	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きくなく、弾性変形とともに一部塑性変形を生じる。 岩石の強度は弾性変形をとどめるに足りるほど大きくても、不連続面の状態が非常に悪く、掘削により多くのすべりやすい不連続面に沿って地山の緩みが拡大する。切羽の自立が悪く、地山条件によってはリングカットや鏡吹きを必要とする。 掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、インバートで早期に閉合しないならば、掘削幅10m程度のトンネルで30～60mm程度発生し、切羽が2D離れても収束しないことが多い。																															
2～1		2～1	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて小さく、弾性変形とともに大きな塑性変形を生じる。 岩石の強度が小さいことに加えて、不連続面の状態も非常に悪く、掘削により多くのすべりやすい不連続面に沿って地山の緩みが拡大し変位も大きくなる。切羽の自立が悪く、地山条件によってはリングカットや鏡吹きを必要とする。 掘削にともなう内空変位は、インバートで早期に閉合しないならば、掘削幅10m程度のトンネルで60～200mm程度発生し、切羽が2D離れても収束しない。																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">状態</th> <th style="width: 15%;">コアの状態, RQD(%)</th> <th style="width: 10%;">地山強度比</th> <th style="width: 55%;">トンネル掘削の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不連続面の状態</td> <td>コアの状態, RQD(%)</td> <td>地山強度比</td> <td>トンネル掘削の状況</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は挟在粘土がほとんどみられない。</li> <li>不連続面は概ね密着している。</li> </ul> </td> <td>コアの形状は岩片状～短柱状～棒状を示す。コアの長さが概ね10cm～20cmであるが5cm前後のものもみられる。RQDは70以上。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>                     岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて非常に大きい。                      不連続面に状態も良好でトンネル掘削による緩みはほとんど生じない。掘削壁面から部分的に肌落ちする場合もある。切羽は自立する。                      掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15mm程度以下の微小な弾性変形にとどまる。                 </td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は挟在粘土がごく一部みられる。</li> <li>不連続面は部分的に開口しているが開口幅は小さい。</li> </ul> </td> <td>コアの長さが概ね5cm～20cmであるが5cm以下のものもみられる。RQDは40～70。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td rowspan="2">                     岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。                      不連続面の状態も比較的良好でトンネル掘削による緩みは部分的なものにとどまる。比較的すべりやすい不連続面に沿って、局部的に抜け落ちる場合もある。切羽は自立する。                      掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15～20mm程度以下の小さな弾性変形にとどまる。                 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は薄い挟在粘土が部分的にみられる。</li> <li>不連続面が開口しており、開口幅も比較的大きくなる。</li> <li>幅の狭い小断層を挟むもの。</li> </ul> </td> <td>コアの長さが10cm以下のものが多く、5cm以下の細片が多量に取れる状態のもの。RQDは10～40。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td rowspan="2">                     岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きくはないが、概ね弾性変形をとどめる程度である。                      岩石の強度は大きくても不連続面の状態が悪く、掘削によりすべりやすい不連続面に沿って岩塊が落下しやすくなる。                      切羽は自立する。                      掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、掘削幅10m程度のトンネルで弾塑性境界である30mm程度発生するが、2D離れるまでにほぼ収束する。                 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>コアは細片状となる。時には、角稜混じり砂状あるいは粘土状となるもの。RQDは10程度以下。</td> <td style="text-align: center;">4～2</td> <td>                     岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きくなく、弾性変形とともに一部塑性変形を生じる。                      岩石の強度は弾性変形をとどめるに足りるほど大きくても、不連続面の状態が非常に悪く、掘削により多くのすべりやすい不連続面に沿って地山の緩みが拡大する。切羽の自立が悪く、地山条件によってはリングカットや鏡吹きを必要とする。                      掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、インバートで早期に閉合しないならば、掘削幅10m程度のトンネルで30～60mm程度発生し、切羽が2D離れても収束しないことが多い。                 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2～1</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2～1</td> <td>                     岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて小さく、弾性変形とともに大きな塑性変形を生じる。                      岩石の強度が小さいことに加えて、不連続面の状態も非常に悪く、掘削により多くのすべりやすい不連続面に沿って地山の緩みが拡大し変位も大きくなる。切羽の自立が悪く、地山条件によってはリングカットや鏡吹きを必要とする。                      掘削にともなう内空変位は、インバートで早期に閉合しないならば、掘削幅10m程度のトンネルで60～200mm程度発生し、切羽が2D離れても収束しない。                 </td> </tr> </tbody> </table>	状態	コアの状態, RQD(%)	地山強度比	トンネル掘削の状況	不連続面の状態	コアの状態, RQD(%)	地山強度比	トンネル掘削の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は挟在粘土がほとんどみられない。</li> <li>不連続面は概ね密着している。</li> </ul>	コアの形状は岩片状～短柱状～棒状を示す。コアの長さが概ね10cm～20cmであるが5cm前後のものもみられる。RQDは70以上。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて非常に大きい。 不連続面に状態も良好でトンネル掘削による緩みはほとんど生じない。掘削壁面から部分的に肌落ちする場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15mm程度以下の微小な弾性変形にとどまる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は挟在粘土がごく一部みられる。</li> <li>不連続面は部分的に開口しているが開口幅は小さい。</li> </ul>	コアの長さが概ね5cm～20cmであるが5cm以下のものもみられる。RQDは40～70。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。 不連続面の状態も比較的良好でトンネル掘削による緩みは部分的なものにとどまる。比較的すべりやすい不連続面に沿って、局部的に抜け落ちる場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15～20mm程度以下の小さな弾性変形にとどまる。	4以上		<ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は薄い挟在粘土が部分的にみられる。</li> <li>不連続面が開口しており、開口幅も比較的大きくなる。</li> <li>幅の狭い小断層を挟むもの。</li> </ul>	コアの長さが10cm以下のものが多く、5cm以下の細片が多量に取れる状態のもの。RQDは10～40。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きくはないが、概ね弾性変形をとどめる程度である。 岩石の強度は大きくても不連続面の状態が悪く、掘削によりすべりやすい不連続面に沿って岩塊が落下しやすくなる。 切羽は自立する。 掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、掘削幅10m程度のトンネルで弾塑性境界である30mm程度発生するが、2D離れるまでにほぼ収束する。	4以上			コアは細片状となる。時には、角稜混じり砂状あるいは粘土状となるもの。RQDは10程度以下。	4～2	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きくなく、弾性変形とともに一部塑性変形を生じる。 岩石の強度は弾性変形をとどめるに足りるほど大きくても、不連続面の状態が非常に悪く、掘削により多くのすべりやすい不連続面に沿って地山の緩みが拡大する。切羽の自立が悪く、地山条件によってはリングカットや鏡吹きを必要とする。 掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、インバートで早期に閉合しないならば、掘削幅10m程度のトンネルで30～60mm程度発生し、切羽が2D離れても収束しないことが多い。	2～1		2～1	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて小さく、弾性変形とともに大きな塑性変形を生じる。 岩石の強度が小さいことに加えて、不連続面の状態も非常に悪く、掘削により多くのすべりやすい不連続面に沿って地山の緩みが拡大し変位も大きくなる。切羽の自立が悪く、地山条件によってはリングカットや鏡吹きを必要とする。 掘削にともなう内空変位は、インバートで早期に閉合しないならば、掘削幅10m程度のトンネルで60～200mm程度発生し、切羽が2D離れても収束しない。	<ol style="list-style-type: none"> <li>内空変位とは、トンネル施工中に実際に計測されるトンネル壁面間距離の変化で、掘削以前に変位したものは含まない。</li> <li>緩みとは、土圧によって閉鎖されていた岩盤中の不連続面が、トンネル掘削により応力を解放することで開口し、それに沿って岩塊が重力により落下しようとするをいう。</li> <li>岩石の強度とは、割れ目の影響を受けない岩石の強度のことをいう。</li> </ol>
状態	コアの状態, RQD(%)	地山強度比	トンネル掘削の状況																															
不連続面の状態	コアの状態, RQD(%)	地山強度比	トンネル掘削の状況																															
<ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は挟在粘土がほとんどみられない。</li> <li>不連続面は概ね密着している。</li> </ul>	コアの形状は岩片状～短柱状～棒状を示す。コアの長さが概ね10cm～20cmであるが5cm前後のものもみられる。RQDは70以上。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて非常に大きい。 不連続面に状態も良好でトンネル掘削による緩みはほとんど生じない。掘削壁面から部分的に肌落ちする場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15mm程度以下の微小な弾性変形にとどまる。																															
<ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は挟在粘土がごく一部みられる。</li> <li>不連続面は部分的に開口しているが開口幅は小さい。</li> </ul>	コアの長さが概ね5cm～20cmであるが5cm以下のものもみられる。RQDは40～70。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きい。 不連続面の状態も比較的良好でトンネル掘削による緩みは部分的なものにとどまる。比較的すべりやすい不連続面に沿って、局部的に抜け落ちる場合もある。切羽は自立する。 掘削幅10m程度のトンネルでは、掘削にともなう内空変位は15～20mm程度以下の小さな弾性変形にとどまる。																															
4以上																																		
<ul style="list-style-type: none"> <li>不連続面に鏡肌又は薄い挟在粘土が部分的にみられる。</li> <li>不連続面が開口しており、開口幅も比較的大きくなる。</li> <li>幅の狭い小断層を挟むもの。</li> </ul>	コアの長さが10cm以下のものが多く、5cm以下の細片が多量に取れる状態のもの。RQDは10～40。	—	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きくはないが、概ね弾性変形をとどめる程度である。 岩石の強度は大きくても不連続面の状態が悪く、掘削によりすべりやすい不連続面に沿って岩塊が落下しやすくなる。 切羽は自立する。 掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、掘削幅10m程度のトンネルで弾塑性境界である30mm程度発生するが、2D離れるまでにほぼ収束する。																															
4以上																																		
	コアは細片状となる。時には、角稜混じり砂状あるいは粘土状となるもの。RQDは10程度以下。	4～2	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて大きくなく、弾性変形とともに一部塑性変形を生じる。 岩石の強度は弾性変形をとどめるに足りるほど大きくても、不連続面の状態が非常に悪く、掘削により多くのすべりやすい不連続面に沿って地山の緩みが拡大する。切羽の自立が悪く、地山条件によってはリングカットや鏡吹きを必要とする。 掘削にともなう内空変位は、岩石の強度が作用する荷重に比べて小さい場合には、インバートで早期に閉合しないならば、掘削幅10m程度のトンネルで30～60mm程度発生し、切羽が2D離れても収束しないことが多い。																															
2～1		2～1	岩石の強度は、トンネル掘削によって作用する荷重に比べて小さく、弾性変形とともに大きな塑性変形を生じる。 岩石の強度が小さいことに加えて、不連続面の状態も非常に悪く、掘削により多くのすべりやすい不連続面に沿って地山の緩みが拡大し変位も大きくなる。切羽の自立が悪く、地山条件によってはリングカットや鏡吹きを必要とする。 掘削にともなう内空変位は、インバートで早期に閉合しないならば、掘削幅10m程度のトンネルで60～200mm程度発生し、切羽が2D離れても収束しない。																															

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																								
<b>トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕</b>	<p>3-3 工事工程 3-3-1 工事工程表 工程表の決定にあたっては、トンネル延長、地質、地形、掘削方式及び掘削工法等を考慮して決定する。</p> <p>3-4 作業内容 作業内容は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 作業内容</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業の区分</th> <th>作業内容</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">坑内</td> <td>鑿吹付工 すり運搬 (直送方式)</td> <td>掘削作業 支保工作業</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">覆工作業</td> <td>型 枠 工</td> </tr> <tr> <td>コンクリート工</td> </tr> <tr> <td>坑外</td> <td>インバート工 防 水 工</td> <td>仮設備保守</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工作業とは、吹付け、金網、ロックボルト、鋼製支保工の総称である。 2. 「明り」の作業は、下記のものとする。 ・地下排水工、路盤工、舗装工、側溝工 ・坑門工、吹付プラント設備組立・解体、すり出し（積替方式の場合の坑外運搬） ・スライドセントル組立・解体、防水作業台車組立・解体 ・ストックヤード設置・撤去、給排水設備設置・撤去 ・濁水処理設備設置・撤去、坑外電力設備</p> <p>3-5 余掘、余巻及び余吹 トンネル工事では、設計断面どおり掘削することは困難であり、設計巻厚を確保するには、設計断面積より大きく掘削しなければならない。これを余掘といい、覆工及び吹付コンクリートで充填する。これをそれぞれ余巻及び余吹という。 この余掘を考慮した断面積の外周を支払線（ペイライン）といい、当初から掘削と覆工及び吹付コンクリートの設計数量に見込むものとする。 また、変形余裕量を設計図面に明示した場合の設計掘削断面積は、変形余裕量を加算した面積とする。 なお、余掘、余巻及び余吹厚は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 余掘、余巻及び余吹厚 (cm)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th>余掘厚</th> <th>余巻厚</th> <th>余吹厚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>22</td> <td>17</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>20</td> <td>13</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設計巻厚、設計吹付コンクリート厚及び設計掘削断面に対する割増し厚さである。 2. 非常駐車帯部、坑口部、避難連絡坑部等についても上表を適用する。 3. 変形余裕量を見込む場合は、余掘、余巻は上表より5cm減じ、掘削断面に変形余裕量を加えるものとする。 4. 設計値と支払線の関係は、次図を標準とする。</p>	作業の区分	作業内容	摘要	坑内	鑿吹付工 すり運搬 (直送方式)	掘削作業 支保工作業	覆工作業	型 枠 工	コンクリート工	坑外	インバート工 防 水 工	仮設備保守	岩区分	余掘厚	余巻厚	余吹厚	C I	22	17	5	C II	20	13	7	D I	17	10	7	D II	17	10	7	D III	17	10	7	<p>3-3 工事工程 3-3-1 工事工程表 工程表の決定にあたっては、トンネル延長、地質、地形、掘削方式及び掘削工法のほか、<b>インバート工、箱抜工、坑口付工、補助工法、避難連絡坑、非常駐車帯妻部（断面縮小部）等の施工に伴う切羽作業停止期間の有無や排水工等</b>を考慮して決定する。</p> <p>3-4 作業内容 作業内容は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 作業内容</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業の区分</th> <th>作業内容</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">坑内</td> <td>鑿吹付工 すり運搬 (直送方式)</td> <td>掘削作業 支保工作業</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">覆工作業</td> <td>型 枠 工</td> </tr> <tr> <td>コンクリート工</td> </tr> <tr> <td>坑外</td> <td>インバート工 防 水 工</td> <td>仮設備保守</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 「坑内」の作業は坑口から切羽までの移動時間を含む。 2. 支保工作業とは、吹付け、金網、ロックボルト、鋼製支保工の総称である。 3. 「明り」の作業は、下記のものとする。 ・地下排水工、路盤工、舗装工、側溝工 ・坑門工、吹付プラント設備組立・解体、すり出し（積替方式の場合の坑外運搬） ・スライドセントル組立・解体、防水作業台車組立・解体 ・ストックヤード設置・撤去、給排水設備設置・撤去 ・濁水処理設備設置・撤去、坑外電力設備</p> <p>3-5 余掘、余巻及び余吹 トンネル工事では、設計断面どおり掘削することは困難であり、設計巻厚を確保するには、設計断面積より大きく掘削しなければならない。これを余掘といい、覆工及び吹付コンクリートで充填する。これをそれぞれ余巻及び余吹という。 この余掘を考慮した断面積の外周を支払線（ペイライン）といい、当初から掘削と覆工及び吹付コンクリートの設計数量に見込むものとする。 また、変形余裕量を設計図面に明示した場合の設計掘削断面積は、変形余裕量を加算した面積とする。 なお、余掘、余巻及び余吹厚は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 余掘、余巻及び余吹厚 (cm)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th>余掘厚</th> <th>余巻厚</th> <th>余吹厚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>22</td> <td>17</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>20</td> <td>13</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設計巻厚、設計吹付コンクリート厚及び設計掘削断面に対する割増し厚さである。 2. 非常駐車帯部、坑口部、避難連絡坑部等についても上表を適用する。 3. 変形余裕量を見込む場合は、余掘、余巻は上表より5cm減じ、掘削断面に変形余裕量を加えるものとする。 4. 設計値と支払線の関係は、次図を標準とする。</p>	作業の区分	作業内容	摘要	坑内	鑿吹付工 すり運搬 (直送方式)	掘削作業 支保工作業	覆工作業	型 枠 工	コンクリート工	坑外	インバート工 防 水 工	仮設備保守	岩区分	余掘厚	余巻厚	余吹厚	C I	22	17	5	C II	20	13	7	D I	17	10	7	D II	17	10	7	D III	17	10	7	
作業の区分	作業内容	摘要																																																																									
坑内	鑿吹付工 すり運搬 (直送方式)	掘削作業 支保工作業																																																																									
	覆工作業	型 枠 工																																																																									
		コンクリート工																																																																									
坑外	インバート工 防 水 工	仮設備保守																																																																									
岩区分	余掘厚	余巻厚	余吹厚																																																																								
C I	22	17	5																																																																								
C II	20	13	7																																																																								
D I	17	10	7																																																																								
D II	17	10	7																																																																								
D III	17	10	7																																																																								
作業の区分	作業内容	摘要																																																																									
坑内	鑿吹付工 すり運搬 (直送方式)	掘削作業 支保工作業																																																																									
	覆工作業	型 枠 工																																																																									
		コンクリート工																																																																									
坑外	インバート工 防 水 工	仮設備保守																																																																									
岩区分	余掘厚	余巻厚	余吹厚																																																																								
C I	22	17	5																																																																								
C II	20	13	7																																																																								
D I	17	10	7																																																																								
D II	17	10	7																																																																								
D III	17	10	7																																																																								



## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>3-6 トンネル工事の機械器具経費積算 トンネル工事の機械器具損料の算定は、「請負工事機械経費積算要領」に基づき行い、内燃機関付機械（ダンプトラック、コンクリートポンプ車、トラックミキサ等）を使用する場合は、黒煙浄化装置付を標準とし、そのうち、ドリルジャンボ、バックホウ、ホイールローダを使用する場合は、トンネル工事用排出ガス対策型を標準とする。ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。</p> <p>3-7 工事用仮設備 3-7-1 吹付プラント設備 吹付プラント設備の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セメントサイロ</td> <td>〔鋼製溶接構造〕 容量30t 排出能力20t/h</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨材ホッパ</td> <td>15m<sup>3</sup>×3</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートプラント</td> <td>〔バッチ型・定置式〕 能力25m<sup>3</sup>/h</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 吹付プラント設備は、坑外に設置する。 2. 現場条件等により適合しない場合は、現場条件に見合った機械・規格を別途考慮する。 3. セメントサイロ、骨材ホッパ、コンクリートプラントは、損料とする。コンクリートプラントの損料は、練混ぜ方式（一括または分割）に対応したものを選定すること。</p> <p>3-7-2 電力設備 (1) 施工に必要な負荷設備に対応出来る必要電力を決定する。 (2) 電力会社の供給設備を調査し、負荷設備容量に応じて受電設備を設ける。 (3) 受電設備、変電設備を経て負荷設備までの線路を決める。</p> <p>3-7-3 照明設備 坑内照明は、40W蛍光灯を5m間隔に片側のみ設置するのを標準とする。 また、切羽照明は500W投光器とし、切羽部6個（上半4個、下半2個）、覆工4個を標準とする。</p> <p>3-7-4 換気設備 (1) 換気設備の設置 坑内の換気は、掘削断面、長さ、自然条件等を考慮して、自然換気に期待し得る場合でもこれに依存することなく換気設備を設置することを標準とする。 (2) 軸流ファン 換気に使用する軸流ファンは、反転軸流式ファンを標準とする。 (3) 換気方式 掘削断面、掘削延長、現場条件等を考慮し、必要な換気方式及び換気装置を計上するものとする。 (4) 所要換気量 所要換気量は、発破後のガス、ディーゼル機関から排出される排出ガス、作業者の呼気による炭酸ガス等を考慮し、適切に定めるものとする。 (5) 風管 風管は、不燃性ビニル風管を標準とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	セメントサイロ	〔鋼製溶接構造〕 容量30t 排出能力20t/h	基	1	骨材ホッパ	15m <sup>3</sup> ×3	〃	1	コンクリートプラント	〔バッチ型・定置式〕 能力25m <sup>3</sup> /h	〃	1	<p>3-6 トンネル工事の機械器具経費積算 トンネル工事の機械器具損料の算定は、「請負工事機械経費積算要領」に基づき行い、内燃機関付機械（ダンプトラック、コンクリートポンプ車、トラックミキサ等）を使用する場合は、黒煙浄化装置付を標準とし、そのうち、ドリルジャンボ、バックホウ、ホイールローダを使用する場合は、トンネル工事用排出ガス対策型を標準とする。ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車の種別で、有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。</p> <p>3-7 工事用仮設備 3-7-1 吹付プラント設備 吹付プラント設備の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セメントサイロ</td> <td>〔鋼製溶接構造〕 容量50t 排出能力26t/h</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>骨材ホッパ</td> <td>ホッパ投入容量15m<sup>3</sup>×3</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートプラント</td> <td>〔バッチ型・定置式〕 能力25m<sup>3</sup>/h</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 吹付プラント設備は、坑外に設置する。 2. 現場条件等により適合しない場合は、現場条件に見合った機械・規格を別途考慮する。 3. セメントサイロ、骨材ホッパ、コンクリートプラントは、損料とする。コンクリートプラントの損料は、練混ぜ方式（一括または分割）に対応したものを選定すること。</p> <p>3-7-2 電力設備 (1) 施工に必要な負荷設備に対応出来る必要電力を決定する。 (2) 電力会社の供給設備を調査し、負荷設備容量に応じて受電設備を設ける。 (3) 受電設備、変電設備を経て負荷設備までの線路を決める。</p> <p>3-7-3 照明設備 坑内照明は、LEDを標準とする。 また、切羽照明は、LEDを標準とする。</p> <p>3-7-4 換気設備 (1) 換気設備の設置 坑内の換気は、掘削断面、長さ、自然条件等を考慮して、自然換気に期待し得る場合でもこれに依存することなく換気設備を設置することを標準とする。 (2) 軸流ファン 換気に使用する軸流ファンは、反転軸流式ファンを標準とする。 (3) 換気方式 掘削断面、掘削延長、現場条件等を考慮し、必要な換気方式及び換気装置を計上するものとする。 (4) 所要換気量 所要換気量は、発破後のガス、ディーゼル機関から排出される排出ガス、作業者の呼気による炭酸ガス等を考慮し、適切に定めるものとする。 (5) 風管 風管は、不燃性ビニル風管を標準とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	セメントサイロ	〔鋼製溶接構造〕 容量50t 排出能力26t/h	基	1	骨材ホッパ	ホッパ投入容量15m <sup>3</sup> ×3	〃	1	コンクリートプラント	〔バッチ型・定置式〕 能力25m <sup>3</sup> /h	〃	1	
	機 械 名	規 格	単 位	数 量																															
セメントサイロ	〔鋼製溶接構造〕 容量30t 排出能力20t/h	基	1																																
骨材ホッパ	15m <sup>3</sup> ×3	〃	1																																
コンクリートプラント	〔バッチ型・定置式〕 能力25m <sup>3</sup> /h	〃	1																																
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																
セメントサイロ	〔鋼製溶接構造〕 容量50t 排出能力26t/h	基	1																																
骨材ホッパ	ホッパ投入容量15m <sup>3</sup> ×3	〃	1																																
コンクリートプラント	〔バッチ型・定置式〕 能力25m <sup>3</sup> /h	〃	1																																

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																								
<b>トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕</b>	<p>3-7-5 給排水設備</p> <p>(1) 給排水設備は、水槽、釜場等の設置・解体及びポンプの運転経費を計上する。ただし、ポンプの運転労務は計上しない。</p> <p>(2) 給水設備の機械・規格は、次表を標準とし、設置期間は、掘削期間とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.6 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)</td> <td>片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>水槽(一般工用)</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量 20m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 排水設備の機械・規格は次表を標準とし、縦断勾配が0.3%以下、又は逆勾配の場合等で、ポンプ排水を必要とする場合に設置する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.7 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-7-6 濁水処理設備 坑内及び坑外設備により発生する濁水は、必要に応じて濁水処理を行う。</p> <p>3-7-7 ザリストックヤード ザリ出しがタイヤ方式で坑口からザリ捨て場まで遠距離の場合等、必要に応じてストックヤードを設ける。</p> <p>3-7-8 粉塵発生源に係る措置 下記項目について、必要に応じて設ける。</p> <p>(1) 土砂及び岩石を湿潤な状態に保つための設備</p> <p>(2) 建設機械等の走行による二次粉塵発散防止のための簡易舗装や散水等設備</p> <p>(3) 粉塵の拡散防止のためのエアカーテン等設備</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1	水槽(一般工用)	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	〃	1	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	4	<p>3-7-5 給排水設備</p> <p>(1) 給排水設備は、水槽、釜場等の設置・解体及びポンプの運転経費を計上する。ただし、ポンプの運転労務は計上しない。</p> <p>(2) 給水設備の機械・規格は、次表を標準とし、設置期間は、掘削期間とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.6 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)</td> <td>片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>水槽(一般工用)</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量 20m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 排水設備の機械・規格は次表を標準とし、縦断勾配が0.3%以下、又は逆勾配の場合等で、ポンプ排水を必要とする場合に設置する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.7 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-7-6 濁水処理設備 坑内及び坑外設備により発生する濁水は、必要に応じて濁水処理を行う。</p> <p>3-7-7 ザリストックヤード ザリ出しがタイヤ方式で坑口からザリ捨て場まで遠距離の場合等、必要に応じてストックヤードを設ける。</p> <p>3-7-8 粉塵発生源に係る措置 下記項目について、必要に応じて設ける。</p> <p>(1) 土砂及び岩石を湿潤な状態に保つための設備</p> <p>(2) 建設機械等の走行による二次粉塵発散防止のための簡易舗装や散水等設備</p> <p>(3) 粉塵の拡散防止のためのエアカーテン等設備</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1	水槽(一般工用)	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	〃	1	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	4	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1																																								
水槽(一般工用)	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	〃	1																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	4																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台	1																																								
水槽(一般工用)	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	〃	1																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																								
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台	4																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
<p>トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕</p>	<p>3-8 工事用仮設備の計上</p> <p>3-8-1 設計書において仮設費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 電力設備 受電・変電・配電設備等に要する設置・解体、保守並びに損料等</p> <p>(2) 吹付プラント設備 組立・解体、運転費及び損料</p> <p>(3) スライドセントル 組立（現地仮組立を含む）・解体</p> <p>(4) スtockヤード 設置・撤去、損料</p> <p>(5) 運搬路 工事用道路、仮橋設置・撤去、既設橋の補強</p> <p>(6) 照明設備 設置・撤去、機器費（全損）、電気料</p> <p>(7) 換気設備 解体、運転費及び損料</p> <p>(8) 防水工 防水作業台車組立・解体及び損料</p> <p>(9) 給排水設備 設置・撤去、運転費及び損料</p> <p>(10) 坑口処理 捨導坑、捨枠、捨巻等</p> <p>(11) 仮設備保守費</p> <p>(12) 濁水処理設備 設置・撤去、運転費、損料及び維持費</p> <p>(13) 粉塵発散防止設備等</p> <p>(14) その他</p> <p>3-8-2 設計書において共通仮設費における営繕費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 共通仮設費（率分）には、次のものが含まれている。 事務所、倉庫、労働者宿舎、試験室、鍛冶場及び修理工場、製材所、労働者休憩室、その他</p> <p>(2) 共通仮設費（率分）に含まれていないもの。 火薬庫類の設備及び監督員詰所等</p> <p>3-9 計測工 計測は、計測Aを標準とし共通仮設費率に含まれる。ただし、現地条件によって計測Bが必要な場合は、別途計上する。なお、計測Bは、共通仮設費の技術管理費に計上する。</p> <p>3-10 呼吸用保護具 有効な呼吸用保護具（電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等）費用を、共通仮設費における安全費として別途計上する。</p> <p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 掘削工等</p> <p>4-1-1 掘削工等</p> <p>(1) 掘削工等の労務歩掛 掘削等作業における労務歩掛は、次表を標準とする。</p>	<p>3-8 工事用仮設備の計上</p> <p>3-8-1 設計書において仮設費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 電力設備 受電・変電・配電設備等に要する設置・解体、保守並びに損料等</p> <p>(2) 吹付プラント設備 組立・解体、運転費及び損料</p> <p>(3) スライドセントル 組立（現地仮組立を含む）・解体</p> <p>(4) スtockヤード 設置・撤去、損料</p> <p>(5) 運搬路 工事用道路、仮橋設置・撤去、既設橋の補強</p> <p>(6) 照明設備 設置・撤去、機器費（全損）、電気料</p> <p>(7) 換気設備 解体、運転費及び損料</p> <p>(8) 防水工 防水作業台車組立・解体及び損料</p> <p>(9) 給排水設備 設置・撤去、運転費及び損料</p> <p>(10) 坑口処理 捨導坑、捨枠、捨巻等</p> <p>(11) 仮設備保守費</p> <p>(12) 濁水処理設備 設置・撤去、運転費、損料及び維持費</p> <p>(13) 粉塵発散防止設備等</p> <p>(14) その他</p> <p>3-8-2 設計書において共通仮設費における営繕費として計上するもので主なもの。</p> <p>(1) 共通仮設費（率分）には、次のものが含まれている。 事務所、倉庫、労働者宿舎、試験室、鍛冶場及び修理工場、製材所、労働者休憩室、その他</p> <p>(2) 共通仮設費（率分）に含まれていないもの。 火薬庫類の設備及び監督員詰所等</p> <p>3-9 計測工 計測は、計測Aを標準とし共通仮設費率に含まれる。ただし、現地条件によって計測Bが必要な場合は、別途計上する。なお、計測Bは、共通仮設費の技術管理費に計上する。</p> <p>3-10 呼吸用保護具 有効な呼吸用保護具（電動ファン付粉塵用呼吸用保護具等）費用を、共通仮設費における安全費として別途計上する。</p> <p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 掘削工等</p> <p>4-1-1 掘削工等</p> <p>(1) 掘削工等の労務歩掛 掘削等作業における労務歩掛は、次表を標準とする。</p>	

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名		現 行										改 定										適 用				
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕		表4.1 (掘削等)施工歩掛「通常断面」 (人/(トンネル延長)1m当り)										表4.1 (掘削等)施工歩掛「通常断面」 (人/(トンネル延長)1m当り)										適用				
		岩区分	職 種	設計掘削断面積 (㎡)										岩区分	職 種	設計掘削断面積 (㎡)										
				50	55	60	65	70	75	80	85	90	95			50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	
		C I	切羽監視責任者	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55	C I	切羽監視責任者	0.42	0.44	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.56	0.57	摘要
			トンネル世話役	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55		トンネル世話役	0.42	0.44	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.56	0.57	
			トンネル特殊工	2.40	2.52	2.58	2.70	2.82	2.94	3.00	3.12	3.24	3.30		トンネル特殊工	2.52	2.64	2.70	2.82	2.94	3.00	3.12	3.24	3.36	3.42	
			トンネル作業員	0.40	0.42	0.43	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.55		トンネル作業員	0.42	0.44	0.45	0.47	0.49	0.50	0.52	0.54	0.56	0.57	
		C II	切羽監視責任者	0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65	C II	切羽監視責任者	0.53	0.54	0.56	0.58	0.60	0.61	0.63	0.65	0.66	0.68	
			トンネル世話役	0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65		トンネル世話役	0.53	0.54	0.56	0.58	0.60	0.61	0.63	0.65	0.66	0.68	
			トンネル特殊工	3.00	3.12	3.18	3.30	3.42	3.54	3.60	3.72	3.84	3.90		トンネル特殊工	3.18	3.24	3.36	3.48	3.60	3.66	3.78	3.90	3.96	4.08	
			トンネル作業員	0.50	0.52	0.53	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.65		トンネル作業員	0.53	0.54	0.56	0.58	0.60	0.61	0.63	0.65	0.66	0.68	
		D I	切羽監視責任者	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.70	0.72	0.75	D I	切羽監視責任者	0.63	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71	0.73	0.75	必要穴断面積を上下半各々に計上する			
			トンネル世話役	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71		トンネル世話役	0.63	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71	0.73	0.75					
			トンネル特殊工	3.54	3.66	3.72	3.84	3.96	4.08	4.14	4.26		トンネル特殊工	3.78	3.84	3.96	4.08	4.14	4.26	4.38	4.50					
			トンネル作業員	0.59	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71		トンネル作業員	0.63	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71	0.73	0.75					
		D II	切羽監視責任者	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38	D II	切羽監視責任者	0.31	0.33	0.34	0.36	0.38	0.40									
			トンネル世話役	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38		トンネル世話役	0.31	0.33	0.34	0.36	0.38	0.40									
			トンネル特殊工	1.74	1.86	1.92	2.04	2.16	2.28		トンネル特殊工	1.86	1.98	2.04	2.16	2.28	2.40									
			トンネル作業員	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36	0.38		トンネル作業員	0.31	0.33	0.34	0.36	0.38	0.40									
		D III	切羽監視責任者	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74	D III	切羽監視責任者	0.65	0.67	0.69	0.71	0.72	0.74	0.76	0.77					
			トンネル世話役	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74		トンネル世話役	0.65	0.67	0.69	0.71	0.72	0.74	0.76	0.77					
			トンネル特殊工	3.72	3.78	3.90	4.02	4.08	4.20	4.32	4.44		トンネル特殊工	3.90	4.02	4.14	4.26	4.32	4.44	4.56	4.62					
			トンネル作業員	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.72	0.74		トンネル作業員	0.65	0.67	0.69	0.71	0.72	0.74	0.76	0.77					
		D IV	切羽監視責任者	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	D IV	切羽監視責任者	0.32	0.34	0.36	0.37	0.39	0.41									
			トンネル世話役	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39		トンネル世話役	0.32	0.34	0.36	0.37	0.39	0.41									
			トンネル特殊工	1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34		トンネル特殊工	1.92	2.04	2.16	2.22	2.34	2.46									
			トンネル作業員	0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39		トンネル作業員	0.32	0.34	0.36	0.37	0.39	0.41									
		D V	切羽監視責任者	0.66	0.67	0.69	0.71	0.72	0.74	0.76	0.78	D V	切羽監視責任者	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82					
			トンネル世話役	0.66	0.67	0.69	0.71	0.72	0.74	0.76	0.78		トンネル世話役	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82					
			トンネル特殊工	3.96	4.02	4.14	4.26	4.32	4.44	4.56	4.68		トンネル特殊工	4.20	4.26	4.38	4.50	4.62	4.68	4.80	4.92					
			トンネル作業員	0.66	0.67	0.69	0.71	0.72	0.74	0.76	0.78		トンネル作業員	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82					
		D VI	切羽監視責任者	0.33	0.35	0.36	0.38	0.40	0.42	D VI	切羽監視責任者	0.35	0.37	0.39	0.41	0.42	0.44									
			トンネル世話役	0.33	0.35	0.36	0.38	0.40	0.42		トンネル世話役	0.35	0.37	0.39	0.41	0.42	0.44									
			トンネル特殊工	1.98	2.10	2.16	2.28	2.40	2.52		トンネル特殊工	2.10	2.22	2.34	2.46	2.52	2.64									
			トンネル作業員	0.33	0.35	0.36	0.38	0.40	0.42		トンネル作業員	0.35	0.37	0.39	0.41	0.42	0.44									

(注) 1. 掘削機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。  
 2. ずり出しにおいて運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が1.2kmを超える場合は、1.2kmを超える部分に対し上表のトンネル特殊工の施工歩掛を1m当りとして、1/6の値を追加する(下半は除く)。  
 3. 掘削等作業の歩掛は、次の作業を行うものとする。  
 ①切羽の状態監視に伴う作業 ②削岩 ③ずり出し ④吹付け ⑤金網 ⑥ロックボルト ⑦鋼製支保工  
 ⑧坑内換気設備設置・運転・撤去 ⑨集塵機運転 ⑩坑内送水管設置・撤去 ⑪給排水設備保守 ⑫坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑬坑内運搬路等の保守 ⑭掘削の進行にともなう切羽照明・坑内照明の移設及び坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去及び電気配管、配線  
 4. 火薬庫類の保安管理費は、必要に応じて共通仮設費の安全費として別途計上する。  
 5. 切羽監視責任者は、トンネル世話役とする。

歩掛の設定範囲例  
 50㎡≦設計掘削断面積<上半+下半≦95㎡  
 中間断面(70㎡)の場合→67.5㎡以上72.5㎡未満  
 上半の上端(75㎡)の場合→72.5㎡以上75㎡未満  
 下半の下端(10㎡)の場合→10㎡以上12.5㎡未満

(注) 1. 掘削機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。  
 2. ずり出しにおいて運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が1.2kmを超える場合は、1.2kmを超える部分に対し上表のトンネル特殊工の施工歩掛を1m当りとして、1/6の値を追加する(下半は除く)。  
 3. 掘削等作業の歩掛は、次の作業を行うものとする。  
 ①切羽の状態監視に伴う作業 ②削岩 ③ずり出し ④吹付け ⑤金網 ⑥ロックボルト ⑦鋼製支保工  
 ⑧坑内換気設備設置・運転・撤去 ⑨集塵機運転 ⑩坑内送水管設置・撤去 ⑪給排水設備保守 ⑫坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑬坑内運搬路等の保守 ⑭掘削の進行にともなう切羽照明・坑内照明の移設及び坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去・移設及び電気配管、配線  
 4. 火薬庫類の保安管理費は、必要に応じて共通仮設費の安全費として別途計上する。  
 5. 切羽監視責任者は、トンネル世話役とする。  
 6. 上記歩掛に含まれない箱技工、坑口付工等については、別途計上する。

歩掛の設定範囲例  
 50㎡≦設計掘削断面積<上半+下半≦95㎡  
 中間断面(70㎡)の場合→67.5㎡以上72.5㎡未満  
 上半の上端(75㎡)の場合→72.5㎡以上75㎡未満  
 下半の下端(10㎡)の場合→10㎡以上12.5㎡未満

# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
トンネル工 (NATM) [発破工法]	<p>表4.2 (掘削等)施工歩掛「大断面」 (人/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (mf)</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">C I</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.55</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.60</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.71</td><td>0.72</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.55</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.60</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.71</td><td>0.72</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>3.12</td><td>3.24</td><td>3.30</td><td>3.42</td><td>3.54</td><td>3.60</td><td>3.72</td><td>3.84</td><td>3.96</td><td>4.02</td><td>4.14</td><td>4.26</td><td>4.32</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.55</td><td>0.57</td><td>0.59</td><td>0.60</td><td>0.62</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.67</td><td>0.69</td><td>0.71</td><td>0.72</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C II</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td><td>0.77</td><td>0.78</td><td>0.80</td><td>0.82</td><td>0.83</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td><td>0.77</td><td>0.78</td><td>0.80</td><td>0.82</td><td>0.83</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>3.78</td><td>3.90</td><td>3.96</td><td>4.08</td><td>4.20</td><td>4.26</td><td>4.38</td><td>4.50</td><td>4.62</td><td>4.68</td><td>4.80</td><td>4.92</td><td>4.98</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.63</td><td>0.65</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td><td>0.77</td><td>0.78</td><td>0.80</td><td>0.82</td><td>0.83</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td>4.62</td><td>4.74</td><td>4.80</td><td>4.92</td><td>5.04</td><td>5.10</td><td>5.22</td><td>5.34</td><td>5.46</td><td>5.52</td><td>5.64</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td>0.77</td><td>0.79</td><td>0.80</td><td>0.82</td><td>0.84</td><td>0.85</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.91</td><td>0.92</td><td>0.94</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.80</td><td>1.92</td><td>1.98</td><td>2.10</td><td>2.22</td><td>2.34</td><td>2.40</td><td>2.52</td><td>2.64</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.44</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td>4.74</td><td>4.86</td><td>4.92</td><td>5.04</td><td>5.16</td><td>5.22</td><td>5.34</td><td>5.46</td><td>5.58</td><td>5.64</td><td>5.76</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.82</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.91</td><td>0.93</td><td>0.94</td><td>0.96</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D IV</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.80</td><td>1.92</td><td>1.98</td><td>2.10</td><td>2.22</td><td>2.34</td><td>2.40</td><td>2.52</td><td>2.64</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.30</td><td>0.32</td><td>0.33</td><td>0.35</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.40</td><td>0.42</td><td>0.44</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。 2. ずり出しにおいて運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が1.2kmを超える場合は、1.2kmを超える部分に対し上表のトンネル特殊工の施工歩掛を1m当りとして、1/6の値を追加する(下半は除く)。 3. 掘削等作業の歩掛は、次の作業を行うものとする。 ①切羽の状態監視に伴う作業 ②削岩 ③ずり出し ④吹付け ⑤金網 ⑥ロックボルト ⑦鋼製支保工 ⑧坑内換気設備設置・運転・撤去 ⑨集塵機運転 ⑩坑内送水管設置・撤去 ⑪給排水設備保守 ⑫坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑬坑内運搬路等の保守 ⑭掘削の進行にともなう切羽照明・坑内照明の移設及び坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去及び電気配管、配線 4. 火薬庫類の保安管理費は、必要に応じて共通仮設費の安全費として別途計上する。 5. 切羽監視責任者は、トンネル世話役とする。</p>	岩区分	職 種	設計掘削断面積 (mf)											70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	切羽監視責任者	0.52	0.54	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.66	0.67	0.69	0.71	0.72	トンネル世話役	0.52	0.54	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.66	0.67	0.69	0.71	0.72	トンネル特殊工	3.12	3.24	3.30	3.42	3.54	3.60	3.72	3.84	3.96	4.02	4.14	4.26	4.32	トンネル作業員	0.52	0.54	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.66	0.67	0.69	0.71	0.72	C II	切羽監視責任者	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83	トンネル世話役	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83	トンネル特殊工	3.78	3.90	3.96	4.08	4.20	4.26	4.38	4.50	4.62	4.68	4.80	4.92	4.98	トンネル作業員	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83	D I	切羽監視責任者			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	トンネル世話役			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	トンネル特殊工			4.62	4.74	4.80	4.92	5.04	5.10	5.22	5.34	5.46	5.52	5.64	トンネル作業員			0.77	0.79	0.80	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.91	0.92	0.94	D II	切羽監視責任者					10	15	20	25	30	35	40	45	50	トンネル世話役					10	15	20	25	30	35	40	45	50	トンネル特殊工					1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34	2.40	2.52	2.64	トンネル作業員					0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44	D III	切羽監視責任者			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	トンネル世話役			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	トンネル特殊工			4.74	4.86	4.92	5.04	5.16	5.22	5.34	5.46	5.58	5.64	5.76	トンネル作業員			0.79	0.81	0.82	0.84	0.86	0.87	0.89	0.91	0.93	0.94	0.96	D IV	切羽監視責任者					10	15	20	25	30	35	40	45	50	トンネル世話役					10	15	20	25	30	35	40	45	50	トンネル特殊工					1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34	2.40	2.52	2.64	トンネル作業員					0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44	<p>表4.2 (掘削等)施工歩掛「大断面」 (人/ (トンネル延長) 1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m2)</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">C I</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.54</td><td>0.56</td><td>0.58</td><td>0.59</td><td>0.61</td><td>0.63</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.54</td><td>0.56</td><td>0.58</td><td>0.59</td><td>0.61</td><td>0.63</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>3.24</td><td>3.36</td><td>3.48</td><td>3.54</td><td>3.66</td><td>3.78</td><td>3.84</td><td>3.96</td><td>4.08</td><td>4.20</td><td>4.26</td><td>4.38</td><td>4.50</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.54</td><td>0.56</td><td>0.58</td><td>0.59</td><td>0.61</td><td>0.63</td><td>0.64</td><td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C II</td> <td>切羽監視責任者</td> <td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td><td>0.76</td><td>0.78</td><td>0.80</td><td>0.81</td><td>0.83</td><td>0.85</td><td>0.87</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td><td>0.76</td><td>0.78</td><td>0.80</td><td>0.81</td><td>0.83</td><td>0.85</td><td>0.87</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>3.96</td><td>4.08</td><td>4.20</td><td>4.26</td><td>4.38</td><td>4.50</td><td>4.56</td><td>4.68</td><td>4.80</td><td>4.86</td><td>4.98</td><td>5.10</td><td>5.22</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td>0.66</td><td>0.68</td><td>0.70</td><td>0.71</td><td>0.73</td><td>0.75</td><td>0.76</td><td>0.78</td><td>0.80</td><td>0.81</td><td>0.83</td><td>0.85</td><td>0.87</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td>4.86</td><td>4.98</td><td>5.10</td><td>5.22</td><td>5.28</td><td>5.40</td><td>5.52</td><td>5.58</td><td>5.70</td><td>5.82</td><td>5.88</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td>0.81</td><td>0.83</td><td>0.85</td><td>0.87</td><td>0.88</td><td>0.90</td><td>0.92</td><td>0.93</td><td>0.95</td><td>0.97</td><td>0.98</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.92</td><td>2.04</td><td>2.16</td><td>2.22</td><td>2.34</td><td>2.46</td><td>2.52</td><td>2.64</td><td>2.76</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.32</td><td>0.34</td><td>0.36</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.41</td><td>0.42</td><td>0.44</td><td>0.46</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td>5.04</td><td>5.10</td><td>5.22</td><td>5.34</td><td>5.40</td><td>5.52</td><td>5.64</td><td>5.76</td><td>5.82</td><td>5.94</td><td>6.06</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td>0.84</td><td>0.85</td><td>0.87</td><td>0.89</td><td>0.90</td><td>0.92</td><td>0.94</td><td>0.96</td><td>0.97</td><td>0.99</td><td>1.01</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D IV</td> <td>切羽監視責任者</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.92</td><td>2.04</td><td>2.16</td><td>2.22</td><td>2.34</td><td>2.46</td><td>2.52</td><td>2.64</td><td>2.76</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.32</td><td>0.34</td><td>0.36</td><td>0.37</td><td>0.39</td><td>0.41</td><td>0.42</td><td>0.44</td><td>0.46</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 掘削機械の運転手は、上記歩掛に含まれる。 2. ずり出しにおいて運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)が1.2kmを超える場合は、1.2kmを超える部分に対し上表のトンネル特殊工の施工歩掛を1m当りとして、1/6の値を追加する(下半は除く)。 3. 掘削等作業の歩掛は、次の作業を行うものとする。 ①切羽の状態監視に伴う作業 ②削岩 ③ずり出し ④吹付け ⑤金網 ⑥ロックボルト ⑦鋼製支保工 ⑧坑内換気設備設置・運転・撤去 ⑨集塵機運転 ⑩坑内送水管設置・撤去 ⑪給排水設備保守 ⑫坑内排水設備設置・運転・撤去 ⑬坑内運搬路等の保守 ⑭掘削の進行にともなう切羽照明・坑内照明の移設及び坑内排水設備・坑内換気設備・集塵機等の設置・撤去・移設及び電気配管、配線 4. 火薬庫類の保安管理費は、必要に応じて共通仮設費の安全費として別途計上する。 5. 切羽監視責任者は、トンネル世話役とする。 6. 上記歩掛に含まれない箱抜き、坑口工等については、別途計上する。</p>	岩区分	職 種	設計掘削断面積 (m2)											70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	切羽監視責任者	0.54	0.56	0.58	0.59	0.61	0.63	0.64	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	トンネル世話役	0.54	0.56	0.58	0.59	0.61	0.63	0.64	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	トンネル特殊工	3.24	3.36	3.48	3.54	3.66	3.78	3.84	3.96	4.08	4.20	4.26	4.38	4.50	トンネル作業員	0.54	0.56	0.58	0.59	0.61	0.63	0.64	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	C II	切羽監視責任者	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.76	0.78	0.80	0.81	0.83	0.85	0.87	トンネル世話役	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.76	0.78	0.80	0.81	0.83	0.85	0.87	トンネル特殊工	3.96	4.08	4.20	4.26	4.38	4.50	4.56	4.68	4.80	4.86	4.98	5.10	5.22	トンネル作業員	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.76	0.78	0.80	0.81	0.83	0.85	0.87	D I	切羽監視責任者			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	トンネル世話役			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	トンネル特殊工			4.86	4.98	5.10	5.22	5.28	5.40	5.52	5.58	5.70	5.82	5.88	トンネル作業員			0.81	0.83	0.85	0.87	0.88	0.90	0.92	0.93	0.95	0.97	0.98	D II	切羽監視責任者					10	15	20	25	30	35	40	45	50	トンネル世話役					10	15	20	25	30	35	40	45	50	トンネル特殊工					1.92	2.04	2.16	2.22	2.34	2.46	2.52	2.64	2.76	トンネル作業員					0.32	0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.42	0.44	0.46	D III	切羽監視責任者			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	トンネル世話役			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	トンネル特殊工			5.04	5.10	5.22	5.34	5.40	5.52	5.64	5.76	5.82	5.94	6.06	トンネル作業員			0.84	0.85	0.87	0.89	0.90	0.92	0.94	0.96	0.97	0.99	1.01	D IV	切羽監視責任者					10	15	20	25	30	35	40	45	50	トンネル世話役					10	15	20	25	30	35	40	45	50	トンネル特殊工					1.92	2.04	2.16	2.22	2.34	2.46	2.52	2.64	2.76	トンネル作業員					0.32	0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.42	0.44	0.46	適用
岩区分	職 種			設計掘削断面積 (mf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	切羽監視責任者	0.52	0.54	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.66	0.67	0.69	0.71	0.72																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル世話役	0.52	0.54	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.66	0.67	0.69	0.71	0.72																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル特殊工	3.12	3.24	3.30	3.42	3.54	3.60	3.72	3.84	3.96	4.02	4.14	4.26	4.32																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル作業員	0.52	0.54	0.55	0.57	0.59	0.60	0.62	0.64	0.66	0.67	0.69	0.71	0.72																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	切羽監視責任者	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル世話役	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル特殊工	3.78	3.90	3.96	4.08	4.20	4.26	4.38	4.50	4.62	4.68	4.80	4.92	4.98																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル作業員	0.63	0.65	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.77	0.78	0.80	0.82	0.83																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	切羽監視責任者			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル世話役			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル特殊工			4.62	4.74	4.80	4.92	5.04	5.10	5.22	5.34	5.46	5.52	5.64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル作業員			0.77	0.79	0.80	0.82	0.84	0.85	0.87	0.89	0.91	0.92	0.94																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	切羽監視責任者					10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル世話役					10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル特殊工					1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34	2.40	2.52	2.64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル作業員					0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	切羽監視責任者			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル世話役			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル特殊工			4.74	4.86	4.92	5.04	5.16	5.22	5.34	5.46	5.58	5.64	5.76																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル作業員			0.79	0.81	0.82	0.84	0.86	0.87	0.89	0.91	0.93	0.94	0.96																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D IV	切羽監視責任者					10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル世話役					10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル特殊工					1.80	1.92	1.98	2.10	2.22	2.34	2.40	2.52	2.64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル作業員					0.30	0.32	0.33	0.35	0.37	0.39	0.40	0.42	0.44																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	職 種	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	切羽監視責任者	0.54	0.56	0.58	0.59	0.61	0.63	0.64	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル世話役	0.54	0.56	0.58	0.59	0.61	0.63	0.64	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル特殊工	3.24	3.36	3.48	3.54	3.66	3.78	3.84	3.96	4.08	4.20	4.26	4.38	4.50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル作業員	0.54	0.56	0.58	0.59	0.61	0.63	0.64	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	切羽監視責任者	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.76	0.78	0.80	0.81	0.83	0.85	0.87																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル世話役	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.76	0.78	0.80	0.81	0.83	0.85	0.87																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル特殊工	3.96	4.08	4.20	4.26	4.38	4.50	4.56	4.68	4.80	4.86	4.98	5.10	5.22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル作業員	0.66	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.76	0.78	0.80	0.81	0.83	0.85	0.87																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	切羽監視責任者			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル世話役			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル特殊工			4.86	4.98	5.10	5.22	5.28	5.40	5.52	5.58	5.70	5.82	5.88																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル作業員			0.81	0.83	0.85	0.87	0.88	0.90	0.92	0.93	0.95	0.97	0.98																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D II	切羽監視責任者					10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル世話役					10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル特殊工					1.92	2.04	2.16	2.22	2.34	2.46	2.52	2.64	2.76																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル作業員					0.32	0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.42	0.44	0.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	切羽監視責任者			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル世話役			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル特殊工			5.04	5.10	5.22	5.34	5.40	5.52	5.64	5.76	5.82	5.94	6.06																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル作業員			0.84	0.85	0.87	0.89	0.90	0.92	0.94	0.96	0.97	0.99	1.01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D IV	切羽監視責任者					10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル世話役					10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル特殊工					1.92	2.04	2.16	2.22	2.34	2.46	2.52	2.64	2.76																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	トンネル作業員					0.32	0.34	0.36	0.37	0.39	0.41	0.42	0.44	0.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																											
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>(2) 掘削機械の機種を選定及び機械歩掛 掘削機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>穿 孔</td> <td>ドリルジャンボ</td> <td>トンネル工専用〔ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 3ブーム・2バスケット・ ドリフト質量170kg超級</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>こ そ く</td> <td>大型ブレーカ (ベームスマジン含む)</td> <td>トンネル工専用〔排出ガス対策型 (第3次基準値)〕油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベームスマジン20t級</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ずり出し</td> <td>ホイールローダ (トンネル専用機)</td> <td>〔サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)〕バケット容量 (山積) 2.3m<sup>3</sup></td> <td>”</td> <td>1</td> <td>ずり積込</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック (トンネル工専用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>”</td> <td>n</td> <td>ずり運搬</td> </tr> <tr> <td>吹 付 け</td> <td>コンクリート吹付機</td> <td>トンネル工専用〔湿式吹付・吹付 ロボット一体・エアコンプレッサ 搭載・エレクタ型・排出ガス対策 型(第3次基準値)〕吐量6～ 22m<sup>3</sup>/h級 吹付半径7m級</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ダンプトラックの規格及び使用台数は、「4-1-2ずり出し工 (3)ずり運搬工」による。 2. ドリルジャンボは、ロックボルト打設においても併用使用する。 3. コンクリート吹付機は、鋼製支保工作業においても併用使用する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	穿 孔	ドリルジャンボ	トンネル工専用〔ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 3ブーム・2バスケット・ ドリフト質量170kg超級	台	1		こ そ く	大型ブレーカ (ベームスマジン含む)	トンネル工専用〔排出ガス対策型 (第3次基準値)〕油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベームスマジン20t級	”	1		ずり出し	ホイールローダ (トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)〕バケット容量 (山積) 2.3m <sup>3</sup>	”	1	ずり積込	ダンプトラック (トンネル工専用)	オンロード型10t積	”	n	ずり運搬	吹 付 け	コンクリート吹付機	トンネル工専用〔湿式吹付・吹付 ロボット一体・エアコンプレッサ 搭載・エレクタ型・排出ガス対策 型(第3次基準値)〕吐量6～ 22m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	”	1		<p>(2) 掘削機械の機種を選定及び機械歩掛 掘削機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>穿 孔</td> <td>ドリルジャンボ</td> <td>トンネル工専用〔ホイール式・排出 ガス対策型(第3次基準値)〕 3ブーム・2バスケット・<b>通称(ドリ フト質量) 170kg超級・最高打撃 出力20kW</b></td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>こ そ く</td> <td>大型ブレーカ (ベームスマジン含む)</td> <td>トンネル工専用〔排出ガス対策型 (2014年規制)〕油圧式・<b>通称(ブ レーカ質量) 1,300kg級・通称(ド リフト質量) 20t級</b> (ベームスマジン<b>機械質量</b>) 20t級</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ずり出し</td> <td>ホイールローダ (トンネル専用機)</td> <td>〔サイドダンプ式・排出ガス対策型 (2014年規制)〕バケット容量 2.3m<sup>3</sup></td> <td>”</td> <td>1</td> <td>ずり積込</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック (トンネル工専用)</td> <td>オンロード型・<b>通称10t積級</b></td> <td>”</td> <td>n</td> <td>ずり運搬</td> </tr> <tr> <td>吹 付 け</td> <td>コンクリート吹付機</td> <td>トンネル工専用〔湿式吹付・吹付 ロボット一体・エアコンプレッサ 搭載・エレクタ型・排出ガス対策 型(第3次基準値)〕吐量6～ 22m<sup>3</sup>/h 吹付半径7m</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ダンプトラックの規格及び使用台数は、「4-1-2ずり出し工 (3)ずり運搬工」による。 2. ドリルジャンボは、ロックボルト打設においても併用使用する。 3. コンクリート吹付機は、鋼製支保工作業においても併用使用する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	穿 孔	ドリルジャンボ	トンネル工専用〔ホイール式・排出 ガス対策型(第3次基準値)〕 3ブーム・2バスケット・ <b>通称(ドリ フト質量) 170kg超級・最高打撃 出力20kW</b>	台	1		こ そ く	大型ブレーカ (ベームスマジン含む)	トンネル工専用〔排出ガス対策型 (2014年規制)〕油圧式・ <b>通称(ブ レーカ質量) 1,300kg級・通称(ド リフト質量) 20t級</b> (ベームスマジン <b>機械質量</b> ) 20t級	”	1		ずり出し	ホイールローダ (トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型 (2014年規制)〕バケット容量 2.3m <sup>3</sup>	”	1	ずり積込	ダンプトラック (トンネル工専用)	オンロード型・ <b>通称10t積級</b>	”	n	ずり運搬	吹 付 け	コンクリート吹付機	トンネル工専用〔湿式吹付・吹付 ロボット一体・エアコンプレッサ 搭載・エレクタ型・排出ガス対策 型(第3次基準値)〕吐量6～ 22m <sup>3</sup> /h 吹付半径7m	”	1																																																																																																							
	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																								
穿 孔	ドリルジャンボ	トンネル工専用〔ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 3ブーム・2バスケット・ ドリフト質量170kg超級	台	1																																																																																																																																																																										
こ そ く	大型ブレーカ (ベームスマジン含む)	トンネル工専用〔排出ガス対策型 (第3次基準値)〕油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベームスマジン20t級	”	1																																																																																																																																																																										
ずり出し	ホイールローダ (トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)〕バケット容量 (山積) 2.3m <sup>3</sup>	”	1	ずり積込																																																																																																																																																																									
	ダンプトラック (トンネル工専用)	オンロード型10t積	”	n	ずり運搬																																																																																																																																																																									
吹 付 け	コンクリート吹付機	トンネル工専用〔湿式吹付・吹付 ロボット一体・エアコンプレッサ 搭載・エレクタ型・排出ガス対策 型(第3次基準値)〕吐量6～ 22m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	”	1																																																																																																																																																																										
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																									
穿 孔	ドリルジャンボ	トンネル工専用〔ホイール式・排出 ガス対策型(第3次基準値)〕 3ブーム・2バスケット・ <b>通称(ドリ フト質量) 170kg超級・最高打撃 出力20kW</b>	台	1																																																																																																																																																																										
こ そ く	大型ブレーカ (ベームスマジン含む)	トンネル工専用〔排出ガス対策型 (2014年規制)〕油圧式・ <b>通称(ブ レーカ質量) 1,300kg級・通称(ド リフト質量) 20t級</b> (ベームスマジン <b>機械質量</b> ) 20t級	”	1																																																																																																																																																																										
ずり出し	ホイールローダ (トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型 (2014年規制)〕バケット容量 2.3m <sup>3</sup>	”	1	ずり積込																																																																																																																																																																									
	ダンプトラック (トンネル工専用)	オンロード型・ <b>通称10t積級</b>	”	n	ずり運搬																																																																																																																																																																									
吹 付 け	コンクリート吹付機	トンネル工専用〔湿式吹付・吹付 ロボット一体・エアコンプレッサ 搭載・エレクタ型・排出ガス対策 型(第3次基準値)〕吐量6～ 22m <sup>3</sup> /h 吹付半径7m	”	1																																																																																																																																																																										
	<p style="text-align: center;"><b>表4.4 ドリルジャンボ「通常断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用〔ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 3ブーム・2バスケット ドリフト質量170kg超級 (週/トンネル延長1m当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.077</td><td>0.078</td><td>0.079</td><td>0.080</td><td>0.082</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.019</td><td>0.020</td><td>0.021</td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘 要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										40	45	50	55	60	65	70	75			D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067			D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068			D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029					D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082			D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025						
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘 要																																																																																																																																																																			
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																				
C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																			
C II	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																				
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																													
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																						
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																													
	0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																						
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																													
	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																						
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																													
	0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																								
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																													
	0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082																																																																																																																																																																						
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																													
	0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025																																																																																																																																																																								
		<p style="text-align: center;"><b>表4.4 ドリルジャンボ「通常断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用〔ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 3ブーム・2バスケット <b>通称(ドリフト質量) 170kg超級・最高打撃出力20kW</b> (週/トンネル延長1m当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.031</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.071</td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.030</td><td>0.031</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.071</td><td>0.072</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.030</td><td>0.031</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.078</td><td>0.080</td><td>0.081</td><td>0.082</td><td>0.083</td><td>0.085</td><td>0.086</td><td>0.087</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.020</td><td>0.022</td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘 要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.031	0.033	0.034	0.035	0.036	0.038	0.039	0.040	0.041	0.043	必要な断面積を上下半各々に計上する。	C II	0.052	0.053	0.055	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.063	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.062	0.063	0.065	0.066	0.067	0.068	0.069	0.070	0.071		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.025	0.026	0.027	0.028	0.030	0.031					D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.063	0.064	0.066	0.067	0.068	0.069	0.071	0.072			D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.025	0.026	0.027	0.028	0.030	0.031					D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.078	0.080	0.081	0.082	0.083	0.085	0.086	0.087			D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.020	0.022	0.023	0.024	0.025	0.027					
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘 要																																																																																																																																																																			
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																				
C I	0.031	0.033	0.034	0.035	0.036	0.038	0.039	0.040	0.041	0.043	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																			
C II	0.052	0.053	0.055	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.063																																																																																																																																																																				
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																													
	0.062	0.063	0.065	0.066	0.067	0.068	0.069	0.070	0.071																																																																																																																																																																					
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																													
	0.025	0.026	0.027	0.028	0.030	0.031																																																																																																																																																																								
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																													
	0.063	0.064	0.066	0.067	0.068	0.069	0.071	0.072																																																																																																																																																																						
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																													
	0.025	0.026	0.027	0.028	0.030	0.031																																																																																																																																																																								
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																													
	0.078	0.080	0.081	0.082	0.083	0.085	0.086	0.087																																																																																																																																																																						
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																													
	0.020	0.022	0.023	0.024	0.025	0.027																																																																																																																																																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<b>表4.5 ドリルジャンボ「大断面」</b> 規格：トンネル工専用〔ホイール式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 3ブーム・2バスケット ドリフタ質量170kg超級 (週ノ(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.5 ドリルジャンボ「大断面」</b> 規格：トンネル工専用〔ホイール式・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 3ブーム・2バスケット 通称(ドリフタ質量)170kg超級・最高打撃出力20kW (週ノ(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> <td rowspan="14" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半々に計上する。	C II	設計掘削断面積 (㎡)													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D I	設計掘削断面積 (㎡)													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D II	設計掘削断面積 (㎡)													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D III	設計掘削断面積 (㎡)													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td> <td rowspan="14" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	必要な断面積を上下半々に計上する。	C II	設計掘削断面積 (㎡)													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D I	設計掘削断面積 (㎡)													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D II	設計掘削断面積 (㎡)													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D III	設計掘削断面積 (㎡)													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下半々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)														摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058		必要な断面積を上下半々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D III	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p style="text-align: center;"><b>表4.6 大型ブレーカ(ベースマシン含む)「通常断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-align: center;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (nf)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041	必要な断面積を上下各々に計上する。	C II	設計掘削断面積 (nf)										50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	D I	設計掘削断面積 (nf)										40	45	50	55	60	65	70	75			D II	設計掘削断面積 (nf)										40	45	50	55	60	65	70	75			D III	設計掘削断面積 (nf)										40	45	50	55	60	65	70	75			<p style="text-align: center;"><b>表4.6 大型ブレーカ(ベースマシン含む)「通常断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用〔排出ガス対策型(2014年規制)〕油圧式 通称(ブレーカ質量)1,300kg級・通称(ベースマシン機械質量)20t級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.031</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-align: center;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.031	0.033	0.034	0.035	0.036	0.038	0.039	0.040	0.041	0.043	必要な断面積を上下各々に計上する。	C II	設計掘削断面積 (m2)										50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	D I	設計掘削断面積 (m2)										40	45	50	55	60	65	70	75			D II	設計掘削断面積 (m2)										40	45	50	55	60	65	70	75			D III	設計掘削断面積 (m2)										40	45	50	55	60	65	70	75																																																																						
	岩区分		設計掘削断面積 (nf)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041	必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
C II	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (m2)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C I	0.031	0.033	0.034	0.035	0.036	0.038	0.039	0.040	0.041	0.043	必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C II	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
D I	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	<p style="text-align: center;"><b>表4.7 大型ブレーカ(ベースマシン含む)「大断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-align: center;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (nf)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下各々に計上する。	C II	設計掘削断面積 (nf)													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D I	設計掘削断面積 (nf)													60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			D II	設計掘削断面積 (nf)													60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			D III	設計掘削断面積 (nf)													60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			<p style="text-align: center;"><b>表4.7 大型ブレーカ(ベースマシン含む)「大断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用〔排出ガス対策型(2014年規制)〕油圧式 通称(ブレーカ質量)1,300kg級・通称(ベースマシン機械質量)20t級 (週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-align: center;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	必要な断面積を上下各々に計上する。	C II	設計掘削断面積 (m2)													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D I	設計掘削断面積 (m2)													60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			D II	設計掘削断面積 (m2)													60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			D III	設計掘削断面積 (m2)													60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				
岩区分	設計掘削断面積 (nf)													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115		120	125		130																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C II	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
岩区分	設計掘削断面積 (m2)														摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058		必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
D I	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	(3) 材料費 火薬は、含水爆薬（スラリー200g）を使用するものとし、その使用数量は、次表を標準とする。	(3) 材料費 火薬は、含水爆薬（スラリー200g）を使用するものとし、その使用数量は、次表を標準とする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	<b>表4.8 火薬「通常断面」</b> (kg/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.8 火薬「通常断面」</b> (kg/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>40.0</td><td>44.0</td><td>48.0</td><td>52.0</td><td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td><td></td><td></td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計す。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>40.0</td><td>44.0</td><td>48.0</td><td>52.0</td><td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (nf)												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95			C I	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0			必要断面積を上下各々に計す。	C II	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0			D I	設計掘削断面積 (nf)												40	45	50	55	60	65	70	75					D II	設計掘削断面積 (nf)												40	45	50	55	60	65	70	75					D III	設計掘削断面積 (nf)												40	45	50	55	60	65	70	75					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>40.0</td><td>44.0</td><td>48.0</td><td>52.0</td><td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td><td></td><td></td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計す。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>40.0</td><td>44.0</td><td>48.0</td><td>52.0</td><td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95			C I	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0			必要断面積を上下各々に計す。	C II	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0			D I	設計掘削断面積 (m2)												40	45	50	55	60	65	70	75					D II	設計掘削断面積 (m2)												40	45	50	55	60	65	70	75					D III	設計掘削断面積 (m2)												40	45	50	55	60	65	70	75																																														
	岩区分		設計掘削断面積 (nf)													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																												
50		55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C I	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0			必要断面積を上下各々に計す。																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C II	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D II	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D III	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C I	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0				必要断面積を上下各々に計す。																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D I	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D II	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D III	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	<b>表4.9 火薬「大断面」</b> (kg/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.9 火薬「大断面」</b> (kg/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="14">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td><td>80.0</td><td>84.0</td><td>88.0</td><td>92.0</td><td>96.0</td><td>100.0</td><td>104.0</td><td></td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計す。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td><td>80.0</td><td>84.0</td><td>88.0</td><td>92.0</td><td>96.0</td><td>100.0</td><td>104.0</td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="14">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="14">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="14">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (nf)														摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		C I	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0		必要断面積を上下各々に計す。	C II	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0		D I	設計掘削断面積 (nf)														60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				D II	設計掘削断面積 (nf)														60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				D III	設計掘削断面積 (nf)														60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="14">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td><td>80.0</td><td>84.0</td><td>88.0</td><td>92.0</td><td>96.0</td><td>100.0</td><td>104.0</td><td></td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計す。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>56.0</td><td>60.0</td><td>64.0</td><td>68.0</td><td>72.0</td><td>76.0</td><td>80.0</td><td>84.0</td><td>88.0</td><td>92.0</td><td>96.0</td><td>100.0</td><td>104.0</td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="14">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="14">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="14">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)														摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		C I	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0		必要断面積を上下各々に計す。	C II	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0		D I	設計掘削断面積 (m2)														60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				D II	設計掘削断面積 (m2)														60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				D III	設計掘削断面積 (m2)														60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110					
岩区分	設計掘削断面積 (nf)														摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C I	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0		必要断面積を上下各々に計す。																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C II	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D I	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D II	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D III	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
岩区分	設計掘削断面積 (m2)															摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C I	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0			必要断面積を上下各々に計す。																																																																																																																																																																																																																																																																																												
C II	56.0	60.0	64.0	68.0	72.0	76.0	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	104.0																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D I	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D II	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D III	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>(4) 諸雑費</p> <p>① 機械の諸雑費</p> <p>諸雑費は、削岩及びロックボルト打設用のドリルジャンボのビット、ロッド、シャンクスクリュロッド、ジョイントスリーブ及びびこそく用の大型ブレーカのチゼルの損耗料等の費用及びトラック、トラックミキサ及びアジテータトラック、モルタル注入機、積込補助用バックホウの損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.10 (掘削等)諸雑費(その他機械) 「通常断面」 (%/ (トンネル延長) 1m 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>10</td><td>11</td><td>11</td><td>12</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>6</td><td>6</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	10	11	11	12	12	13	13	13	14	14		C II	設計掘削断面積 (㎡)											50	55	60	65	70	75	80	85	90	95		D I	設計掘削断面積 (㎡)										必要断面積を上下各々に計上する	40	45	50	55	60	65	70	75			6	6	8	8	9	9	9	9			設計掘削断面積 (㎡)										D II	設計掘削断面積 (㎡)										必要断面積を上下各々に計上する	40	45	50	55	60	65	70	75			6	7	8	8	9	9	10	10			設計掘削断面積 (㎡)										D III	設計掘削断面積 (㎡)										必要断面積を上下各々に計上する	40	45	50	55	60	65	70	75			7	8	8	8	8	8	9	9			設計掘削断面積 (㎡)										<p>(4) 諸雑費</p> <p>① 機械の諸雑費</p> <p>諸雑費は、削岩及びロックボルト打設用のドリルジャンボのビット、ロッド、シャンクスクリュロッド、ジョイントスリーブ及びびこそく用の大型ブレーカのチゼル、<b>クレン用治具</b>の損耗料等の費用及びトラック、トラックミキサ及びアジテータトラック、モルタル注入機、積込補助用バックホウの損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.10 (掘削等)諸雑費(その他機械) 「通常断面」 (%/ (トンネル延長) 1m 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>10</td><td>11</td><td>11</td><td>12</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>6</td><td>6</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	10	11	11	12	12	13	13	13	14	14		C II	設計掘削断面積 (㎡)											50	55	60	65	70	75	80	85	90	95		D I	設計掘削断面積 (㎡)										必要断面積を上下各々に計上する	40	45	50	55	60	65	70	75			6	6	8	8	9	9	9	9			設計掘削断面積 (㎡)										D II	設計掘削断面積 (㎡)										必要断面積を上下各々に計上する	40	45	50	55	60	65	70	75			6	7	8	8	9	9	10	10			設計掘削断面積 (㎡)										D III	設計掘削断面積 (㎡)										必要断面積を上下各々に計上する	40	45	50	55	60	65	70	75			7	8	8	8	8	8	9	9			設計掘削断面積 (㎡)										
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	C I	10	11	11	12	12	13	13	13	14	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	設計掘削断面積 (㎡)										必要断面積を上下各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	6	6	8	8	9	9	9	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	設計掘削断面積 (㎡)										必要断面積を上下各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	6	7	8	8	9	9	10	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	設計掘削断面積 (㎡)										必要断面積を上下各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	7	8	8	8	8	8	9	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C I	10	11	11	12	12	13	13	13	14	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	設計掘削断面積 (㎡)										必要断面積を上下各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	6	6	8	8	9	9	9	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	設計掘削断面積 (㎡)										必要断面積を上下各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	6	7	8	8	9	9	10	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	設計掘削断面積 (㎡)										必要断面積を上下各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	7	8	8	8	8	8	9	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	<p style="text-align: center;">表4.11 (掘削等)諸雑費(その他機械) 「大断面」 (%/ (トンネル延長) 1m 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	12	13	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14		C II	設計掘削断面積 (㎡)														70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		D I	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下各々に計上する	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	8			設計掘削断面積 (㎡)													D II	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下各々に計上する	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7			設計掘削断面積 (㎡)													D III	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下各々に計上する	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6			設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	12	13	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D I	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	<p style="text-align: center;">表4.11 (掘削等)諸雑費(その他機械) 「大断面」 (%/ (トンネル延長) 1m 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>12</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要断面積を上下各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	12	12	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14		C II	設計掘削断面積 (㎡)														70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		D I	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下各々に計上する	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8			設計掘削断面積 (㎡)													D II	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下各々に計上する	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7			設計掘削断面積 (㎡)													D III	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下各々に計上する	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6			設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	12	12	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C II	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D I	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D II	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
D III	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	② 材料の諸雑費 諸雑費は、金網工における金網 (JIS-G-3551 (溶接金網) 150×150×φ5, 2.13kg/m <sup>2</sup> ), ラップロス, 止め金具等の費用, 瞬発雷管, 鋼製支保工におけるH形鋼 (R止まり), 継手板・底版及びボルト・ナット, 継材, さや管, 加工費 (溶接・穴開け) 等の費用であり, 掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。	② 材料の諸雑費 諸雑費は、金網工における金網 (JIS-G-3551 (溶接金網) 150×150×φ5, 2.13kg/m <sup>2</sup> ), ラップロス, 止め金具等の費用, 瞬発雷管, 鋼製支保工におけるH形鋼 (R止まり), 継手板・底版及びボルト・ナット, 継材, さや管, 加工費 (溶接・穴開け) 等の費用であり, 掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。	
	表4. 12 (掘削等)諸雑費(その他材料) 「通常断面」 (%/(トンネル延長)1m当り)	表4. 12 (掘削等)諸雑費(その他材料) 「通常断面」 (%/(トンネル延長)1m当り)	
	表4. 13 (掘削等)諸雑費(その他材料) 「大断面」 (%/(トンネル延長)1m当り)	表4. 13 (掘削等)諸雑費(その他材料) 「大断面」 (%/(トンネル延長)1m当り)	
	表4. 12 (掘削等)諸雑費(その他材料) 「通常断面」 (%/(トンネル延長)1m当り)	表4. 12 (掘削等)諸雑費(その他材料) 「通常断面」 (%/(トンネル延長)1m当り)	

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
<b>トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕</b>	<p>4-1-2 ずり出し工</p> <p>(1) ずり出し方式 ずり出しは、直送方式を標準とし、積替方式の場合の積替場所から捨て場までは、一般の運搬工で積算する。なお、直送方式と積替方式の範囲は、運搬距離（片押し延長+坑外片道運搬距離）3.0km程度が標準である。</p> <p>(2) ずり積込工 ずり積込用ホイールローダの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.14 ホイールローダ「通常断面」</b></p> <p>規格：（トンネル専用機）〔サイドダンプ式・排出ガス対策型（第2次基準値）〕 バケット容量（山積）2.3m<sup>3</sup> <span style="float: right;">（週/（トンネル延長）1m当り）</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td></td> </tr> <tr> <td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.077</td><td>0.078</td><td>0.079</td><td>0.080</td><td>0.082</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.019</td><td>0.020</td><td>0.021</td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td> <td></td> </tr> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041		C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											50	55	60	65	70	75	80	85	90	95			0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半各々に計上する	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											10	15	20	25	30	35			0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029		D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											10	15	20	25	30	35			0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029		D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											10	15	20	25	30	35			0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025		<p>4-1-2 ずり出し工</p> <p>(1) ずり出し方式 ずり出しは、直送方式を標準とし、積替方式の場合の積替場所から捨て場までは、一般の運搬工で積算する。なお、直送方式と積替方式の範囲は、運搬距離（片押し延長+坑外片道運搬距離）3.0km程度が標準である。</p> <p>(2) ずり積込工 ずり積込用ホイールローダの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.14 ホイールローダ「通常断面」</b></p> <p>規格：（トンネル専用機）〔サイドダンプ式・排出ガス対策型（2014年規制）〕 バケット容量2.3m<sup>3</sup> <span style="float: right;">（週/（トンネル延長）1m当り）</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> <tr> <td>C I</td> <td>0.031</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td></td> </tr> <tr> <td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.070</td><td>0.071</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.030</td><td>0.031</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.071</td><td>0.072</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.030</td><td>0.031</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.078</td><td>0.080</td><td>0.081</td><td>0.082</td><td>0.083</td><td>0.085</td><td>0.086</td><td>0.087</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.020</td><td>0.022</td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td> <td></td> </tr> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.031	0.033	0.034	0.035	0.036	0.038	0.039	0.040	0.041	0.043		C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											50	55	60	65	70	75	80	85	90	95			0.052	0.053	0.055	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.063		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半各々に計上する	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.062	0.063	0.065	0.066	0.067	0.068	0.070	0.071		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											10	15	20	25	30	35			0.025	0.026	0.027	0.028	0.030	0.031		D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.063	0.064	0.066	0.067	0.068	0.069	0.071	0.072		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											10	15	20	25	30	35			0.025	0.026	0.027	0.028	0.030	0.031		D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.078	0.080	0.081	0.082	0.083	0.085	0.086	0.087		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											10	15	20	25	30	35			0.020	0.022	0.023	0.024	0.025	0.027		
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
10		15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
10		15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
10		15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C I	0.031	0.033	0.034	0.035	0.036	0.038	0.039	0.040	0.041	0.043																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	0.052	0.053	0.055	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.063																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.062	0.063	0.065	0.066	0.067	0.068	0.070	0.071																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
10		15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	0.025	0.026	0.027	0.028	0.030	0.031																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.063	0.064	0.066	0.067	0.068	0.069	0.071	0.072																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
10		15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	0.025	0.026	0.027	0.028	0.030	0.031																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		0.078	0.080	0.081	0.082	0.083	0.085	0.086	0.087																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
10		15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	0.020	0.022	0.023	0.024	0.025	0.027																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
<b>トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕</b>	<b>表4.15 ホイールローダ「大断面」</b> 規格：(トンネル専用機) [サイドダンプ式・排出ガス対策型 (第2次基準値)] バケツ容量 (山積) 2.3m <sup>3</sup> (週/トンネル延長) 1m当り	<b>表4.15 ホイールローダ「大断面」</b> 規格：(トンネル専用機) [サイドダンプ式・排出ガス対策型 (2014年規制)] バケツ容量 2.3m <sup>3</sup> (週/トンネル延長) 1m当り																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-align: center;">必要断面積を上下半々に計上する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要断面積を上下半々に計上する	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-align: center;">必要断面積を上下半々に計上する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	必要断面積を上下半々に計上する	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	
	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要断面積を上下半々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
70		75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125		130																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C I	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	必要断面積を上下半々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																										
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	(3) ずり運搬工 ① ダンプトラックの規格及び使用台数 ダンプトラックの規格及び使用台数は、次表を標準とする。	(3) ずり運搬工 ① ダンプトラックの規格及び使用台数 ダンプトラックの規格及び使用台数は、次表を標準とする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	<b>表4.16 ダンプトラックの規格及び使用台数</b>	<b>表4.16 ダンプトラックの規格及び使用台数</b>																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ダンプトラック (トンネル工専用) オンロード型10t積</th> <th>L ≤ 0.5km</th> <th>0.5 &lt; L ≤ 1.2km</th> <th>1.2 &lt; L ≤ 1.4km</th> <th>1.4 &lt; L ≤ 2.2km</th> <th>2.2 &lt; L ≤ 3.0km</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>3台</td> <td>4台</td> <td>4台</td> <td>5台</td> <td>6台</td> </tr> </tbody> </table>	ダンプトラック (トンネル工専用) オンロード型10t積	L ≤ 0.5km	0.5 < L ≤ 1.2km	1.2 < L ≤ 1.4km	1.4 < L ≤ 2.2km	2.2 < L ≤ 3.0km		3台	4台	4台	5台	6台	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ダンプトラック (トンネル工専用) オンロード型 通称10t積級</th> <th>L ≤ 0.5km</th> <th>0.5 &lt; L ≤ 1.2km</th> <th>1.2 &lt; L ≤ 1.4km</th> <th>1.4 &lt; L ≤ 2.2km</th> <th>2.2 &lt; L ≤ 3.0km</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>3台</td> <td>4台</td> <td>4台</td> <td>5台</td> <td>6台</td> </tr> </tbody> </table>	ダンプトラック (トンネル工専用) オンロード型 通称10t積級	L ≤ 0.5km	0.5 < L ≤ 1.2km	1.2 < L ≤ 1.4km	1.4 < L ≤ 2.2km	2.2 < L ≤ 3.0km		3台	4台	4台	5台	6台																																																																																																																																																																																																																																																																													
ダンプトラック (トンネル工専用) オンロード型10t積	L ≤ 0.5km	0.5 < L ≤ 1.2km	1.2 < L ≤ 1.4km	1.4 < L ≤ 2.2km	2.2 < L ≤ 3.0km																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	3台	4台	4台	5台	6台																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
ダンプトラック (トンネル工専用) オンロード型 通称10t積級	L ≤ 0.5km	0.5 < L ≤ 1.2km	1.2 < L ≤ 1.4km	1.4 < L ≤ 2.2km	2.2 < L ≤ 3.0km																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	3台	4台	4台	5台	6台																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	(注) Lは、運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)とする。	(注) Lは、運搬距離(片押し延長+坑外片道運搬距離)とする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>② ダンプトラックの歩掛 ずり運搬用ダンプトラックの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.17 ダンプトラック「通常断面」</p> <p style="text-align: right;">3台当り L ≤ 0.5km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <p>規格：トンネル工専用 オンロード型10t積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="10">0.096 0.102 0.105 0.108 0.111 0.117 0.120 0.123</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.090 0.093</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">0.153 0.159 0.162 0.165 0.168 0.174 0.177 0.180</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.147 0.150</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">0.174 0.177 0.180 0.186 0.189 0.192 0.195 0.201</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.069 0.072 0.075 0.081 0.084 0.087</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">0.174 0.177 0.180 0.186 0.189 0.192 0.195 0.201</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.069 0.072 0.075 0.081 0.084 0.087</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">0.177 0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.198 0.204</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.069 0.072 0.075 0.081 0.084 0.087</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">0.177 0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.198 0.204</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.069 0.072 0.075 0.081 0.084 0.087</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">0.219 0.222 0.225 0.231 0.234 0.237 0.240 0.246</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.057 0.060 0.063 0.069 0.072 0.075</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">0.219 0.222 0.225 0.231 0.234 0.237 0.240 0.246</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.057 0.060 0.063 0.069 0.072 0.075</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.096 0.102 0.105 0.108 0.111 0.117 0.120 0.123											0.090 0.093										C II	0.153 0.159 0.162 0.165 0.168 0.174 0.177 0.180											0.147 0.150										D I	上半	0.174 0.177 0.180 0.186 0.189 0.192 0.195 0.201										必要な断面積を上下各々に計上する。	0.069 0.072 0.075 0.081 0.084 0.087										下半	0.174 0.177 0.180 0.186 0.189 0.192 0.195 0.201										0.069 0.072 0.075 0.081 0.084 0.087										D II	上半	0.177 0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.198 0.204										必要な断面積を上下各々に計上する。	0.069 0.072 0.075 0.081 0.084 0.087										下半	0.177 0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.198 0.204										0.069 0.072 0.075 0.081 0.084 0.087										D III	上半	0.219 0.222 0.225 0.231 0.234 0.237 0.240 0.246										必要な断面積を上下各々に計上する。	0.057 0.060 0.063 0.069 0.072 0.075										下半	0.219 0.222 0.225 0.231 0.234 0.237 0.240 0.246										0.057 0.060 0.063 0.069 0.072 0.075										<p>② ダンプトラックの歩掛 ずり運搬用ダンプトラックの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.17 ダンプトラック「通常断面」</p> <p style="text-align: right;">3台当り L ≤ 0.5km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <p>規格：トンネル工専用 オンロード型・通称10t積級</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="10">0.102 0.105 0.108 0.114 0.117 0.120 0.123 0.129</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.093 0.099</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">0.165 0.168 0.171 0.174 0.180 0.183 0.186 0.189</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.156 0.159</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">0.186 0.189 0.195 0.198 0.201 0.204 0.210 0.213</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.075 0.078 0.081 0.084 0.090 0.093</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">0.186 0.189 0.195 0.198 0.201 0.204 0.210 0.213</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.075 0.078 0.081 0.084 0.090 0.093</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">0.189 0.192 0.198 0.201 0.204 0.207 0.213 0.216</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.075 0.078 0.081 0.084 0.090 0.093</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">0.189 0.192 0.198 0.201 0.204 0.207 0.213 0.216</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.075 0.078 0.081 0.084 0.090 0.093</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">0.234 0.240 0.243 0.246 0.249 0.255 0.258 0.261</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.060 0.066 0.069 0.072 0.075 0.081</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">0.234 0.240 0.243 0.246 0.249 0.255 0.258 0.261</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.060 0.066 0.069 0.072 0.075 0.081</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.102 0.105 0.108 0.114 0.117 0.120 0.123 0.129											0.093 0.099										C II	0.165 0.168 0.171 0.174 0.180 0.183 0.186 0.189											0.156 0.159										D I	上半	0.186 0.189 0.195 0.198 0.201 0.204 0.210 0.213										必要な断面積を上下各々に計上する。	0.075 0.078 0.081 0.084 0.090 0.093										下半	0.186 0.189 0.195 0.198 0.201 0.204 0.210 0.213										0.075 0.078 0.081 0.084 0.090 0.093										D II	上半	0.189 0.192 0.198 0.201 0.204 0.207 0.213 0.216										必要な断面積を上下各々に計上する。	0.075 0.078 0.081 0.084 0.090 0.093										下半	0.189 0.192 0.198 0.201 0.204 0.207 0.213 0.216										0.075 0.078 0.081 0.084 0.090 0.093										D III	上半	0.234 0.240 0.243 0.246 0.249 0.255 0.258 0.261										必要な断面積を上下各々に計上する。	0.060 0.066 0.069 0.072 0.075 0.081										下半	0.234 0.240 0.243 0.246 0.249 0.255 0.258 0.261										0.060 0.066 0.069 0.072 0.075 0.081										
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	C I	0.096 0.102 0.105 0.108 0.111 0.117 0.120 0.123																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
0.090 0.093																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
C II	0.153 0.159 0.162 0.165 0.168 0.174 0.177 0.180																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.147 0.150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I	上半	0.174 0.177 0.180 0.186 0.189 0.192 0.195 0.201										必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		0.069 0.072 0.075 0.081 0.084 0.087																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半	0.174 0.177 0.180 0.186 0.189 0.192 0.195 0.201																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		0.069 0.072 0.075 0.081 0.084 0.087																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D II	上半	0.177 0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.198 0.204										必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		0.069 0.072 0.075 0.081 0.084 0.087																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半	0.177 0.180 0.183 0.189 0.192 0.195 0.198 0.204																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		0.069 0.072 0.075 0.081 0.084 0.087																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D III	上半	0.219 0.222 0.225 0.231 0.234 0.237 0.240 0.246										必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		0.057 0.060 0.063 0.069 0.072 0.075																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半	0.219 0.222 0.225 0.231 0.234 0.237 0.240 0.246																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		0.057 0.060 0.063 0.069 0.072 0.075																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
岩区分	設計掘削断面積 (m2)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	0.102 0.105 0.108 0.114 0.117 0.120 0.123 0.129																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.093 0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II	0.165 0.168 0.171 0.174 0.180 0.183 0.186 0.189																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.156 0.159																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I	上半	0.186 0.189 0.195 0.198 0.201 0.204 0.210 0.213										必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		0.075 0.078 0.081 0.084 0.090 0.093																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半	0.186 0.189 0.195 0.198 0.201 0.204 0.210 0.213																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		0.075 0.078 0.081 0.084 0.090 0.093																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D II	上半	0.189 0.192 0.198 0.201 0.204 0.207 0.213 0.216										必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		0.075 0.078 0.081 0.084 0.090 0.093																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半	0.189 0.192 0.198 0.201 0.204 0.207 0.213 0.216																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		0.075 0.078 0.081 0.084 0.090 0.093																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D III	上半	0.234 0.240 0.243 0.246 0.249 0.255 0.258 0.261										必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		0.060 0.066 0.069 0.072 0.075 0.081																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半	0.234 0.240 0.243 0.246 0.249 0.255 0.258 0.261																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		0.060 0.066 0.069 0.072 0.075 0.081																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<p style="text-align: center;">表4.18 ダンプトラック「通常断面」</p> <p style="text-align: right;">4台当り 0.5 &lt; L ≤ 1.2km 1.2 &lt; L ≤ 1.4km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <p>規格：トンネル工専用 オンロード型10t積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="10">0.128 0.136 0.140 0.144 0.148 0.156 0.160 0.164</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.120 0.124</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">0.204 0.212 0.216 0.220 0.224 0.232 0.236 0.240</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.196 0.200</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">0.232 0.236 0.240 0.248 0.252 0.256 0.260 0.268</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.092 0.096 0.100 0.108 0.112 0.116</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">0.232 0.236 0.240 0.248 0.252 0.256 0.260 0.268</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.092 0.096 0.100 0.108 0.112 0.116</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">0.236 0.240 0.244 0.252 0.256 0.260 0.264 0.272</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.092 0.096 0.100 0.108 0.112 0.116</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">0.236 0.240 0.244 0.252 0.256 0.260 0.264 0.272</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.092 0.096 0.100 0.108 0.112 0.116</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">0.292 0.296 0.300 0.308 0.312 0.316 0.320 0.328</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.076 0.080 0.084 0.092 0.096 0.100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">0.292 0.296 0.300 0.308 0.312 0.316 0.320 0.328</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.076 0.080 0.084 0.092 0.096 0.100</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.128 0.136 0.140 0.144 0.148 0.156 0.160 0.164											0.120 0.124										C II	0.204 0.212 0.216 0.220 0.224 0.232 0.236 0.240											0.196 0.200										D I	上半	0.232 0.236 0.240 0.248 0.252 0.256 0.260 0.268										必要な断面積を上下各々に計上する。	0.092 0.096 0.100 0.108 0.112 0.116										下半	0.232 0.236 0.240 0.248 0.252 0.256 0.260 0.268										0.092 0.096 0.100 0.108 0.112 0.116										D II	上半	0.236 0.240 0.244 0.252 0.256 0.260 0.264 0.272										必要な断面積を上下各々に計上する。	0.092 0.096 0.100 0.108 0.112 0.116										下半	0.236 0.240 0.244 0.252 0.256 0.260 0.264 0.272										0.092 0.096 0.100 0.108 0.112 0.116										D III	上半	0.292 0.296 0.300 0.308 0.312 0.316 0.320 0.328										必要な断面積を上下各々に計上する。	0.076 0.080 0.084 0.092 0.096 0.100										下半	0.292 0.296 0.300 0.308 0.312 0.316 0.320 0.328										0.076 0.080 0.084 0.092 0.096 0.100										<p style="text-align: center;">表4.18 ダンプトラック「通常断面」</p> <p style="text-align: right;">4台当り 0.5 &lt; L ≤ 1.2km 1.2 &lt; L ≤ 1.4km 週/(トンネル延長)1m当り</p> <p>規格：トンネル工専用 オンロード型・通称10t積級</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td colspan="10">0.136 0.140 0.144 0.152 0.156 0.160 0.164 0.172</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.124 0.132</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">0.220 0.224 0.228 0.232 0.240 0.244 0.248 0.252</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.208 0.212</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">0.248 0.252 0.260 0.264 0.268 0.272 0.280 0.284</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.100 0.104 0.108 0.112 0.120 0.124</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">0.248 0.252 0.260 0.264 0.268 0.272 0.280 0.284</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.100 0.104 0.108 0.112 0.120 0.124</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">0.252 0.256 0.264 0.268 0.272 0.276 0.284 0.288</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.100 0.104 0.108 0.112 0.120 0.124</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">0.252 0.256 0.264 0.268 0.272 0.276 0.284 0.288</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.100 0.104 0.108 0.112 0.120 0.124</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td rowspan="2">上半</td> <td colspan="10">0.312 0.320 0.324 0.328 0.332 0.340 0.344 0.348</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.080 0.088 0.092 0.096 0.100 0.108</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">0.312 0.320 0.324 0.328 0.332 0.340 0.344 0.348</td> </tr> <tr> <td colspan="10">0.080 0.088 0.092 0.096 0.100 0.108</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.136 0.140 0.144 0.152 0.156 0.160 0.164 0.172											0.124 0.132										C II	0.220 0.224 0.228 0.232 0.240 0.244 0.248 0.252											0.208 0.212										D I	上半	0.248 0.252 0.260 0.264 0.268 0.272 0.280 0.284										必要な断面積を上下各々に計上する。	0.100 0.104 0.108 0.112 0.120 0.124										下半	0.248 0.252 0.260 0.264 0.268 0.272 0.280 0.284										0.100 0.104 0.108 0.112 0.120 0.124										D II	上半	0.252 0.256 0.264 0.268 0.272 0.276 0.284 0.288										必要な断面積を上下各々に計上する。	0.100 0.104 0.108 0.112 0.120 0.124										下半	0.252 0.256 0.264 0.268 0.272 0.276 0.284 0.288										0.100 0.104 0.108 0.112 0.120 0.124										D III	上半	0.312 0.320 0.324 0.328 0.332 0.340 0.344 0.348										必要な断面積を上下各々に計上する。	0.080 0.088 0.092 0.096 0.100 0.108										下半	0.312 0.320 0.324 0.328 0.332 0.340 0.344 0.348										0.080 0.088 0.092 0.096 0.100 0.108										
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	0.128 0.136 0.140 0.144 0.148 0.156 0.160 0.164																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.120 0.124																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II	0.204 0.212 0.216 0.220 0.224 0.232 0.236 0.240																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.196 0.200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I	上半	0.232 0.236 0.240 0.248 0.252 0.256 0.260 0.268										必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		0.092 0.096 0.100 0.108 0.112 0.116																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半	0.232 0.236 0.240 0.248 0.252 0.256 0.260 0.268																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		0.092 0.096 0.100 0.108 0.112 0.116																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D II	上半	0.236 0.240 0.244 0.252 0.256 0.260 0.264 0.272										必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		0.092 0.096 0.100 0.108 0.112 0.116																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半	0.236 0.240 0.244 0.252 0.256 0.260 0.264 0.272																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		0.092 0.096 0.100 0.108 0.112 0.116																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D III	上半	0.292 0.296 0.300 0.308 0.312 0.316 0.320 0.328										必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		0.076 0.080 0.084 0.092 0.096 0.100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半	0.292 0.296 0.300 0.308 0.312 0.316 0.320 0.328																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		0.076 0.080 0.084 0.092 0.096 0.100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
岩区分	設計掘削断面積 (m2)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	0.136 0.140 0.144 0.152 0.156 0.160 0.164 0.172																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.124 0.132																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II	0.220 0.224 0.228 0.232 0.240 0.244 0.248 0.252																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.208 0.212																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D I	上半	0.248 0.252 0.260 0.264 0.268 0.272 0.280 0.284										必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		0.100 0.104 0.108 0.112 0.120 0.124																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半	0.248 0.252 0.260 0.264 0.268 0.272 0.280 0.284																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		0.100 0.104 0.108 0.112 0.120 0.124																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D II	上半	0.252 0.256 0.264 0.268 0.272 0.276 0.284 0.288										必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		0.100 0.104 0.108 0.112 0.120 0.124																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半	0.252 0.256 0.264 0.268 0.272 0.276 0.284 0.288																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		0.100 0.104 0.108 0.112 0.120 0.124																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D III	上半	0.312 0.320 0.324 0.328 0.332 0.340 0.344 0.348										必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		0.080 0.088 0.092 0.096 0.100 0.108																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	下半	0.312 0.320 0.324 0.328 0.332 0.340 0.344 0.348																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		0.080 0.088 0.092 0.096 0.100 0.108																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	表4.19 ダンプトラック「通常断面」 規格：トンネル工専用 オンロード型10t積 5台当り $1.4 < L \leq 2.2 \text{ km}$ 週／(トンネル延長) 1m当り	表4.19 ダンプトラック「通常断面」 規格：トンネル工専用 オンロード型・通称10t積級 5台当り $1.4 < L \leq 2.2 \text{ km}$ 週／(トンネル延長) 1m当り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.150</td><td>0.155</td><td>0.160</td><td>0.170</td><td>0.175</td><td>0.180</td><td>0.185</td><td>0.195</td><td>0.200</td><td>0.205</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.245</td><td>0.250</td><td>0.255</td><td>0.265</td><td>0.270</td><td>0.275</td><td>0.280</td><td>0.290</td><td>0.295</td><td>0.300</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.290</td><td>0.295</td><td>0.300</td><td>0.310</td><td>0.315</td><td>0.320</td><td>0.325</td><td>0.335</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.115</td><td>0.120</td><td>0.125</td><td>0.135</td><td>0.140</td><td>0.145</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.295</td><td>0.300</td><td>0.305</td><td>0.315</td><td>0.320</td><td>0.325</td><td>0.330</td><td>0.340</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.115</td><td>0.120</td><td>0.125</td><td>0.135</td><td>0.140</td><td>0.145</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.365</td><td>0.370</td><td>0.375</td><td>0.385</td><td>0.390</td><td>0.395</td><td>0.400</td><td>0.410</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.095</td><td>0.100</td><td>0.105</td><td>0.115</td><td>0.120</td><td>0.125</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.150	0.155	0.160	0.170	0.175	0.180	0.185	0.195	0.200	0.205		C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.245	0.250	0.255	0.265	0.270	0.275	0.280	0.290	0.295	0.300		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.290	0.295	0.300	0.310	0.315	0.320	0.325	0.335		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.115	0.120	0.125	0.135	0.140	0.145		D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.295	0.300	0.305	0.315	0.320	0.325	0.330	0.340		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.115	0.120	0.125	0.135	0.140	0.145		D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.365	0.370	0.375	0.385	0.390	0.395	0.400	0.410		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.095	0.100	0.105	0.115	0.120	0.125		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.155</td><td>0.165</td><td>0.170</td><td>0.175</td><td>0.180</td><td>0.190</td><td>0.195</td><td>0.200</td><td>0.205</td><td>0.215</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.260</td><td>0.265</td><td>0.275</td><td>0.280</td><td>0.285</td><td>0.290</td><td>0.300</td><td>0.305</td><td>0.310</td><td>0.315</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.310</td><td>0.315</td><td>0.325</td><td>0.330</td><td>0.335</td><td>0.340</td><td>0.350</td><td>0.355</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.125</td><td>0.130</td><td>0.135</td><td>0.140</td><td>0.150</td><td>0.155</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.315</td><td>0.320</td><td>0.330</td><td>0.335</td><td>0.340</td><td>0.345</td><td>0.355</td><td>0.360</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.125</td><td>0.130</td><td>0.135</td><td>0.140</td><td>0.150</td><td>0.155</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.390</td><td>0.400</td><td>0.405</td><td>0.410</td><td>0.415</td><td>0.425</td><td>0.430</td><td>0.435</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.100</td><td>0.110</td><td>0.115</td><td>0.120</td><td>0.125</td><td>0.135</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.155	0.165	0.170	0.175	0.180	0.190	0.195	0.200	0.205	0.215		C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.260	0.265	0.275	0.280	0.285	0.290	0.300	0.305	0.310	0.315		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.310	0.315	0.325	0.330	0.335	0.340	0.350	0.355		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.125	0.130	0.135	0.140	0.150	0.155		D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.315	0.320	0.330	0.335	0.340	0.345	0.355	0.360		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.125	0.130	0.135	0.140	0.150	0.155		D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.390	0.400	0.405	0.410	0.415	0.425	0.430	0.435		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.100	0.110	0.115	0.120	0.125	0.135		
	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C I	0.150	0.155	0.160	0.170	0.175	0.180	0.185	0.195	0.200	0.205																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.245	0.250	0.255	0.265	0.270	0.275	0.280	0.290	0.295	0.300																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		0.290	0.295	0.300	0.310	0.315	0.320	0.325	0.335																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.115		0.120	0.125	0.135	0.140	0.145																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		0.295	0.300	0.305	0.315	0.320	0.325	0.330	0.340																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.115		0.120	0.125	0.135	0.140	0.145																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		0.365	0.370	0.375	0.385	0.390	0.395	0.400	0.410																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.095		0.100	0.105	0.115	0.120	0.125																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	0.155	0.165	0.170	0.175	0.180	0.190	0.195	0.200	0.205	0.215																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.260	0.265	0.275	0.280	0.285	0.290	0.300	0.305	0.310	0.315																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		0.310	0.315	0.325	0.330	0.335	0.340	0.350	0.355																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.125		0.130	0.135	0.140	0.150	0.155																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		0.315	0.320	0.330	0.335	0.340	0.345	0.355	0.360																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.125		0.130	0.135	0.140	0.150	0.155																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		0.390	0.400	0.405	0.410	0.415	0.425	0.430	0.435																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.100		0.110	0.115	0.120	0.125	0.135																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	表4.20 ダンプトラック「通常断面」 規格：トンネル工専用 オンロード型10t積 6台当り $2.2 < L \leq 3.0 \text{ km}$ 週／(トンネル延長) 1m当り	表4.20 ダンプトラック「通常断面」 規格：トンネル工専用 オンロード型・通称10t積級 6台当り $2.2 < L \leq 3.0 \text{ km}$ 週／(トンネル延長) 1m当り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.180</td><td>0.186</td><td>0.192</td><td>0.204</td><td>0.210</td><td>0.216</td><td>0.222</td><td>0.234</td><td>0.240</td><td>0.246</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.294</td><td>0.300</td><td>0.306</td><td>0.318</td><td>0.324</td><td>0.330</td><td>0.336</td><td>0.348</td><td>0.354</td><td>0.360</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.348</td><td>0.354</td><td>0.360</td><td>0.372</td><td>0.378</td><td>0.384</td><td>0.390</td><td>0.402</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.138</td><td>0.144</td><td>0.150</td><td>0.162</td><td>0.168</td><td>0.174</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.354</td><td>0.360</td><td>0.366</td><td>0.378</td><td>0.384</td><td>0.390</td><td>0.396</td><td>0.408</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.138</td><td>0.144</td><td>0.150</td><td>0.162</td><td>0.168</td><td>0.174</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.438</td><td>0.444</td><td>0.450</td><td>0.462</td><td>0.468</td><td>0.474</td><td>0.480</td><td>0.492</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.114</td><td>0.120</td><td>0.126</td><td>0.138</td><td>0.144</td><td>0.150</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.180	0.186	0.192	0.204	0.210	0.216	0.222	0.234	0.240	0.246		C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.294	0.300	0.306	0.318	0.324	0.330	0.336	0.348	0.354	0.360		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.348	0.354	0.360	0.372	0.378	0.384	0.390	0.402		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.138	0.144	0.150	0.162	0.168	0.174		D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.354	0.360	0.366	0.378	0.384	0.390	0.396	0.408		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.138	0.144	0.150	0.162	0.168	0.174		D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.438	0.444	0.450	0.462	0.468	0.474	0.480	0.492		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.114	0.120	0.126	0.138	0.144	0.150		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.186</td><td>0.198</td><td>0.204</td><td>0.210</td><td>0.216</td><td>0.228</td><td>0.234</td><td>0.240</td><td>0.246</td><td>0.258</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.312</td><td>0.318</td><td>0.330</td><td>0.336</td><td>0.342</td><td>0.348</td><td>0.360</td><td>0.366</td><td>0.372</td><td>0.378</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.372</td><td>0.378</td><td>0.390</td><td>0.396</td><td>0.402</td><td>0.408</td><td>0.420</td><td>0.426</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.150</td><td>0.156</td><td>0.162</td><td>0.168</td><td>0.180</td><td>0.186</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.378</td><td>0.384</td><td>0.396</td><td>0.402</td><td>0.408</td><td>0.414</td><td>0.426</td><td>0.432</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.150</td><td>0.156</td><td>0.162</td><td>0.168</td><td>0.180</td><td>0.186</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.468</td><td>0.480</td><td>0.486</td><td>0.492</td><td>0.498</td><td>0.510</td><td>0.516</td><td>0.522</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>0.120</td><td>0.132</td><td>0.138</td><td>0.144</td><td>0.150</td><td>0.162</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.186	0.198	0.204	0.210	0.216	0.228	0.234	0.240	0.246	0.258		C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											0.312	0.318	0.330	0.336	0.342	0.348	0.360	0.366	0.372	0.378		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.372	0.378	0.390	0.396	0.402	0.408	0.420	0.426		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.150	0.156	0.162	0.168	0.180	0.186		D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.378	0.384	0.396	0.402	0.408	0.414	0.426	0.432		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.150	0.156	0.162	0.168	0.180	0.186		D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。	上半	40	45	50	55	60	65	70	75		0.468	0.480	0.486	0.492	0.498	0.510	0.516	0.522		下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										0.120	0.132	0.138	0.144	0.150	0.162		
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	0.180	0.186	0.192	0.204	0.210	0.216	0.222	0.234	0.240	0.246																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.294	0.300	0.306	0.318	0.324	0.330	0.336	0.348	0.354	0.360																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		0.348	0.354	0.360	0.372	0.378	0.384	0.390	0.402																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.138		0.144	0.150	0.162	0.168	0.174																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		0.354	0.360	0.366	0.378	0.384	0.390	0.396	0.408																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.138		0.144	0.150	0.162	0.168	0.174																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		0.438	0.444	0.450	0.462	0.468	0.474	0.480	0.492																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.114		0.120	0.126	0.138	0.144	0.150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C I	0.186	0.198	0.204	0.210	0.216	0.228	0.234	0.240	0.246	0.258																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.312	0.318	0.330	0.336	0.342	0.348	0.360	0.366	0.372	0.378																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		0.372	0.378	0.390	0.396	0.402	0.408	0.420	0.426																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.150		0.156	0.162	0.168	0.180	0.186																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		0.378	0.384	0.396	0.402	0.408	0.414	0.426	0.432																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.150		0.156	0.162	0.168	0.180	0.186																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		0.468	0.480	0.486	0.492	0.498	0.510	0.516	0.522																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	下半	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0.120		0.132	0.138	0.144	0.150	0.162																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名

現 行

改 定

適 用

トンネル工  
(NATM)  
〔発破工法〕

表4.21 ダンプトラック「大断面」

3台当り  
L ≦ 0.5km  
週/(トンネル延長)1m当り

規格：トンネル工専用 オンロード型10t積

岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		
C I	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下半各々に計上する。	
	0.123	0.126	0.129	0.135	0.138	0.141	0.144	0.147	0.153	0.156	0.159	0.162	0.165		
C II	設計掘削断面積 (㎡)														
	0.177	0.180	0.183	0.189	0.192	0.195	0.198	0.201	0.207	0.210	0.213	0.216	0.219		
D I	上半	設計掘削断面積 (㎡)													
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			
	下半	設計掘削断面積 (㎡)													
		0.096	0.099	0.102	0.108	0.111	0.114	0.117	0.123	0.126					
D II	上半	設計掘削断面積 (㎡)													
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			
	下半	設計掘削断面積 (㎡)													
		0.081	0.084	0.087	0.093	0.096	0.099	0.102	0.108	0.111					
D III	上半	設計掘削断面積 (㎡)													
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			
	下半	設計掘削断面積 (㎡)													
		0.075	0.078	0.081	0.087	0.090	0.093	0.096	0.102	0.105					

表4.22 ダンプトラック「大断面」

4台当り  
0.5 < L ≦ 1.2km  
1.2 < L ≦ 1.4km  
週/(トンネル延長)1m当り

規格：トンネル工専用 オンロード型10t積

岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		
C I	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下半各々に計上する。	
	0.164	0.168	0.172	0.180	0.184	0.188	0.192	0.196	0.204	0.208	0.212	0.216	0.220		
C II	設計掘削断面積 (㎡)														
	0.236	0.240	0.244	0.252	0.256	0.260	0.264	0.268	0.276	0.280	0.284	0.288	0.292		
D I	上半	設計掘削断面積 (㎡)													
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			
	下半	設計掘削断面積 (㎡)													
		0.128	0.132	0.136	0.144	0.148	0.152	0.156	0.164	0.168					
D II	上半	設計掘削断面積 (㎡)													
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			
	下半	設計掘削断面積 (㎡)													
		0.108	0.112	0.116	0.124	0.128	0.132	0.136	0.144	0.148					
D III	上半	設計掘削断面積 (㎡)													
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			
	下半	設計掘削断面積 (㎡)													
		0.100	0.104	0.108	0.116	0.120	0.124	0.128	0.136	0.140					

表4.21 ダンプトラック「大断面」

3台当り  
L ≦ 0.5km  
週/(トンネル延長)1m当り

規格：トンネル工専用 オンロード型・通称10t積級

岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		
C I	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下半各々に計上する。	
	0.129	0.135	0.138	0.141	0.144	0.147	0.153	0.156	0.159	0.162	0.165	0.171	0.174		
C II	設計掘削断面積 (㎡)														
	0.189	0.192	0.195	0.201	0.204	0.207	0.210	0.213	0.219	0.222	0.225	0.228	0.231		
D I	上半	設計掘削断面積 (㎡)													
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			
	下半	設計掘削断面積 (㎡)													
		0.102	0.108	0.111	0.114	0.117	0.123	0.126	0.129	0.132					
D II	上半	設計掘削断面積 (㎡)													
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			
	下半	設計掘削断面積 (㎡)													
		0.087	0.090	0.093	0.099	0.102	0.105	0.108	0.114	0.117					
D III	上半	設計掘削断面積 (㎡)													
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			
	下半	設計掘削断面積 (㎡)													
		0.081	0.084	0.087	0.093	0.096	0.099	0.102	0.108	0.111					

表4.22 ダンプトラック「大断面」

4台当り  
0.5 < L ≦ 1.2km  
1.2 < L ≦ 1.4km  
週/(トンネル延長)1m当り

規格：トンネル工専用 オンロード型・通称10t積級

岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130		
C I	設計掘削断面積 (㎡)													必要断面積を上下半各々に計上する。	
	0.172	0.180	0.184	0.188	0.192	0.196	0.204	0.208	0.212	0.216	0.220	0.228	0.232		
C II	設計掘削断面積 (㎡)														
	0.252	0.256	0.260	0.268	0.272	0.276	0.280	0.284	0.292	0.296	0.300	0.304	0.308		
D I	上半	設計掘削断面積 (㎡)													
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			
	下半	設計掘削断面積 (㎡)													
		0.136	0.144	0.148	0.152	0.156	0.164	0.168	0.172	0.176					
D II	上半	設計掘削断面積 (㎡)													
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			
	下半	設計掘削断面積 (㎡)													
		0.116	0.120	0.124	0.132	0.136	0.140	0.144	0.152	0.156					
D III	上半	設計掘削断面積 (㎡)													
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110			
	下半	設計掘削断面積 (㎡)													
		0.108	0.112	0.116	0.124	0.128	0.132	0.136	0.144	0.148					

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																											
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	表4. 23 ダンプトラック「大断面」 規格：トンネル工用 オンロード型10 t積 <span style="float: right;">5台当り 1.4 &lt; L ≤ 2.2km 週/(トンネル延長) 1 m当り</span>	表4. 23 ダンプトラック「大断面」 規格：トンネル工用 オンロード型・通称10 t積級 <span style="float: right;">5台当り 1.4 &lt; L ≤ 2.2km 週/(トンネル延長) 1 m当り</span>																																																																																																																																																																																																																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.205</td><td>0.210</td><td>0.215</td><td>0.225</td><td>0.230</td><td>0.235</td><td>0.240</td><td>0.245</td><td>0.255</td><td>0.260</td><td>0.265</td><td>0.270</td><td>0.275</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積をそれぞれに計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.295</td><td>0.300</td><td>0.305</td><td>0.315</td><td>0.320</td><td>0.325</td><td>0.330</td><td>0.335</td><td>0.345</td><td>0.350</td><td>0.355</td><td>0.360</td><td>0.365</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (nf)												摘要		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.205	0.210	0.215	0.225	0.230	0.235	0.240	0.245	0.255	0.260	0.265	0.270	0.275	必要な断面積をそれぞれに計上する。	C II	0.295	0.300	0.305	0.315	0.320	0.325	0.330	0.335	0.345	0.350	0.355	0.360	0.365	D I	設計掘削断面積 (nf)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	D II	設計掘削断面積 (nf)												10	15	20	25	30	35	40	45	50	D III	設計掘削断面積 (nf)												10	15	20	25	30	35	40	45	50	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.215</td><td>0.225</td><td>0.230</td><td>0.235</td><td>0.240</td><td>0.245</td><td>0.255</td><td>0.260</td><td>0.265</td><td>0.270</td><td>0.275</td><td>0.285</td><td>0.290</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積をそれぞれに計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.315</td><td>0.320</td><td>0.325</td><td>0.335</td><td>0.340</td><td>0.345</td><td>0.350</td><td>0.355</td><td>0.365</td><td>0.370</td><td>0.375</td><td>0.380</td><td>0.385</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)												摘要		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.215	0.225	0.230	0.235	0.240	0.245	0.255	0.260	0.265	0.270	0.275	0.285	0.290	必要な断面積をそれぞれに計上する。	C II	0.315	0.320	0.325	0.335	0.340	0.345	0.350	0.355	0.365	0.370	0.375	0.380	0.385	D I	設計掘削断面積 (m2)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	D II	設計掘削断面積 (m2)												10	15	20	25	30	35	40	45	50	D III	設計掘削断面積 (m2)												10	15	20	25	30	35	40	45	50		
	岩区分	設計掘削断面積 (nf)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125		130																																																																																																																																																																																																																																															
C I	0.205	0.210	0.215	0.225	0.230	0.235	0.240	0.245	0.255	0.260	0.265	0.270	0.275	必要な断面積をそれぞれに計上する。																																																																																																																																																																																																																																																
C II	0.295	0.300	0.305	0.315	0.320	0.325	0.330	0.335	0.345	0.350	0.355	0.360	0.365																																																																																																																																																																																																																																																	
D I	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																													
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																			
D II	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																													
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																													
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (m2)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125			130																																																																																																																																																																																																																																															
C I	0.215	0.225	0.230	0.235	0.240	0.245	0.255	0.260	0.265	0.270	0.275	0.285	0.290		必要な断面積をそれぞれに計上する。																																																																																																																																																																																																																																															
C II	0.315	0.320	0.325	0.335	0.340	0.345	0.350	0.355	0.365	0.370	0.375	0.380	0.385																																																																																																																																																																																																																																																	
D I	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																													
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																			
D II	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																													
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																													
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																					
	表4. 24 ダンプトラック「大断面」 規格：トンネル工用 オンロード型10 t積 <span style="float: right;">6台当り 2.2 &lt; L ≤ 3.0km 週/(トンネル延長) 1 m当り</span>	表4. 24 ダンプトラック「大断面」 規格：トンネル工用 オンロード型・通称10 t積級 <span style="float: right;">6台当り 2.2 &lt; L ≤ 3.0km 週/(トンネル延長) 1 m当り</span>																																																																																																																																																																																																																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.246</td><td>0.252</td><td>0.258</td><td>0.270</td><td>0.276</td><td>0.282</td><td>0.288</td><td>0.294</td><td>0.306</td><td>0.312</td><td>0.318</td><td>0.324</td><td>0.330</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積をそれぞれに計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.354</td><td>0.360</td><td>0.366</td><td>0.378</td><td>0.384</td><td>0.390</td><td>0.396</td><td>0.402</td><td>0.414</td><td>0.420</td><td>0.426</td><td>0.432</td><td>0.438</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (nf)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (nf)													摘要		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.246	0.252	0.258	0.270	0.276	0.282	0.288	0.294	0.306	0.312	0.318	0.324	0.330	必要な断面積をそれぞれに計上する。	C II	0.354	0.360	0.366	0.378	0.384	0.390	0.396	0.402	0.414	0.420	0.426	0.432	0.438	D I	設計掘削断面積 (nf)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	D II	設計掘削断面積 (nf)												10	15	20	25	30	35	40	45	50	D III	設計掘削断面積 (nf)												10	15	20	25	30	35	40	45	50	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">摘要</th> </tr> <tr> <th></th> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.258</td><td>0.270</td><td>0.276</td><td>0.282</td><td>0.288</td><td>0.294</td><td>0.306</td><td>0.312</td><td>0.318</td><td>0.324</td><td>0.330</td><td>0.342</td><td>0.348</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積をそれぞれに計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.378</td><td>0.384</td><td>0.390</td><td>0.402</td><td>0.408</td><td>0.414</td><td>0.420</td><td>0.426</td><td>0.438</td><td>0.444</td><td>0.450</td><td>0.456</td><td>0.462</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="12">設計掘削断面積 (m2)</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)												摘要		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.258	0.270	0.276	0.282	0.288	0.294	0.306	0.312	0.318	0.324	0.330	0.342	0.348	必要な断面積をそれぞれに計上する。	C II	0.378	0.384	0.390	0.402	0.408	0.414	0.420	0.426	0.438	0.444	0.450	0.456	0.462	D I	設計掘削断面積 (m2)												60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	D II	設計掘削断面積 (m2)												10	15	20	25	30	35	40	45	50	D III	設計掘削断面積 (m2)												10	15	20	25	30	35	40	45	50	
岩区分	設計掘削断面積 (nf)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125		130																																																																																																																																																																																																																																																
C I	0.246	0.252	0.258	0.270	0.276	0.282	0.288	0.294	0.306	0.312	0.318	0.324	0.330	必要な断面積をそれぞれに計上する。																																																																																																																																																																																																																																																
C II	0.354	0.360	0.366	0.378	0.384	0.390	0.396	0.402	0.414	0.420	0.426	0.432	0.438																																																																																																																																																																																																																																																	
D I	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																													
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																			
D II	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																													
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	設計掘削断面積 (nf)																																																																																																																																																																																																																																																													
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (m2)												摘要																																																																																																																																																																																																																																																	
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125			130																																																																																																																																																																																																																																															
C I	0.258	0.270	0.276	0.282	0.288	0.294	0.306	0.312	0.318	0.324	0.330	0.342	0.348		必要な断面積をそれぞれに計上する。																																																																																																																																																																																																																																															
C II	0.378	0.384	0.390	0.402	0.408	0.414	0.420	0.426	0.438	0.444	0.450	0.456	0.462																																																																																																																																																																																																																																																	
D I	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																													
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																			
D II	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																													
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																					
D III	設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																													
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																							
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	4-1-3 その他 (1) 明り作業の掘削 明り作業の掘削は、「第5編2章土工②土工」による。  4-2 支保工 4-2-1 コンクリート吹付工 (1) 吹付工法 吹付工法は、湿式工法を標準とする。 (2) 吹付コンクリート量 掘削1m当り吹付コンクリート量(ロスを含む)は、次表を標準とする。	4-1-3 その他 (1) 明り作業の掘削 明り作業の掘削は、「第5編2章土工②土工」による。  4-2 支保工 4-2-1 コンクリート吹付工 (1) 吹付工法 吹付工法は、湿式工法を標準とする。 (2) 吹付コンクリート量 掘削1m当り吹付コンクリート量(ロスを含む)は、次表を標準とする。																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption>表4.25 吹付コンクリート「通常断面」 (m<sup>3</sup>/トンネル延長)1m当り</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>3.58</td><td>3.73</td><td>3.87</td><td>4.02</td><td>4.16</td><td>4.31</td><td>4.45</td><td>4.60</td><td>4.74</td><td>4.88</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>4.22</td><td>4.38</td><td>4.53</td><td>4.68</td><td>4.84</td><td>4.99</td><td>5.14</td><td>5.30</td><td>5.45</td><td>5.61</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>4.91</td><td>5.19</td><td>5.47</td><td>5.74</td><td>6.02</td><td>6.29</td><td>6.57</td><td>6.84</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.56</td><td>0.73</td><td>0.91</td><td>1.09</td><td>1.26</td><td>1.44</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>5.93</td><td>6.26</td><td>6.59</td><td>6.92</td><td>7.26</td><td>7.59</td><td>7.92</td><td>8.25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.70</td><td>0.92</td><td>1.15</td><td>1.37</td><td>1.59</td><td>1.81</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>6.89</td><td>7.25</td><td>7.61</td><td>8.01</td><td>8.37</td><td>8.73</td><td>9.09</td><td>9.50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.78</td><td>1.02</td><td>1.27</td><td>1.52</td><td>1.77</td><td>2.02</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	3.58	3.73	3.87	4.02	4.16	4.31	4.45	4.60	4.74	4.88		C II	4.22	4.38	4.53	4.68	4.84	4.99	5.14	5.30	5.45	5.61		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半各々に計上する	上半	4.91	5.19	5.47	5.74	6.02	6.29	6.57	6.84		下半	0.56	0.73	0.91	1.09	1.26	1.44				D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										上半	5.93	6.26	6.59	6.92	7.26	7.59	7.92	8.25		下半	0.70	0.92	1.15	1.37	1.59	1.81				D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										上半	6.89	7.25	7.61	8.01	8.37	8.73	9.09	9.50		下半	0.78	1.02	1.27	1.52	1.77	2.02				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption>表4.25 吹付コンクリート「通常断面」 (m<sup>3</sup>/トンネル延長)1m当り</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>3.40</td><td>3.54</td><td>3.68</td><td>3.82</td><td>3.95</td><td>4.09</td><td>4.23</td><td>4.37</td><td>4.50</td><td>4.64</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>3.85</td><td>4.00</td><td>4.14</td><td>4.27</td><td>4.42</td><td>4.56</td><td>4.69</td><td>4.84</td><td>4.98</td><td>5.12</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>4.44</td><td>4.70</td><td>4.95</td><td>5.19</td><td>5.45</td><td>5.69</td><td>5.94</td><td>6.19</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.53</td><td>0.69</td><td>0.86</td><td>1.03</td><td>1.19</td><td>1.36</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>5.62</td><td>5.93</td><td>6.24</td><td>6.56</td><td>6.88</td><td>7.19</td><td>7.50</td><td>7.82</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.66</td><td>0.87</td><td>1.08</td><td>1.29</td><td>1.50</td><td>1.70</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>6.51</td><td>6.85</td><td>7.19</td><td>7.57</td><td>7.91</td><td>8.25</td><td>8.59</td><td>8.97</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>0.73</td><td>0.96</td><td>1.19</td><td>1.43</td><td>1.66</td><td>1.89</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	3.40	3.54	3.68	3.82	3.95	4.09	4.23	4.37	4.50	4.64		C II	3.85	4.00	4.14	4.27	4.42	4.56	4.69	4.84	4.98	5.12		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半各々に計上する	上半	4.44	4.70	4.95	5.19	5.45	5.69	5.94	6.19		下半	0.53	0.69	0.86	1.03	1.19	1.36				D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										上半	5.62	5.93	6.24	6.56	6.88	7.19	7.50	7.82		下半	0.66	0.87	1.08	1.29	1.50	1.70				D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										上半	6.51	6.85	7.19	7.57	7.91	8.25	8.59	8.97		下半	0.73	0.96	1.19	1.43	1.66	1.89			
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																															
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																
C I	3.58	3.73	3.87	4.02	4.16	4.31	4.45	4.60	4.74	4.88																																																																																																																																																																																																																																																																																
C II	4.22	4.38	4.53	4.68	4.84	4.99	5.14	5.30	5.45	5.61																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																															
	上半	4.91	5.19	5.47	5.74	6.02	6.29	6.57	6.84																																																																																																																																																																																																																																																																																	
下半	0.56	0.73	0.91	1.09	1.26	1.44																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上半	5.93	6.26	6.59	6.92	7.26	7.59	7.92	8.25																																																																																																																																																																																																																																																																																	
下半	0.70	0.92	1.15	1.37	1.59	1.81																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上半	6.89	7.25	7.61	8.01	8.37	8.73	9.09	9.50																																																																																																																																																																																																																																																																																	
下半	0.78	1.02	1.27	1.52	1.77	2.02																																																																																																																																																																																																																																																																																				
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																														
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																
C I	3.40	3.54	3.68	3.82	3.95	4.09	4.23	4.37	4.50	4.64																																																																																																																																																																																																																																																																																
C II	3.85	4.00	4.14	4.27	4.42	4.56	4.69	4.84	4.98	5.12																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半各々に計上する																																																																																																																																																																																																																																																																															
	上半	4.44	4.70	4.95	5.19	5.45	5.69	5.94	6.19																																																																																																																																																																																																																																																																																	
下半	0.53	0.69	0.86	1.03	1.19	1.36																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上半	5.62	5.93	6.24	6.56	6.88	7.19	7.50	7.82																																																																																																																																																																																																																																																																																	
下半	0.66	0.87	1.08	1.29	1.50	1.70																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上半	6.51	6.85	7.19	7.57	7.91	8.25	8.59	8.97																																																																																																																																																																																																																																																																																	
下半	0.73	0.96	1.19	1.43	1.66	1.89																																																																																																																																																																																																																																																																																				

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	表4. 26 吹付コンクリート「大断面」 (m <sup>3</sup> /トンネル延長) 1 m当り	表4. 26 吹付コンクリート「大断面」 (m <sup>3</sup> /トンネル延長) 1 m当り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>5.64</td><td>5.80</td><td>5.96</td><td>6.12</td><td>6.28</td><td>6.45</td><td>6.61</td><td>6.77</td><td>6.93</td><td>7.09</td><td>7.25</td><td>7.41</td><td>7.57</td> <td rowspan="14" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>6.27</td><td>6.45</td><td>6.62</td><td>6.80</td><td>6.98</td><td>7.16</td><td>7.34</td><td>7.52</td><td>7.70</td><td>7.88</td><td>8.06</td><td>8.24</td><td>8.41</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>7.17</td><td>7.45</td><td>7.73</td><td>8.01</td><td>8.29</td><td>8.57</td><td>8.85</td><td>9.13</td><td>9.41</td><td>9.69</td><td>9.97</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>8.50</td><td>8.83</td><td>9.16</td><td>9.49</td><td>9.82</td><td>10.16</td><td>10.49</td><td>10.82</td><td>11.15</td><td>11.48</td><td>11.81</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>8.50</td><td>8.83</td><td>9.16</td><td>9.49</td><td>9.82</td><td>10.16</td><td>10.49</td><td>10.82</td><td>11.15</td><td>11.48</td><td>11.81</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	上半	5.64	5.80	5.96	6.12	6.28	6.45	6.61	6.77	6.93	7.09	7.25	7.41	7.57	必要な断面積を上下各々に計上する。	下半	6.27	6.45	6.62	6.80	6.98	7.16	7.34	7.52	7.70	7.88	8.06	8.24	8.41	C II	上半														下半														D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半			7.17	7.45	7.73	8.01	8.29	8.57	8.85	9.13	9.41	9.69	9.97	D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半			8.50	8.83	9.16	9.49	9.82	10.16	10.49	10.82	11.15	11.48	11.81	D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半			8.50	8.83	9.16	9.49	9.82	10.16	10.49	10.82	11.15	11.48	11.81	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td>上半</td> <td>5.01</td><td>5.16</td><td>5.30</td><td>5.44</td><td>5.58</td><td>5.73</td><td>5.88</td><td>6.02</td><td>6.16</td><td>6.30</td><td>6.44</td><td>6.59</td><td>6.73</td> <td rowspan="14" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>6.64</td><td>6.81</td><td>6.96</td><td>7.12</td><td>7.28</td><td>7.44</td><td>7.61</td><td>7.77</td><td>7.93</td><td>8.09</td><td>8.25</td><td>8.42</td><td>8.57</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>6.79</td><td>7.06</td><td>7.32</td><td>7.59</td><td>7.85</td><td>8.12</td><td>8.38</td><td>8.65</td><td>8.91</td><td>9.18</td><td>9.45</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>8.03</td><td>8.34</td><td>8.65</td><td>8.96</td><td>9.27</td><td>9.60</td><td>9.91</td><td>10.22</td><td>10.53</td><td>10.84</td><td>11.15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>8.03</td><td>8.34</td><td>8.65</td><td>8.96</td><td>9.27</td><td>9.60</td><td>9.91</td><td>10.22</td><td>10.53</td><td>10.84</td><td>11.15</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	上半	5.01	5.16	5.30	5.44	5.58	5.73	5.88	6.02	6.16	6.30	6.44	6.59	6.73	必要な断面積を上下各々に計上する。	下半	6.64	6.81	6.96	7.12	7.28	7.44	7.61	7.77	7.93	8.09	8.25	8.42	8.57	C II	上半														下半														D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半			6.79	7.06	7.32	7.59	7.85	8.12	8.38	8.65	8.91	9.18	9.45	D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半			8.03	8.34	8.65	8.96	9.27	9.60	9.91	10.22	10.53	10.84	11.15	D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半			8.03	8.34	8.65	8.96	9.27	9.60	9.91	10.22	10.53	10.84	11.15
岩区分				設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C I	上半	5.64	5.80	5.96	6.12	6.28	6.45	6.61	6.77	6.93	7.09	7.25	7.41	7.57	必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	下半	6.27	6.45	6.62	6.80	6.98	7.16	7.34	7.52	7.70	7.88	8.06	8.24	8.41																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	上半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	下半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			7.17	7.45	7.73	8.01	8.29	8.57	8.85	9.13	9.41	9.69	9.97																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			8.50	8.83	9.16	9.49	9.82	10.16	10.49	10.82	11.15	11.48	11.81																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			8.50	8.83	9.16	9.49	9.82	10.16	10.49	10.82	11.15	11.48	11.81																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C I	上半	5.01	5.16	5.30	5.44	5.58	5.73	5.88	6.02	6.16	6.30	6.44	6.59	6.73		必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半	6.64	6.81	6.96	7.12	7.28	7.44	7.61	7.77	7.93	8.09	8.25	8.42	8.57																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	上半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	下半																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			6.79	7.06	7.32	7.59	7.85	8.12	8.38	8.65	8.91	9.18	9.45																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			8.03	8.34	8.65	8.96	9.27	9.60	9.91	10.22	10.53	10.84	11.15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	下半			8.03	8.34	8.65	8.96	9.27	9.60	9.91	10.22	10.53	10.84	11.15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	(3) 設計吹付厚及びロス率 (K) 設計吹付厚及びロス率 (K) は、次表を標準とする。	(3) 設計吹付厚及びロス率 (K) 設計吹付厚及びロス率 (K) は、次表を標準とする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6">表4. 27 設計吹付厚及びロス率(K)「通常断面」</th> </tr> <tr> <th>加背名</th><th>岩 区 分</th><th>設計吹付厚 (cm)</th><th>余吹厚 (cm)</th><th>はね返り率</th><th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上下半</td> <td>C I</td><td>10</td><td>5</td><td>25%</td><td>2.0</td> </tr> <tr> <td>C II</td><td>10</td><td>7</td><td>25%</td><td>2.3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上 半</td> <td>D I</td><td>15</td><td>7</td><td>30%</td><td>2.1</td> </tr> <tr> <td>D II</td><td>20</td><td>7</td><td>30%</td><td>1.9</td> </tr> <tr> <td>D III</td><td>25</td><td>7</td><td>30%</td><td>1.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下 半</td> <td>D I</td><td>15</td><td>7</td><td>20%</td><td>1.8</td> </tr> <tr> <td>D II</td><td>20</td><td>7</td><td>20%</td><td>1.7</td> </tr> <tr> <td>D III</td><td>25</td><td>7</td><td>20%</td><td>1.6</td> </tr> </tbody> </table>	表4. 27 設計吹付厚及びロス率(K)「通常断面」						加背名	岩 区 分	設計吹付厚 (cm)	余吹厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率	上下半	C I		10	5	25%	2.0	C II	10	7	25%	2.3	上 半	D I	15	7	30%	2.1	D II	20	7	30%	1.9	D III	25	7	30%	1.8	下 半	D I	15	7	20%	1.8	D II	20	7	20%	1.7	D III	25	7	20%	1.6	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6">表4. 27 設計吹付厚及びロス率(K)「通常断面」</th> </tr> <tr> <th>加背名</th><th>岩 区 分</th><th>設計吹付厚 (cm)</th><th>余吹厚 (cm)</th><th>はね返り率</th><th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上下半</td> <td>C I</td><td>10</td><td>5</td><td>19%</td><td>1.9</td> </tr> <tr> <td>C II</td><td>10</td><td>7</td><td>19%</td><td>2.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上 半</td> <td>D I</td><td>15</td><td>7</td><td>23%</td><td>1.9</td> </tr> <tr> <td>D II</td><td>20</td><td>7</td><td>23%</td><td>1.8</td> </tr> <tr> <td>D III</td><td>25</td><td>7</td><td>23%</td><td>1.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下 半</td> <td>D I</td><td>15</td><td>7</td><td>15%</td><td>1.7</td> </tr> <tr> <td>D II</td><td>20</td><td>7</td><td>15%</td><td>1.6</td> </tr> <tr> <td>D III</td><td>25</td><td>7</td><td>15%</td><td>1.5</td> </tr> </tbody> </table>	表4. 27 設計吹付厚及びロス率(K)「通常断面」						加背名	岩 区 分	設計吹付厚 (cm)	余吹厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率	上下半	C I	10	5	19%	1.9	C II	10	7	19%	2.1	上 半	D I	15	7	23%	1.9	D II	20	7	23%	1.8	D III	25	7	23%	1.7	下 半	D I	15	7	15%	1.7	D II	20	7	15%	1.6	D III	25	7	15%	1.5																																																																																																																																																																																																																																															
表4. 27 設計吹付厚及びロス率(K)「通常断面」																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
加背名	岩 区 分	設計吹付厚 (cm)	余吹厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
上下半	C I	10	5	25%	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	C II	10	7	25%	2.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
上 半	D I	15	7	30%	2.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	D II	20	7	30%	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	D III	25	7	30%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
下 半	D I	15	7	20%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	D II	20	7	20%	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	D III	25	7	20%	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
表4. 27 設計吹付厚及びロス率(K)「通常断面」																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
加背名	岩 区 分	設計吹付厚 (cm)	余吹厚 (cm)	はね返り率	ロ ス 率																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
上下半	C I	10	5	19%	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	C II	10	7	19%	2.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
上 半	D I	15	7	23%	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	D II	20	7	23%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	D III	25	7	23%	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
下 半	D I	15	7	15%	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	D II	20	7	15%	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	D III	25	7	15%	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	(注) 1. ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。 2. 標準と異なる場合のロス率については、次式によるものとする。 ロス率(K) = (設計吹付厚 + 余吹厚) / (設計吹付厚 × (1 - はね返り率))	(注) 1. ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。 2. 標準と異なる場合のロス率については、次式によるものとする。 ロス率(K) = (設計吹付厚 + 余吹厚) / (設計吹付厚 × (1 - はね返り率))																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p style="text-align: center;"><b>表4.28 設計吹付厚及びロス率(K)「大断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>加背名</th> <th>岩 区 分</th> <th>設計吹付厚(cm)</th> <th>余吹厚(cm)</th> <th>はね返り率</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上下半</td> <td>C I</td> <td>15</td> <td>5</td> <td>25%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>15</td> <td>7</td> <td>25%</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上 半</td> <td>D I</td> <td>20</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>30%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下 半</td> <td>D I</td> <td>20</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>20%</td> <td>1.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。                  2. 標準と異なる場合のロス率については、次式によるものとする。  <math display="block">\text{ロス率(K)} = (\text{設計吹付厚} + \text{余吹厚}) / (\text{設計吹付厚} \times (1 - \text{はね返り率}))</math></p> <p>(4) コンクリート吹付機の運転時間                  掘削1m当りのコンクリート吹付機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.29 コンクリート吹付機「通常断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・エレクタ型・排出ガス対策型（第3次基準値）吐出量6～22m<sup>3</sup>/h 吹付半径7m級</p> <p style="text-align: right;">(週/〔トンネル延長〕1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2">必要断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2">必要断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2">必要断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> </tbody> </table>	加背名	岩 区 分	設計吹付厚(cm)	余吹厚(cm)	はね返り率	ロ ス 率	上下半	C I	15	5	25%	1.8	C II	15	7	25%	2.0	上 半	D I	20	7	30%	1.9	D II	25	7	30%	1.8	D III	25	7	30%	1.8	下 半	D I	20	7	20%	1.7	D II	25	7	20%	1.6	D III	25	7	20%	1.6	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041		C II	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要断面積を上下半各々に計上する。	40	45	50	55	60	65	70	75	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要断面積を上下半各々に計上する。	40	45	50	55	60	65	70	75	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要断面積を上下半各々に計上する。	40	45	50	55	60	65	70	75	<p style="text-align: center;"><b>表4.28 設計吹付厚及びロス率(K)「大断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>加背名</th> <th>岩 区 分</th> <th>設計吹付厚(cm)</th> <th>余吹厚(cm)</th> <th>はね返り率</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上下半</td> <td>C I</td> <td>15</td> <td>5</td> <td>19%</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>15</td> <td>7</td> <td>19%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">上 半</td> <td>D I</td> <td>20</td> <td>7</td> <td>23%</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>23%</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>23%</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下 半</td> <td>D I</td> <td>20</td> <td>7</td> <td>15%</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>15%</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>15%</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率には、材料ロス、はね返り損失、余吹等によるロスを含む。                  2. 標準と異なる場合のロス率については、次式によるものとする。  <math display="block">\text{ロス率(K)} = (\text{設計吹付厚} + \text{余吹厚}) / (\text{設計吹付厚} \times (1 - \text{はね返り率}))</math></p> <p>(4) コンクリート吹付機の運転時間                  掘削1m当りのコンクリート吹付機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.29 コンクリート吹付機「通常断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用〔湿式吹付・吹付ロボット一体・エアコンプレッサ搭載・エレクタ型・排出ガス対策型（第3次基準値）吐出量6～22m<sup>3</sup>/h 吹付半径7m</p> <p style="text-align: right;">(週/〔トンネル延長〕1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.031</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2">必要断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2">必要断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="11">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="2">必要断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> </tr> </tbody> </table>	加背名	岩 区 分	設計吹付厚(cm)	余吹厚(cm)	はね返り率	ロ ス 率	上下半	C I	15	5	19%	1.6	C II	15	7	19%	1.8	上 半	D I	20	7	23%	1.8	D II	25	7	23%	1.7	D III	25	7	23%	1.7	下 半	D I	20	7	15%	1.6	D II	25	7	15%	1.5	D III	25	7	15%	1.5	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.031	0.033	0.034	0.035	0.036	0.038	0.039	0.040	0.041	0.043		C II	0.052	0.053	0.055	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.063		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要断面積を上下半各々に計上する。	40	45	50	55	60	65	70	75	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要断面積を上下半各々に計上する。	40	45	50	55	60	65	70	75	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要断面積を上下半各々に計上する。	40	45	50	55	60	65	70	75	
	加背名	岩 区 分	設計吹付厚(cm)	余吹厚(cm)	はね返り率	ロ ス 率																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
上下半	C I	15	5	25%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	C II	15	7	25%	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
上 半	D I	20	7	30%	1.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D II	25	7	30%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D III	25	7	30%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
下 半	D I	20	7	20%	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D II	25	7	20%	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D III	25	7	20%	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C II	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
加背名	岩 区 分	設計吹付厚(cm)	余吹厚(cm)	はね返り率	ロ ス 率																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
上下半	C I	15	5	19%	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	C II	15	7	19%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
上 半	D I	20	7	23%	1.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D II	25	7	23%	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D III	25	7	23%	1.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
下 半	D I	20	7	15%	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D II	25	7	15%	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D III	25	7	15%	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C I	0.031	0.033	0.034	0.035	0.036	0.038	0.039	0.040	0.041	0.043																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
C II	0.052	0.053	0.055	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.063																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											必要断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p style="text-align: center;"><b>表4.30 コンクリート吹付機「大断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用〔湿式吹付・吹付ロボット一体・ エアコンプレッサ搭載・エレクトラ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値）〕吐出量6～22m<sup>3</sup>/h級 吹付半径7m級</p> <p style="text-align: right;">(週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-align: center;">必要な断面積を上半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上半各々に計上する。	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	<p style="text-align: center;"><b>表4.30 コンクリート吹付機「大断面」</b></p> <p>規格：トンネル工専用〔湿式吹付・吹付ロボット一体・ エアコンプレッサ搭載・エレクトラ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値）〕吐出量6～22m<sup>3</sup>/h 吹付半径7m</p> <p style="text-align: right;">(週/(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-align: center;">必要な断面積を上半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td><td>115</td><td>120</td><td>125</td><td>130</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	必要な断面積を上半各々に計上する。	C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	
	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																
70		75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C I	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058		必要な断面積を上半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>(5) 吹付プラント設備の運転時間 掘削1m当りの吹付プラント設備運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.31 吹付プラント設備「通常断面」</b></p> <p>規格：〔コンクリートプラント〕〔バッチ型・定置式〕能力25m<sup>3</sup>/h (週/トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td></td> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td></td> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.077</td><td>0.078</td><td>0.079</td><td>0.080</td><td>0.082</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.019</td><td>0.020</td><td>0.021</td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">必要断面積を上下各々に計す。</p>	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I		0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041														C II		0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060														D I	上半			40	45	50	55	60	65	70	75				0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067		下半			10	15	20	25	30	35				0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029		D II	上半			40	45	50	55	60	65	70	75				0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068		下半			10	15	20	25	30	35				0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029		D III	上半			40	45	50	55	60	65	70	75				0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082		下半			10	15	20	25	30	35				0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025		<p>(5) 吹付プラント設備の運転時間 掘削1m当りの吹付プラント設備運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.31 吹付プラント設備「通常断面」</b></p> <p>規格：〔コンクリートプラント〕〔バッチ型・定置式〕能力25m<sup>3</sup>/h (週/トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td></td> <td>0.031</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td></td> <td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.070</td><td>0.071</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.30</td><td>0.031</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.071</td><td>0.072</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.030</td><td>0.031</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.078</td><td>0.080</td><td>0.081</td><td>0.082</td><td>0.083</td><td>0.085</td><td>0.086</td><td>0.087</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.020</td><td>0.022</td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">必要断面積を上下各々に計す。</p>	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I		0.031	0.033	0.034	0.035	0.036	0.038	0.039	0.040	0.041	0.043														C II		0.052	0.053	0.055	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.063														D I	上半			40	45	50	55	60	65	70	75				0.062	0.063	0.065	0.066	0.067	0.068	0.070	0.071		下半			10	15	20	25	30	35				0.025	0.026	0.027	0.028	0.30	0.031		D II	上半			40	45	50	55	60	65	70	75				0.063	0.064	0.066	0.067	0.068	0.069	0.071	0.072		下半			10	15	20	25	30	35				0.025	0.026	0.027	0.028	0.030	0.031		D III	上半			40	45	50	55	60	65	70	75				0.078	0.080	0.081	0.082	0.083	0.085	0.086	0.087		下半			10	15	20	25	30	35				0.020	0.022	0.023	0.024	0.025	0.027		
	岩区分			設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	C I		0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C II		0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D I	上半			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D II	上半			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III	上半			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
C I		0.031	0.033	0.034	0.035	0.036	0.038	0.039	0.040	0.041	0.043																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
C II		0.052	0.053	0.055	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.063																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
D I	上半			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				0.062	0.063	0.065	0.066	0.067	0.068	0.070	0.071																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				0.025	0.026	0.027	0.028	0.30	0.031																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D II	上半			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				0.063	0.064	0.066	0.067	0.068	0.069	0.071	0.072																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				0.025	0.026	0.027	0.028	0.030	0.031																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
D III	上半			40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				0.078	0.080	0.081	0.082	0.083	0.085	0.086	0.087																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	下半			10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				0.020	0.022	0.023	0.024	0.025	0.027																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	<p style="text-align: center;"><b>表4.32 吹付プラント設備「大断面」</b></p> <p>規格：〔コンクリートプラント〕〔バッチ型・定置式〕能力25m<sup>3</sup>/h (週/トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td></td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td></td> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.071</td><td>0.072</td><td>0.073</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.087</td><td>0.088</td><td>0.089</td><td>0.091</td><td>0.092</td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.095</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.087</td><td>0.088</td><td>0.089</td><td>0.091</td><td>0.092</td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.095</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.036</td><td>0.037</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.096</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.100</td><td>0.101</td><td>0.102</td><td>0.103</td><td>0.105</td><td>0.106</td><td>0.107</td><td>0.108</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.029</td><td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">必要断面積を上下各々に計す。</p>	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I		0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055																	C II		0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073																	D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099		下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50				0.032	0.033	0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.041	0.042		D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099		下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50				0.027	0.028	0.029	0.031	0.032	0.033	0.034	0.036	0.037		D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.096	0.097	0.098	0.100	0.101	0.102	0.103	0.105	0.106	0.107	0.108		下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50				0.025	0.026	0.027	0.029	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035																																																																																																																																																							
岩区分				設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C I		0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C II		0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
				0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
				0.032	0.033	0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.041	0.042																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
				0.087	0.088	0.089	0.091	0.092	0.093	0.094	0.095	0.097	0.098	0.099																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
				0.027	0.028	0.029	0.031	0.032	0.033	0.034	0.036	0.037																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
				0.096	0.097	0.098	0.100	0.101	0.102	0.103	0.105	0.106	0.107	0.108																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
				0.025	0.026	0.027	0.029	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	<p style="text-align: center;"><b>表4.32 吹付プラント設備「大断面」</b></p> <p>規格：〔コンクリートプラント〕〔バッチ型・定置式〕能力25m<sup>3</sup>/h (週/トンネル延長)1m当り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">C I</td> <td></td> <td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td></td> <td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.071</td><td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.076</td><td>0.077</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D I</td> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.096</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td><td>0.100</td><td>0.102</td><td>0.103</td><td>0.104</td><td>0.105</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.034</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.044</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D II</td> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.093</td><td>0.094</td><td>0.096</td><td>0.097</td><td>0.098</td><td>0.099</td><td>0.100</td><td>0.102</td><td>0.103</td><td>0.104</td><td>0.105</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.029</td><td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">D III</td> <td rowspan="2">上半</td> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.103</td><td>0.105</td><td>0.106</td><td>0.107</td><td>0.108</td><td>0.110</td><td>0.111</td><td>0.112</td><td>0.113</td><td>0.115</td><td>0.116</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下半</td> <td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.033</td><td>0.034</td><td>0.036</td><td>0.037</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">必要断面積を上下各々に計す。</p>	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I		0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058																	C II		0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	0.071	0.073	0.074	0.075	0.076	0.077																	D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.093	0.094	0.096	0.097	0.098	0.099	0.100	0.102	0.103	0.104	0.105		下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50				0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.041	0.042	0.043	0.044		D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.093	0.094	0.096	0.097	0.098	0.099	0.100	0.102	0.103	0.104	0.105		下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50				0.029	0.030	0.031	0.033	0.034	0.035	0.036	0.038	0.039		D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110				0.103	0.105	0.106	0.107	0.108	0.110	0.111	0.112	0.113	0.115	0.116		下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50				0.027	0.028	0.029	0.031	0.032	0.033	0.034	0.036	0.037																																																																																																																																																							
岩区分				設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C I		0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
C II		0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	0.071	0.073	0.074	0.075	0.076	0.077																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
D I	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
				0.093	0.094	0.096	0.097	0.098	0.099	0.100	0.102	0.103	0.104	0.105																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
				0.034	0.036	0.037	0.038	0.039	0.041	0.042	0.043	0.044																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
				0.093	0.094	0.096	0.097	0.098	0.099	0.100	0.102	0.103	0.104	0.105																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
				0.029	0.030	0.031	0.033	0.034	0.035	0.036	0.038	0.039																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
				0.103	0.105	0.106	0.107	0.108	0.110	0.111	0.112	0.113	0.115	0.116																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下半			10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
				0.027	0.028	0.029	0.031	0.032	0.033	0.034	0.036	0.037																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>(6) 粉塵抑制剤 粉塵抑制剤は必要に応じて、別途計上する。</p> <p>(7) 集塵機</p> <p>① 吹付時の粉塵対策として、集塵機を使用することを標準とする。</p> <p>② 集塵機の機種を選定 集塵機は、作業環境を考慮し、必要となる機種・規格を選定する。</p> <p>③ 集塵機の運転時間 掘削1m当りの集塵機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.33 集塵機「通常断面」</b></p> <p style="text-align: center;">規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級 (週/トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.030</td><td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.037</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.049</td><td>0.050</td><td>0.051</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.058</td><td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.068</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.029</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.077</td><td>0.078</td><td>0.079</td><td>0.080</td><td>0.082</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.019</td><td>0.020</td><td>0.021</td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041		C II	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半々に計上する。	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067		下半	10	15	20	25	30	35				0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029			D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										上半	40	45	50	55	60	65	70	75			0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068		下半	10	15	20	25	30	35				0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029			D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										上半	40	45	50	55	60	65	70	75			0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082		下半	10	15	20	25	30	35				0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025			<p>(6) 粉塵抑制剤 粉塵抑制剤は必要に応じて、別途計上する。</p> <p>(7) 集塵機</p> <p>① 吹付時の粉塵対策として、集塵機を使用することを標準とする。</p> <p>② 集塵機の機種を選定 集塵機は、作業環境を考慮し、必要となる機種・規格を選定する。</p> <p>③ 集塵機の運転時間 掘削1m当りの集塵機運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.33 集塵機「通常断面」</b></p> <p style="text-align: center;">規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min (週/トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.031</td><td>0.032</td><td>0.034</td><td>0.035</td><td>0.036</td><td>0.038</td><td>0.039</td><td>0.040</td><td>0.041</td><td>0.043</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.055</td><td>0.056</td><td>0.057</td><td>0.058</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.062</td><td>0.063</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.062</td><td>0.063</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.070</td><td>0.071</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.030</td><td>0.031</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.071</td><td>0.072</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.025</td><td>0.026</td><td>0.027</td><td>0.028</td><td>0.030</td><td>0.031</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</td> </tr> <tr> <td>上半</td> <td>40</td><td>45</td><td>50</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.078</td><td>0.080</td><td>0.081</td><td>0.082</td><td>0.083</td><td>0.085</td><td>0.086</td><td>0.087</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.020</td><td>0.022</td><td>0.023</td><td>0.024</td><td>0.025</td><td>0.027</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.038	0.039	0.040	0.041	0.043		C II	0.052	0.053	0.055	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.063		D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半々に計上する。	上半	40	45	50	55	60	65	70	75			0.062	0.063	0.065	0.066	0.067	0.068	0.070	0.071		下半	10	15	20	25	30	35				0.025	0.026	0.027	0.028	0.030	0.031			D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										上半	40	45	50	55	60	65	70	75			0.063	0.064	0.066	0.067	0.068	0.069	0.071	0.072		下半	10	15	20	25	30	35				0.025	0.026	0.027	0.028	0.030	0.031			D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										上半	40	45	50	55	60	65	70	75			0.078	0.080	0.081	0.082	0.083	0.085	0.086	0.087		下半	10	15	20	25	30	35				0.020	0.022	0.023	0.024	0.025	0.027			
	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )											摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
50		55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C I	0.030	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.037	0.039	0.040	0.041																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C II	0.049	0.050	0.051	0.053	0.054	0.055	0.056	0.058	0.059	0.060																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.058	0.059	0.060	0.062	0.063	0.064	0.065	0.067																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
下半	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.068																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
下半	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	0.023	0.024	0.025	0.027	0.028	0.029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.073	0.074	0.075	0.077	0.078	0.079	0.080	0.082																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
下半	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	0.019	0.020	0.021	0.023	0.024	0.025																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C I	0.031	0.032	0.034	0.035	0.036	0.038	0.039	0.040	0.041	0.043																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
C II	0.052	0.053	0.055	0.056	0.057	0.058	0.060	0.061	0.062	0.063																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
D I	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )										必要な断面積を上下半々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.062	0.063	0.065	0.066	0.067	0.068	0.070	0.071																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
下半	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	0.025	0.026	0.027	0.028	0.030	0.031																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D II	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.063	0.064	0.066	0.067	0.068	0.069	0.071	0.072																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
下半	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	0.025	0.026	0.027	0.028	0.030	0.031																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
D III	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	上半	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.078	0.080	0.081	0.082	0.083	0.085	0.086	0.087																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
下半	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	0.020	0.022	0.023	0.024	0.025	0.027																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																										
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p style="text-align: center;"><b>表4.34 集塵機「大断面」</b></p> <p style="text-align: center;">規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min級 (週／(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (nf)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.041</td><td>0.042</td><td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.059</td><td>0.060</td><td>0.061</td><td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.066</td><td>0.067</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.071</td><td>0.072</td><td>0.073</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="2">上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td colspan="2">下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="2">上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td colspan="2">下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="2">上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td colspan="2">下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (nf)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下各々に計上する。	C II	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073	D I	上半		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半		10	15	20	25	30	35	40	45	50	D II	上半		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半		10	15	20	25	30	35	40	45	50	D III	上半		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半		10	15	20	25	30	35	40	45	50	<p style="text-align: center;"><b>表4.34 集塵機「大断面」</b></p> <p style="text-align: center;">規格：○○○式、定格風量○○○m<sup>3</sup>/min (週／(トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>0.043</td><td>0.045</td><td>0.046</td><td>0.047</td><td>0.048</td><td>0.049</td><td>0.051</td><td>0.052</td><td>0.053</td><td>0.054</td><td>0.055</td><td>0.057</td><td>0.058</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>0.063</td><td>0.064</td><td>0.065</td><td>0.067</td><td>0.068</td><td>0.069</td><td>0.070</td><td>0.071</td><td>0.073</td><td>0.074</td><td>0.075</td><td>0.076</td><td>0.077</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="2">上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td colspan="2">下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="2">上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td colspan="2">下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="2">上半</td> <td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td colspan="2">下半</td> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058	必要な断面積を上下各々に計上する。	C II	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	0.071	0.073	0.074	0.075	0.076	0.077	D I	上半		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半		10	15	20	25	30	35	40	45	50	D II	上半		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半		10	15	20	25	30	35	40	45	50	D III	上半		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	下半		10	15	20	25	30	35	40	45	50	<p style="text-align: center;"><b>表4.35 ロックボルトの使用区分「通常断面」</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)</th> <th>材 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>3.0×1.5×1.5</td> <td>異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>3.0×1.5×1.2</td> <td>ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>4.0×1.2×1.0を超える</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>4.0×1.2×1.0以下</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>4.0×1.2×1.0以下</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 先受けボルトの規格は、異形棒鋼 (S D345) D25mmを標準とする。</p>	岩 区 分	ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)	材 質	C I	3.0×1.5×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)	C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)	D I	4.0×1.2×1.0を超える	〃	D II	4.0×1.2×1.0以下	〃	D III	4.0×1.2×1.0以下	〃
	岩区分		設計掘削断面積 (nf)														摘要																																																																																																																																																																																																																																																																												
70		75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																
C I	0.041	0.042	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																															
C II	0.059	0.060	0.061	0.063	0.064	0.065	0.066	0.067	0.069	0.070	0.071	0.072	0.073																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	上半		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	上半		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	上半		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩区分	設計掘削断面積 (m2)														摘要																																																																																																																																																																																																																																																																														
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																																																																																
C I	0.043	0.045	0.046	0.047	0.048	0.049	0.051	0.052	0.053	0.054	0.055	0.057	0.058		必要な断面積を上下各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																														
C II	0.063	0.064	0.065	0.067	0.068	0.069	0.070	0.071	0.073	0.074	0.075	0.076	0.077																																																																																																																																																																																																																																																																																
D I	上半		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D II	上半		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																		
D III	上半		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																																																
	下半		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																																																		
岩 区 分	ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)	材 質																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C I	3.0×1.5×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN(12t)以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
C II	3.0×1.5×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN(18t)以上)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D I	4.0×1.2×1.0を超える	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	4.0×1.2×1.0以下	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	4.0×1.2×1.0以下	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	<p>4-2-2 ロックボルト工</p> <p>(1) ロックボルトの使用区分 ロックボルトの使用区分は、次表を標準とする。</p>	<p>4-2-2 ロックボルト工</p> <p>(1) ロックボルトの使用区分 ロックボルトの使用区分は、次表を標準とする。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																											

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																												
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<b>表4.36 ロックボルトの使用区分「大断面」</b>	<b>表4.36 ロックボルトの使用区分「大断面」</b>																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)</th> <th>材 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>4.0×1.2×1.5</td> <td>異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>4.0×1.2×1.2</td> <td>ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>6.0×1.0×1.0を超える</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>6.0×1.0×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>6.0×1.0×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> </tbody> </table>	岩 区 分	ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)	材 質	C I	4.0×1.2×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)	C II	4.0×1.2×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)	D I	6.0×1.0×1.0を超える	"	D II	6.0×1.0×1.0以下	"	D III	6.0×1.0×1.0以下	"	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>岩 区 分</th> <th>ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)</th> <th>材 質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>4.0×1.2×1.5</td> <td>異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)</td> </tr> <tr> <td>C II</td> <td>4.0×1.2×1.2</td> <td>ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)</td> </tr> <tr> <td>D I</td> <td>6.0×1.0×1.0を超える</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>D II</td> <td>6.0×1.0×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> <tr> <td>D III</td> <td>6.0×1.0×1.0以下</td> <td style="text-align: center;">"</td> </tr> </tbody> </table>	岩 区 分	ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)	材 質	C I	4.0×1.2×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)	C II	4.0×1.2×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)	D I	6.0×1.0×1.0を超える	"	D II	6.0×1.0×1.0以下	"	D III	6.0×1.0×1.0以下	"																																																																																																																																																																																																																																									
	岩 区 分	ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)	材 質																																																																																																																																																																																																																																																																												
	C I	4.0×1.2×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)																																																																																																																																																																																																																																																																												
	C II	4.0×1.2×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D I	6.0×1.0×1.0を超える	"																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D II	6.0×1.0×1.0以下	"																																																																																																																																																																																																																																																																												
	D III	6.0×1.0×1.0以下	"																																																																																																																																																																																																																																																																												
	岩 区 分	ロックボルトの長さ(m)×周方向間隔(m)×延長方向間隔(m)	材 質																																																																																																																																																																																																																																																																												
	C I	4.0×1.2×1.5	異形棒鋼と同等以上 (耐力117.7kN (12t) 以上)																																																																																																																																																																																																																																																																												
C II	4.0×1.2×1.2	ねじり棒鋼と同等以上 (耐力176.5kN (18t) 以上)																																																																																																																																																																																																																																																																													
D I	6.0×1.0×1.0を超える	"																																																																																																																																																																																																																																																																													
D II	6.0×1.0×1.0以下	"																																																																																																																																																																																																																																																																													
D III	6.0×1.0×1.0以下	"																																																																																																																																																																																																																																																																													
	(注) 先受けボルトの規格は、異形棒鋼 (S D345) D25mmを標準とする。	(注) 先受けボルトの規格は、異形棒鋼 (S D345) D25mmを標準とする。																																																																																																																																																																																																																																																																													
	(2) ロックボルトの使用数量 ロックボルトは、ドライモルタルを含むものとし、その使用数量は、次表を標準とする。	(2) ロックボルトの使用数量 ロックボルトは、ドライモルタルを含むものとし、その使用数量は、次表を標準とする。																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<b>表4.37 ロックボルト「通常断面」</b> 規格：耐力117.7kN(12 t)以上 付属品含む L = 3 m (本ノ(トンネル延長)1 m当り)	<b>表4.37 ロックボルト「通常断面」</b> 規格：耐力117.7kN(12 t)以上 付属品含む L = 3 m (本ノ(トンネル延長)1 m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>8.00</td><td>8.67</td><td>8.67</td><td>9.33</td><td>9.33</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.67</td><td>10.67</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	8.00	8.67	8.67	9.33	9.33	10.00	10.00	10.00	10.67	10.67		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C I</td> <td>8.00</td><td>8.67</td><td>8.67</td><td>9.33</td><td>9.33</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.67</td><td>10.67</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	8.00	8.67	8.67	9.33	9.33	10.00	10.00	10.00	10.67	10.67																																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	8.00	8.67	8.67	9.33	9.33	10.00	10.00	10.00	10.67	10.67																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																					
C I	8.00	8.67	8.67	9.33	9.33	10.00	10.00	10.00	10.67	10.67																																																																																																																																																																																																																																																																					
	<b>表4.38 ロックボルト「通常断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18 t)以上 付属品含む L = 3 m (本ノ(トンネル延長)1 m当り)	<b>表4.38 ロックボルト「通常断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18 t)以上 付属品含む L = 3 m (本ノ(トンネル延長)1 m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C II</td> <td>10.00</td><td>10.83</td><td>10.83</td><td>11.67</td><td>11.67</td><td>12.50</td><td>12.50</td><td>13.33</td><td>13.33</td><td>14.17</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C II	10.00	10.83	10.83	11.67	11.67	12.50	12.50	13.33	13.33	14.17		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C II</td> <td>10.00</td><td>10.83</td><td>10.83</td><td>11.67</td><td>11.67</td><td>12.50</td><td>12.50</td><td>13.33</td><td>13.33</td><td>14.17</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C II	10.00	10.83	10.83	11.67	11.67	12.50	12.50	13.33	13.33	14.17																																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	10.00	10.83	10.83	11.67	11.67	12.50	12.50	13.33	13.33	14.17																																																																																																																																																																																																																																																																					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																				
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																																																																																					
C II	10.00	10.83	10.83	11.67	11.67	12.50	12.50	13.33	13.33	14.17																																																																																																																																																																																																																																																																					
	<b>表4.39 ロックボルト「通常断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18 t)以上 付属品含む L = 4 m (本ノ(トンネル延長)1 m当り)	<b>表4.39 ロックボルト「通常断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18 t)以上 付属品含む L = 4 m (本ノ(トンネル延長)1 m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">上半</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>13.00</td><td>13.00</td><td>14.00</td><td>15.00</td><td>15.00</td><td>16.00</td><td>17.00</td><td>17.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">下半</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">上半</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>13.00</td><td>13.00</td><td>14.00</td><td>14.00</td><td>15.00</td><td>16.00</td><td>16.00</td><td>17.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">下半</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">上半</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">下半</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	D I	上半										必要な断面積を上下半各々に計上する。	13.00	13.00	14.00	15.00	15.00	16.00	17.00	17.00	D I	下半											10	15	20	25	30	35	D II	上半											13.00	13.00	14.00	14.00	15.00	16.00	16.00	17.00	D II	下半											10	15	20	25	30	35	D III	上半											4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	D III	下半											10	15	20	25	30	35	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">上半</td> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>13.00</td><td>13.00</td><td>14.00</td><td>15.00</td><td>15.00</td><td>16.00</td><td>17.00</td><td>17.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D I</td> <td colspan="10">下半</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">上半</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>13.00</td><td>13.00</td><td>14.00</td><td>14.00</td><td>15.00</td><td>16.00</td><td>16.00</td><td>17.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td colspan="10">下半</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">上半</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td colspan="10">下半</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	D I	上半										必要な断面積を上下半各々に計上する。	13.00	13.00	14.00	15.00	15.00	16.00	17.00	17.00	D I	下半											10	15	20	25	30	35	D II	上半											13.00	13.00	14.00	14.00	15.00	16.00	16.00	17.00	D II	下半											10	15	20	25	30	35	D III	上半											4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	D III	下半											10	15	20	25	30	35	
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																				
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	上半										必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																				
	13.00	13.00	14.00	15.00	15.00	16.00	17.00	17.00																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	下半																																																																																																																																																																																																																																																																														
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																									
D II	上半																																																																																																																																																																																																																																																																														
	13.00	13.00	14.00	14.00	15.00	16.00	16.00	17.00																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	下半																																																																																																																																																																																																																																																																														
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																									
D III	上半																																																																																																																																																																																																																																																																														
	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	下半																																																																																																																																																																																																																																																																														
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																									
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																																																				
	40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	上半										必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																																				
	13.00	13.00	14.00	15.00	15.00	16.00	17.00	17.00																																																																																																																																																																																																																																																																							
D I	下半																																																																																																																																																																																																																																																																														
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																									
D II	上半																																																																																																																																																																																																																																																																														
	13.00	13.00	14.00	14.00	15.00	16.00	16.00	17.00																																																																																																																																																																																																																																																																							
D II	下半																																																																																																																																																																																																																																																																														
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																									
D III	上半																																																																																																																																																																																																																																																																														
	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00																																																																																																																																																																																																																																																																							
D III	下半																																																																																																																																																																																																																																																																														
	10	15	20	25	30	35																																																																																																																																																																																																																																																																									

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																											
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<b>表4.40 先受けボルト「通常断面」</b> 規格：異形棒鋼（SD345）D25mm L=3m (本/トンネル延長)1m当り	<b>表4.40 先受けボルト「通常断面」</b> 規格：異形棒鋼（SD345）D25mm L=3m (本/トンネル延長)1m当り																																																																																																																																																																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>DⅢ 上半</td> <td>17.50</td><td>19.00</td><td>20.50</td><td>22.00</td><td>23.50</td><td>25.00</td><td>26.00</td><td>28.00</td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	DⅢ 上半	17.50	19.00	20.50	22.00	23.50	25.00	26.00	28.00				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>DⅢ 上半</td> <td>17.50</td><td>19.00</td><td>20.50</td><td>22.00</td><td>23.50</td><td>25.00</td><td>26.00</td><td>28.00</td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	DⅢ 上半	17.50	19.00	20.50	22.00	23.50	25.00	26.00	28.00																																																																																																																																											
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																
		40	45	50	55	60	65	70	75	80	85																																																																																																																																																																																																			
	DⅢ 上半	17.50	19.00	20.50	22.00	23.50	25.00	26.00	28.00																																																																																																																																																																																																					
	岩区分	設計掘削断面積 (m2)										摘要																																																																																																																																																																																																		
		40	45	50	55	60	65	70	75	80	85																																																																																																																																																																																																			
	DⅢ 上半	17.50	19.00	20.50	22.00	23.50	25.00	26.00	28.00																																																																																																																																																																																																					
	<b>表4.41 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力117.7kN(12t)以上付属品含む L=4m (本/トンネル延長)1m当り	<b>表4.41 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力117.7kN(12t)以上付属品含む L=4m (本/トンネル延長)1m当り																																																																																																																																																																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CⅠ</td> <td>12.00</td><td>12.40</td><td>12.70</td><td>13.00</td><td>13.30</td><td>13.70</td><td>14.00</td><td>14.40</td><td>14.70</td><td>15.00</td><td>15.30</td><td>15.70</td><td>16.00</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	CⅠ	12.00	12.40	12.70	13.00	13.30	13.70	14.00	14.40	14.70	15.00	15.30	15.70	16.00	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CⅠ</td> <td>12.00</td><td>12.40</td><td>12.70</td><td>13.00</td><td>13.30</td><td>13.70</td><td>14.00</td><td>14.40</td><td>14.70</td><td>15.00</td><td>15.30</td><td>15.70</td><td>16.00</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	CⅠ	12.00	12.40	12.70	13.00	13.30	13.70	14.00	14.40	14.70	15.00	15.30	15.70	16.00																																																																																																																								
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																	
CⅠ	12.00	12.40	12.70	13.00	13.30	13.70	14.00	14.40	14.70	15.00	15.30	15.70	16.00																																																																																																																																																																																																	
岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																	
CⅠ	12.00	12.40	12.70	13.00	13.30	13.70	14.00	14.40	14.70	15.00	15.30	15.70	16.00																																																																																																																																																																																																	
<b>表4.42 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18t)以上付属品含む L=4m (本/トンネル延長)1m当り	<b>表4.42 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18t)以上付属品含む L=4m (本/トンネル延長)1m当り																																																																																																																																																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CⅡ</td> <td>15.00</td><td>15.40</td><td>15.80</td><td>16.30</td><td>16.70</td><td>17.10</td><td>17.50</td><td>17.90</td><td>18.30</td><td>18.80</td><td>19.20</td><td>19.60</td><td>20.00</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	CⅡ	15.00	15.40	15.80	16.30	16.70	17.10	17.50	17.90	18.30	18.80	19.20	19.60	20.00	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CⅡ</td> <td>15.00</td><td>15.40</td><td>15.80</td><td>16.30</td><td>16.70</td><td>17.10</td><td>17.50</td><td>17.90</td><td>18.30</td><td>18.80</td><td>19.20</td><td>19.60</td><td>20.00</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	CⅡ	15.00	15.40	15.80	16.30	16.70	17.10	17.50	17.90	18.30	18.80	19.20	19.60	20.00																																																																																																																									
岩区分		設計掘削断面積 (㎡)														摘要																																																																																																																																																																																														
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																	
CⅡ	15.00	15.40	15.80	16.30	16.70	17.10	17.50	17.90	18.30	18.80	19.20	19.60	20.00																																																																																																																																																																																																	
岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																	
CⅡ	15.00	15.40	15.80	16.30	16.70	17.10	17.50	17.90	18.30	18.80	19.20	19.60	20.00																																																																																																																																																																																																	
<b>表4.43 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18t)以上付属品含む L=6m (本/トンネル延長)1m当り	<b>表4.43 ロックボルト「大断面」</b> 規格：耐力176.5kN(18t)以上付属品含む L=6m (本/トンネル延長)1m当り																																																																																																																																																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">DⅠ</td> <td>上半</td> <td>19.00</td><td>19.50</td><td>20.00</td><td>21.00</td><td>22.00</td><td>22.50</td><td>23.00</td><td>24.00</td><td>25.00</td><td>25.50</td><td>26.00</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅡ</td> <td>上半</td> <td>19.00</td><td>19.50</td><td>20.00</td><td>21.00</td><td>22.00</td><td>22.50</td><td>23.00</td><td>24.00</td><td>25.00</td><td>25.50</td><td>26.00</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅢ</td> <td>上半</td> <td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	DⅠ	上半	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00	下半				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00	DⅡ	上半	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00	下半				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00	DⅢ	上半	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	下半				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">DⅠ</td> <td>上半</td> <td>19.00</td><td>19.50</td><td>20.00</td><td>21.00</td><td>22.00</td><td>22.50</td><td>23.00</td><td>24.00</td><td>25.00</td><td>25.50</td><td>26.00</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅡ</td> <td>上半</td> <td>19.00</td><td>19.50</td><td>20.00</td><td>21.00</td><td>22.00</td><td>22.50</td><td>23.00</td><td>24.00</td><td>25.00</td><td>25.50</td><td>26.00</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DⅢ</td> <td>上半</td> <td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>4.00</td><td>6.00</td><td>6.00</td><td>8.00</td><td>8.00</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	DⅠ	上半	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00	下半				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00	DⅡ	上半	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00	下半				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00	DⅢ	上半	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	下半				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00	必要断面面積を上半・下半各々に計上する
岩区分		設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																			
DⅠ	上半	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00																																																																																																																																																																																																		
	下半				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																	
DⅡ	上半	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00																																																																																																																																																																																																		
	下半				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																	
DⅢ	上半	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																		
	下半				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																	
岩区分	設計掘削断面積 (m2)											摘要																																																																																																																																																																																																		
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																			
DⅠ	上半	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00																																																																																																																																																																																																		
	下半				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																	
DⅡ	上半	19.00	19.50	20.00	21.00	22.00	22.50	23.00	24.00	25.00	25.50	26.00																																																																																																																																																																																																		
	下半				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																	
DⅢ	上半	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																		
	下半				2.00	4.00	4.00	4.00	4.00	6.00	6.00	8.00	8.00																																																																																																																																																																																																	
<b>表4.44 先受けボルト「大断面」</b> 規格：異形棒鋼（SD345）D25mm L=3m (本/トンネル延長)1m当り	<b>表4.44 先受けボルト「大断面」</b> 規格：異形棒鋼（SD345）D25mm L=3m (本/トンネル延長)1m当り																																																																																																																																																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>DⅢ 上半</td> <td>23.50</td><td>25.00</td><td>26.00</td><td>28.00</td><td>29.50</td><td>31.00</td><td>32.00</td><td>33.50</td><td>35.00</td><td>36.50</td><td>38.00</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	DⅢ 上半	23.50	25.00	26.00	28.00	29.50	31.00	32.00	33.50	35.00	36.50	38.00	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>DⅢ 上半</td> <td>23.50</td><td>25.00</td><td>26.00</td><td>28.00</td><td>29.50</td><td>31.00</td><td>32.00</td><td>33.50</td><td>35.00</td><td>36.50</td><td>38.00</td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	DⅢ 上半	23.50	25.00	26.00	28.00	29.50	31.00	32.00	33.50	35.00	36.50	38.00																																																																																																																																					
岩区分		設計掘削断面積 (㎡)												摘要																																																																																																																																																																																																
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																			
DⅢ 上半	23.50	25.00	26.00	28.00	29.50	31.00	32.00	33.50	35.00	36.50	38.00																																																																																																																																																																																																			
岩区分	設計掘削断面積 (m2)											摘要																																																																																																																																																																																																		
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																			
DⅢ 上半	23.50	25.00	26.00	28.00	29.50	31.00	32.00	33.50	35.00	36.50	38.00																																																																																																																																																																																																			

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																
<b>トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕</b>	<p>(3) ロックボルト工のモルタル材料及び使用数量 ロックボルト工のモルタル材料は、ドライモルタルを標準とし、使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.45 ロックボルト工のモルタル材料使用量 (100m当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>使 用 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルタル</td> <td>ドライモルタル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、ロスを含む。</p> <p>(4) 注入急結剤 注入急結剤（無収縮混和剤）の使用は、湧水がある場合、1本/孔を標準とする。 ただし、現場条件によってこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-2-3 鋼製支保工 (1) 鋼製支保工の使用材料 鋼製支保工の使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.46 鋼製支保工の使用材料「通常断面」</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>岩区分</th> <th>C II</th> <th>D I</th> <th>D II</th> <th>D III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼 ( 上 半 )</td> <td></td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板 ( 天 端 )</td> <td></td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板</td> <td></td> <td>—</td> <td>PL-155×180×9 n=4</td> <td>PL-180×180×9 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼 ( 下 半 )</td> <td></td> <td>—</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>底 板</td> <td></td> <td>PL-230×180×16 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.47 鋼製支保工の使用材料「大断面」</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>岩区分</th> <th>C II</th> <th>D I</th> <th>D II</th> <th>D III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼 ( 上 半 )</td> <td></td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板 ( 天 端 )</td> <td></td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板</td> <td></td> <td>—</td> <td>PL-180×180×9 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼 ( 下 半 )</td> <td></td> <td>—</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>底 板</td> <td></td> <td>PL-180×180×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	使 用 量	モルタル	ドライモルタル	m <sup>3</sup>	0.22	名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III	H 形 鋼 ( 上 半 )		H-125×125×6.5×9 n=2	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	継 手 板 ( 天 端 )		PL-155×180×9 n=2	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	継 手 板		—	PL-155×180×9 n=4	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	底 板		PL-230×180×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III	H 形 鋼 ( 上 半 )		H-150×150×7×10 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2	継 手 板 ( 天 端 )		PL-180×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	継 手 板		—	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	PL-230×230×16 n=4	H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2	底 板		PL-180×180×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	PL-300×300×19 n=2	<p>(3) ロックボルト工のモルタル材料及び使用数量 ロックボルト工のモルタル材料は、ドライモルタルを標準とし、使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.45 ロックボルト工のモルタル材料使用量 (100m当り)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>使 用 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モルタル</td> <td>ドライモルタル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、ロスを含む。</p> <p>(4) 注入急結剤 注入急結剤（無収縮混和剤）の使用は、湧水がある場合、1本/孔を標準とする。 ただし、現場条件によってこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4-2-3 鋼製支保工 (1) 鋼製支保工の使用材料 鋼製支保工の使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.46 鋼製支保工の使用材料「通常断面」</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>岩区分</th> <th>C II</th> <th>D I</th> <th>D II</th> <th>D III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼 ( 上 半 )</td> <td></td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板 ( 天 端 )</td> <td></td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-155×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板</td> <td></td> <td>—</td> <td>PL-155×180×9 n=4</td> <td>PL-180×180×9 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼 ( 下 半 )</td> <td></td> <td>—</td> <td>H-125×125×6.5×9 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>底 板</td> <td></td> <td>PL-230×180×16 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.47 鋼製支保工の使用材料「大断面」</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>岩区分</th> <th>C II</th> <th>D I</th> <th>D II</th> <th>D III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 形 鋼 ( 上 半 )</td> <td></td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板 ( 天 端 )</td> <td></td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-180×180×9 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> <td>PL-230×230×16 n=2</td> </tr> <tr> <td>継 手 板</td> <td></td> <td>—</td> <td>PL-180×180×9 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> <td>PL-230×230×16 n=4</td> </tr> <tr> <td>H 形 鋼 ( 下 半 )</td> <td></td> <td>—</td> <td>H-150×150×7×10 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> <td>H-200×200×8×12 n=2</td> </tr> <tr> <td>底 板</td> <td></td> <td>PL-180×180×16 n=2</td> <td>PL-250×250×16 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> <td>PL-300×300×19 n=2</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	使 用 量	モルタル	ドライモルタル	m <sup>3</sup>	0.22	名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III	H 形 鋼 ( 上 半 )		H-125×125×6.5×9 n=2	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	継 手 板 ( 天 端 )		PL-155×180×9 n=2	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	継 手 板		—	PL-155×180×9 n=4	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	底 板		PL-230×180×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III	H 形 鋼 ( 上 半 )		H-150×150×7×10 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2	継 手 板 ( 天 端 )		PL-180×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	継 手 板		—	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	PL-230×230×16 n=4	H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2	底 板		PL-180×180×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	PL-300×300×19 n=2	
名 称	規 格	単 位	使 用 量																																																																																																																																																																
モルタル	ドライモルタル	m <sup>3</sup>	0.22																																																																																																																																																																
名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 上 半 )		H-125×125×6.5×9 n=2	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板 ( 天 端 )		PL-155×180×9 n=2	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板		—	PL-155×180×9 n=4	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
底 板		PL-230×180×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2																																																																																																																																																														
名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 上 半 )		H-150×150×7×10 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板 ( 天 端 )		PL-180×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-230×230×16 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板		—	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	PL-230×230×16 n=4																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
底 板		PL-180×180×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	PL-300×300×19 n=2																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	使 用 量																																																																																																																																																																
モルタル	ドライモルタル	m <sup>3</sup>	0.22																																																																																																																																																																
名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 上 半 )		H-125×125×6.5×9 n=2	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板 ( 天 端 )		PL-155×180×9 n=2	PL-155×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板		—	PL-155×180×9 n=4	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-125×125×6.5×9 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
底 板		PL-230×180×16 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2																																																																																																																																																														
名 称	岩区分	C II	D I	D II	D III																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 上 半 )		H-150×150×7×10 n=2	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板 ( 天 端 )		PL-180×180×9 n=2	PL-180×180×9 n=2	PL-230×230×16 n=2	PL-230×230×16 n=2																																																																																																																																																														
継 手 板		—	PL-180×180×9 n=4	PL-230×230×16 n=4	PL-230×230×16 n=4																																																																																																																																																														
H 形 鋼 ( 下 半 )		—	H-150×150×7×10 n=2	H-200×200×8×12 n=2	H-200×200×8×12 n=2																																																																																																																																																														
底 板		PL-180×180×16 n=2	PL-250×250×16 n=2	PL-300×300×19 n=2	PL-300×300×19 n=2																																																																																																																																																														

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																															
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	(2) 鋼製支保工の使用数量 鋼製支保工の使用数量は、次表を標準とする。	(2) 鋼製支保工の使用数量 鋼製支保工の使用数量は、次表を標準とする。																																																																																																
	<b>表4.48 H形鋼支保工「通常断面」</b> 規格：SS400 H-125 (t/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.48 H形鋼支保工「通常断面」</b> 規格：SS400 H-125 (t/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>0.292</td><td>0.305</td><td>0.315</td><td>0.327</td><td>0.339</td><td>0.351</td><td>0.363</td><td>0.375</td><td>0.385</td><td>0.398</td> <td rowspan="2">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C II	上半	0.292	0.305	0.315	0.327	0.339	0.351	0.363	0.375	0.385	0.398	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半											<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">C II</td> <td>上半</td> <td>0.292</td><td>0.305</td><td>0.315</td><td>0.327</td><td>0.339</td><td>0.351</td><td>0.363</td><td>0.375</td><td>0.385</td><td>0.398</td> <td rowspan="2">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (m2)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C II	上半	0.292	0.305	0.315	0.327	0.339	0.351	0.363	0.375	0.385	0.398	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半												
	岩区分			設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																			
			50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																						
	C II	上半	0.292	0.305	0.315	0.327	0.339	0.351	0.363	0.375	0.385	0.398	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																					
下半																																																																																																		
岩区分		設計掘削断面積 (m2)										摘要																																																																																						
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																							
C II	上半	0.292	0.305	0.315	0.327	0.339	0.351	0.363	0.375	0.385	0.398	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																						
	下半																																																																																																	
<b>表4.49 H形鋼支保工「通常断面」</b> 規格：SS400 H-150 (t/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.49 H形鋼支保工「通常断面」</b> 規格：SS400 H-150 (t/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.488</td><td>0.517</td><td>0.542</td><td>0.570</td><td>0.595</td><td>0.624</td><td>0.649</td><td>0.677</td> <td rowspan="2">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	D II	上半	0.488	0.517	0.542	0.570	0.595	0.624	0.649	0.677	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半									<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">D II</td> <td>上半</td> <td>0.488</td><td>0.517</td><td>0.542</td><td>0.570</td><td>0.595</td><td>0.624</td><td>0.649</td><td>0.677</td> <td rowspan="2">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (m2)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	D II	上半	0.488	0.517	0.542	0.570	0.595	0.624	0.649	0.677	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半																							
岩区分			設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																				
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																									
D II	上半	0.488	0.517	0.542	0.570	0.595	0.624	0.649	0.677	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																								
	下半																																																																																																	
岩区分		設計掘削断面積 (m2)										摘要																																																																																						
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																									
D II	上半	0.488	0.517	0.542	0.570	0.595	0.624	0.649	0.677	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																								
	下半																																																																																																	
<b>表4.50 H形鋼支保工「通常断面」</b> 規格：SS400 H-200 (t/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.50 H形鋼支保工「通常断面」</b> 規格：SS400 H-200 (t/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>0.764</td><td>0.803</td><td>0.843</td><td>0.888</td><td>0.928</td><td>0.968</td><td>1.008</td><td>1.053</td> <td rowspan="2">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	D III	上半	0.764	0.803	0.843	0.888	0.928	0.968	1.008	1.053	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半									<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>40</th><th>45</th><th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">D III</td> <td>上半</td> <td>0.764</td><td>0.803</td><td>0.843</td><td>0.888</td><td>0.928</td><td>0.968</td><td>1.008</td><td>1.053</td> <td rowspan="2">必要な断面積を上下半各々に計上する。</td> </tr> <tr> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	岩区分		設計掘削断面積 (m2)										摘要	40	45	50	55	60	65	70	75	D III	上半	0.764	0.803	0.843	0.888	0.928	0.968	1.008	1.053	必要な断面積を上下半各々に計上する。	下半																							
岩区分			設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																				
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																									
D III	上半	0.764	0.803	0.843	0.888	0.928	0.968	1.008	1.053	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																								
	下半																																																																																																	
岩区分		設計掘削断面積 (m2)										摘要																																																																																						
		40	45	50	55	60	65	70	75																																																																																									
D III	上半	0.764	0.803	0.843	0.888	0.928	0.968	1.008	1.053	必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																								
	下半																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の改定

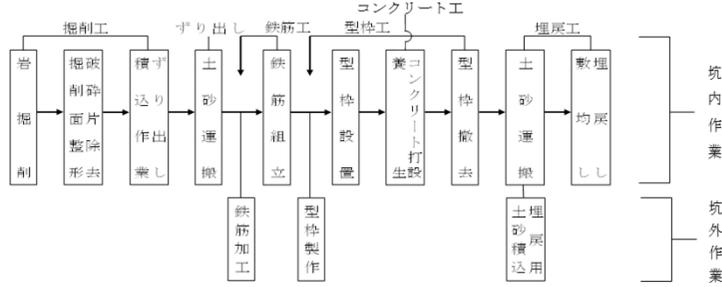
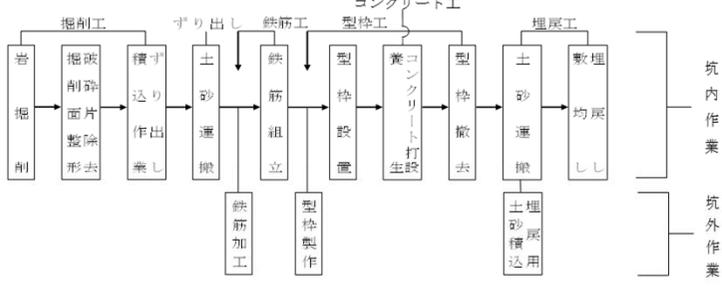
工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																			
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<b>表4.51 H形鋼支保工「大断面」</b> 規格：SS400 H-150 (t/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.51 H形鋼支保工「大断面」</b> 規格：SS400 H-150 (t/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C II</td> <td>0.462</td><td>0.476</td><td>0.489</td><td>0.502</td><td>0.515</td><td>0.530</td><td>0.544</td><td>0.557</td><td>0.570</td><td>0.583</td><td>0.596</td><td>0.609</td><td>0.622</td> <td></td> </tr> <tr> <th rowspan="2">D I</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">必要な断面積を上下半各々に計上する。</th> </tr> <tr> <th>上半</th> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td>下半</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.605</td><td>0.629</td><td>0.652</td><td>0.674</td><td>0.696</td><td>0.720</td><td>0.743</td><td>0.767</td><td>0.790</td><td>0.813</td><td>0.835</td> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th></th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.071</td><td>0.095</td><td>0.118</td><td>0.140</td><td>0.162</td><td>0.186</td><td>0.209</td><td>0.233</td><td>0.257</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C II	0.462	0.476	0.489	0.502	0.515	0.530	0.544	0.557	0.570	0.583	0.596	0.609	0.622		D I	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半各々に計上する。	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		下半					0.605	0.629	0.652	0.674	0.696	0.720	0.743	0.767	0.790	0.813	0.835			設計掘削断面積 (㎡)																		10	15	20	25	30	35	40	45	50								0.071	0.095	0.118	0.140	0.162	0.186	0.209	0.233	0.257		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C II</td> <td>0.462</td><td>0.476</td><td>0.489</td><td>0.502</td><td>0.515</td><td>0.530</td><td>0.544</td><td>0.557</td><td>0.570</td><td>0.583</td><td>0.596</td><td>0.609</td><td>0.622</td> <td></td> </tr> <tr> <th rowspan="2">D I</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">必要な断面積を上下半各々に計上する。</th> </tr> <tr> <th>上半</th> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.605</td><td>0.629</td><td>0.652</td><td>0.674</td><td>0.696</td><td>0.720</td><td>0.743</td><td>0.767</td><td>0.790</td><td>0.813</td><td>0.835</td> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m2)</th> <th></th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.071</td><td>0.095</td><td>0.118</td><td>0.140</td><td>0.162</td><td>0.186</td><td>0.209</td><td>0.233</td><td>0.257</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)											摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C II	0.462	0.476	0.489	0.502	0.515	0.530	0.544	0.557	0.570	0.583	0.596	0.609	0.622		D I	設計掘削断面積 (m2)											必要な断面積を上下半各々に計上する。	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		下半			0.605	0.629	0.652	0.674	0.696	0.720	0.743	0.767	0.790	0.813	0.835			設計掘削断面積 (m2)																		10	15	20	25	30	35	40	45	50								0.071	0.095	0.118	0.140	0.162	0.186	0.209	0.233	0.257	
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																										
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120		125	130																																																																																																																																																																																																																																																								
C II	0.462	0.476	0.489	0.502	0.515	0.530	0.544	0.557	0.570	0.583	0.596	0.609	0.622																																																																																																																																																																																																																																																									
D I	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																										
	上半			60	65	70	75	80	85	90	95		100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																							
	下半					0.605	0.629	0.652	0.674	0.696	0.720	0.743	0.767	0.790	0.813	0.835																																																																																																																																																																																																																																																						
		設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																				
						10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																								
						0.071	0.095	0.118	0.140	0.162	0.186	0.209	0.233	0.257																																																																																																																																																																																																																																																								
岩区分	設計掘削断面積 (m2)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																										
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120		125	130																																																																																																																																																																																																																																																								
C II	0.462	0.476	0.489	0.502	0.515	0.530	0.544	0.557	0.570	0.583	0.596	0.609	0.622																																																																																																																																																																																																																																																									
D I	設計掘削断面積 (m2)											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																										
	上半			60	65	70	75	80	85	90	95		100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																							
	下半			0.605	0.629	0.652	0.674	0.696	0.720	0.743	0.767	0.790	0.813	0.835																																																																																																																																																																																																																																																								
		設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																				
						10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																								
						0.071	0.095	0.118	0.140	0.162	0.186	0.209	0.233	0.257																																																																																																																																																																																																																																																								
	<b>表4.52 H形鋼支保工「大断面」</b> 規格：SS400 H-200 (t/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.52 H形鋼支保工「大断面」</b> 規格：SS400 H-200 (t/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D II</td> <td>0.976</td><td>1.014</td><td>1.051</td><td>1.086</td><td>1.121</td><td>1.159</td><td>1.196</td><td>1.233</td><td>1.270</td><td>1.305</td><td>1.340</td> <td></td> </tr> <tr> <th rowspan="2">D III</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">必要な断面積を上下半各々に計上する。</th> </tr> <tr> <th>上半</th> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.976</td><td>1.014</td><td>1.051</td><td>1.086</td><td>1.121</td><td>1.159</td><td>1.196</td><td>1.233</td><td>1.270</td><td>1.305</td><td>1.340</td> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th></th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.128</td><td>0.166</td><td>0.203</td><td>0.238</td><td>0.273</td><td>0.310</td><td>0.347</td><td>0.385</td><td>0.422</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	D II	0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340		D III	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半各々に計上する。	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		下半			0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340			設計掘削断面積 (㎡)																		10	15	20	25	30	35	40	45	50								0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D II</td> <td>0.976</td><td>1.014</td><td>1.051</td><td>1.086</td><td>1.121</td><td>1.159</td><td>1.196</td><td>1.233</td><td>1.270</td><td>1.305</td><td>1.340</td> <td></td> </tr> <tr> <th rowspan="2">D III</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">必要な断面積を上下半各々に計上する。</th> </tr> <tr> <th>上半</th> <td></td><td></td><td>60</td><td>65</td><td>70</td><td>75</td><td>80</td><td>85</td><td>90</td><td>95</td><td>100</td><td>105</td><td>110</td> </tr> <tr> <td></td> <td>下半</td> <td></td><td></td><td>0.976</td><td>1.014</td><td>1.051</td><td>1.086</td><td>1.121</td><td>1.159</td><td>1.196</td><td>1.233</td><td>1.270</td><td>1.305</td><td>1.340</td> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m2)</th> <th></th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>10</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>45</td><td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>0.128</td><td>0.166</td><td>0.203</td><td>0.238</td><td>0.273</td><td>0.310</td><td>0.347</td><td>0.385</td><td>0.422</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)											摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	D II	0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340		D III	設計掘削断面積 (m2)											必要な断面積を上下半各々に計上する。	上半			60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110		下半			0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340			設計掘削断面積 (m2)																		10	15	20	25	30	35	40	45	50								0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422											
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																										
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	設計掘削断面積 (㎡)											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																										
	上半			60	65	70	75	80	85	90	95		100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																							
	下半			0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340																																																																																																																																																																																																																																																								
		設計掘削断面積 (㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																				
						10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																								
						0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422																																																																																																																																																																																																																																																								
岩区分	設計掘削断面積 (m2)											摘要																																																																																																																																																																																																																																																										
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																											
D II	0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340																																																																																																																																																																																																																																																											
D III	設計掘削断面積 (m2)											必要な断面積を上下半各々に計上する。																																																																																																																																																																																																																																																										
	上半			60	65	70	75	80	85	90	95		100	105	110																																																																																																																																																																																																																																																							
	下半			0.976	1.014	1.051	1.086	1.121	1.159	1.196	1.233	1.270	1.305	1.340																																																																																																																																																																																																																																																								
		設計掘削断面積 (m2)																																																																																																																																																																																																																																																																				
						10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																																								
						0.128	0.166	0.203	0.238	0.273	0.310	0.347	0.385	0.422																																																																																																																																																																																																																																																								
	<p>4-2-4 鏡吹付工施工費率</p> <p>切羽の肌落ち災害防止対策として施工する鏡吹付工の施工費率は、次表を標準とする。</p> <p>鏡吹付施工労務費率は、鏡吹付施工に要する労務等の費用であり、掘削等作業における労務費（切羽監視責任者除く）の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。（ ）内の数値は、ずり出しにおいて運搬距離（片押し延長+坑外片道運搬距離）が1.2kmを超える場合は、ずり運搬距離が1.2kmを超える部分に対して適用する。</p> <p>鏡吹付施工機械費率は、鏡吹付用のコンクリート吹付機、トラックミキサ及びアジテータトラック、吹付プラント設備、集塵機の損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>鏡吹付材料費率は、鏡吹付用の吹付コンクリート等の費用であり、掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	<p>4-2-4 鏡吹付工施工費率</p> <p>切羽の肌落ち災害防止対策として施工する鏡吹付工の施工費率は、次表を標準とする。</p> <p>鏡吹付施工労務費率は、鏡吹付施工に要する労務等の費用であり、掘削等作業における労務費（切羽監視責任者除く）の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。（ ）内の数値は、ずり出しにおいて運搬距離（片押し延長+坑外片道運搬距離）が1.2kmを超える場合は、ずり運搬距離が1.2kmを超える部分に対して適用する。</p> <p>鏡吹付施工機械費率は、鏡吹付用のコンクリート吹付機、トラックミキサ及びアジテータトラック、吹付プラント設備、集塵機の損料及び燃料等の費用であり、掘削等作業における機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>鏡吹付材料費率は、鏡吹付用の吹付コンクリート等の費用であり、掘削等作業における材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																				



# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																											
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	表4.54 鏡吹付工施工費率「大断面」 (%/トンネル延長1m当り)	表4.54 鏡吹付工施工費率「大断面」 (%/トンネル延長1m当り)																																																																																																																																																																																																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">C I</td> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>6 (5)</td><td>6 (5)</td><td>6 (6)</td><td>6 (6)</td><td>6 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td><td>15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td>18</td><td>19</td><td>19</td><td>20</td><td>20</td><td>20</td><td>21</td><td>21</td><td>21</td><td>22</td><td>22</td><td>22</td><td>22</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">C II</td> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>6 (5)</td><td>6 (5)</td><td>6 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>9</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>11</td><td>11</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td>16</td><td>17</td><td>17</td><td>18</td><td>18</td><td>18</td><td>19</td><td>19</td><td>20</td><td>20</td><td>20</td><td>21</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	名称	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	鏡吹付施工労務費率	6 (5)	6 (5)	6 (6)	6 (6)	6 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)		鏡吹付施工機械費率	10	11	12	12	12	12	13	13	13	14	14	14	15		鏡吹付材料費率	18	19	19	20	20	20	21	21	21	22	22	22	22		C II	鏡吹付施工労務費率	6 (5)	6 (5)	6 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)		鏡吹付施工機械費率	9	10	10	10	11	11	12	12	12	13	13	14		鏡吹付材料費率	16	17	17	18	18	18	19	19	20	20	20	21		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">C I</td> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>5 (5)</td><td>5 (5)</td><td>5 (5)</td><td>6 (5)</td><td>6 (5)</td><td>6 (5)</td><td>6 (5)</td><td>6 (5)</td><td>6 (5)</td><td>6 (6)</td><td>6 (6)</td><td>6 (6)</td><td>6 (6)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td>19</td><td>20</td><td>20</td><td>21</td><td>21</td><td>21</td><td>22</td><td>22</td><td>22</td><td>23</td><td>23</td><td>24</td><td>24</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">C II</td> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>5 (5)</td><td>5 (5)</td><td>6 (5)</td><td>6 (5)</td><td>6 (5)</td><td>6 (5)</td><td>6 (6)</td><td>6 (6)</td><td>6 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (6)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>11</td><td>11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td>17</td><td>18</td><td>18</td><td>19</td><td>19</td><td>19</td><td>20</td><td>20</td><td>20</td><td>21</td><td>21</td><td>22</td><td>22</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	岩区分	名称	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	鏡吹付施工労務費率	5 (5)	5 (5)	5 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (6)	6 (6)	6 (6)	6 (6)		鏡吹付施工機械費率	8	9	9	9	9	10	10	10	10	11	11	11	12		鏡吹付材料費率	19	20	20	21	21	21	22	22	22	23	23	24	24		C II	鏡吹付施工労務費率	5 (5)	5 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (6)	6 (6)	6 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)		鏡吹付施工機械費率	7	8	8	8	8	9	9	9	10	10	10	11	11		鏡吹付材料費率	17	18	18	19	19	19	20	20	20	21	21	22	22		
	岩区分			名称	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																														
		70	75		80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																																															
	C I	鏡吹付施工労務費率	6 (5)	6 (5)	6 (6)	6 (6)	6 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)																																																																																																																																																																																																																															
		鏡吹付施工機械費率	10	11	12	12	12	12	13	13	13	14	14	14	15																																																																																																																																																																																																																															
		鏡吹付材料費率	18	19	19	20	20	20	21	21	21	22	22	22	22																																																																																																																																																																																																																															
	C II	鏡吹付施工労務費率	6 (5)	6 (5)	6 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)																																																																																																																																																																																																																																
		鏡吹付施工機械費率	9	10	10	10	11	11	12	12	12	13	13	14																																																																																																																																																																																																																																
		鏡吹付材料費率	16	17	17	18	18	18	19	19	20	20	20	21																																																																																																																																																																																																																																
岩区分	名称	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																	
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120		125	130																																																																																																																																																																																																																															
C I	鏡吹付施工労務費率	5 (5)	5 (5)	5 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (6)	6 (6)	6 (6)	6 (6)																																																																																																																																																																																																																																
	鏡吹付施工機械費率	8	9	9	9	9	10	10	10	10	11	11	11	12																																																																																																																																																																																																																																
	鏡吹付材料費率	19	20	20	21	21	21	22	22	22	23	23	24	24																																																																																																																																																																																																																																
C II	鏡吹付施工労務費率	5 (5)	5 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (5)	6 (6)	6 (6)	6 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)																																																																																																																																																																																																																																
	鏡吹付施工機械費率	7	8	8	8	8	9	9	9	10	10	10	11	11																																																																																																																																																																																																																																
	鏡吹付材料費率	17	18	18	19	19	19	20	20	20	21	21	22	22																																																																																																																																																																																																																																
D I	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>9 (8)</td><td>9 (8)</td><td>9 (8)</td><td>10 (9)</td><td>10 (9)</td><td>10 (9)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>10</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td></td><td>24</td><td>25</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>27</td><td>28</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	鏡吹付施工労務費率	7 (6)	7 (6)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	9 (8)	9 (8)	9 (8)	10 (9)	10 (9)	10 (9)		鏡吹付施工機械費率	10	10	11	12	12	13	13	14	14	15	16		鏡吹付材料費率		24	25	25	26	27	27	28	28	29	30		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td></td><td>6 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (8)</td><td>8 (8)</td><td>9 (8)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td></td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td><td>11</td><td>11</td><td>12</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td></td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>28</td><td>29</td><td>29</td><td>30</td><td>30</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	鏡吹付施工労務費率		6 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (8)	8 (8)	9 (8)		鏡吹付施工機械費率		8	9	9	10	10	11	11	12	12	13	14		鏡吹付材料費率		24	25	26	26	27	28	28	29	29	30	30		必要断面積を上下各々に計上する。																																																																																																													
	名称		設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																		
	鏡吹付施工労務費率	7 (6)	7 (6)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	9 (8)	9 (8)	9 (8)	10 (9)	10 (9)	10 (9)																																																																																																																																																																																																																																		
	鏡吹付施工機械費率	10	10	11	12	12	13	13	14	14	15	16																																																																																																																																																																																																																																		
	鏡吹付材料費率		24	25	25	26	27	27	28	28	29	30																																																																																																																																																																																																																																		
	名称	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																		
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																																																																																																	
	鏡吹付施工労務費率		6 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (8)	8 (8)	9 (8)																																																																																																																																																																																																																																		
	鏡吹付施工機械費率		8	9	9	10	10	11	11	12	12	13	14																																																																																																																																																																																																																																	
	鏡吹付材料費率		24	25	26	26	27	28	28	29	29	30	30																																																																																																																																																																																																																																	
	D I 下半	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th><th>40</th><th>45</th><th>50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>5</td><td>5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td></td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td></td><td>20</td><td>18</td><td>21</td><td>22</td><td>24</td><td>22</td><td>23</td><td>22</td><td>23</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	設計掘削断面積 (㎡)									摘要	10	15	20	25	30	35	40	45	50	鏡吹付施工労務費率		1	2	3	3	4	4	4	5	5		鏡吹付施工機械費率		2	3	4	5	6	6	7	8	8		鏡吹付材料費率		20	18	21	22	24	22	23	22	23		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th><th>40</th><th>45</th><th>50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>20</td><td>19</td><td>21</td><td>23</td><td>24</td><td>23</td><td>24</td><td>23</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	設計掘削断面積 (㎡)									摘要	10	15	20	25	30	35	40	45	50	鏡吹付施工労務費率					1	2	2	3	3	4	4	5		鏡吹付施工機械費率					2	3	3	4	5	5	6	7		鏡吹付材料費率					20	19	21	23	24	23	24	23																																																																																																																						
名称		設計掘削断面積 (㎡)									摘要																																																																																																																																																																																																																																			
		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																				
鏡吹付施工労務費率			1	2	3	3	4	4	4	5	5																																																																																																																																																																																																																																			
鏡吹付施工機械費率		2	3	4	5	6	6	7	8	8																																																																																																																																																																																																																																				
鏡吹付材料費率		20	18	21	22	24	22	23	22	23																																																																																																																																																																																																																																				
名称	設計掘削断面積 (㎡)									摘要																																																																																																																																																																																																																																				
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工労務費率					1	2	2	3	3	4	4	5																																																																																																																																																																																																																																		
鏡吹付施工機械費率					2	3	3	4	5	5	6	7																																																																																																																																																																																																																																		
鏡吹付材料費率					20	19	21	23	24	23	24	23																																																																																																																																																																																																																																		
D II 上半	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>9 (8)</td><td>9 (8)</td><td>9 (8)</td><td>10 (9)</td><td>10 (9)</td><td>10 (9)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>10</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td></td><td>20</td><td>21</td><td>21</td><td>22</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>24</td><td>25</td><td>25</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	鏡吹付施工労務費率	7 (6)	7 (6)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	9 (8)	9 (8)	9 (8)	10 (9)	10 (9)	10 (9)		鏡吹付施工機械費率	10	10	11	12	12	13	13	14	14	15	16		鏡吹付材料費率		20	21	21	22	22	23	24	24	25	25		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td></td><td>6 (5)</td><td>6 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (7)</td><td>7 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>9 (8)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td></td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td><td>11</td><td>11</td><td>12</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td></td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>22</td><td>23</td><td>23</td><td>24</td><td>24</td><td>25</td><td>25</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	鏡吹付施工労務費率		6 (5)	6 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (7)	7 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	9 (8)		鏡吹付施工機械費率		8	9	9	10	10	11	11	12	12	13	13		鏡吹付材料費率		20	21	22	22	23	23	24	24	25	25																																																																																																																
	名称		設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																		
	鏡吹付施工労務費率	7 (6)	7 (6)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	9 (8)	9 (8)	9 (8)	10 (9)	10 (9)	10 (9)																																																																																																																																																																																																																																		
鏡吹付施工機械費率	10	10	11	12	12	13	13	14	14	15	16																																																																																																																																																																																																																																			
鏡吹付材料費率		20	21	21	22	22	23	24	24	25	25																																																																																																																																																																																																																																			
名称	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																			
	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																																																																																																		
鏡吹付施工労務費率		6 (5)	6 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (7)	7 (7)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	9 (8)																																																																																																																																																																																																																																			
鏡吹付施工機械費率		8	9	9	10	10	11	11	12	12	13	13																																																																																																																																																																																																																																		
鏡吹付材料費率		20	21	22	22	23	23	24	24	25	25																																																																																																																																																																																																																																			
D II 下半	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th><th>40</th><th>45</th><th>50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>16</td><td>15</td><td>17</td><td>19</td><td>20</td><td>19</td><td>19</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	設計掘削断面積 (㎡)									摘要	10	15	20	25	30	35	40	45	50	鏡吹付施工労務費率					1	2	3	3	4	4	5		鏡吹付施工機械費率					3	4	5	6	7	7	8		鏡吹付材料費率					16	15	17	19	20	19	19		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th><th>40</th><th>45</th><th>50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>16</td><td>16</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>19</td><td>20</td><td>20</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	設計掘削断面積 (㎡)									摘要	10	15	20	25	30	35	40	45	50	鏡吹付施工労務費率					1	2	2	3	3	4	4	5		鏡吹付施工機械費率					2	3	4	5	6	6	7	8		鏡吹付材料費率					16	16	18	19	20	19	20	20																																																																																																																				
	名称		設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																	
		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																				
	鏡吹付施工労務費率					1	2	3	3	4	4	5																																																																																																																																																																																																																																		
鏡吹付施工機械費率					3	4	5	6	7	7	8																																																																																																																																																																																																																																			
鏡吹付材料費率					16	15	17	19	20	19	19																																																																																																																																																																																																																																			
名称	設計掘削断面積 (㎡)									摘要																																																																																																																																																																																																																																				
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工労務費率					1	2	2	3	3	4	4	5																																																																																																																																																																																																																																		
鏡吹付施工機械費率					2	3	4	5	6	6	7	8																																																																																																																																																																																																																																		
鏡吹付材料費率					16	16	18	19	20	19	20	20																																																																																																																																																																																																																																		
D III	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td>6 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>9 (8)</td><td>9 (8)</td><td>9 (8)</td><td>10 (9)</td><td>10 (9)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td>9</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>12</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td></td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>30</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	鏡吹付施工労務費率	6 (6)	7 (6)	7 (6)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	9 (8)	9 (8)	9 (8)	10 (9)	10 (9)		鏡吹付施工機械費率	9	9	10	10	11	12	12	13	13	14	14		鏡吹付材料費率		23	24	25	26	27	28	28	29	30	30		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td></td><td>6 (5)</td><td>6 (5)</td><td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>7 (6)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>8 (7)</td><td>9 (8)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td></td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td><td>11</td><td>11</td><td>12</td><td>12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td></td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>27</td><td>28</td><td>28</td><td>29</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	鏡吹付施工労務費率		6 (5)	6 (5)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	9 (8)		鏡吹付施工機械費率		7	8	8	9	9	10	10	11	11	12	12		鏡吹付材料費率		22	23	24	25	25	26	27	27	28	28	29																																																																																																															
	名称		設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																																																
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110																																																																																																																																																																																																																																		
	鏡吹付施工労務費率	6 (6)	7 (6)	7 (6)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	9 (8)	9 (8)	9 (8)	10 (9)	10 (9)																																																																																																																																																																																																																																		
	鏡吹付施工機械費率	9	9	10	10	11	12	12	13	13	14	14																																																																																																																																																																																																																																		
	鏡吹付材料費率		23	24	25	26	27	28	28	29	30	30																																																																																																																																																																																																																																		
	名称	設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																		
		60	65	70	75	80	85	90	95	100	105		110																																																																																																																																																																																																																																	
鏡吹付施工労務費率		6 (5)	6 (5)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	8 (7)	8 (7)	8 (7)	9 (8)																																																																																																																																																																																																																																			
鏡吹付施工機械費率		7	8	8	9	9	10	10	11	11	12	12																																																																																																																																																																																																																																		
鏡吹付材料費率		22	23	24	25	25	26	27	27	28	28	29																																																																																																																																																																																																																																		
D III 下半	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th><th>40</th><th>45</th><th>50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>16</td><td>16</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>19</td><td>20</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	設計掘削断面積 (㎡)									摘要	10	15	20	25	30	35	40	45	50	鏡吹付施工労務費率					1	2	2	3	3	4	4		鏡吹付施工機械費率					2	3	4	5	6	7	7		鏡吹付材料費率					16	16	18	19	20	19	20		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th colspan="9">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>10</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>30</th><th>35</th><th>40</th><th>45</th><th>50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鏡吹付施工労務費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費率</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>16</td><td>16</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>19</td><td>20</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	設計掘削断面積 (㎡)									摘要	10	15	20	25	30	35	40	45	50	鏡吹付施工労務費率					1	2	2	3	3	4	4		鏡吹付施工機械費率					2	3	4	5	6	7	8		鏡吹付材料費率					16	16	18	19	20	19	20																																																																																																																							
	名称		設計掘削断面積 (㎡)										摘要																																																																																																																																																																																																																																	
		10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																				
	鏡吹付施工労務費率					1	2	2	3	3	4	4																																																																																																																																																																																																																																		
鏡吹付施工機械費率					2	3	4	5	6	7	7																																																																																																																																																																																																																																			
鏡吹付材料費率					16	16	18	19	20	19	20																																																																																																																																																																																																																																			
名称	設計掘削断面積 (㎡)									摘要																																																																																																																																																																																																																																				
	10	15	20	25	30	35	40	45	50																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工労務費率					1	2	2	3	3	4	4																																																																																																																																																																																																																																			
鏡吹付施工機械費率					2	3	4	5	6	7	8																																																																																																																																																																																																																																			
鏡吹付材料費率					16	16	18	19	20	19	20																																																																																																																																																																																																																																			
4-3 補助工法 補助工法については、別途考慮する。		4-3 補助工法 補助工法については、別途考慮する。																																																																																																																																																																																																																																												

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																								
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>4-4 インバート工</p> <p>4-4-1 適用範囲</p> <p>(1) 適用範囲 NATMによって施工する本インバート工の掘削工、ずり出し工、鉄筋工（加工・組立）、型枠工（製作・設置・撤去）、コンクリート工（打設・養生）、埋戻工（敷均し・締固め）に適用する。</p> <p>(2) 機械器具損料 機械器具損料の算定は、「請負工事機械経費積算要領」に基づき行い、坑内で内燃機関付機械（ダンプトラック、コンクリートポンプ車等）を使用する場合は、黒煙浄化装置付排出ガス対策型及び黒煙浄化装置付を標準とし、そのうち、ドリルジャンボ、バックホウ、ホイールローダを使用する場合は、トンネル工用排出ガス対策型を標準とする。ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車の種別で有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。</p> <p>(3) 余掘及び余巻コンクリート インバート施工において設計厚に対する余掘・余巻コンクリート厚は、5cmを標準とする。</p> <p>4-4-2 施工概要 インバート施工標準作業フロー</p>  <p>図4-1 インバート施工標準作業フロー</p> <p>4-4-3 インバート掘削工</p> <p>(1) インバート掘削工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表4.55 インバート掘削工施工歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="385 1093 1008 1337"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.44</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転 (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工用 [排出ガス対策型 (第3次基準値)] 油圧式、ブレーカ1,300kg級、ベースマシン20t級</td> <td>日</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転 (トンネル専用機) 運転</td> <td>[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量山積0.45m<sup>3</sup> (平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td>0.94</td> </tr> <tr> <td>チゼル損耗費</td> <td>1,300kg級用</td> <td>本</td> <td>0.01</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。 2. 上表には、破砕片除去、掘削面整形及びびずり積込作業を含む。</p>	名称	規格	単位	数量	トンネル世話役		人	0.15	トンネル特殊工		人	0.44	トンネル作業員		人	0.15	大型ブレーカ運転 (ベースマシン含む)	トンネル工用 [排出ガス対策型 (第3次基準値)] 油圧式、ブレーカ1,300kg級、ベースマシン20t級	日	0.15	バックホウ運転 (トンネル専用機) 運転	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h	0.94	チゼル損耗費	1,300kg級用	本	0.01	<p>4-4 インバート工</p> <p>4-4-1 適用範囲</p> <p>(1) 適用範囲 NATMによって施工する本インバート工の掘削工、ずり出し工、鉄筋工（加工・組立）、型枠工（製作・設置・撤去）、コンクリート工（打設・養生）、埋戻工（敷均し・締固め）に適用する。</p> <p>(2) 機械器具損料 機械器具損料の算定は、「請負工事機械経費積算要領」に基づき行い、坑内で内燃機関付機械（ダンプトラック、コンクリートポンプ車等）を使用する場合は、黒煙浄化装置付排出ガス対策型及び黒煙浄化装置付を標準とし、そのうち、ドリルジャンボ、バックホウ、ホイールローダを使用する場合は、トンネル工用排出ガス対策型を標準とする。ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車の種別で有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。</p> <p>(3) 余掘及び余巻コンクリート インバート施工において設計厚に対する余掘・余巻コンクリート厚は、5cmを標準とする。</p> <p>4-4-2 施工概要 インバート施工標準作業フロー</p>  <p>図4-1 インバート施工標準作業フロー</p> <p>4-4-3 インバート掘削工</p> <p>(1) インバート掘削工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表4.55 インバート掘削工施工歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1182 1093 1859 1308"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.16</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.47</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.16</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転 (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工用 [排出ガス対策型 (2014年規制)] 油圧式・通称 (ブレーカ質量) 1,300kg級・通称 (ベースマシン機質量) 20t級</td> <td>日</td> <td>0.16</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (トンネル専用機) 運転</td> <td>[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (2014年規制)] ・バケット容量 0.5m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td>0.99</td> </tr> <tr> <td>チゼル損耗費</td> <td>1,300kg級用</td> <td>本</td> <td>0.01</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。 2. 上表には、破砕片除去、掘削面整形及びびずり積込作業を含む。</p>	名称	規格	単位	数量	トンネル世話役		人	0.16	トンネル特殊工		人	0.47	トンネル作業員		人	0.16	大型ブレーカ運転 (ベースマシン含む)	トンネル工用 [排出ガス対策型 (2014年規制)] 油圧式・通称 (ブレーカ質量) 1,300kg級・通称 (ベースマシン機質量) 20t級	日	0.16	バックホウ (トンネル専用機) 運転	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (2014年規制)] ・バケット容量 0.5m <sup>3</sup>	h	0.99	チゼル損耗費	1,300kg級用	本	0.01	
名称	規格	単位	数量																																																								
トンネル世話役		人	0.15																																																								
トンネル特殊工		人	0.44																																																								
トンネル作業員		人	0.15																																																								
大型ブレーカ運転 (ベースマシン含む)	トンネル工用 [排出ガス対策型 (第3次基準値)] 油圧式、ブレーカ1,300kg級、ベースマシン20t級	日	0.15																																																								
バックホウ運転 (トンネル専用機) 運転	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h	0.94																																																								
チゼル損耗費	1,300kg級用	本	0.01																																																								
名称	規格	単位	数量																																																								
トンネル世話役		人	0.16																																																								
トンネル特殊工		人	0.47																																																								
トンネル作業員		人	0.16																																																								
大型ブレーカ運転 (ベースマシン含む)	トンネル工用 [排出ガス対策型 (2014年規制)] 油圧式・通称 (ブレーカ質量) 1,300kg級・通称 (ベースマシン機質量) 20t級	日	0.16																																																								
バックホウ (トンネル専用機) 運転	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (2014年規制)] ・バケット容量 0.5m <sup>3</sup>	h	0.99																																																								
チゼル損耗費	1,300kg級用	本	0.01																																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																								
<b>トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕</b>	<p>4-4-4 インバートずり出し工 (1) インバートずり出し運搬作業歩掛</p> <p>① ずり出し方式 直送方式の場合は全て坑内作業とし、積替方式の場合は一次運搬（坑内～積替場所）は直送方式に準じ、二次運搬（積替場所～捨て場等）は一般運搬工で積算する。なお、直送方式と積替方式の範囲は、片道2.5km程度（運搬距離）が標準である。</p> <p>② ずり出し工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.56 ずり出し工施工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>トンネル工専用 オンロード型 10t積</td> <td>h</td> <td>0.83</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。</p> <p>4-4-5 インバート鉄筋工（加工・組立） 鉄筋の加工・組立については、別途計上する。</p> <p>4-4-6 インバート型枠工（製作・設置・撤去） (1) 型枠製作歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.57 型枠製作歩掛</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠合板、さん木、洋釘等の材料及び電気ドリル、電気鋸、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) 型枠設置及び撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.58 型枠設置・撤去歩掛</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>16.1</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 型枠設置・撤去歩掛には、はく離剤塗布、ケレン作業を含む。 2. 諸雑費は、合板、組立支持材、はく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル特殊工		人	0.10	ダンプトラック運転	トンネル工専用 オンロード型 10t積	h	0.83	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.5	型わく工		〃	5.9	普通作業員		〃	1.5	諸雑費率		%	16	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル世話役		人	4.0	トンネル特殊工		〃	16.1	トンネル作業員		〃	4.0	諸雑費率		%	14	<p>4-4-4 インバートずり出し工 (1) インバートずり出し運搬作業歩掛</p> <p>① ずり出し方式 直送方式の場合は全て坑内作業とし、積替方式の場合は一次運搬（坑内～積替場所）は直送方式に準じ、二次運搬（積替場所～捨て場等）は一般運搬工で積算する。なお、直送方式と積替方式の範囲は、片道2.5km程度（運搬距離）が標準である。</p> <p>② ずり出し工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.56 ずり出し工施工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック (トンネル工専用)運転</td> <td>オンロード型・通称10t積級</td> <td>h</td> <td>0.87</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。</p> <p>4-4-5 インバート鉄筋工（加工・組立） 鉄筋の加工・組立については、「第2編5章コンクリート工@鉄筋工」による。</p> <p>4-4-6 インバート型枠工（製作・設置・撤去） (1) 型枠製作歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.57 型枠製作歩掛</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠合板、さん木、洋釘等の材料及び電気ドリル、電気鋸、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) 型枠設置及び撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.58 型枠設置・撤去歩掛</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>16.9</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 型枠設置・撤去歩掛には、はく離剤塗布、ケレン作業を含む。 2. 諸雑費は、合板、組立支持材、はく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル特殊工		人	0.11	ダンプトラック (トンネル工専用)運転	オンロード型・通称10t積級	h	0.87	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.6	型わく工		〃	6.2	普通作業員		〃	1.6	諸雑費率		%	16	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル世話役		人	4.2	トンネル特殊工		〃	16.9	トンネル作業員		〃	4.2	諸雑費率		%	14	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																								
トンネル特殊工		人	0.10																																																																																																								
ダンプトラック運転	トンネル工専用 オンロード型 10t積	h	0.83																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																								
土木一般世話役		人	1.5																																																																																																								
型わく工		〃	5.9																																																																																																								
普通作業員		〃	1.5																																																																																																								
諸雑費率		%	16																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																								
トンネル世話役		人	4.0																																																																																																								
トンネル特殊工		〃	16.1																																																																																																								
トンネル作業員		〃	4.0																																																																																																								
諸雑費率		%	14																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																								
トンネル特殊工		人	0.11																																																																																																								
ダンプトラック (トンネル工専用)運転	オンロード型・通称10t積級	h	0.87																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																								
土木一般世話役		人	1.6																																																																																																								
型わく工		〃	6.2																																																																																																								
普通作業員		〃	1.6																																																																																																								
諸雑費率		%	16																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																								
トンネル世話役		人	4.2																																																																																																								
トンネル特殊工		〃	16.9																																																																																																								
トンネル作業員		〃	4.2																																																																																																								
諸雑費率		%	14																																																																																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>4-4-7 インバートコンクリート工 (打設・養生) (1) インバートコンクリート工 (打設・養生) 歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.59 インバートコンクリート工(打設・養生)歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.62</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td>0.80</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 打設歩掛には、打設に先立ち掘削面の清掃、排水、ポンプ車の移動、据付打設後の打設用パイプ清掃等の労務も含む。 2. 養生歩掛は、散水養生程度とする。 3. 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。 4. コンクリートのロス率は、+0.04を標準とする。 5. 諸雑費は、コンクリートパイプレータ、養生用散水ポンプの賃料、養生用シート等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-4-8 インバート埋戻工 (敷均し・締め) (1) インバート敷均し・締め工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.60 インバート敷均し・締め工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (トンネル専用機) 運転</td> <td>[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m<sup>3</sup> (平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ 運転</td> <td>(トンネル工事対応) 搭乗・コンパインド式・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型・運転質量3~4t</td> <td>日</td> <td>0.07</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、バックホウによる敷均し、振動ローラによる転圧作業である。 2. 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。 3. 振動ローラは、賃料とする。</p> <p>(2) 埋戻材の積込作業時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.61 埋戻材の積込作業時間</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ 運転</td> <td>[標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m<sup>3</sup> (平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td>0.48</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、埋戻材に掘削ずりを利用する場合の積込作業の時間である。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル世話役		人	0.12	トンネル特殊工		〃	0.62	トンネル作業員		〃	0.12	コンクリートポンプ車運転	[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	h	0.80	諸 雑 費 率		%	1	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル世話役		人	0.07	トンネル特殊工		〃	0.15	トンネル作業員		〃	0.07	バックホウ (トンネル専用機) 運転	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h	0.45	振動ローラ 運転	(トンネル工事対応) 搭乗・コンパインド式・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型・運転質量3~4t	日	0.07	名 称	規 格	単 位	数 量	バックホウ 運転	[標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	h	0.48	<p>4-4-7 インバートコンクリート工 (打設・養生) (1) インバートコンクリート工 (打設・養生) 歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.59 インバートコンクリート工(打設・養生)歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><b>0.14</b></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><b>0.68</b></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><b>0.14</b></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td><b>0.84</b></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 打設歩掛には、打設に先立ち掘削面の清掃、排水、ポンプ車の移動、据付打設後の打設用パイプ清掃等の労務も含む。 2. 養生歩掛は、散水養生程度とする。 3. 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。 4. コンクリートのロス率は、+0.04を標準とする。 5. 諸雑費は、コンクリートパイプレータ、養生用散水ポンプの賃料、養生用シート等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-4-8 インバート埋戻工 (敷均し・締め) (1) インバート敷均し・締め工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.60 インバート敷均し・締め工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><b>0.08</b></td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><b>0.16</b></td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><b>0.08</b></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (トンネル専用機) 運転</td> <td>[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (2014年規制)] バケット容量0.5m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td><b>0.48</b></td> </tr> <tr> <td>振動ローラ 運転</td> <td>(トンネル工事対応) 搭乗・コンパ インド式・排出ガス対策型 (第3次 基準値)・超低騒音型・運転質量3~ 4t</td> <td>日</td> <td><b>0.09</b></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、バックホウによる敷均し、振動ローラによる転圧作業である。 2. 機械の運転労務は、上表の労務人員で行う。 3. 振動ローラは、賃料とする。</p> <p>(2) 埋戻材の積込作業時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.61 埋戻材の積込作業時間</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型) 運転</td> <td>[標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型 (2014年規制)] バケット容 量0.8m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td><b>0.50</b></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、埋戻材に掘削ずりを利用する場合の積込作業の時間である。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル世話役		人	<b>0.14</b>	トンネル特殊工		〃	<b>0.68</b>	トンネル作業員		〃	<b>0.14</b>	コンクリートポンプ車運転	[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	h	<b>0.84</b>	諸 雑 費 率		%	1	名 称	規 格	単 位	数 量	トンネル世話役		人	<b>0.08</b>	トンネル特殊工		〃	<b>0.16</b>	トンネル作業員		〃	<b>0.08</b>	バックホウ (トンネル専用機) 運転	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (2014年規制)] バケット容量0.5m <sup>3</sup>	h	<b>0.48</b>	振動ローラ 運転	(トンネル工事対応) 搭乗・コンパ インド式・排出ガス対策型 (第3次 基準値)・超低騒音型・運転質量3~ 4t	日	<b>0.09</b>	名 称	規 格	単 位	数 量	バックホウ (クローラ型) 運転	[標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型 (2014年規制)] バケット容 量0.8m <sup>3</sup>	h	<b>0.50</b>	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																															
トンネル世話役		人	0.12																																																																																																																
トンネル特殊工		〃	0.62																																																																																																																
トンネル作業員		〃	0.12																																																																																																																
コンクリートポンプ車運転	[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	h	0.80																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	1																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
トンネル世話役		人	0.07																																																																																																																
トンネル特殊工		〃	0.15																																																																																																																
トンネル作業員		〃	0.07																																																																																																																
バックホウ (トンネル専用機) 運転	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h	0.45																																																																																																																
振動ローラ 運転	(トンネル工事対応) 搭乗・コンパインド式・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型・運転質量3~4t	日	0.07																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
バックホウ 運転	[標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	h	0.48																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
トンネル世話役		人	<b>0.14</b>																																																																																																																
トンネル特殊工		〃	<b>0.68</b>																																																																																																																
トンネル作業員		〃	<b>0.14</b>																																																																																																																
コンクリートポンプ車運転	[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	h	<b>0.84</b>																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	1																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
トンネル世話役		人	<b>0.08</b>																																																																																																																
トンネル特殊工		〃	<b>0.16</b>																																																																																																																
トンネル作業員		〃	<b>0.08</b>																																																																																																																
バックホウ (トンネル専用機) 運転	[後方超小旋回型・排出ガス対策型 (2014年規制)] バケット容量0.5m <sup>3</sup>	h	<b>0.48</b>																																																																																																																
振動ローラ 運転	(トンネル工事対応) 搭乗・コンパ インド式・排出ガス対策型 (第3次 基準値)・超低騒音型・運転質量3~ 4t	日	<b>0.09</b>																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
バックホウ (クローラ型) 運転	[標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型 (2014年規制)] バケット容 量0.8m <sup>3</sup>	h	<b>0.50</b>																																																																																																																

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>(3) 埋戻材運搬ダンプトラックの作業能力 埋戻材に掘削ずりを使用する場合のダンプトラックの作業能力は、「4-4-4インバートずり出し工(1)インバートずり出し運搬作業歩掛」による。</p> <p>4-5 覆土工 (1) 防水工施工歩掛 防水工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.62 防水工施工歩掛</b> (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、裏面排水設置労務を含む。ただし、裏面排水材料は別途計上する。</p> <p>(2) 覆工、防水機械の機種を選定及び機械歩掛 覆工、防水機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.63 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防 水 工 作 業 台 車</td> <td>L=6.0m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 本 坑 用 )</td> <td>L=10.5m</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 非 常 駐 車 帯 用 )</td> <td>L=6.0m</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車</td> <td>[トラック架装・配管式] 圧送能力55m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. スライドセントルは、線形及び現場条件等により標準外になる場合は、別途考慮する。 2. コンクリートポンプ車の作業能力は、以下の式により算出した数値を標準とする。 作業能力 (m<sup>3</sup>/h) = 0.1253 × A + 5.8046      A : 掘削断面積 (m<sup>2</sup>) 3. コンクリートポンプ車から作業範囲30m以内の圧送管組立・撤去労務を含む。作業範囲30mを超える場合は、別途考慮する。</p>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.08	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.15	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.08	機 械 名	規 格	単 位	数 量	防 水 工 作 業 台 車	L=6.0m	台	1	ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 本 坑 用 )	L=10.5m	基	1	ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 非 常 駐 車 帯 用 )	L=6.0m	〃	1	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1	<p>(3) 埋戻材運搬ダンプトラックの作業能力 埋戻材に掘削ずりを使用する場合のダンプトラックの作業能力は、「4-4-4インバートずり出し工(1)インバートずり出し運搬作業歩掛」による。</p> <p>4-5 覆土工 (1) 防水工施工歩掛 防水工の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.62 防水工施工歩掛</b> (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.17</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.09</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、裏面排水設置労務を含む。ただし、裏面排水材料は別途計上する。</p> <p>(2) 覆工、防水機械の機種を選定及び機械歩掛 覆工、防水機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.63 機種を選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防 水 工 作 業 台 車</td> <td>L=6.0m</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 本 坑 用 )</td> <td>L=10.5m</td> <td>基</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 非 常 駐 車 帯 用 )</td> <td>L=6.0m</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車</td> <td>[トラック架装・配管式] 圧送能力55m<sup>3</sup>/h</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. スライドセントルは、線形及び現場条件等により標準外になる場合は、別途考慮する。 2. コンクリートポンプ車の作業能力は、以下の式により算出した数値を標準とする。 作業能力 (m<sup>3</sup>/h) = 0.1253 × A + 5.8046      A : 掘削断面積 (m<sup>2</sup>) 3. コンクリートポンプ車から作業範囲30m以内の圧送管組立・撤去労務を含む。作業範囲30mを超える場合は、別途考慮する。</p>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.09	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.17	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.09	機 械 名	規 格	単 位	数 量	防 水 工 作 業 台 車	L=6.0m	台	1	ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 本 坑 用 )	L=10.5m	基	1	ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 非 常 駐 車 帯 用 )	L=6.0m	〃	1	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1	
名 称	単 位	数 量																																																																	
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.08																																																																	
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.15																																																																	
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.08																																																																	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																
防 水 工 作 業 台 車	L=6.0m	台	1																																																																
ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 本 坑 用 )	L=10.5m	基	1																																																																
ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 非 常 駐 車 帯 用 )	L=6.0m	〃	1																																																																
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																
名 称	単 位	数 量																																																																	
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.09																																																																	
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.17																																																																	
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.09																																																																	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																
防 水 工 作 業 台 車	L=6.0m	台	1																																																																
ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 本 坑 用 )	L=10.5m	基	1																																																																
ス ラ イ ド セ ン ト ル ( 非 常 駐 車 帯 用 )	L=6.0m	〃	1																																																																
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車	[トラック架装・配管式] 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	台	1																																																																

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																			
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<b>表4.64 コンクリートポンプ車「通常断面」</b> 規格：配管式圧送能力55m <sup>3</sup> /h (週/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.64 コンクリートポンプ車「通常断面」</b> 規格：配管式圧送能力55m <sup>3</sup> /h (週/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02				C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02				D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02				D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02				D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03				C II	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03				D I	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03				D II	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03				D III	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03					
	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																						
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																											
	C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																											
	C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																											
	D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																											
	D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																											
	D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																											
	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要																																																																																																																																																																																								
50		55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																												
C I	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03																																																																																																																																																																																												
C II	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03																																																																																																																																																																																												
D I	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03																																																																																																																																																																																												
D II	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03																																																																																																																																																																																												
D III	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03																																																																																																																																																																																												
<b>表4.65 コンクリートポンプ車「大断面」</b> 規格：配管式圧送能力55m <sup>3</sup> /h (週/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.65 コンクリートポンプ車「大断面」</b> 規格：配管式圧送能力55m <sup>3</sup> /h (週/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D I</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D II</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> <tr><td>D III</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td></tr> <tr><td>C II</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td></tr> <tr><td>D I</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td></tr> <tr><td>D II</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td></tr> <tr><td>D III</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.03</td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	C II	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	D I	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	D II	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	D III	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	
岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														摘要																																																																																																																																																																																						
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																									
C I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																									
C II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																									
D I	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																									
D II	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																									
D III	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																									
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																									
C I	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03																																																																																																																																																																																									
C II	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03																																																																																																																																																																																									
D I	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03																																																																																																																																																																																									
D II	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03																																																																																																																																																																																									
D III	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03																																																																																																																																																																																									
<b>表4.66 スライドセトル「通常断面」</b> 規格：L=10.5m (m/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.66 スライドセトル「通常断面」</b> 規格：L=10.5m (m/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0						
岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																							
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																												
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要																																																																																																																																																																																									
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																												
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																												
<b>表4.67 スライドセトル「大断面」</b> 規格：L=6.0m又はL=10.5m (m/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.67 スライドセトル「大断面」</b> 規格：L=6.0m又はL=10.5m (m/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )														摘要																																																																																																																																																																																						
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																									
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																								
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																									
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																									

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																													
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<b>表4.68 防水作業台車「通常断面」</b> 規格：L=6.0m (m/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.68 防水作業台車「通常断面」</b> 規格：L=6.0m (m/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																		
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																		
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																					
	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																					
	C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																					
	D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																					
	D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																					
	D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																					
	岩区分	設計掘削断面積 (m2)										摘要																																																																																																																																																																																																				
50		55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																						
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																						
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																						
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																						
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																						
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																						
<b>表4.69 防水作業台車「大断面」</b> 規格：L=6.0m (m/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.69 防水作業台車「大断面」</b> 規格：L=6.0m (m/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
岩区分		設計掘削断面積 (㎡)														摘要																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																			
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																			
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																			
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																			
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																			
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																			
岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要																																																																																																																																																																																																		
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																			
C I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																			
C II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																			
D I	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																			
D II	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																			
D III	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																			
(3) 材料費 ① 防水シート 防水シートの使用数量は、次表を標準とする。	<b>表4.70 防水シート「通常断面」</b> (㎡/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.70 防水シート「通常断面」</b> (m2/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>17.92</td><td>18.64</td><td>19.37</td><td>20.09</td><td>20.81</td><td>21.53</td><td>22.25</td><td>22.98</td><td>23.70</td><td>24.42</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>18.36</td><td>19.02</td><td>19.69</td><td>20.36</td><td>21.03</td><td>21.70</td><td>22.37</td><td>23.04</td><td>23.71</td><td>24.38</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>18.48</td><td>19.13</td><td>19.78</td><td>20.43</td><td>21.08</td><td>21.73</td><td>22.39</td><td>23.04</td><td>23.69</td><td>24.34</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>17.56</td><td>18.29</td><td>19.02</td><td>19.75</td><td>20.47</td><td>21.20</td><td>21.93</td><td>22.66</td><td>23.39</td><td>24.12</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>17.94</td><td>18.61</td><td>19.27</td><td>19.93</td><td>20.60</td><td>21.26</td><td>21.92</td><td>22.59</td><td>23.25</td><td>23.91</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	17.92	18.64	19.37	20.09	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42			C II	18.36	19.02	19.69	20.36	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38			D I	18.48	19.13	19.78	20.43	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34			D II	17.56	18.29	19.02	19.75	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12			D III	17.94	18.61	19.27	19.93	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="10">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>17.92</td><td>18.64</td><td>19.37</td><td>20.09</td><td>20.81</td><td>21.53</td><td>22.25</td><td>22.98</td><td>23.70</td><td>24.42</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>18.36</td><td>19.02</td><td>19.69</td><td>20.36</td><td>21.03</td><td>21.70</td><td>22.37</td><td>23.04</td><td>23.71</td><td>24.38</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>18.48</td><td>19.13</td><td>19.78</td><td>20.43</td><td>21.08</td><td>21.73</td><td>22.39</td><td>23.04</td><td>23.69</td><td>24.34</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>17.56</td><td>18.29</td><td>19.02</td><td>19.75</td><td>20.47</td><td>21.20</td><td>21.93</td><td>22.66</td><td>23.39</td><td>24.12</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>17.94</td><td>18.61</td><td>19.27</td><td>19.93</td><td>20.60</td><td>21.26</td><td>21.92</td><td>22.59</td><td>23.25</td><td>23.91</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)										摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	C I	17.92	18.64	19.37	20.09	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42			C II	18.36	19.02	19.69	20.36	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38			D I	18.48	19.13	19.78	20.43	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34			D II	17.56	18.29	19.02	19.75	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12			D III	17.94	18.61	19.27	19.93	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91																																			
岩区分		設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																																			
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																						
C I	17.92	18.64	19.37	20.09	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42																																																																																																																																																																																																						
C II	18.36	19.02	19.69	20.36	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38																																																																																																																																																																																																						
D I	18.48	19.13	19.78	20.43	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34																																																																																																																																																																																																						
D II	17.56	18.29	19.02	19.75	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12																																																																																																																																																																																																						
D III	17.94	18.61	19.27	19.93	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91																																																																																																																																																																																																						
岩区分	設計掘削断面積 (m2)										摘要																																																																																																																																																																																																					
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																																						
C I	17.92	18.64	19.37	20.09	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42																																																																																																																																																																																																						
C II	18.36	19.02	19.69	20.36	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38																																																																																																																																																																																																						
D I	18.48	19.13	19.78	20.43	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34																																																																																																																																																																																																						
D II	17.56	18.29	19.02	19.75	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12																																																																																																																																																																																																						
D III	17.94	18.61	19.27	19.93	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91																																																																																																																																																																																																						
(注) 上表には、防水シートのロス率+0.16を含まない。	<b>表4.71 防水シート「大断面」</b> (㎡/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4.71 防水シート「大断面」</b> (m2/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>20.81</td><td>21.53</td><td>22.25</td><td>22.98</td><td>23.70</td><td>24.42</td><td>25.14</td><td>25.86</td><td>26.58</td><td>27.30</td><td>28.03</td><td>28.75</td><td>29.47</td></tr> <tr><td>C II</td><td>21.03</td><td>21.70</td><td>22.37</td><td>23.04</td><td>23.71</td><td>24.38</td><td>25.05</td><td>25.72</td><td>26.39</td><td>27.06</td><td>27.73</td><td>28.40</td><td>29.07</td></tr> <tr><td>D I</td><td>21.08</td><td>21.73</td><td>22.39</td><td>23.04</td><td>23.69</td><td>24.34</td><td>24.99</td><td>25.64</td><td>26.30</td><td>26.95</td><td>27.60</td><td>28.25</td><td>28.90</td></tr> <tr><td>D II</td><td>20.47</td><td>21.20</td><td>21.93</td><td>22.66</td><td>23.39</td><td>24.12</td><td>24.85</td><td>25.57</td><td>26.30</td><td>27.03</td><td>27.76</td><td>28.49</td><td>29.22</td></tr> <tr><td>D III</td><td>20.60</td><td>21.26</td><td>21.92</td><td>22.59</td><td>23.25</td><td>23.91</td><td>24.58</td><td>25.24</td><td>25.91</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42	25.14	25.86	26.58	27.30	28.03	28.75	29.47	C II	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38	25.05	25.72	26.39	27.06	27.73	28.40	29.07	D I	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34	24.99	25.64	26.30	26.95	27.60	28.25	28.90	D II	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12	24.85	25.57	26.30	27.03	27.76	28.49	29.22	D III	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91	24.58	25.24	25.91					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>20.81</td><td>21.53</td><td>22.25</td><td>22.98</td><td>23.70</td><td>24.42</td><td>25.14</td><td>25.86</td><td>26.58</td><td>27.30</td><td>28.03</td><td>28.75</td><td>29.47</td></tr> <tr><td>C II</td><td>21.03</td><td>21.70</td><td>22.37</td><td>23.04</td><td>23.71</td><td>24.38</td><td>25.05</td><td>25.72</td><td>26.39</td><td>27.06</td><td>27.73</td><td>28.40</td><td>29.07</td></tr> <tr><td>D I</td><td>21.08</td><td>21.73</td><td>22.39</td><td>23.04</td><td>23.69</td><td>24.34</td><td>24.99</td><td>25.64</td><td>26.30</td><td>26.95</td><td>27.60</td><td>28.25</td><td>28.90</td></tr> <tr><td>D II</td><td>20.47</td><td>21.20</td><td>21.93</td><td>22.66</td><td>23.39</td><td>24.12</td><td>24.85</td><td>25.57</td><td>26.30</td><td>27.03</td><td>27.76</td><td>28.49</td><td>29.22</td></tr> <tr><td>D III</td><td>20.60</td><td>21.26</td><td>21.92</td><td>22.59</td><td>23.25</td><td>23.91</td><td>24.58</td><td>25.24</td><td>25.91</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42	25.14	25.86	26.58	27.30	28.03	28.75	29.47	C II	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38	25.05	25.72	26.39	27.06	27.73	28.40	29.07	D I	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34	24.99	25.64	26.30	26.95	27.60	28.25	28.90	D II	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12	24.85	25.57	26.30	27.03	27.76	28.49	29.22	D III	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91	24.58	25.24	25.91															
岩区分		設計掘削断面積 (㎡)														摘要																																																																																																																																																																																																
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																			
C I	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42	25.14	25.86	26.58	27.30	28.03	28.75	29.47																																																																																																																																																																																																			
C II	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38	25.05	25.72	26.39	27.06	27.73	28.40	29.07																																																																																																																																																																																																			
D I	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34	24.99	25.64	26.30	26.95	27.60	28.25	28.90																																																																																																																																																																																																			
D II	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12	24.85	25.57	26.30	27.03	27.76	28.49	29.22																																																																																																																																																																																																			
D III	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91	24.58	25.24	25.91																																																																																																																																																																																																							
岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要																																																																																																																																																																																																		
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																																			
C I	20.81	21.53	22.25	22.98	23.70	24.42	25.14	25.86	26.58	27.30	28.03	28.75	29.47																																																																																																																																																																																																			
C II	21.03	21.70	22.37	23.04	23.71	24.38	25.05	25.72	26.39	27.06	27.73	28.40	29.07																																																																																																																																																																																																			
D I	21.08	21.73	22.39	23.04	23.69	24.34	24.99	25.64	26.30	26.95	27.60	28.25	28.90																																																																																																																																																																																																			
D II	20.47	21.20	21.93	22.66	23.39	24.12	24.85	25.57	26.30	27.03	27.76	28.49	29.22																																																																																																																																																																																																			
D III	20.60	21.26	21.92	22.59	23.25	23.91	24.58	25.24	25.91																																																																																																																																																																																																							
(注) 上表には、防水シートのロス率+0.16を含まない。		(注) 上表には、防水シートのロス率+0.16を含まない。																																																																																																																																																																																																														

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																					
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>② 覆工コンクリート 覆工コンクリートの使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 72 生コンクリート(余巻を含む)「通常断面」</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>8.87</td><td>9.13</td><td>9.40</td><td>9.66</td><td>9.93</td><td>10.19</td><td>10.46</td><td>10.72</td><td>10.99</td><td>11.25</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>8.02</td><td>8.28</td><td>8.54</td><td>8.79</td><td>9.05</td><td>9.31</td><td>9.57</td><td>9.82</td><td>10.08</td><td>10.34</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>7.39</td><td>7.64</td><td>7.89</td><td>8.14</td><td>8.39</td><td>8.64</td><td>8.90</td><td>9.15</td><td>9.40</td><td>9.65</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>6.39</td><td>6.77</td><td>7.15</td><td>7.52</td><td>7.90</td><td>8.28</td><td>8.65</td><td>9.03</td><td>9.41</td><td>9.78</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>8.07</td><td>8.37</td><td>8.67</td><td>8.97</td><td>9.27</td><td>9.57</td><td>9.86</td><td>10.17</td><td>10.46</td><td>10.76</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、コンクリートのロス率+0.02を含む。</p>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	8.87	9.13	9.40	9.66	9.93	10.19	10.46	10.72	10.99	11.25				C II	8.02	8.28	8.54	8.79	9.05	9.31	9.57	9.82	10.08	10.34				D I	7.39	7.64	7.89	8.14	8.39	8.64	8.90	9.15	9.40	9.65				D II	6.39	6.77	7.15	7.52	7.90	8.28	8.65	9.03	9.41	9.78				D III	8.07	8.37	8.67	8.97	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76				<p>② 覆工コンクリート 覆工コンクリートの使用数量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 72 生コンクリート(余巻を含む)「通常断面」</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>8.87</td><td>9.13</td><td>9.40</td><td>9.66</td><td>9.93</td><td>10.19</td><td>10.46</td><td>10.72</td><td>10.99</td><td>11.25</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>8.02</td><td>8.28</td><td>8.54</td><td>8.79</td><td>9.05</td><td>9.31</td><td>9.57</td><td>9.82</td><td>10.08</td><td>10.34</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>7.39</td><td>7.64</td><td>7.89</td><td>8.14</td><td>8.39</td><td>8.64</td><td>8.90</td><td>9.15</td><td>9.40</td><td>9.65</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>6.39</td><td>6.77</td><td>7.15</td><td>7.52</td><td>7.90</td><td>8.28</td><td>8.65</td><td>9.03</td><td>9.41</td><td>9.78</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>8.07</td><td>8.37</td><td>8.67</td><td>8.97</td><td>9.27</td><td>9.57</td><td>9.86</td><td>10.17</td><td>10.46</td><td>10.76</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、コンクリートのロス率+0.02を含む。</p>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	8.87	9.13	9.40	9.66	9.93	10.19	10.46	10.72	10.99	11.25				C II	8.02	8.28	8.54	8.79	9.05	9.31	9.57	9.82	10.08	10.34				D I	7.39	7.64	7.89	8.14	8.39	8.64	8.90	9.15	9.40	9.65				D II	6.39	6.77	7.15	7.52	7.90	8.28	8.65	9.03	9.41	9.78				D III	8.07	8.37	8.67	8.97	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76							
	岩区分		設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																								
		50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																													
	C I	8.87	9.13	9.40	9.66	9.93	10.19	10.46	10.72	10.99	11.25																																																																																																																																																																																													
	C II	8.02	8.28	8.54	8.79	9.05	9.31	9.57	9.82	10.08	10.34																																																																																																																																																																																													
D I	7.39	7.64	7.89	8.14	8.39	8.64	8.90	9.15	9.40	9.65																																																																																																																																																																																														
D II	6.39	6.77	7.15	7.52	7.90	8.28	8.65	9.03	9.41	9.78																																																																																																																																																																																														
D III	8.07	8.37	8.67	8.97	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76																																																																																																																																																																																														
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要																																																																																																																																																																																											
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																														
C I	8.87	9.13	9.40	9.66	9.93	10.19	10.46	10.72	10.99	11.25																																																																																																																																																																																														
C II	8.02	8.28	8.54	8.79	9.05	9.31	9.57	9.82	10.08	10.34																																																																																																																																																																																														
D I	7.39	7.64	7.89	8.14	8.39	8.64	8.90	9.15	9.40	9.65																																																																																																																																																																																														
D II	6.39	6.77	7.15	7.52	7.90	8.28	8.65	9.03	9.41	9.78																																																																																																																																																																																														
D III	8.07	8.37	8.67	8.97	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76																																																																																																																																																																																														
	<p style="text-align: center;"><b>表4. 73 生コンクリート(余巻を含む)「大断面」</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>11.91</td><td>12.25</td><td>12.59</td><td>12.93</td><td>13.26</td><td>13.61</td><td>13.95</td><td>14.29</td><td>14.63</td><td>14.97</td><td>15.30</td><td>15.65</td><td>15.98</td></tr> <tr><td>C II</td><td>11.07</td><td>11.38</td><td>11.70</td><td>12.02</td><td>12.33</td><td>12.65</td><td>12.97</td><td>13.28</td><td>13.60</td><td>13.91</td><td>14.23</td><td>14.54</td><td>14.86</td></tr> <tr><td>D I</td><td>10.45</td><td>10.76</td><td>11.07</td><td>11.35</td><td>11.64</td><td>11.95</td><td>12.24</td><td>12.54</td><td>12.83</td><td>13.14</td><td>13.43</td><td>13.73</td><td>14.02</td></tr> <tr><td>D II</td><td>10.45</td><td>10.76</td><td>11.07</td><td>11.35</td><td>11.64</td><td>11.95</td><td>12.24</td><td>12.54</td><td>12.83</td><td>13.14</td><td>13.43</td><td>13.73</td><td>14.02</td></tr> <tr><td>D III</td><td>9.27</td><td>9.57</td><td>9.86</td><td>10.17</td><td>10.46</td><td>10.76</td><td>13.49</td><td>13.82</td><td>14.15</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、コンクリートのロス率+0.02を含む。</p>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	11.91	12.25	12.59	12.93	13.26	13.61	13.95	14.29	14.63	14.97	15.30	15.65	15.98	C II	11.07	11.38	11.70	12.02	12.33	12.65	12.97	13.28	13.60	13.91	14.23	14.54	14.86	D I	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02	D II	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02	D III	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76	13.49	13.82	14.15					<p style="text-align: center;"><b>表4. 73 生コンクリート(余巻を含む)「大断面」</b> (m<sup>3</sup>/トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>11.91</td><td>12.25</td><td>12.59</td><td>12.93</td><td>13.26</td><td>13.61</td><td>13.95</td><td>14.29</td><td>14.63</td><td>14.97</td><td>15.30</td><td>15.65</td><td>15.98</td></tr> <tr><td>C II</td><td>11.07</td><td>11.38</td><td>11.70</td><td>12.02</td><td>12.33</td><td>12.65</td><td>12.97</td><td>13.28</td><td>13.60</td><td>13.91</td><td>14.23</td><td>14.54</td><td>14.86</td></tr> <tr><td>D I</td><td>10.45</td><td>10.76</td><td>11.07</td><td>11.35</td><td>11.64</td><td>11.95</td><td>12.24</td><td>12.54</td><td>12.83</td><td>13.14</td><td>13.43</td><td>13.73</td><td>14.02</td></tr> <tr><td>D II</td><td>10.45</td><td>10.76</td><td>11.07</td><td>11.35</td><td>11.64</td><td>11.95</td><td>12.24</td><td>12.54</td><td>12.83</td><td>13.14</td><td>13.43</td><td>13.73</td><td>14.02</td></tr> <tr><td>D III</td><td>9.27</td><td>9.57</td><td>9.86</td><td>10.17</td><td>10.46</td><td>10.76</td><td>13.49</td><td>13.82</td><td>14.15</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、コンクリートのロス率+0.02を含む。</p>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	11.91	12.25	12.59	12.93	13.26	13.61	13.95	14.29	14.63	14.97	15.30	15.65	15.98	C II	11.07	11.38	11.70	12.02	12.33	12.65	12.97	13.28	13.60	13.91	14.23	14.54	14.86	D I	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02	D II	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02	D III	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76	13.49	13.82	14.15						
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																										
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																											
C I	11.91	12.25	12.59	12.93	13.26	13.61	13.95	14.29	14.63	14.97	15.30	15.65	15.98																																																																																																																																																																																											
C II	11.07	11.38	11.70	12.02	12.33	12.65	12.97	13.28	13.60	13.91	14.23	14.54	14.86																																																																																																																																																																																											
D I	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02																																																																																																																																																																																											
D II	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02																																																																																																																																																																																											
D III	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76	13.49	13.82	14.15																																																																																																																																																																																															
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )													摘要																																																																																																																																																																																										
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																											
C I	11.91	12.25	12.59	12.93	13.26	13.61	13.95	14.29	14.63	14.97	15.30	15.65	15.98																																																																																																																																																																																											
C II	11.07	11.38	11.70	12.02	12.33	12.65	12.97	13.28	13.60	13.91	14.23	14.54	14.86																																																																																																																																																																																											
D I	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02																																																																																																																																																																																											
D II	10.45	10.76	11.07	11.35	11.64	11.95	12.24	12.54	12.83	13.14	13.43	13.73	14.02																																																																																																																																																																																											
D III	9.27	9.57	9.86	10.17	10.46	10.76	13.49	13.82	14.15																																																																																																																																																																																															
	<p>(4) 諸雑費 ① 機械の諸雑費 諸雑費は、コンクリートバイブレータの賃料等の費用であり、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 74 (覆工+防水) 諸雑費(その他機械)「通常断面」</b> (%/トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				<p>(4) 諸雑費 ① 機械の諸雑費 諸雑費は、コンクリートバイブレータの賃料等の費用であり、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 74 (覆工+防水) 諸雑費(その他機械)「通常断面」</b> (%/トンネル延長) 1 m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="12">設計掘削断面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95				C I	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3				C II	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3				D I	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3				D II	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3				D III	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3							
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要																																																																																																																																																																																											
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																														
C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																														
C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																														
D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																														
D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																														
D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																														
岩区分	設計掘削断面積 (m <sup>2</sup> )												摘要																																																																																																																																																																																											
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																														
C I	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3																																																																																																																																																																																														
C II	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3																																																																																																																																																																																														
D I	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3																																																																																																																																																																																														
D II	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3																																																																																																																																																																																														
D III	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3																																																																																																																																																																																														

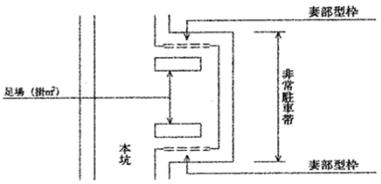
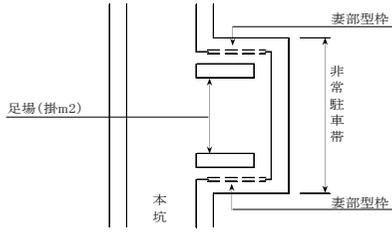
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																				
<b>トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕</b>	<b>表4. 75 (覆工+防水)諸雑費(その他機械)「大断面」</b> (%/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4. 75 (覆工+防水)諸雑費(その他機械)「大断面」</b> (%/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td></tr> <tr><td>C II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td></tr> <tr><td>D I</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td></tr> <tr><td>D II</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td></tr> <tr><td>D III</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>C II</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>D I</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>D II</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>D III</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	C II	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	D I	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	D II	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	D III	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
	岩区分		設計掘削断面積 (㎡)														摘要																																																																																																																																																																																						
		70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																									
	C I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																									
C II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																										
D I	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																										
D II	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																										
D III	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																										
岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要																																																																																																																																																																																									
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																										
C I	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3																																																																																																																																																																																										
C II	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3																																																																																																																																																																																										
D I	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3																																																																																																																																																																																										
D II	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3																																																																																																																																																																																										
D III	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3																																																																																																																																																																																										
	② 材料の諸雑費 諸雑費は、防水シート設置器具の損料及び妻板、土台、はく離剤等の費用であり、材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。	② 材料の諸雑費 諸雑費は、防水シート設置器具の損料及び妻板、土台、はく離剤等の費用であり、材料費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。																																																																																																																																																																																																					
	<b>表4. 76 (覆工+防水)諸雑費(その他材料)「通常断面」</b> (%/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4. 76 (覆工+防水)諸雑費(その他材料)「通常断面」</b> (%/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95			C I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			C II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			D I	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3			D II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="11">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>50</th><th>55</th><th>60</th><th>65</th><th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th></th><th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C II</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D I</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D II</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>D III</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)											摘要	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95			C I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			C II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			D I	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3			D II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																			
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)											摘要																																																																																																																																																																																											
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																													
C I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																													
C II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																													
D I	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3																																																																																																																																																																																													
D II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																													
D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																													
岩区分	設計掘削断面積 (m2)											摘要																																																																																																																																																																																											
	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95																																																																																																																																																																																													
C I	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																													
C II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																													
D I	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3																																																																																																																																																																																													
D II	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																																																													
D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																													
	<b>表4. 77 (覆工+防水)諸雑費(その他材料)「大断面」</b> (%/(トンネル延長)1m当り)	<b>表4. 77 (覆工+防水)諸雑費(その他材料)「大断面」</b> (%/(トンネル延長)1m当り)																																																																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (㎡)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>C II</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>D I</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>D II</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>D III</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	C II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	D I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	D II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">岩区分</th> <th colspan="13">設計掘削断面積 (m2)</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>70</th><th>75</th><th>80</th><th>85</th><th>90</th><th>95</th><th>100</th><th>105</th><th>110</th><th>115</th><th>120</th><th>125</th><th>130</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>C I</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>C II</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>D I</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>D II</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>D III</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	C II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	D I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	D II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
岩区分	設計掘削断面積 (㎡)													摘要																																																																																																																																																																																									
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																										
C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																										
C II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																										
D I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																										
D II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																										
D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																														
岩区分	設計掘削断面積 (m2)													摘要																																																																																																																																																																																									
	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130																																																																																																																																																																																										
C I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																										
C II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																										
D I	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																										
D II	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																										
D III	1	1	1	1	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																														

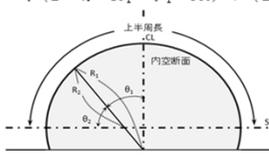
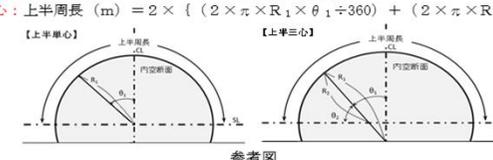
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																								
<b>トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕</b>	<p>(5) 型枠工歩掛</p> <p>① スライドセントル（本坑用）型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.78 スライドセントル(本坑用)型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛</b> (トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.16</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.63</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の移動、据付けも含む。 2. 移動用レール及び鋼矢板の損料は、スライドセントル損料に含まれている。</p> <p>② スライドセントル（非常駐車帯用）型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.79 スライドセントル(非常駐車帯用)型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛</b> (トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.70</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の移動、据付けも含む。 2. 移動用レール及び鋼矢板の損料は、スライドセントル損料に含まれている。</p> <p>(6) 覆工コンクリート打設歩掛 覆工コンクリート打設時の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.80 覆工コンクリート打設作業 施工歩掛</b> (トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.61</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) コンクリートの打設 型枠工及びコンクリート工における1打設長は、スライドセントルの延長を標準とする。また、1打設長の所要日数は、2日を標準とする。</p>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.16	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.63	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.16	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.12	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.70	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.23	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.15	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.61	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.15	<p>(5) 型枠工歩掛</p> <p>① スライドセントル（本坑用）型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.78 スライドセントル(本坑用)型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛</b> (トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.17</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.67</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の移動、据付けも含む。 2. 移動用レール及び鋼矢板の損料は、スライドセントル損料に含まれている。</p> <p>② スライドセントル（非常駐車帯用）型枠の移動・据付・脱型作業の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.79 スライドセントル(非常駐車帯用)型枠の移動・据付・脱型作業 施工歩掛</b> (トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.13</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.74</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.24</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の移動、据付けも含む。 2. 移動用レール及び鋼矢板の損料は、スライドセントル損料に含まれている。</p> <p>(6) 覆工コンクリート打設歩掛 覆工コンクリート打設時の施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.80 覆工コンクリート打設作業 施工歩掛</b> (トンネル延長)1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ン ネ ル 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.16</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td>〃</td> <td>0.64</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) コンクリートの打設 型枠工及びコンクリート工における1打設長は、スライドセントルの延長を標準とする。また、1打設長の所要日数は、2日を標準とする。</p>	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.17	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.67	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.17	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.13	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.74	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.24	名 称	単 位	数 量	ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.16	ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.64	ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.16	
名 称	単 位	数 量																																																																									
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.16																																																																									
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.63																																																																									
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.16																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.12																																																																									
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.70																																																																									
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.23																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.15																																																																									
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.61																																																																									
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.15																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.17																																																																									
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.67																																																																									
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.17																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.13																																																																									
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.74																																																																									
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.24																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																									
ト ン ネ ル 世 話 役	人	0.16																																																																									
ト ン ネ ル 特 殊 工	〃	0.64																																																																									
ト ン ネ ル 作 業 員	〃	0.16																																																																									

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
<p>トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕</p>	<p>4-6 非常駐車帯</p> <p>非常駐車帯と本坑接続部の妻部の型枠工（無筋構造物）については、「第5編5章コンクリート工②型枠工」による。また、非常駐車帯と本坑接続部の妻部の足場工（無筋構造物）を別途計上する。支保工の切断等による補強鋼材は、スクラップ控除する。</p> <p>なお、職種はトンネル職種に読替えるものとする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図4-1 非常駐車帯の足場及び妻部型枠</p> </div>	<p>4-6 非常駐車帯</p> <p>非常駐車帯と本坑接続部の妻部の型枠工（無筋構造物）については、「第5編5章コンクリート工②型枠工」による。また、非常駐車帯と本坑接続部の妻部の足場工（無筋構造物）を別途計上する。支保工の切断等による補強鋼材は、スクラップ控除する。</p> <p>なお、職種はトンネル職種に読替えるものとする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図4-1 非常駐車帯の足場及び妻部型枠</p> </div>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
<b>トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕</b>	<p>4-7 スライドセメントル等損料</p> <p>① スライドセメントル (本坑用) 損料 スライドセメントル (本坑用) は、スチールフォーム【五心円 (上半三心)】のL=10.5mを標準とし、損料は以下の式により算出する。スライドセメントル (本坑用) 損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_1 = 3,676,000 \times A + 32,522,000 \dots \text{式} 4. 1$ <p>ただし、P<sub>1</sub>: スライドセメントル (本坑用 L=10.5m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、スライドセメントル (本坑用) は、以下の装備を標準とする。機関出力は16.8kW程度とする。 〔鋼材費 (ボルト・雑費含む)、工場加工費、消耗費、塗装費 (錆止め塗装)、工場仮組立調整費、電源システム (受電盤、配電盤、制御盤等)、ジャーナルジャッキ、ターンバックル、チェーンブロック、自走装置 (自走用制御盤含む)、従動台車 (車輪等)、打設口、検査窓加工費、妻板止金具、ラップアングル、打継構成目地材 (妻側・ラップ側)、検測ピン、逸走防止材、土台用レール及び鋼矢板、横送り装置 (電動又は油圧)、配管切替装置 (機内配管含む)、自動クレン装置〕</p> <p>② スライドセメントル (非常駐車帯用) 損料 スライドセメントル (非常駐車帯用) は、メタルフォーム【五心円 (上半三心)】のL=6.0mを標準とし、損料は以下の式により算出する。スライドセメントル (非常駐車帯用) 損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_2 = 1,460,000 \times A + 29,865,000 \dots \text{式} 4. 2$ <p>ただし、P<sub>2</sub>: スライドセメントル (非常駐車帯用 L=6.0m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、スライドセメントル (非常駐車帯用) は、以下の装備を標準とする。機関出力は9.7kW程度とする。 〔鋼材費 (ボルト・雑費含む)、工場加工費、消耗費、塗装費 (錆止め塗装)、工場仮組立調整費、電源システム (受電盤、配電盤、制御盤等)、ジャーナルジャッキ、ターンバックル、チェーンブロック、自走装置 (自走用制御盤含む)、従動台車 (車輪等)、打設口、検査窓加工費、妻板止金具、ラップアングル、打継構成目地材 (妻側・ラップ側)、検測ピン、逸走防止材、外枠類 (パネル等)、土台用レール及び鋼矢板、横送り装置 (手動)、配管切替装置 (機内配管含む)〕</p> <p>③ 防水作業台車損料 防水作業台車は、延長L=6.0mを標準とし、損料は以下の式により算出する。防水作業台車損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_3 = 577,000 \times A + 1,835,000 \dots \text{式} 4. 3$ <p>ただし、P<sub>3</sub>: 防水作業台車 (本坑及び非常駐車帯兼用 L=6.0m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、防水作業台車の機関出力は4.0kW程度とする。 上半周長 (m) = <math>2 \times \{ (2 \times \pi \times R_1 \times \theta_1 \div 360) + (2 \times \pi \times R_2 \times \theta_2 \div 360) \}</math></p> 	<p>4-7 スライドセメントル等損料</p> <p>① スライドセメントル (本坑用) 損料 スライドセメントル (本坑用) は、スチールフォーム【単心円、三心円 (上半単心)、五心円 (上半三心)】のL=10.5mを標準とし、損料は以下の式により算出する。スライドセメントル (本坑用) 損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_1 = 5,146,000 \times A + 45,531,000 \dots \text{式} 4. 1$ <p>ただし、P<sub>1</sub>: スライドセメントル (本坑用 L=10.5m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、スライドセメントル (本坑用) は、以下の装備を標準とする。機関出力は16.8kW程度とする。 〔鋼材費 (ボルト・雑費含む)、工場加工費、消耗費、塗装費 (錆止め塗装)、工場仮組立調整費、電源システム (受電盤、配電盤、制御盤等)、ジャーナルジャッキ、ターンバックル、チェーンブロック、自走装置 (自走用制御盤含む)、従動台車 (車輪等)、打設口、検査窓加工費、妻板止金具、ラップアングル、打継構成目地材 (妻側・ラップ側)、検測ピン、逸走防止材、土台用レール及び鋼矢板、横送り装置 (電動又は油圧)、配管切替装置 (機内配管含む)、自動クレン装置〕</p> <p>② スライドセメントル (非常駐車帯用) 損料 スライドセメントル (非常駐車帯用) は、メタルフォーム【単心円、三心円 (上半単心)、五心円 (上半三心)】のL=6.0mを標準とし、損料は以下の式により算出する。スライドセメントル (非常駐車帯用) 損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_2 = 1,986,000 \times A + 40,616,000 \dots \text{式} 4. 2$ <p>ただし、P<sub>2</sub>: スライドセメントル (非常駐車帯用 L=6.0m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、スライドセメントル (非常駐車帯用) は、以下の装備を標準とする。機関出力は9.7kW程度とする。 〔鋼材費 (ボルト・雑費含む)、工場加工費、消耗費、塗装費 (錆止め塗装)、工場仮組立調整費、電源システム (受電盤、配電盤、制御盤等)、ジャーナルジャッキ、ターンバックル、チェーンブロック、自走装置 (自走用制御盤含む)、従動台車 (車輪等)、打設口、検査窓加工費、妻板止金具、ラップアングル、打継構成目地材 (妻側・ラップ側)、検測ピン、逸走防止材、外枠類 (パネル等)、土台用レール及び鋼矢板、横送り装置 (手動)、配管切替装置 (機内配管含む)〕</p> <p>③ 防水作業台車損料 防水作業台車は、延長L=6.0mを標準とし、損料は以下の式により算出する。防水作業台車損料対象長 (m) で除して、m当り単価を計上する。</p> $P_3 = 819,000 \times A + 2,606,000 \dots \text{式} 4. 3$ <p>ただし、P<sub>3</sub>: 防水作業台車 (本坑及び非常駐車帯兼用 L=6.0m) 損料 (円/基) A: 上半周長 (m)</p> <p>なお、防水作業台車の機関出力は4.0kW程度とする。 上半単心: 上半周長 (m) = <math>2 \times (2 \times \pi \times R_1 \times \theta_1 \div 360)</math> 上半三心: 上半周長 (m) = <math>2 \times \{ (2 \times \pi \times R_1 \times \theta_1 \div 360) + (2 \times \pi \times R_2 \times \theta_2 \div 360) \}</math></p> 	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	4-8 工事用仮設備 4-8-1 吹付プラント設備据付・解体 吹付プラント設備据付・解体歩掛は、次表を標準とする。	4-8 工事用仮設備 4-8-1 吹付プラント設備据付・解体 吹付プラント設備据付・解体歩掛は、次表を標準とする。	
	4-8-2 スライドセントル組立・解体 スライドセントル組立・解体歩掛は、次表を標準とする。	4-8-2 スライドセントル組立・解体 スライドセントル組立・解体歩掛は、次表を標準とする。	

**表4.81 吹付プラント設備据付・解体歩掛** (1基当り)

名 称	規 格	単 位	組 立	解 体
土 木 一 般 世 話 役		人	9.0	5.0
特 殊 作 業 員		〃	9.5	3.0
普 通 作 業 員		〃	8.0	2.0
設 備 機 械 工		〃	6.5	2.5
と び 工		〃	20.5	14.5
溶 接 工		〃	3.5	1.5
電 工		〃	5.5	2.5
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊	日	4.0	3.5

(注) 1. 上表は、コンクリートプラントの練混ぜ方式 (一括または分割) に関わらず適用できる。  
 2. 基礎コンクリートは、別途計上する。  
 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。

**表4.81 吹付プラント設備据付・解体歩掛** (1基当り)

名 称	規 格	単 位	組 立	解 体
土 木 一 般 世 話 役		人	9.7	5.7
特 殊 作 業 員		〃	9.2	3.1
普 通 作 業 員		〃	8.0	1.5
設 備 機 械 工		〃	6.4	2.1
と び 工		〃	24.5	17.1
溶 接 工		〃	3.0	1.1
電 工		〃	5.0	2.1
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出 ガス対策型 (第3次基 準値)・低騒音型 最大 吊上能力 25t吊	日	4.9	4.0

(注) 1. 上表は、コンクリートプラントの練混ぜ方式 (一括または分割) に関わらず適用できる。  
 2. 基礎コンクリートは、別途計上する。  
 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。

**表4.82 スライドセントル組立・解体歩掛** (1基当り)

名 称	規 格	単 位	組 立	解 体
土 木 一 般 世 話 役		人	8.5	6.0
普 通 作 業 員		〃	7.0	2.0
設 備 機 械 工		〃	7.0	5.0
と び 工		〃	17.5	13.5
特 殊 作 業 員		〃	40.5	20.0
電 工		〃	5.0	1.5
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)・ 低騒音型 25t吊	日	7.0	5.5

(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の設置・撤去を含む。  
 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。

**表4.82 スライドセントル組立・解体歩掛** (1基当り)

名 称	規 格	単 位	組 立	解 体
土 木 一 般 世 話 役		人	8.6	6.4
普 通 作 業 員		〃	7.1	2.1
設 備 機 械 工		〃	7.8	5.3
と び 工		〃	20.9	14.4
特 殊 作 業 員		〃	42.2	21.4
電 工		〃	5.3	1.6
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出 ガス対策型 (第3次基 準値)・低騒音型 最大 吊上能力 25t吊	日	7.9	6.0

(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の設置・撤去を含む。  
 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>4-8-3 防水作業台車組立・解体 防水作業台車組立・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.83 防水作業台車組立・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.4</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.9</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.4</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10.0</td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.5</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の設置・撤去は、スライドセントルの組立・解体歩掛を含む。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-8-4 工事用換気設備 (1) 換気装置の坑内配置で、切羽の掘進に伴い、軸流ファンを増設する場合の軸流ファン間隔は、100m以上を標準とする。 (2) 切羽からの控え長さは、40mを標準とする。</p> <p>4-8-5 仮設備保守 仮設備保守は、次の坑外設備の保守管理を行うものとし、歩掛は次表を標準とする。 ① 電力設備 ② 吹付プラント設備 ③ 換気設備 ④ 給排水設備等(濁水処理設備を除く)</p> <p style="text-align: center;">表4.84 仮設備保守歩掛 (1箇月当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td>〃</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td>〃</td> <td>40.8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 坑内作業において掘削作業～支保作業は2方、支保作業後は1方を標準とする。 2. 支保作業後は、上表の数量の1/2とする。 3. 吹付プラント設備は、コンクリートプラントの練混ぜ方式(一括または分割)に関わらず適用できる。</p>	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体	土 木 一 般 世 話 役		人	2.4	1.4	普 通 作 業 員		〃	1.4	1.0	設 備 機 械 工		〃	1.9	0.5	と び 工		〃	2.4	1.9	特 殊 作 業 員		〃	10.0	4.3	電 工		〃	1.4	—	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	1.5	1	名 称	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員	人	40.8		設 備 機 械 工	〃	40.8		電 工	〃	40.8		<p>4-8-3 防水作業台車組立・解体 防水作業台車組立・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.83 防水作業台車組立・解体歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.6</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.9</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10.7</td> <td>4.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)・低騒音型 最大吊上能力 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.6</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移動用レール及び鋼矢板の設置・撤去は、スライドセントルの組立・解体歩掛を含む。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-8-4 工事用換気設備 (1) 換気装置の坑内配置で、切羽の掘進に伴い、軸流ファンを増設する場合の軸流ファン間隔は、100m以上を標準とする。 (2) 切羽からの控え長さは、40mを標準とする。</p> <p>4-8-5 仮設備保守 仮設備保守は、次の坑外設備の保守管理を行うものとし、歩掛は次表を標準とする。 ① 電力設備 ② 吹付プラント設備 ③ 換気設備 ④ 給排水設備等(濁水処理設備を除く)</p> <p style="text-align: center;">表4.84 仮設備保守歩掛 (1箇月当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>39.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td>〃</td> <td>39.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td>〃</td> <td>39.4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 坑内作業において掘削作業～支保作業は2方、支保作業後は1方を標準とする。 2. 支保作業後は、上表の数量の1/2とする。 3. 吹付プラント設備は、コンクリートプラントの練混ぜ方式(一括または分割)に関わらず適用できる。</p>	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体	土 木 一 般 世 話 役		人	2.6	1.7	普 通 作 業 員		〃	1.2	0.9	設 備 機 械 工		〃	1.4	0.6	と び 工		〃	2.9	2.1	特 殊 作 業 員		〃	10.7	4.1	電 工		〃	2.1	—	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)・低騒音型 最大吊上能力 25t吊	日	1.6	1.1	名 称	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員	人	39.4		設 備 機 械 工	〃	39.4		電 工	〃	39.4		
	名 称	規 格	単 位	組 立	解 体																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人	2.4	1.4																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	1.4	1.0																																																																																																															
設 備 機 械 工		〃	1.9	0.5																																																																																																															
と び 工		〃	2.4	1.9																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	10.0	4.3																																																																																																															
電 工		〃	1.4	—																																																																																																															
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日	1.5	1																																																																																																															
名 称	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																
普 通 作 業 員	人	40.8																																																																																																																	
設 備 機 械 工	〃	40.8																																																																																																																	
電 工	〃	40.8																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	組 立	解 体																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	2.6	1.7																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	1.2	0.9																																																																																																															
設 備 機 械 工		〃	1.4	0.6																																																																																																															
と び 工		〃	2.9	2.1																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	10.7	4.1																																																																																																															
電 工		〃	2.1	—																																																																																																															
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)・低騒音型 最大吊上能力 25t吊	日	1.6	1.1																																																																																																															
名 称	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																
普 通 作 業 員	人	39.4																																																																																																																	
設 備 機 械 工	〃	39.4																																																																																																																	
電 工	〃	39.4																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																						
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>5. 単 備 表</p> <p>5-1 補助ベンチ付全断面1m(トンネル延長)当り単備表 (1) 掘削等&lt;掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベスマシン含む)運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>火 薬 含水爆薬(スラリー)</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8~表4.9 雷管は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>H形鋼支保工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.48~表4.52</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.35~表4.45 単備表(10)</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25~表4.26</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.53~表4.54 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については、表4.37~表4.44による。 ただし、別表値と一致しないものについては、1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(2) ゼリ出し工(ダンプトラック運転)1m(トンネル延長)当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.16~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		〃		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運		〃		表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料	ホイールローダ運転		〃		表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		〃		表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料	大型ブレーカ (ベスマシン含む)運転		〃		表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	火 薬 含水爆薬(スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する	H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52	ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単備表(10)	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		〃		表4.53~表4.54 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		〃		〃	鏡吹付材料費		〃		〃	諸 雑 費		〃	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	週		表4.16~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料	<p>5. 単 備 表</p> <p>5-1 補助ベンチ付全断面1m(トンネル延長)当り単備表 (1) 掘削等&lt;掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベスマシン含む)運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>火 薬 含水爆薬(スラリー)</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8~表4.9 雷管は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>H形鋼支保工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.48~表4.52</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.35~表4.45 単備表(10)</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25~表4.26</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.53~表4.54 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については、表4.37~表4.44による。 ただし、別表値と一致しないものについては、1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(2) ゼリ出し工(ダンプトラック運転)1m(トンネル延長)当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>オンロード型・通称10t積級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.16~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		〃		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運		〃		表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料	ホイールローダ運転		〃		表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		〃		表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料	大型ブレーカ (ベスマシン含む)運転		〃		表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	火 薬 含水爆薬(スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する	H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52	ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単備表(10)	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		〃		表4.53~表4.54 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		〃		〃	鏡吹付材料費		〃		〃	諸 雑 費		〃	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型・通称10t積級	週		表4.16~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																				
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル世話役		〃		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
コンクリート吹付機 運		〃		表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
ホイールローダ運転		〃		表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
吹付プラント設備運転		〃		表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
大型ブレーカ (ベスマシン含む)運転		〃		表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																																					
火 薬 含水爆薬(スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する																																																																																																																																																																																																																																					
H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52																																																																																																																																																																																																																																					
ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単備表(10)																																																																																																																																																																																																																																					
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工労務費		〃		表4.53~表4.54 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工機械費		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付材料費		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		〃	1																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	週		表4.16~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル世話役		〃		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
コンクリート吹付機 運		〃		表4.29~表4.30 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
ホイールローダ運転		〃		表4.14~表4.15 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
吹付プラント設備運転		〃		表4.31~表4.32 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
大型ブレーカ (ベスマシン含む)運転		〃		表4.6~表4.7 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																																					
火 薬 含水爆薬(スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する																																																																																																																																																																																																																																					
H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52																																																																																																																																																																																																																																					
ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単備表(10)																																																																																																																																																																																																																																					
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工労務費		〃		表4.53~表4.54 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工機械費		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付材料費		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		〃	1																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型・通称10t積級	週		表4.16~表4.24 機械運転単備表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																						
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	<p>5-2 ショートベンチ方式上半掘削1m (トンネル延長) 当り単価表 (3) 掘削等&lt;掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールロード運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>火 薬</td> <td>含水爆薬 (スラリー)</td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8~表4.9 雷管は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>H形鋼支保工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.48~表4.52</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.35~表4.45 単価表(10)</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25~表4.26</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.53~表4.54 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については, 表4.37~表4.44による。 ただし, 別表値と一致しないものについては, 1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(4) ゼリ出し工 (ダンプトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		人		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		人		〃	トンネル作業員		人		〃	ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運		週		表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料	ホイールロード運転		週		表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		週		表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料	大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		週		表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	火 薬	含水爆薬 (スラリー)	kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する	H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52	ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単価表(10)	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		〃		表4.53~表4.54 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		〃		〃	鏡吹付材料費		〃		〃	諸 雑 費		〃	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	週		表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料	<p>5-2 ショートベンチ方式上半掘削1m (トンネル延長) 当り単価表 (3) 掘削等&lt;掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールロード運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>火 薬</td> <td>含水爆薬 (スラリー)</td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8~表4.9 雷管は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>H形鋼支保工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.48~表4.52</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.35~表4.45 単価表(10)</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25~表4.26</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.53~表4.54 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については, 表4.37~表4.44による。 ただし, 別表値と一致しないものについては, 1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(4) ゼリ出し工 (ダンプトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工専用)</td> <td>オンロード型・通称10t積級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		人		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		人		〃	トンネル作業員		人		〃	ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運		週		表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料	ホイールロード運転		週		表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		週		表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料	大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		週		表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	火 薬	含水爆薬 (スラリー)	kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する	H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52	ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単価表(10)	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		〃		表4.53~表4.54 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		〃		〃	鏡吹付材料費		〃		〃	諸 雑 費		〃	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型・通称10t積級	週		表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																				
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル世話役		人		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル特殊工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
コンクリート吹付機 運		週		表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
ホイールロード運転		週		表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
吹付プラント設備運転		週		表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		週		表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																																					
火 薬	含水爆薬 (スラリー)	kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する																																																																																																																																																																																																																																					
H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52																																																																																																																																																																																																																																					
ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単価表(10)																																																																																																																																																																																																																																					
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工労務費		〃		表4.53~表4.54 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工機械費		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付材料費		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		〃	1																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型10t積	週		表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル世話役		人		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル特殊工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																					
ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
コンクリート吹付機 運		週		表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
ホイールロード運転		週		表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
吹付プラント設備運転		週		表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		週		表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																																					
火 薬	含水爆薬 (スラリー)	kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する																																																																																																																																																																																																																																					
H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52																																																																																																																																																																																																																																					
ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単価表(10)																																																																																																																																																																																																																																					
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26																																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工労務費		〃		表4.53~表4.54 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付施工機械費		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
鏡吹付材料費		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		〃	1																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																					
ダンプトラック運転 (トンネル工専用)	オンロード型・通称10t積級	週		表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																					
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	5-3 ショートベンチ方式下半掘削1m (トンネル延長) 当り単価表 (5) 掘削等<掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工>	5-3 ショートベンチ方式下半掘削1m (トンネル延長) 当り単価表 (5) 掘削等<掘削, 吹付け, ロックボルト, 金網, 鋼製支保工>																																																																																																																																																																																																																																						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>火 薬 含水爆薬 (スラリー)</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8~表4.9 雷管は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>H形鋼支保工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.48~表4.52</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.35~表4.45 単価表(10)</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25~表4.26</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.53~表4.54 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については、表4.37~表4.44による。 ただし、別表値と一致しないものについては、1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(6) ゼリ出し工 (ダンプトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		"		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		"		"	トンネル作業員		"		"	ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運		"		表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料	ホイールローダ運転		"		表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		"		表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料	大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		"		表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する	H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52	ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単価表(10)	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		"		表4.53~表4.54 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		"		"	鏡吹付材料費		"		"	諸 雑 費		"	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転 (トンネル工用)	オンロード型10t積	週		表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切羽監視責任者 (トンネル世話役)</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.1~表4.2</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ドリルジャンボ運転</td> <td></td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート吹付機 運</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ホイールローダ運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント設備運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10~表4.11</td> </tr> <tr> <td>火 薬 含水爆薬 (スラリー)</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8~表4.9 雷管は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>H形鋼支保工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表4.48~表4.52</td> </tr> <tr> <td>ロックボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>※表4.35~表4.45 単価表(10)</td> </tr> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25~表4.26</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.12~表4.13</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工労務費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>表4.53~表4.54 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付施工機械費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>鏡吹付材料費</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ロックボルトの本数については、表4.37~表4.44による。 ただし、別表値と一致しないものについては、1m当りの増減本数を計上する。</p> <p>(6) ゼリ出し工 (ダンプトラック運転) 1m (トンネル延長) 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転 (トンネル工用)</td> <td>オンロード型・通称10t積級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上	トンネル世話役		"		表4.1~表4.2	トンネル特殊工		"		"	トンネル作業員		"		"	ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料	コンクリート吹付機 運		"		表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料	ホイールローダ運転		"		表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料	吹付プラント設備運転		"		表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料	大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		"		表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11	火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する	H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52	ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単価表(10)	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13	鏡吹付施工労務費		"		表4.53~表4.54 必要に応じて計上	鏡吹付施工機械費		"		"	鏡吹付材料費		"		"	諸 雑 費		"	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転 (トンネル工用)	オンロード型・通称10t積級	週		表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																				
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																				
トンネル世話役		"		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																																				
トンネル特殊工		"		"																																																																																																																																																																																																																																				
トンネル作業員		"		"																																																																																																																																																																																																																																				
ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																				
コンクリート吹付機 運		"		表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																				
ホイールローダ運転		"		表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																				
吹付プラント設備運転		"		表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																				
大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		"		表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																				
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																																				
火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する																																																																																																																																																																																																																																				
H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52																																																																																																																																																																																																																																				
ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単価表(10)																																																																																																																																																																																																																																				
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26																																																																																																																																																																																																																																				
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																																				
鏡吹付施工労務費		"		表4.53~表4.54 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																				
鏡吹付施工機械費		"		"																																																																																																																																																																																																																																				
鏡吹付材料費		"		"																																																																																																																																																																																																																																				
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																				
ダンプトラック運転 (トンネル工用)	オンロード型10t積	週		表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																				
切羽監視責任者 (トンネル世話役)		人		表4.1~表4.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																				
トンネル世話役		"		表4.1~表4.2																																																																																																																																																																																																																																				
トンネル特殊工		"		"																																																																																																																																																																																																																																				
トンネル作業員		"		"																																																																																																																																																																																																																																				
ドリルジャンボ運転		週		表4.4~表4.5 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																				
コンクリート吹付機 運		"		表4.29~表4.30 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																				
ホイールローダ運転		"		表4.14~表4.15 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																				
吹付プラント設備運転		"		表4.31~表4.32 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																				
大型ブレーカ (ベスマシン含む) 運転		"		表4.6~表4.7 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																				
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.10~表4.11																																																																																																																																																																																																																																				
火 薬 含水爆薬 (スラリー)		kg		表4.8~表4.9 雷管は別途計上する																																																																																																																																																																																																																																				
H形鋼支保工		t		表4.48~表4.52																																																																																																																																																																																																																																				
ロックボルト		本		※表4.35~表4.45 単価表(10)																																																																																																																																																																																																																																				
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25~表4.26																																																																																																																																																																																																																																				
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.12~表4.13																																																																																																																																																																																																																																				
鏡吹付施工労務費		"		表4.53~表4.54 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																				
鏡吹付施工機械費		"		"																																																																																																																																																																																																																																				
鏡吹付材料費		"		"																																																																																																																																																																																																																																				
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																				
ダンプトラック運転 (トンネル工用)	オンロード型・通称10t積級	週		表4.17~表4.24 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																																																																																																																																																				

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																														
<b>トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕</b>	<p>(7) 大型ブレーカ（ベースマシン含む）運転1日当り単価表（こそく用）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>機械運転単価表</td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)]ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) H形鋼支保工1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H形鋼支保工曲げ本体</td> <td>SS400 H-〇〇〇</td> <td>t</td> <td></td> <td>※表4.48～表4.52</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※H形鋼支保工の数量，単価は本体のみとする。</p> <p>(9) 吹付コンクリート1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25～表4.26</td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) ロックボルト1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)</td> <td>耐力〇〇kN(〇t)以上 付属品含む L=〇m</td> <td>本</td> <td></td> <td>表4.37～表4.39 表4.41～表4.43</td> </tr> <tr> <td>先 受 け ボ ル ト</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.40、表4.44 DⅢのみ計上</td> </tr> <tr> <td>注 入 急 結 剤</td> <td>無収縮混和剤</td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(11) 火薬1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火 薬</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8～表4.9 雷管は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費		ℓ		機械運転単価表	大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)]ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	機械損料	諸 雑 費		式			計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	H形鋼支保工曲げ本体	SS400 H-〇〇〇	t		※表4.48～表4.52	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25～表4.26	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN(〇t)以上 付属品含む L=〇m	本		表4.37～表4.39 表4.41～表4.43	先 受 け ボ ル ト		〃		表4.40、表4.44 DⅢのみ計上	注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	〃		必要に応じて計上	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	火 薬		kg		表4.8～表4.9 雷管は別途計上する	諸 雑 費		式	1		計					<p>(7) 大型ブレーカ（ベースマシン含む）運転1日当り単価表（こそく用）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>機械運転単価表</td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工専用 [排出ガス対策型(2014年規 制)]油圧式・通称(ブレーカ質 量)1,300kg級・通称(ベースマ シン機械質量)20t級</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) H形鋼支保工1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H形鋼支保工曲げ本体</td> <td>SS400 H-〇〇〇</td> <td>t</td> <td></td> <td>※表4.48～表4.52</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※H形鋼支保工の数量，単価は本体のみとする。</p> <p>(9) 吹付コンクリート1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吹付コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.25～表4.26</td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) ロックボルト1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)</td> <td>耐力〇〇kN(〇t)以上 付属品含む L=〇m</td> <td>本</td> <td></td> <td>表4.37～表4.39 表4.41～表4.43</td> </tr> <tr> <td>先 受 け ボ ル ト</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.40、表4.44 DⅢのみ計上</td> </tr> <tr> <td>注 入 急 結 剤</td> <td>無収縮混和剤</td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(11) 火薬1m（トンネル延長）単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火 薬</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表4.8～表4.9 雷管は別途計上する</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費		ℓ		機械運転単価表	大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 [排出ガス対策型(2014年規 制)]油圧式・通称(ブレーカ質 量)1,300kg級・通称(ベースマ シン機械質量)20t級	日	1	機械損料	諸 雑 費		式			計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	H形鋼支保工曲げ本体	SS400 H-〇〇〇	t		※表4.48～表4.52	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25～表4.26	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN(〇t)以上 付属品含む L=〇m	本		表4.37～表4.39 表4.41～表4.43	先 受 け ボ ル ト		〃		表4.40、表4.44 DⅢのみ計上	注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	〃		必要に応じて計上	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	火 薬		kg		表4.8～表4.9 雷管は別途計上する	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																												
	燃 料 費		ℓ		機械運転単価表																																																																																																																																																																																												
	大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 [排出ガス対策型(第3次基準値)]ブレーカ 油圧式1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	機械損料																																																																																																																																																																																												
	諸 雑 費		式																																																																																																																																																																																														
	計																																																																																																																																																																																																
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																												
	H形鋼支保工曲げ本体	SS400 H-〇〇〇	t		※表4.48～表4.52																																																																																																																																																																																												
	諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																													
	計																																																																																																																																																																																																
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																												
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25～表4.26																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN(〇t)以上 付属品含む L=〇m	本		表4.37～表4.39 表4.41～表4.43																																																																																																																																																																																													
先 受 け ボ ル ト		〃		表4.40、表4.44 DⅢのみ計上																																																																																																																																																																																													
注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	〃		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
火 薬		kg		表4.8～表4.9 雷管は別途計上する																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
燃 料 費		ℓ		機械運転単価表																																																																																																																																																																																													
大 型 プ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 [排出ガス対策型(2014年規 制)]油圧式・通称(ブレーカ質 量)1,300kg級・通称(ベースマ シン機械質量)20t級	日	1	機械損料																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
H形鋼支保工曲げ本体	SS400 H-〇〇〇	t		※表4.48～表4.52																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.25～表4.26																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
ロ ッ ク ボ ル ト (ドライモルタル含む)	耐力〇〇kN(〇t)以上 付属品含む L=〇m	本		表4.37～表4.39 表4.41～表4.43																																																																																																																																																																																													
先 受 け ボ ル ト		〃		表4.40、表4.44 DⅢのみ計上																																																																																																																																																																																													
注 入 急 結 剤	無収縮混和剤	〃		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
火 薬		kg		表4.8～表4.9 雷管は別途計上する																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	5-4 覆工等1m(トンネル延長)当り単価表 (12) 覆工コンクリート等1m当り単価表	5-4 覆工等1m(トンネル延長)当り単価表 (12) 覆工コンクリート等1m当り単価表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.80</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>配管式 圧送能力 55m<sup>3</sup>/h</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.64～表4.65 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.74～表4.75</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.72～表4.73</td> </tr> <tr> <td>防水シート</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>表4.70～表4.71 1.16×A</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.76～表4.77</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.80	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	コンクリートポンプ車運	配管式 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	週		表4.64～表4.65 機械運転単価表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.74～表4.75	生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.72～表4.73	防水シート		m <sup>2</sup>		表4.70～表4.71 1.16×A	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.76～表4.77	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.80</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>配管式 圧送能力 55m<sup>3</sup>/h</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.64～表4.65 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他機械)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.74～表4.75</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.72～表4.73</td> </tr> <tr> <td>防水シート</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>表4.70～表4.71 1.16×A</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(その他材料)</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.76～表4.77</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.80	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	コンクリートポンプ車運	配管式 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	週		表4.64～表4.65 機械運転単価表×5 機械損料	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.74～表4.75	生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.72～表4.73	防水シート		m <sup>2</sup>		表4.70～表4.71 1.16×A	諸雑費(その他材料)		式	1	表4.76～表4.77	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
	トンネル世話役		人		表4.80																																																																																																		
	トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																		
	トンネル作業員		〃		〃																																																																																																		
	コンクリートポンプ車運	配管式 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	週		表4.64～表4.65 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																		
	諸雑費(その他機械)		式	1	表4.74～表4.75																																																																																																		
	生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.72～表4.73																																																																																																		
	防水シート		m <sup>2</sup>		表4.70～表4.71 1.16×A																																																																																																		
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.76～表4.77																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.80																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
コンクリートポンプ車運	配管式 圧送能力 55m <sup>3</sup> /h	週		表4.64～表4.65 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																																			
諸雑費(その他機械)		式	1	表4.74～表4.75																																																																																																			
生コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.72～表4.73																																																																																																			
防水シート		m <sup>2</sup>		表4.70～表4.71 1.16×A																																																																																																			
諸雑費(その他材料)		式	1	表4.76～表4.77																																																																																																			
計																																																																																																							
	A：1m当り防水シート面積（防水シート数量は、ラップ及び施工面の凹凸を含めたロス16%を加算する）。	A：1m当り防水シート面積（防水シート数量は、ラップ及び施工面の凹凸を含めたロス16%を加算する）。																																																																																																					
	(13) 型枠工(覆工コンクリート)スライドセントル(本坑用)移動・据付・脱型1m(トンネル延長)当り単価表	(13) 型枠工(覆工コンクリート)スライドセントル(本坑用)移動・据付・脱型1m(トンネル延長)当り単価表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.78</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル(本坑用)</td> <td>L=10.5m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.66～表4.67 機械損料 式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.78	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	スライドセントル(本坑用)	L=10.5m	m	1	表4.66～表4.67 機械損料 式4.1	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.78</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル(本坑用)</td> <td>L=10.5m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.66～表4.67 機械損料 式4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.78	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	スライドセントル(本坑用)	L=10.5m	m	1	表4.66～表4.67 機械損料 式4.1	諸 雑 費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.78																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
スライドセントル(本坑用)	L=10.5m	m	1	表4.66～表4.67 機械損料 式4.1																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.78																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
スライドセントル(本坑用)	L=10.5m	m	1	表4.66～表4.67 機械損料 式4.1																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
	(14) 型枠工(覆工コンクリート)スライドセントル(非常駐車帯用)移動・据付・脱型1m(トンネル延長)当り単価表	(14) 型枠工(覆工コンクリート)スライドセントル(非常駐車帯用)移動・据付・脱型1m(トンネル延長)当り単価表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.79</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル(非常駐車帯用)</td> <td>L=6.0m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.67 機械損料 式4.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.79	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	スライドセントル(非常駐車帯用)	L=6.0m	m	1	表4.67 機械損料 式4.2	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.79</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スライドセントル(非常駐車帯用)</td> <td>L=6.0m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.67 機械損料 式4.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.79	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	スライドセントル(非常駐車帯用)	L=6.0m	m	1	表4.67 機械損料 式4.2	諸 雑 費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.79																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
スライドセントル(非常駐車帯用)	L=6.0m	m	1	表4.67 機械損料 式4.2																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
トンネル世話役		人		表4.79																																																																																																			
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																			
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																			
スライドセントル(非常駐車帯用)	L=6.0m	m	1	表4.67 機械損料 式4.2																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																				
計																																																																																																							

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																						
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	(15) 防水工 1 m (トンネル延長) 当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>0.08 \times A / 10</math></td> <td>表4.62</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>0.15 \times A / 10</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>0.08 \times A / 10</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>防水工作業台車</td> <td>L=6.0m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.68～表4.69 機械損料 式4.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> A : 1 m当り防水シート面積	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人	$0.08 \times A / 10$	表4.62	トンネル特殊工		〃	$0.15 \times A / 10$	〃	トンネル作業員		〃	$0.08 \times A / 10$	〃	防水工作業台車	L=6.0m	m	1	表4.68～表4.69 機械損料 式4.3	諸 雑 費		式	1		計					(15) 防水工 1 m (トンネル延長) 当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>0.08 \times A / 10</math></td> <td>表4.62</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>0.15 \times A / 10</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>0.08 \times A / 10</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>防水工作業台車</td> <td>L=6.0m</td> <td>m</td> <td>1</td> <td>表4.68～表4.69 機械損料 式4.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> A : 1 m当り防水シート面積	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人	$0.08 \times A / 10$	表4.62	トンネル特殊工		〃	$0.15 \times A / 10$	〃	トンネル作業員		〃	$0.08 \times A / 10$	〃	防水工作業台車	L=6.0m	m	1	表4.68～表4.69 機械損料 式4.3	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
トンネル世話役		人	$0.08 \times A / 10$	表4.62																																																																					
トンネル特殊工		〃	$0.15 \times A / 10$	〃																																																																					
トンネル作業員		〃	$0.08 \times A / 10$	〃																																																																					
防水工作業台車	L=6.0m	m	1	表4.68～表4.69 機械損料 式4.3																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
トンネル世話役		人	$0.08 \times A / 10$	表4.62																																																																					
トンネル特殊工		〃	$0.15 \times A / 10$	〃																																																																					
トンネル作業員		〃	$0.08 \times A / 10$	〃																																																																					
防水工作業台車	L=6.0m	m	1	表4.68～表4.69 機械損料 式4.3																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
<b>トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕</b>	5-5 直接工事費、仮設工、トンネル仮設備工 (16) ○○○式集塵機運転1m(トンネル延長)当り単価表	5-5 直接工事費、仮設工、トンネル仮設備工 (16) ○○○式集塵機運転1m(トンネル延長)当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○○○式集塵機運転</td> <td>定格風量○○m<sup>3</sup>/min級</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.33～表4.34 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.33～表4.34 機械運転単価表×5 機械損料	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○○○式集塵機運転</td> <td>定格風量○○m<sup>3</sup>/min</td> <td>週</td> <td></td> <td>表4.33～表4.34 機械運転単価表×5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min	週		表4.33～表4.34 機械運転単価表×5 機械損料	計																																																																	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min級	週		表4.33～表4.34 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																								
	計																																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	○○○式集塵機運転	定格風量○○m <sup>3</sup> /min	週		表4.33～表4.34 機械運転単価表×5 機械損料																																																																																								
	計																																																																																												
	(17) インバート掘削工10m <sup>3</sup> 当り単価表	(17) インバート掘削工10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.55</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含む)運転</td> <td>トンネル工所用 〔排出ガス対策型(第3次基準値)油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.55、単価表(24) 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(トンネル専用機)運転</td> <td>〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)標準バケット容量 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.55 機械損料</td> </tr> <tr> <td>チゼル損耗費</td> <td>1,300kg級用</td> <td>本</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.55	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	大型ブレーカ(ベースマシン含む)運転	トンネル工所用 〔排出ガス対策型(第3次基準値)油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日		表4.55、単価表(24) 機械損料	バックホウ(トンネル専用機)運転	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h		表4.55 機械損料	チゼル損耗費	1,300kg級用	本		〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.55</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ(ベースマシン含む)運転</td> <td>トンネル工所用 〔排出ガス対策型(2014年規 制)油圧式・通称(ブレーカ質 量)1,300kg級・通称(ベースマ シン機械質量)20t級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.55、単価表(24) 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(トンネル専用機)運転</td> <td>〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (2014年規制)バケット容量0.5m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.55 機械損料</td> </tr> <tr> <td>チゼル損耗費</td> <td>1,300kg級用</td> <td>本</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.55	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	大型ブレーカ(ベースマシン含む)運転	トンネル工所用 〔排出ガス対策型(2014年規 制)油圧式・通称(ブレーカ質 量)1,300kg級・通称(ベースマ シン機械質量)20t級	日		表4.55、単価表(24) 機械損料	バックホウ(トンネル専用機)運転	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (2014年規制)バケット容量0.5m <sup>3</sup>	h		表4.55 機械損料	チゼル損耗費	1,300kg級用	本		〃	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	トンネル世話役		人		表4.55																																																																																								
	トンネル特殊工		〃		〃																																																																																								
	トンネル作業員		〃		〃																																																																																								
	大型ブレーカ(ベースマシン含む)運転	トンネル工所用 〔排出ガス対策型(第3次基準値)油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日		表4.55、単価表(24) 機械損料																																																																																								
	バックホウ(トンネル専用機)運転	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	h		表4.55 機械損料																																																																																								
	チゼル損耗費	1,300kg級用	本		〃																																																																																								
	諸 雑 費		式	1																																																																																									
	計																																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
トンネル世話役		人		表4.55																																																																																									
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																									
トンネル作業員		〃		〃																																																																																									
大型ブレーカ(ベースマシン含む)運転	トンネル工所用 〔排出ガス対策型(2014年規 制)油圧式・通称(ブレーカ質 量)1,300kg級・通称(ベースマ シン機械質量)20t級	日		表4.55、単価表(24) 機械損料																																																																																									
バックホウ(トンネル専用機)運転	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (2014年規制)バケット容量0.5m <sup>3</sup>	h		表4.55 機械損料																																																																																									
チゼル損耗費	1,300kg級用	本		〃																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
(18) インバートずり出し工10m <sup>3</sup> 当り単価表	(18) インバートずり出し工10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.56</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転(トンネル工所用)</td> <td>オンロード型10t積</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.56 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル特殊工		人		表4.56	ダンプトラック運転(トンネル工所用)	オンロード型10t積	h		表4.56 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.56</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転(トンネル工所用)</td> <td>オンロード型・通称10t積級</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.56 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル特殊工		人		表4.56	ダンプトラック運転(トンネル工所用)	オンロード型・通称10t積級	h		表4.56 機械損料	諸 雑 費		式	1		計																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
トンネル特殊工		人		表4.56																																																																																									
ダンプトラック運転(トンネル工所用)	オンロード型10t積	h		表4.56 機械損料																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
トンネル特殊工		人		表4.56																																																																																									
ダンプトラック運転(トンネル工所用)	オンロード型・通称10t積級	h		表4.56 機械損料																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
(19) インバート型枠製作100m <sup>2</sup> 当り単価表	(19) インバート型枠製作100m <sup>2</sup> 当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.57</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.57	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.57</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.57	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.57																																																																																									
型わく工		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.57																																																																																									
型わく工		〃		〃																																																																																									
普通作業員		〃		〃																																																																																									
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																									
計																																																																																													
(20) インバート型枠設置・撤去100m <sup>2</sup> 当り単価表	(20) インバート型枠設置・撤去100m <sup>2</sup> 当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.58</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.58	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.58</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.58	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
トンネル世話役		人		表4.58																																																																																									
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																									
トンネル作業員		〃		〃																																																																																									
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
トンネル世話役		人		表4.58																																																																																									
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																									
トンネル作業員		〃		〃																																																																																									
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																									
計																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	(21) インバートコンクリート工（打設・養生）10m <sup>3</sup> 当り単価表	(21) インバートコンクリート工（打設・養生）10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.59</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.59（注）4 10m<sup>3</sup>×（1+ロス率）</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.59 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.59</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.59	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.59（注）4 10m <sup>3</sup> ×（1+ロス率）	コンクリートポンプ車運転	〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表4.59 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.59	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.59</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.59（注）4 10m<sup>3</sup>×（1+ロス率）</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力90～110m<sup>3</sup>/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.59 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.59</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.59	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.59（注）4 10m <sup>3</sup> ×（1+ロス率）	コンクリートポンプ車運転	〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表4.59 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.59	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
	トンネル世話役		人		表4.59																																																																														
	トンネル特殊工		〃		〃																																																																														
	トンネル作業員		〃		〃																																																																														
	コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.59（注）4 10m <sup>3</sup> ×（1+ロス率）																																																																														
	コンクリートポンプ車運転	〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表4.59 機械損料																																																																														
	諸 雑 費		式	1	表4.59																																																																														
	計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
トンネル世話役		人		表4.59																																																																															
トンネル特殊工		〃		〃																																																																															
トンネル作業員		〃		〃																																																																															
コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.59（注）4 10m <sup>3</sup> ×（1+ロス率）																																																																															
コンクリートポンプ車運転	〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力90～110m <sup>3</sup> /h	h		表4.59 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.59																																																																															
計																																																																																			
(22) インバート敷均し・締固め工10m <sup>3</sup> 当り単価表	(22) インバート敷均し・締固め工10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.60</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転 (トンネル専用機)</td> <td>〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)〕標準バケット容量 山積0.45m<sup>3</sup>（平積0.35m<sup>3</sup>）</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.60 機械損料</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ運転</td> <td>(トンネル工事対応) 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型（第2次基準値）・ 低騒音型・運転質量3～4t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.60 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.60	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	バックホウ運転 (トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)〕標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> （平積0.35m <sup>3</sup> ）	h		表4.60 機械損料	振動ローラ運転	(トンネル工事対応) 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型（第2次基準値）・ 低騒音型・運転質量3～4t	日		表4.60 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.60</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転 (トンネル専用機)</td> <td>〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (2014年規制)〕バケット容量 0.5m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.60 機械損料</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ運転</td> <td>(トンネル工事対応) 搭乗・コン バインド式・排出ガス対策型 (第3次基準値)・超低騒音型・運 転質量3～4t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.60 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル世話役		人		表4.60	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	バックホウ運転 (トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (2014年規制)〕バケット容量 0.5m <sup>3</sup>	h		表4.60 機械損料	振動ローラ運転	(トンネル工事対応) 搭乗・コン バインド式・排出ガス対策型 (第3次基準値)・超低騒音型・運 転質量3～4t	日		表4.60 機械損料	諸 雑 費		式	1		計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
トンネル世話役		人		表4.60																																																																															
トンネル特殊工		〃		〃																																																																															
トンネル作業員		〃		〃																																																																															
バックホウ運転 (トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (第3次基準値)〕標準バケット容量 山積0.45m <sup>3</sup> （平積0.35m <sup>3</sup> ）	h		表4.60 機械損料																																																																															
振動ローラ運転	(トンネル工事対応) 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型（第2次基準値）・ 低騒音型・運転質量3～4t	日		表4.60 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
トンネル世話役		人		表4.60																																																																															
トンネル特殊工		〃		〃																																																																															
トンネル作業員		〃		〃																																																																															
バックホウ運転 (トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型 (2014年規制)〕バケット容量 0.5m <sup>3</sup>	h		表4.60 機械損料																																																																															
振動ローラ運転	(トンネル工事対応) 搭乗・コン バインド式・排出ガス対策型 (第3次基準値)・超低騒音型・運 転質量3～4t	日		表4.60 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
(23) 埋戻材の積込作業10m <sup>3</sup> 当り単価表	(23) 埋戻材の積込作業10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>〔標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型（第3次基準値）〕 山積0.8m<sup>3</sup>（平積0.6m<sup>3</sup>）</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.61 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ運転	〔標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型（第3次基準値）〕 山積0.8m <sup>3</sup> （平積0.6m <sup>3</sup> ）	h		表4.61 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>〔標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型（2014年規制）〕バケット 容量0.8m<sup>3</sup></td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.61 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ (クローラ型)運転	〔標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型（2014年規制）〕バケット 容量0.8m <sup>3</sup>	h		表4.61 機械損料	諸 雑 費		式	1		計																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
バックホウ運転	〔標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型（第3次基準値）〕 山積0.8m <sup>3</sup> （平積0.6m <sup>3</sup> ）	h		表4.61 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
バックホウ (クローラ型)運転	〔標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型（2014年規制）〕バケット 容量0.8m <sup>3</sup>	h		表4.61 機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
(24) 大型ブレーカ（ベースマシン含む）運転1日当り単価表（インバート掘削用）	(24) 大型ブレーカ（ベースマシン含む）運転1日当り単価表（インバート掘削用）																																																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>機械運転単価表</td> </tr> <tr> <td>大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工事用 〔排出ガス対策型（第3次基準値）〕 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費		ℓ		機械運転単価表	大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工事用 〔排出ガス対策型（第3次基準値）〕 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>機械運転単価表</td> </tr> <tr> <td>大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)</td> <td>トンネル工事用 〔排出ガス対策型（2014年規制）〕 油圧式・通称（ブレーカ質量） 1,300kg級・通称（ベースマシン機 械質量）20t級</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費		ℓ		機械運転単価表	大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工事用 〔排出ガス対策型（2014年規制）〕 油圧式・通称（ブレーカ質量） 1,300kg級・通称（ベースマシン機 械質量）20t級	日	1	機械損料	諸 雑 費		式	1		計																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
燃 料 費		ℓ		機械運転単価表																																																																															
大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工事用 〔排出ガス対策型（第3次基準値）〕 油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	日	1	機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
燃 料 費		ℓ		機械運転単価表																																																																															
大 型 ブ レ ー カ (ベースマシン含む)	トンネル工事用 〔排出ガス対策型（2014年規制）〕 油圧式・通称（ブレーカ質量） 1,300kg級・通称（ベースマシン機 械質量）20t級	日	1	機械損料																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	(25) 吹付プラント設備組立・解体1基当り単価表	(25) 吹付プラント設備組立・解体1基当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.81</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンク運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.81 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.81	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	溶接工		〃		〃	電工		〃		〃	ラフテレーンク運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.81 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.81</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンク運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)・低騒音型 最大吊上能力 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.81 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.81	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	溶接工		〃		〃	電工		〃		〃	ラフテレーンク運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)・低騒音型 最大吊上能力 25t吊	日		表4.81 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																												
	土木一般世話役		人		表4.81																																																																																																												
	特殊作業員		〃		〃																																																																																																												
	普通作業員		〃		〃																																																																																																												
	設備機械工		〃		〃																																																																																																												
	とび工		〃		〃																																																																																																												
	溶接工		〃		〃																																																																																																												
	電工		〃		〃																																																																																																												
ラフテレーンク運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.81 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.81																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
設備機械工		〃		〃																																																																																																													
とび工		〃		〃																																																																																																													
溶接工		〃		〃																																																																																																													
電工		〃		〃																																																																																																													
ラフテレーンク運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)・低騒音型 最大吊上能力 25t吊	日		表4.81 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
	(26) スライドセントル組立・解体1基当り単価表	(26) スライドセントル組立・解体1基当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.82</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンク運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.82 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.82	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	電工		〃		〃	ラフテレーンク運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.82 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.82</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンク運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)・低騒音型 最大吊上能力 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.82 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.82	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	電工		〃		〃	ラフテレーンク運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)・低騒音型 最大吊上能力 25t吊	日		表4.82 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.82																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
設備機械工		〃		〃																																																																																																													
とび工		〃		〃																																																																																																													
電工		〃		〃																																																																																																													
ラフテレーンク運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.82 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.82																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
設備機械工		〃		〃																																																																																																													
とび工		〃		〃																																																																																																													
電工		〃		〃																																																																																																													
ラフテレーンク運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)・低騒音型 最大吊上能力 25t吊	日		表4.82 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
	(27) 防水作業台車組立・解体1基当り単価表	(27) 防水作業台車組立・解体1基当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.83</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンク運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.83 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.83	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	電工		〃		〃	ラフテレーンク運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.83 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.83</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンク運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)・低騒音型 最大吊上能力 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.83 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.83	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	設備機械工		〃		〃	とび工		〃		〃	電工		〃		〃	ラフテレーンク運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)・低騒音型 最大吊上能力 25t吊	日		表4.83 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.83																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
設備機械工		〃		〃																																																																																																													
とび工		〃		〃																																																																																																													
電工		〃		〃																																																																																																													
ラフテレーンク運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)・低騒音型 25t吊	日		表4.83 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表4.83																																																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
設備機械工		〃		〃																																																																																																													
とび工		〃		〃																																																																																																													
電工		〃		〃																																																																																																													
ラフテレーンク運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)・低騒音型 最大吊上能力 25t吊	日		表4.83 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	

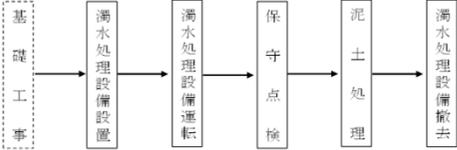
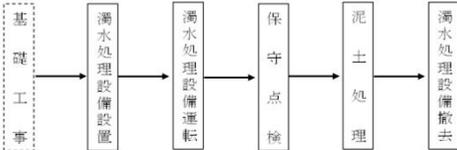
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																													
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	(28) 仮設備保守費 1 箇月当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.84</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表4.84	設備機械工		〃		〃	電 工		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					(28) 仮設備保守費 1 箇月当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.84</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表4.84	設備機械工		〃		〃	電 工		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計						
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
	普通作業員		人		表4.84																																																											
	設備機械工		〃		〃																																																											
	電 工		〃		〃																																																											
	諸 雑 費		式	1																																																												
	計																																																															
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
	普通作業員		人		表4.84																																																											
	設備機械工		〃		〃																																																											
電 工		〃		〃																																																												
諸 雑 費		式	1																																																													
計																																																																
	(29) 軸流ファン運転 1 式当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>軸 流 フ ァ ン</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>風 管</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			軸 流 フ ァ ン		日		機械損料	風 管		m			諸 雑 費		式	1		計					(29) 軸流ファン運転 1 式当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>軸 流 フ ァ ン</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>風 管</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			軸 流 フ ァ ン		日		機械損料	風 管		m			諸 雑 費		式	1		計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																												
電 力 料		kWh																																																														
軸 流 フ ァ ン		日		機械損料																																																												
風 管		m																																																														
諸 雑 費		式	1																																																													
計																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																												
電 力 料		kWh																																																														
軸 流 フ ァ ン		日		機械損料																																																												
風 管		m																																																														
諸 雑 費		式	1																																																													
計																																																																
	(30) 給水設備運転 1 日当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)</td> <td>片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m</td> <td>台・日</td> <td>1</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>水 (一般工事用) 槽</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量 20m<sup>3</sup></td> <td>供用日</td> <td>1.41</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台・日	1	表3.6	水 (一般工事用) 槽	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	供用日	1.41	〃	諸 雑 費		式	1		計					(30) 給水設備運転 1 日当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)</td> <td>片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m</td> <td>台・日</td> <td>1</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>水 (一般工事用) 槽</td> <td>鋼板製簡易水槽 容量 20m<sup>3</sup></td> <td>供用日</td> <td>1.41</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台・日	1	表3.6	水 (一般工事用) 槽	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	供用日	1.41	〃	諸 雑 費		式	1		計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																												
電 力 料		kWh																																																														
小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台・日	1	表3.6																																																												
水 (一般工事用) 槽	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	供用日	1.41	〃																																																												
諸 雑 費		式	1																																																													
計																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																												
電 力 料		kWh																																																														
小型多段遠心ポンプ (タービンポンプ)	片吸込・モータ駆動型 口径65mm 段数4 全揚程45m	台・日	1	表3.6																																																												
水 (一般工事用) 槽	鋼板製簡易水槽 容量 20m <sup>3</sup>	供用日	1.41	〃																																																												
諸 雑 費		式	1																																																													
計																																																																
	(注) 水槽の供用日数は次式により求める。 供用日数 = 運転日数 × 供用日数率 〔供用日数率 = 1.41〕	(注) 水槽の供用日数は次式により求める。 供用日数 = 運転日数 × 供用日数率 〔供用日数率 = 1.41〕																																																														
	(31) 排水設備運転 1 日当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台・日</td> <td>4</td> <td>表3.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	4	表3.7	諸 雑 費		式	1		計					(31) 排水設備運転 1 日当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m</td> <td>台・日</td> <td>4</td> <td>表3.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	4	表3.7	諸 雑 費		式	1		計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																												
電 力 料		kWh																																																														
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	4	表3.7																																																												
諸 雑 費		式	1																																																													
計																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																												
電 力 料		kWh																																																														
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) 口径50mm 全揚程20m	台・日	4	表3.7																																																												
諸 雑 費		式	1																																																													
計																																																																

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用	
トンネル工 (NATM) 〔発破工法〕	(32) 機械運転単価表	(32) 機械運転単価表		
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
	ドリルジャンボ	トンネル工専用 〔ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕3ブーム・2バスケット ドリフト質量170kg超級	機-25	燃料消費量→544 機械損料数量→ 1.41
	コンクリート吹付機	トンネル工専用〔湿式吹付・吹付ロケット一体・エアコンプレッサ搭載・エレクトラ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕吐出货量6~22m <sup>3</sup> /h級 吹付半径7m級	機-25	燃料消費量→363 機械損料数量→ 1.41
	ホイールローダ (トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)〕バケット容量 (山積) 2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 88 機械損料数量→ 1.41
	吹付プラント設備	〔コンクリートプラント〕 〔バッチ型・定置式〕能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 24 (一括練混ぜ) → 18 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ 1.41
	大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工専用 〔排出ガス対策型(第3次基準値)〕油圧式 ブレーカ1,300kg級 ベースマシン20t級	機-12	燃料消費量→ 45
	ダンプトラック (トンネル工専用)	オンロード型 10t積	機-32	燃料消費量→ 70 タイヤの損耗費も計上
	コンクリートポンプ車	〔トラック架装・配管式〕 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 58 機械損料数量→ 1.41
	集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min級	機-14	燃料消費量→必要分計上
	バ ッ ク ホ ウ	トンネル工専用・後方超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ クローラ型・山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-13	インバート掘削工
	バ ッ ク ホ ウ	標準型 排出ガス対策型(第3次基準値)・ 超低騒音型・ クローラ型・山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-1	インバート埋戻材積込作業
	バ ッ ク ホ ウ	トンネル工専用・後方超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)・ クローラ型・ 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-13	インバート埋戻工
振 動 ロ ー ラ	(トンネル工事対応) 搭乗・コンバインド式・ 排出ガス対策型(第2次基準値)・ 低騒音型・運転質量3~4t	機-16	燃料消費量→ 14 機械賃料数量→ 1.70	
ダンプトラック	トンネル工専用 オンロード型 10t積	機-13	インバート用 タイヤの損耗費も計上	
コンクリートポンプ車	〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-13	インバート用	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	
ドリルジャンボ	トンネル工専用 〔ホイール式・排出ガス対策型(第3次基準値)〕3ブーム・2バスケット・ <b>通称(ドリフト質量) 170kg超級・最高打撃出力20kW</b>	機-25	燃料消費量→ <b>524</b> 機械損料数量→ <b>1.54</b>	
コンクリート吹付機	トンネル工専用〔湿式吹付・吹付ロケット一体・エアコンプレッサ搭載・エレクトラ型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕吐出货量6~22m <sup>3</sup> /h 吹付半径7m	機-25	燃料消費量→ 363 機械損料数量→ <b>1.54</b>	
ホイールローダ (トンネル専用機)	〔サイドダンプ式・排出ガス対策型(2014年規制)〕バケット容量2.3m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ 88 機械損料数量→ <b>1.54</b>	
吹付プラント設備	〔コンクリートプラント〕 〔バッチ型・定置式〕能力25m <sup>3</sup> /h	機-25	燃料消費量 → 17 (一括練混ぜ) → 18 (分割練混ぜ) 機械損料数量→ <b>1.54</b>	
大型ブレーカ (ベースマシン含む)	トンネル工専用〔排出ガス対策型(2014年規制)〕油圧式 <b>通称(ブレーカ質量) 1,300kg級・通称(ベースマシン機械質量) 20t級</b>	機-12	燃料消費量→ 45	
ダンプトラック (トンネル工専用)	オンロード型・ <b>通称10t積級</b>	機-32	燃料消費量→ <b>69</b> 機械損料数量→ <b>1.54</b> タイヤの損耗費も計上	
コンクリートポンプ車	〔トラック架装・配管式〕 圧送能力55m <sup>3</sup> /h	機-24	燃料消費量→ 58 機械損料数量→ <b>1.54</b>	
集 塵 機	定格風量○○○m <sup>3</sup> /min	機-14	燃料消費量→必要分計上	
バ ッ ク ホ ウ (トンネル専用機)	〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(2014年規制)〕バケット容量0.5m <sup>3</sup>	機-13	インバート掘削工 <b>インバート埋戻工</b>	
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)〕バケット容量0.8m <sup>3</sup>	機-1	インバート埋戻材積込作業	
振 動 ロ ー ラ	(トンネル工事対応) 搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第3次基準値)・ <b>超低騒音型</b> ・運転質量3~4t	機-16	燃料消費量→ <b>15</b> 機械賃料数量→ 1.70	
ダンプトラック (トンネル工専用)	オンロード型・ <b>通称10t積級</b>	機-13	インバート用 タイヤの損耗費も計上	
コンクリートポンプ車	〔トラック架装・ブーム式〕 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-13	インバート用	

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
トンネル濁水 処理工	<p>①-3 トンネル濁水処理工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、トンネル（NATM工法）及びシールドの濁水処理に適用する。</p> <p>1-1 濁水処理設備 濁水処理設備は機械処理脱水方式とし、濁水処理設備能力<math>30 \cdot 60\text{m}^3/\text{h}</math>に適用する。なお、濁水処理設備能力<math>30 \cdot 60\text{m}^3/\text{h}</math>以外を使用する場合は、別途考慮する。</p> <p>1-2 使用薬剤 使用薬剤は、無機凝集剤、高分子凝集剤、炭酸ガスの3種類使用を標準とする。なお、使用量については、別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 泥土処理は、脱水施設から発生する脱水ケーキの処理である。 3. 濁水処理設備の運転時間は、運転日当り24時間を標準とする。また、加圧脱水機（フィルタプレス式）の運転時間は、濁水処理設備の運転時間に含まれる。 なお、坑内排水にポンプが必要な場合は、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工（NATM）〔発破工法〕3-7-5給排水設備」による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>①-3 トンネル濁水処理工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、トンネル（NATM工法）及びシールドの濁水処理工に適用する。</p> <p>1-1 濁水処理設備 機械処理脱水方式とし、濁水処理設備能力<math>30 \cdot 60\text{m}^3/\text{h}</math>に適用する。 濁水処理設備には原水槽、炭酸ガス中和処理装置（凝集沈殿前）、無機凝集剤注入設備、高分子凝集剤注入設備、凝集攪拌設備、シクナ（処理槽）、監視装置（自動測定記録装置）、スラリー槽および、それらに関連する配線・配管を含むものとする。 なお、排出水に含まれる浮遊物質質量（SS）の日間平均が<math>50\text{mg}/\text{L}</math>程度となる能力を有する濁水処理設備を想定している。 ただし、高濃度の有機性排水や土壌由来の有機物を非常に多く含む場合等、上記の処理設備では対応が困難で、前処理設備（原水槽の前に設ける沈殿池等）、酸液中和処理装置（凝集沈殿前）、中和処理装置（凝集沈殿後）、油除去設備、重金属処理装置、ろ過設備、生態試験設備が必要となる場合は、別途考慮する。</p> <p>1-2 使用薬剤 使用薬剤は、無機凝集剤、高分子凝集剤、炭酸ガスの3種類使用を標準とする。なお、使用量については、別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 泥土処理は、脱水施設から発生する脱水ケーキの処理である。 3. 濁水処理装置の運転時間は、運転日当り24時間とし、加圧脱水機（フィルタプレス式）の運転時間は、運転日当り3時間を標準とする。 なお、坑内排水にポンプが必要な場合は、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工（NATM）〔発破工法〕3-7-5給排水設備」による。 4. 濁水処理設備の標準的な組合せは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																						
トンネル濁水処理工	<p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 濁水処理設備設置・撤去 濁水処理設備設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 濁水処理設備設置・撤去歩掛 (1箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>9</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上屋の設置・撤去及び設備の基礎については、上記歩掛に含まない。 2. 上記歩掛には、設備の調整に要する費用を含む。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 4. 上屋が必要な場合は、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工(NATM)〔発破工法〕3-8工事用仮設備の計上」による。</p> <p>3-2 濁水処理設備運転 濁水処理設備は、損料とする。</p> <p>3-3 濁水処理設備の保守点検 濁水処理設備の保守点検の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 濁水処理設備保守点検歩掛 (1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 濁水処理設備の保守点検は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 2. 保守点検は、濁水処理設備の日常の運転にかかわる全ての保守・点検を含む。 3. 諸雑費は、泥土(脱水ケーキ)の積込み機械及び大型土のうの材料に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去	土 木 一 般 世 話 役		人	4	3	電 工		〃	4	1	設 備 機 械 工		〃	9	4	普 通 作 業 員		〃	5	3	ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日	2	1	名 称	単 位	数 量	設 備 機 械 工	人	0.2	普 通 作 業 員	〃	0.5	諸 雑 費 率	%	7	<p style="text-align: center;">表2.1 濁水処理設備(加圧脱水機含む)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>濁水処理装置(ポータブル型・機械処理 洗 殿 方 式)</td> <td>処理能力30m<sup>3</sup>/h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>加圧脱水機(フィルタプレス式)</td> <td>ろ過面積19m<sup>2</sup></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>濁水処理装置(ポータブル型・機械処理 洗 殿 方 式)</td> <td>処理能力60m<sup>3</sup>/h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>加圧脱水機(フィルタプレス式)</td> <td>ろ過面積45m<sup>2</sup></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 濁水処理設備設置・撤去 濁水処理設備設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 濁水処理設備設置・撤去歩掛 (1箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.3</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.3</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>9.6</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.5</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td>2.6</td> <td>1.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上屋の設置・撤去及び設備の基礎については、上記歩掛に含まない。 2. 上記歩掛には、設備の調整に要する費用を含む。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 4. 上屋が必要な場合は、「第2編15章トンネル工①-1トンネル工(NATM)〔発破工法〕3-8工事用仮設備の計上」による。</p> <p>3-2 濁水処理設備運転 濁水処理設備は、賃料とする。</p> <p>3-3 濁水処理設備の保守点検 濁水処理設備の保守点検の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 濁水処理設備保守点検歩掛 (1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.64</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 濁水処理設備の保守点検は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 2. 保守点検は、濁水処理設備の日常の運転にかかわる全ての保守・点検を含む。 3. 諸雑費は、泥土(脱水ケーキ)の積込み機械及び大型土のうの材料に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	備 考	濁水処理装置(ポータブル型・機械処理 洗 殿 方 式)	処理能力30m <sup>3</sup> /h		加圧脱水機(フィルタプレス式)	ろ過面積19m <sup>2</sup>		機 械 名	規 格	備 考	濁水処理装置(ポータブル型・機械処理 洗 殿 方 式)	処理能力60m <sup>3</sup> /h		加圧脱水機(フィルタプレス式)	ろ過面積45m <sup>2</sup>		名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去	土 木 一 般 世 話 役		人	4.3	3.4	電 工		〃	4.3	1.4	設 備 機 械 工		〃	9.6	4.4	普 通 作 業 員		〃	5.5	3.6	ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日	2.6	1.3	名 称	単 位	数 量	設 備 機 械 工	人	0.4	普 通 作 業 員	〃	0.64	諸 雑 費 率	%	7	
名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	4	3																																																																																																					
電 工		〃	4	1																																																																																																					
設 備 機 械 工		〃	9	4																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃	5	3																																																																																																					
ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日	2	1																																																																																																					
名 称	単 位	数 量																																																																																																							
設 備 機 械 工	人	0.2																																																																																																							
普 通 作 業 員	〃	0.5																																																																																																							
諸 雑 費 率	%	7																																																																																																							
機 械 名	規 格	備 考																																																																																																							
濁水処理装置(ポータブル型・機械処理 洗 殿 方 式)	処理能力30m <sup>3</sup> /h																																																																																																								
加圧脱水機(フィルタプレス式)	ろ過面積19m <sup>2</sup>																																																																																																								
機 械 名	規 格	備 考																																																																																																							
濁水処理装置(ポータブル型・機械処理 洗 殿 方 式)	処理能力60m <sup>3</sup> /h																																																																																																								
加圧脱水機(フィルタプレス式)	ろ過面積45m <sup>2</sup>																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	4.3	3.4																																																																																																					
電 工		〃	4.3	1.4																																																																																																					
設 備 機 械 工		〃	9.6	4.4																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃	5.5	3.6																																																																																																					
ラ フ テ レ ン ク レ ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日	2.6	1.3																																																																																																					
名 称	単 位	数 量																																																																																																							
設 備 機 械 工	人	0.4																																																																																																							
普 通 作 業 員	〃	0.64																																																																																																							
諸 雑 費 率	%	7																																																																																																							

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																				
トンネル濁水 処理工	<p>3-4 泥土運搬 泥土（脱水ケーキ）運搬の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 泥土運搬歩掛</b> (1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">運搬機種・規格</td> <td colspan="5">ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">DID区間：無し</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離 (km)</td> <td>6.0以下</td> <td>13以下</td> <td>19以下</td> <td>35以下</td> <td>60以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数 (日)</td> <td>0.01</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">DID区間：有り</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離 (km)</td> <td>5.5以下</td> <td>12以下</td> <td>17以下</td> <td>27以下</td> <td>60以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数 (日)</td> <td>0.01</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 泥土運搬は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。                  2. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。                  (運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合には平均値とする。)                  3. 本歩掛は、泥土の残土受け入れ地等までの運搬のみであり、残土受け入れ地等での処理及び廃棄料等が必要な場合は、別途計上する。</p>	運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級					DID区間：無し						運 搬 距 離 (km)	6.0以下	13以下	19以下	35以下	60以下	運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06	DID区間：有り						運 搬 距 離 (km)	5.5以下	12以下	17以下	27以下	60以下	運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06	<p>3-4 泥土運搬 泥土（脱水ケーキ）運搬の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 泥土運搬歩掛</b> (1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">運搬機種・規格</td> <td colspan="5">ダンプトラック オンロード・ディーゼル <b>通称4t積級</b></td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">DID区間：無し</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離 (km)</td> <td>6.0以下</td> <td>13以下</td> <td>19以下</td> <td>35以下</td> <td>60以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数 (日)</td> <td>0.01</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">DID区間：有り</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離 (km)</td> <td>5.5以下</td> <td>12以下</td> <td>17以下</td> <td>27以下</td> <td>60以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数 (日)</td> <td>0.01</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 泥土運搬は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。                  2. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。                  (運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合には平均値とする。)                  3. 本歩掛は、泥土の残土受け入れ地等までの運搬のみであり、残土受け入れ地等での処理及び廃棄料等が必要な場合は、別途計上する。                  4. 上表が適用出来るのは、土砂として運搬及び処理が可能な場合であり、それ以外の場合は、別途考慮する。</p>	運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル <b>通称4t積級</b>					DID区間：無し						運 搬 距 離 (km)	6.0以下	13以下	19以下	35以下	60以下	運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06	DID区間：有り						運 搬 距 離 (km)	5.5以下	12以下	17以下	27以下	60以下	運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06	
運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級																																																																																						
DID区間：無し																																																																																							
運 搬 距 離 (km)	6.0以下	13以下	19以下	35以下	60以下																																																																																		
運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06																																																																																		
DID区間：有り																																																																																							
運 搬 距 離 (km)	5.5以下	12以下	17以下	27以下	60以下																																																																																		
運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06																																																																																		
運搬機種・規格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル <b>通称4t積級</b>																																																																																						
DID区間：無し																																																																																							
運 搬 距 離 (km)	6.0以下	13以下	19以下	35以下	60以下																																																																																		
運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06																																																																																		
DID区間：有り																																																																																							
運 搬 距 離 (km)	5.5以下	12以下	17以下	27以下	60以下																																																																																		
運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06																																																																																		

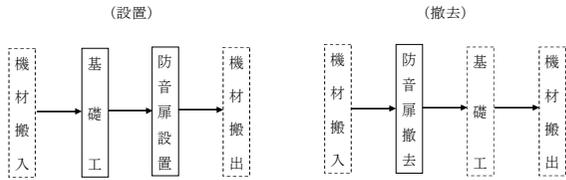
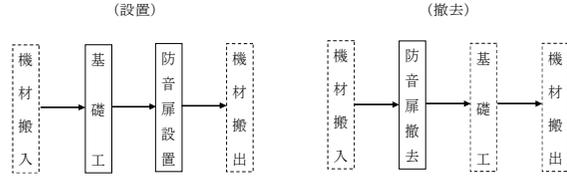
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																										
トンネル濁水 処理工	<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 濁水処理設備設置1箇所当り単価表 (処理能力30・60m<sup>3</sup>/h)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 濁水処理設備撤去1箇所当り単価表 (処理能力30・60m<sup>3</sup>/h)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 濁水処理設備保守点検1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 泥土運搬1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>オンロード・ディーゼル 4t積級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	電 工		〃		〃	設 備 機 械 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	電 工		〃		〃	設 備 機 械 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	設 備 機 械 工		人		表3.2	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4t積級	日		表3.3 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 濁水処理設備設置1箇所当り単価表 (処理能力30・60m<sup>3</sup>/h)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 濁水処理設備撤去1箇所当り単価表 (処理能力30・60m<sup>3</sup>/h)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 濁水処理設備保守点検1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 泥土運搬1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>オンロード・ディーゼル 通称4t積級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	電 工		〃		〃	設 備 機 械 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	電 工		〃		〃	設 備 機 械 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	設 備 機 械 工		人		表3.2	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 通称4t積級	日		表3.3 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																																																								
	電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
	設 備 機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																								
	諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																									
	計																																																																																																																																																																																																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																																																									
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
設 備 機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
設 備 機 械 工		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4t積級	日		表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																																																									
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
設 備 機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																																																									
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
設 備 機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
設 備 機 械 工		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 通称4t積級	日		表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																			
トンネル濁水 処理工	<p>(5) 濁水処理設備運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>濁 水 処 理 装 置 運 転</td> <td>処理能力30m<sup>3</sup>/h 処理能力60m<sup>3</sup>/h</td> <td>日</td> <td></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			濁 水 処 理 装 置 運 転	処理能力30m <sup>3</sup> /h 処理能力60m <sup>3</sup> /h	日		機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(5) 濁水処理設備運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>濁 水 処 理 装 置 運 転</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>機械賃料 表2.1</td> </tr> <tr> <td>加 圧 脱 水 機 運 転</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>機械賃料 表2.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	濁 水 処 理 装 置 運 転		供用日		機械賃料 表2.1	加 圧 脱 水 機 運 転		供用日		機械賃料 表2.1	諸 雑 費		式	1		計						
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
電 力 料		kWh																																																				
濁 水 処 理 装 置 運 転	処理能力30m <sup>3</sup> /h 処理能力60m <sup>3</sup> /h	日		機械損料																																																		
諸 雑 費		式	1																																																			
計																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																		
濁 水 処 理 装 置 運 転		供用日		機械賃料 表2.1																																																		
加 圧 脱 水 機 運 転		供用日		機械賃料 表2.1																																																		
諸 雑 費		式	1																																																			
計																																																						
	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タ ン プ ト ラ ッ ク</td> <td>オンロード・ディーゼル 4t積級</td> <td>機-22</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.18</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">濁 水 処 理 装 置 (ポータブル型・機械処 理沈殿方式・脱水機付)</td> <td>処理能力30m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→173</td> </tr> <tr> <td>処理能力60m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→351</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	タ ン プ ト ラ ッ ク	オンロード・ディーゼル 4t積級	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.18	濁 水 処 理 装 置 (ポータブル型・機械処 理沈殿方式・脱水機付)	処理能力30m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→173	処理能力60m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→351	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タ ン プ ト ラ ッ ク</td> <td>オンロード・ディーゼル 通称4t積級</td> <td>機-22</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.18</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">濁 水 処 理 装 置 (ポータブル型・機械処 理沈殿方式)</td> <td>処理能力30m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-30</td> <td>電力消費量→202 機械賃料数量→1.00</td> </tr> <tr> <td>処理能力60m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-30</td> <td>電力消費量→312 機械賃料数量→1.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">加 圧 脱 水 機 (フィルタプレス式)</td> <td>ろ過面積19m<sup>2</sup></td> <td>機-30</td> <td>電力消費量→36 機械賃料数量→1.00</td> </tr> <tr> <td>ろ過面積45m<sup>2</sup></td> <td>機-30</td> <td>電力消費量→45 機械賃料数量→1.00</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	タ ン プ ト ラ ッ ク	オンロード・ディーゼル 通称4t積級	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.18	濁 水 処 理 装 置 (ポータブル型・機械処 理沈殿方式)	処理能力30m <sup>3</sup> /h	機-30	電力消費量→202 機械賃料数量→1.00	処理能力60m <sup>3</sup> /h	機-30	電力消費量→312 機械賃料数量→1.00	加 圧 脱 水 機 (フィルタプレス式)	ろ過面積19m <sup>2</sup>	機-30	電力消費量→36 機械賃料数量→1.00	ろ過面積45m <sup>2</sup>	機-30	電力消費量→45 機械賃料数量→1.00															
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																			
タ ン プ ト ラ ッ ク	オンロード・ディーゼル 4t積級	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.18																																																			
濁 水 処 理 装 置 (ポータブル型・機械処 理沈殿方式・脱水機付)	処理能力30m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→173																																																			
	処理能力60m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→351																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																			
タ ン プ ト ラ ッ ク	オンロード・ディーゼル 通称4t積級	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量→32 機械損料数量→1.18																																																			
濁 水 処 理 装 置 (ポータブル型・機械処 理沈殿方式)	処理能力30m <sup>3</sup> /h	機-30	電力消費量→202 機械賃料数量→1.00																																																			
	処理能力60m <sup>3</sup> /h	機-30	電力消費量→312 機械賃料数量→1.00																																																			
加 圧 脱 水 機 (フィルタプレス式)	ろ過面積19m <sup>2</sup>	機-30	電力消費量→36 機械賃料数量→1.00																																																			
	ろ過面積45m <sup>2</sup>	機-30	電力消費量→45 機械賃料数量→1.00																																																			

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																														
<b>トンネル工 (NATM) 仮設備工(防音扉工)</b>	<p>①-4 トンネル工(NATM)仮設備工(防音扉工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、発破工法等で環境対策として内空断面積 40m<sup>2</sup>以上 95m<sup>2</sup>以下のトンネルの防音扉を坑口付部に設置する場合に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 施工歩掛</p> <p>3-1 防音扉設置・撤去 防音扉設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 防音扉設置・撤去歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="356 951 1061 1230"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">歩 掛</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.0</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10.8</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.9</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.1</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td>1.6</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運</td> <td>トラック架装リフト・ブーム型・標準デッキタイプ・作業床高さ12m</td> <td>〃</td> <td>2.1</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の歩掛には基礎の設置及び充填材の投入・打設作業も含む。ただし、防音扉本体・基礎等の材料費(機械経費)については、別途計上するものとする。 2. 諸雑費は、溶接機、溶接材料の費用であり、上表の労務費の合計額に諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 高所作業車及びラフテレーンクレーンは賃料とする。</p> </div>	名 称	規 格	単 位	歩 掛		設 置	撤 去	土木一般世話役		人	4.0	2.2	特殊作業員		〃	10.8	6.2	普通作業員		〃	4.9	2.7	とび工		〃	6.1	3.9	溶接工		〃	1.3	0.5	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日	1.6	1.6	高所作業車運	トラック架装リフト・ブーム型・標準デッキタイプ・作業床高さ12m	〃	2.1	2.0	諸雑費		%	1	1	<p>①-4 トンネル工(NATM)仮設備工(防音扉工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、発破工法等で環境対策として内空断面積 40m<sup>2</sup>以上 120m<sup>2</sup>以下のトンネルの防音扉を坑口付部に設置する場合に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 施工歩掛</p> <p>3-1 防音扉設置・撤去 防音扉設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 防音扉設置・撤去歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1198 941 1904 1257"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">歩 掛</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.2</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>11.9</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.2</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.7</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td>1.9</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運</td> <td>トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型・最大地上高12m 最大積載荷重200kg</td> <td>〃</td> <td>2.3</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の歩掛には基礎の設置及び充填材の投入・打設作業も含む。ただし、防音扉本体・基礎・充填材等の材料費及び基礎の設置・充填材等の投入・打設作業に使用する機械経費については、別途計上する。 2. 諸雑費は、溶接機、溶接材料の費用であり、上表の労務費の合計額に諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 高所作業車及びラフテレーンクレーンは賃料とする。</p> </div>	名 称	規 格	単 位	歩 掛		設 置	撤 去	土木一般世話役		人	4.2	2.3	特殊作業員		〃	11.9	6.6	普通作業員		〃	5.2	2.8	とび工		〃	6.7	4.2	溶接工		〃	1.4	0.6	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)最大吊上能力25t吊	日	1.9	1.9	高所作業車運	トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型・最大地上高12m 最大積載荷重200kg	〃	2.3	2.2	諸雑費		%	1	1	
名 称	規 格				単 位	歩 掛																																																																																											
		設 置	撤 去																																																																																														
土木一般世話役		人	4.0	2.2																																																																																													
特殊作業員		〃	10.8	6.2																																																																																													
普通作業員		〃	4.9	2.7																																																																																													
とび工		〃	6.1	3.9																																																																																													
溶接工		〃	1.3	0.5																																																																																													
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日	1.6	1.6																																																																																													
高所作業車運	トラック架装リフト・ブーム型・標準デッキタイプ・作業床高さ12m	〃	2.1	2.0																																																																																													
諸雑費		%	1	1																																																																																													
名 称	規 格	単 位	歩 掛																																																																																														
			設 置	撤 去																																																																																													
土木一般世話役		人	4.2	2.3																																																																																													
特殊作業員		〃	11.9	6.6																																																																																													
普通作業員		〃	5.2	2.8																																																																																													
とび工		〃	6.7	4.2																																																																																													
溶接工		〃	1.4	0.6																																																																																													
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)最大吊上能力25t吊	日	1.9	1.9																																																																																													
高所作業車運	トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型・最大地上高12m 最大積載荷重200kg	〃	2.3	2.2																																																																																													
諸雑費		%	1	1																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
トンネル工 (NATM) 仮設備工(防音 扉工)	4. 単 価 表 (1) 防音扉設置・撤去 100m <sup>2</sup> 当り単価表	4. 単 価 表 (1) 防音扉設置・撤去 100m <sup>2</sup> 当り単価表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 3.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 3.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>トラック架装リフト・ブーム型・ 標準デッキタイプ・作業床高さ 12m</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表 3.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表 3.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	とび工		〃		〃	溶接工		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		表 3.1, 機械賃料	高所作業車運転	トラック架装リフト・ブーム型・ 標準デッキタイプ・作業床高さ 12m	〃		表 3.1, 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 3.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 3.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 3.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型・最大地上高 12m 最大積載荷重 200kg</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表 3.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表 3.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	とび工		〃		〃	溶接工		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	日		表 3.1, 機械賃料	高所作業車運転	トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型・最大地上高 12m 最大積載荷重 200kg	〃		表 3.1, 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 3.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
	土木一般世話役		人		表 3.1																																																																																																		
	特殊作業員		〃		〃																																																																																																		
	普通作業員		〃		〃																																																																																																		
	とび工		〃		〃																																																																																																		
	溶接工		〃		〃																																																																																																		
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		表 3.1, 機械賃料																																																																																																		
	高所作業車運転	トラック架装リフト・ブーム型・ 標準デッキタイプ・作業床高さ 12m	〃		表 3.1, 機械賃料																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表 3.1																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
土木一般世話役		人		表 3.1																																																																																																			
特殊作業員		〃		〃																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																			
とび工		〃		〃																																																																																																			
溶接工		〃		〃																																																																																																			
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	日		表 3.1, 機械賃料																																																																																																			
高所作業車運転	トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型・最大地上高 12m 最大積載荷重 200kg	〃		表 3.1, 機械賃料																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表 3.1																																																																																																			
計																																																																																																							
	(2) 機械運転単価表	(2) 機械運転単価表																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装リフト・ブーム型・ 標準デッキタイプ・作業床高さ 12m</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 22 機械賃料数量→ 1.5</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ブーム型・ 標準デッキタイプ・作業床高さ 12m	機-16	燃料消費量→ 22 機械賃料数量→ 1.5	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型・最大地上高 12m 最大積載荷重 200kg</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 22 機械賃料数量→ 1.5</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型・最大地上高 12m 最大積載荷重 200kg	機-16	燃料消費量→ 22 機械賃料数量→ 1.5																																																																																					
名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																				
高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ブーム型・ 標準デッキタイプ・作業床高さ 12m	機-16	燃料消費量→ 22 機械賃料数量→ 1.5																																																																																																				
名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																				
高 所 作 業 車	トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型・最大地上高 12m 最大積載荷重 200kg	機-16	燃料消費量→ 22 機械賃料数量→ 1.5																																																																																																				

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
PC橋架設工	<p>⑦ PC橋架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレストレストコンクリート桁〔A又はB活荷重桁〕（プレテンション桁及びポストテンション桁）の架設、横組及びPCコンボ桁のPC板工、床版工に適用する（少数主桁及びPCコンボ桁を含む）。なお、本資料は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本資料による架設工法によらない場合は、架設設計のうえ別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 2-1 プレテンション桁及びポストテンション桁（少数主桁を含む）</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 桁下足場工について、プレテンションPC単純床版橋の場合は側部足場工とする。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑦ PC橋架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレストレストコンクリート桁〔A又はB活荷重桁〕（プレテンション桁及びポストテンション桁）の架設、横組及びPCコンボ桁のPC板工、床版工に適用する（少数主桁及びPCコンボ桁を含む）。なお、本資料は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本資料による架設工法によらない場合は、架設設計のうえ別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 2-1 プレテンション桁及びポストテンション桁（少数主桁を含む）</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 桁下足場工について、PC単純床版橋の場合は側部足場工とする。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
PC 橋架設工	<p>2-2 PCコンボ桁</p> <pre>             graph TD               A[機材搬入] --&gt; B[橋台・橋脚足場工]               B --&gt; C{橋台・橋脚の 高さ2m以上}               C -- Yes --&gt; D[登り棧橋工]               C -- No --&gt; E[支 承 工]               D --&gt; E               E --&gt; F[防 護 工]               F --&gt; G[桁 架 設]               G --&gt; H[PC 板 工]               H --&gt; I[桁下足場工]               I --&gt; J{第三者に 危害を及ぼす 恐れがある}               J -- Yes --&gt; K[板張防護工]               J -- No --&gt; L[型 枠 工]               L --&gt; M[鉄 筋 工]               M --&gt; N[コンクリート工]               N --&gt; O[PC 工]               O --&gt; P[緊 張 工]               P --&gt; Q[グラウト工]               Q --&gt; R[床 版 工]               R --&gt; S[落橋防止工]               S --&gt; T[足場工及び防護工撤去]               T --&gt; U[機材搬出]           </pre> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-2 施工フロー(PCコンボ桁)</p>	<p>2-2 PCコンボ桁</p> <pre>             graph TD               A[機材搬入] --&gt; B[橋台・橋脚足場工]               B --&gt; C{橋台・橋脚の 高さ2m以上}               C -- Yes --&gt; D[登り棧橋工]               C -- No --&gt; E[支 承 工]               D --&gt; E               E --&gt; F[防 護 工]               F --&gt; G[桁 架 設]               G --&gt; H[PC 板 工]               H --&gt; I[桁下足場工]               I --&gt; J{第三者に 危害を及ぼす 恐れがある}               J -- Yes --&gt; K[板張防護工]               J -- No --&gt; L[型 枠 工]               L --&gt; M[鉄 筋 工]               M --&gt; N[コンクリート工]               N --&gt; O[PC 工]               O --&gt; P[緊 張 工]               P --&gt; Q[グラウト工]               Q --&gt; R[床 版 工]               R --&gt; S[落橋防止工]               S --&gt; T[足場工及び防護工撤去]               T --&gt; U[機材搬出]           </pre> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-2 施工フロー(PCコンボ桁)</p>	

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																							
PC橋架設工	<p>3. トラッククレーンによる架設</p> <p>3-1 適用範囲 トラッククレーンによるプレテンション桁及び桁質量160t未満のポストテンション桁の架設工事に適用する。 なお、本資料は、A又はB活荷重桁に適用する。</p> <p>3-2 トラッククレーンによる架設歩掛</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 トラッククレーンによる橋梁下からのPC桁架設歩掛(プレテンション桁)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの 桁質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り 桁架設本数 (本/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="text-align: center;">プレテン ション PC単純 T桁橋</td> <td>BG-18(17.9t) BG-19(18.9t)</td> <td rowspan="6" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="6" style="text-align: center;">6</td> <td rowspan="6" style="text-align: center;">3</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">120t吊×1台</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td>BG-20(21.5t) BG-21(22.5t)</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <td>BG-22(25.3t) BG-23(26.4t)</td> <td style="text-align: center;">160t吊×1台</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <td>BG-24(29.4t)</td> <td style="text-align: center;">200t吊×1台</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td rowspan="10" style="text-align: center;">プレテン ション PC単純 床版橋</td> <td>BS-5(2.9t)</td> <td rowspan="10" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="10" style="text-align: center;">6</td> <td rowspan="10" style="text-align: center;">3</td> <td rowspan="10" style="text-align: center;">120t吊×1台</td> <td style="text-align: center;">21</td> </tr> <tr> <td>BS-6(3.5t)</td> <td style="text-align: center;">19</td> </tr> <tr> <td>BS-7(4.6t)</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td>BS-8(5.3t)</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td>BS-9(6.7t)</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td>BS-10(7.5t)</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td>BS-11(9.1t)</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td>BS-12(7.9t)</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td>BS-13(8.5t) BS-14(9.7t)</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td>BS-15(11.0t) BS-16(11.7t)</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td>BS-17(13.0t) BS-18(14.3t) BS-19(16.2t) BS-20(17.8t) BS-21(19.4t) BS-22(21.9t)</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> <tr> <td>BS-23(23.9t) BS-24(25.7t)</td> <td style="text-align: center;">160t吊×1台</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 トラッククレーンによる橋梁下からのPC桁架設歩掛(ポストテンション桁)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの 桁質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り 桁架設質量 (t/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">ポストテン ション桁</td> <td>35t/本以上 60t/本未満</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">8</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">120t吊×2台</td> <td style="text-align: center;">225</td> </tr> <tr> <td>60t/本以上 100t/本未満</td> <td style="text-align: center;">160t吊×2台</td> <td style="text-align: center;">260</td> </tr> <tr> <td>100t/本以上 160t/本未満</td> <td style="text-align: center;">200t吊×2台</td> <td style="text-align: center;">290</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 少数主桁及びPCコンボ桁を含む。</p>	桁形式	桁1本当りの 桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設本数 (本/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテン ション PC単純 T桁橋	BG-18(17.9t) BG-19(18.9t)	1	6	3	120t吊×1台	10	BG-20(21.5t) BG-21(22.5t)	9	BG-22(25.3t) BG-23(26.4t)	160t吊×1台	9	BG-24(29.4t)	200t吊×1台	7	プレテン ション PC単純 床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	21	BS-6(3.5t)	19	BS-7(4.6t)	17	BS-8(5.3t)	15	BS-9(6.7t)	14	BS-10(7.5t)	13	BS-11(9.1t)	14	BS-12(7.9t)	13	BS-13(8.5t) BS-14(9.7t)	14	BS-15(11.0t) BS-16(11.7t)	13	BS-17(13.0t) BS-18(14.3t) BS-19(16.2t) BS-20(17.8t) BS-21(19.4t) BS-22(21.9t)	12	BS-23(23.9t) BS-24(25.7t)	160t吊×1台	12	桁形式	桁1本当りの 桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設質量 (t/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ポストテン ション桁	35t/本以上 60t/本未満	1	8	5	120t吊×2台	225	60t/本以上 100t/本未満	160t吊×2台	260	100t/本以上 160t/本未満	200t吊×2台	290	<p>3. トラッククレーンによる架設</p> <p>3-1 適用範囲 トラッククレーンによるプレテンション桁及び桁質量160t未満のポストテンション桁の架設工事に適用する。 なお、本資料は、A又はB活荷重桁に適用する。</p> <p>3-2 トラッククレーンによる架設歩掛</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 トラッククレーンによる橋梁下からのPC桁架設歩掛(プレテンション桁)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの 桁質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り 桁架設本数 (本/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="text-align: center;">プレテン ション PC単純 T桁橋</td> <td>BG-18(17.9t) BG-19(18.9t)</td> <td rowspan="6" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="6" style="text-align: center;">6</td> <td rowspan="6" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">120t吊×1台</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td>BG-20(21.5t) BG-21(22.5t)</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>BG-22(25.3t) BG-23(26.4t)</td> <td style="text-align: center;">160t吊×1台</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>BG-24(29.4t)</td> <td style="text-align: center;">200t吊×1台</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td rowspan="14" style="text-align: center;">プレテン ション PC単純 床版橋</td> <td>BS-5(2.9t)</td> <td rowspan="14" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="14" style="text-align: center;">6</td> <td rowspan="14" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="14" style="text-align: center;">120t吊×1台</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td>BS-6(3.5t)</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td>BS-7(4.6t)</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td>BS-8(5.3t)</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td>BS-9(6.7t)</td> <td rowspan="6" style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <td>BS-10(7.5t)</td> </tr> <tr> <td>BS-11(9.1t)</td> </tr> <tr> <td>BS-12(7.9t)</td> </tr> <tr> <td>BS-13(8.5t) BS-14(9.7t)</td> </tr> <tr> <td>BS-15(11.0t) BS-16(11.7t)</td> </tr> <tr> <td>BS-17(13.0t) BS-18(14.3t) BS-19(16.2t) BS-20(17.8t) BS-21(19.4t) BS-22(21.9t)</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> <tr> <td>BS-23(23.9t) BS-24(25.7t)</td> <td style="text-align: center;">160t吊×1台</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 トラッククレーンによる橋梁下からのPC桁架設歩掛(ポストテンション桁)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの 桁質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り 桁架設質量 (t/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">ポストテン ション桁</td> <td>35t/本以上 60t/本未満</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">8</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">120t吊×2台</td> <td style="text-align: center;">150</td> </tr> <tr> <td>60t/本以上 100t/本未満</td> <td style="text-align: center;">160t吊×2台</td> <td style="text-align: center;">175</td> </tr> <tr> <td>100t/本以上 160t/本未満</td> <td style="text-align: center;">200t吊×2台</td> <td style="text-align: center;">195</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 少数主桁及びPCコンボ桁を含む。</p>	桁形式	桁1本当りの 桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設本数 (本/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテン ション PC単純 T桁橋	BG-18(17.9t) BG-19(18.9t)	1	6	1	120t吊×1台	7	BG-20(21.5t) BG-21(22.5t)	6	BG-22(25.3t) BG-23(26.4t)	160t吊×1台	6	BG-24(29.4t)	200t吊×1台	5	プレテン ション PC単純 床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	1	120t吊×1台	14	BS-6(3.5t)	13	BS-7(4.6t)	11	BS-8(5.3t)	10	BS-9(6.7t)	9	BS-10(7.5t)	BS-11(9.1t)	BS-12(7.9t)	BS-13(8.5t) BS-14(9.7t)	BS-15(11.0t) BS-16(11.7t)	BS-17(13.0t) BS-18(14.3t) BS-19(16.2t) BS-20(17.8t) BS-21(19.4t) BS-22(21.9t)	8	BS-23(23.9t) BS-24(25.7t)	160t吊×1台	8	桁形式	桁1本当りの 桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設質量 (t/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ポストテン ション桁	35t/本以上 60t/本未満	1	8	3	120t吊×2台	150	60t/本以上 100t/本未満	160t吊×2台	175	100t/本以上 160t/本未満	200t吊×2台	195	
	桁形式			桁1本当りの 桁質量	編成人員(人/日)				トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設本数 (本/日)																																																																																																																																																
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工		普通作業員																																																																																																																																																					
	プレテン ション PC単純 T桁橋	BG-18(17.9t) BG-19(18.9t)	1	6	3	120t吊×1台	10																																																																																																																																																			
		BG-20(21.5t) BG-21(22.5t)					9																																																																																																																																																			
		BG-22(25.3t) BG-23(26.4t)				160t吊×1台	9																																																																																																																																																			
		BG-24(29.4t)				200t吊×1台	7																																																																																																																																																			
		プレテン ション PC単純 床版橋				BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	21																																																																																																																																															
						BS-6(3.5t)					19																																																																																																																																															
	BS-7(4.6t)		17																																																																																																																																																							
BS-8(5.3t)	15																																																																																																																																																									
BS-9(6.7t)	14																																																																																																																																																									
BS-10(7.5t)	13																																																																																																																																																									
BS-11(9.1t)	14																																																																																																																																																									
BS-12(7.9t)	13																																																																																																																																																									
BS-13(8.5t) BS-14(9.7t)	14																																																																																																																																																									
BS-15(11.0t) BS-16(11.7t)	13																																																																																																																																																									
BS-17(13.0t) BS-18(14.3t) BS-19(16.2t) BS-20(17.8t) BS-21(19.4t) BS-22(21.9t)	12																																																																																																																																																									
BS-23(23.9t) BS-24(25.7t)	160t吊×1台	12																																																																																																																																																								
桁形式	桁1本当りの 桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設質量 (t/日)																																																																																																																																																				
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																																						
ポストテン ション桁	35t/本以上 60t/本未満	1	8	5	120t吊×2台	225																																																																																																																																																				
	60t/本以上 100t/本未満				160t吊×2台	260																																																																																																																																																				
	100t/本以上 160t/本未満				200t吊×2台	290																																																																																																																																																				
桁形式	桁1本当りの 桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設本数 (本/日)																																																																																																																																																				
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																																						
プレテン ション PC単純 T桁橋	BG-18(17.9t) BG-19(18.9t)	1	6	1	120t吊×1台	7																																																																																																																																																				
	BG-20(21.5t) BG-21(22.5t)					6																																																																																																																																																				
	BG-22(25.3t) BG-23(26.4t)				160t吊×1台	6																																																																																																																																																				
	BG-24(29.4t)				200t吊×1台	5																																																																																																																																																				
	プレテン ション PC単純 床版橋				BS-5(2.9t)	1	6	1	120t吊×1台	14																																																																																																																																																
					BS-6(3.5t)					13																																																																																																																																																
BS-7(4.6t)		11																																																																																																																																																								
BS-8(5.3t)		10																																																																																																																																																								
BS-9(6.7t)		9																																																																																																																																																								
BS-10(7.5t)																																																																																																																																																										
BS-11(9.1t)																																																																																																																																																										
BS-12(7.9t)																																																																																																																																																										
BS-13(8.5t) BS-14(9.7t)																																																																																																																																																										
BS-15(11.0t) BS-16(11.7t)																																																																																																																																																										
BS-17(13.0t) BS-18(14.3t) BS-19(16.2t) BS-20(17.8t) BS-21(19.4t) BS-22(21.9t)		8																																																																																																																																																								
BS-23(23.9t) BS-24(25.7t)		160t吊×1台	8																																																																																																																																																							
桁形式		桁1本当りの 桁質量	編成人員(人/日)							トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設質量 (t/日)																																																																																																																																															
			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																																					
ポストテン ション桁	35t/本以上 60t/本未満	1	8	3	120t吊×2台	150																																																																																																																																																				
	60t/本以上 100t/本未満				160t吊×2台	175																																																																																																																																																				
	100t/本以上 160t/本未満				200t吊×2台	195																																																																																																																																																				

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																															
P C 橋架設工	<p>表3. 3 トラッククレーンによる橋台背面からのPC桁架設歩掛(プレテンション桁)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの 桁質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り 桁架設本数 (本/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7" style="text-align: center;">プレテンション P C 単純 T 桁橋</td> <td>BG-18(17.9t)</td> <td rowspan="7" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="7" style="text-align: center;">6</td> <td rowspan="7" style="text-align: center;">3</td> <td rowspan="7" style="text-align: center;">200t吊×1台</td> <td rowspan="7" style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr><td>BG-19(18.9t)</td></tr> <tr><td>BG-20(21.5t)</td></tr> <tr><td>BG-21(22.5t)</td></tr> <tr><td>BG-22(25.3t)</td></tr> <tr><td>BG-23(26.4t)</td></tr> <tr><td>BG-24(29.4t)</td></tr> <tr> <td rowspan="24" style="text-align: center;">プレテンション P C 単純 床版橋</td> <td>BS-5(2.9t)</td> <td rowspan="24" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="24" style="text-align: center;">6</td> <td rowspan="24" style="text-align: center;">3</td> <td rowspan="12" style="text-align: center;">120t吊×1台</td> <td>23</td> </tr> <tr><td>BS-6(3.5t)</td><td>20</td></tr> <tr><td>BS-7(4.6t)</td><td>18</td></tr> <tr><td>BS-8(5.3t)</td><td>17</td></tr> <tr><td>BS-9(6.7t)</td><td>15</td></tr> <tr><td>BS-10(7.5t)</td><td>14</td></tr> <tr><td>BS-11(9.1t)</td><td>15</td></tr> <tr><td>BS-12(7.9t)</td><td>14</td></tr> <tr><td>BS-13(8.5t)</td><td>15</td></tr> <tr><td>BS-14(9.7t)</td><td>14</td></tr> <tr><td>BS-15(11.0t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-16(11.7t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-17(13.0t)</td><td>13</td></tr> <tr><td>BS-18(14.3t)</td><td rowspan="6" style="text-align: center;">200t吊×1台</td><td rowspan="6" style="text-align: center;">13</td></tr> <tr><td>BS-19(16.2t)</td></tr> <tr><td>BS-20(17.8t)</td></tr> <tr><td>BS-21(19.4t)</td></tr> <tr><td>BS-22(21.9t)</td></tr> <tr><td>BS-23(23.9t)</td></tr> <tr><td>BS-24(25.7t)</td><td>12</td></tr> </tbody> </table>	桁形式	桁1本当りの 桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設本数 (本/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテンション P C 単純 T 桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	3	200t吊×1台	10	BG-19(18.9t)	BG-20(21.5t)	BG-21(22.5t)	BG-22(25.3t)	BG-23(26.4t)	BG-24(29.4t)	プレテンション P C 単純 床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	23	BS-6(3.5t)	20	BS-7(4.6t)	18	BS-8(5.3t)	17	BS-9(6.7t)	15	BS-10(7.5t)	14	BS-11(9.1t)	15	BS-12(7.9t)	14	BS-13(8.5t)	15	BS-14(9.7t)	14	BS-15(11.0t)	13	BS-16(11.7t)	13	BS-17(13.0t)	13	BS-18(14.3t)	200t吊×1台	13	BS-19(16.2t)	BS-20(17.8t)	BS-21(19.4t)	BS-22(21.9t)	BS-23(23.9t)	BS-24(25.7t)	12	<p>表3. 3 トラッククレーンによる橋台背面からのPC桁架設歩掛(プレテンション桁)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">桁1本当りの 桁質量</th> <th colspan="3">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数</th> <th rowspan="2">1日当り 桁架設本数 (本/日)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7" style="text-align: center;">プレテンション P C 単純 T 桁橋</td> <td>BG-18(17.9t)</td> <td rowspan="7" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="7" style="text-align: center;">6</td> <td rowspan="7" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="7" style="text-align: center;">200t吊×1台</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr><td>BG-19(18.9t)</td></tr> <tr><td>BG-20(21.5t)</td></tr> <tr><td>BG-21(22.5t)</td></tr> <tr><td>BG-22(25.3t)</td></tr> <tr><td>BG-23(26.4t)</td></tr> <tr><td>BG-24(29.4t)</td></tr> <tr> <td rowspan="24" style="text-align: center;">プレテンション P C 単純 床版橋</td> <td>BS-5(2.9t)</td> <td rowspan="24" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="24" style="text-align: center;">6</td> <td rowspan="24" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="12" style="text-align: center;">120t吊×1台</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr><td>BS-6(3.5t)</td><td style="text-align: center;">13</td></tr> <tr><td>BS-7(4.6t)</td><td style="text-align: center;">12</td></tr> <tr><td>BS-8(5.3t)</td><td style="text-align: center;">11</td></tr> <tr><td>BS-9(6.7t)</td><td style="text-align: center;">10</td></tr> <tr><td>BS-10(7.5t)</td><td style="text-align: center;">9</td></tr> <tr><td>BS-11(9.1t)</td><td style="text-align: center;">10</td></tr> <tr><td>BS-12(7.9t)</td><td style="text-align: center;">9</td></tr> <tr><td>BS-13(8.5t)</td><td style="text-align: center;">9</td></tr> <tr><td>BS-14(9.7t)</td><td style="text-align: center;">9</td></tr> <tr><td>BS-15(11.0t)</td><td style="text-align: center;">9</td></tr> <tr><td>BS-16(11.7t)</td><td style="text-align: center;">9</td></tr> <tr><td>BS-17(13.0t)</td><td rowspan="6" style="text-align: center;">200t吊×1台</td><td rowspan="6" style="text-align: center;">9</td></tr> <tr><td>BS-18(14.3t)</td></tr> <tr><td>BS-19(16.2t)</td></tr> <tr><td>BS-20(17.8t)</td></tr> <tr><td>BS-21(19.4t)</td></tr> <tr><td>BS-22(21.9t)</td></tr> <tr><td>BS-23(23.9t)</td><td style="text-align: center;">8</td></tr> <tr><td>BS-24(25.7t)</td></tr> </tbody> </table>	桁形式	桁1本当りの 桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設本数 (本/日)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	プレテンション P C 単純 T 桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	1	200t吊×1台	7	BG-19(18.9t)	BG-20(21.5t)	BG-21(22.5t)	BG-22(25.3t)	BG-23(26.4t)	BG-24(29.4t)	プレテンション P C 単純 床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	1	120t吊×1台	15	BS-6(3.5t)	13	BS-7(4.6t)	12	BS-8(5.3t)	11	BS-9(6.7t)	10	BS-10(7.5t)	9	BS-11(9.1t)	10	BS-12(7.9t)	9	BS-13(8.5t)	9	BS-14(9.7t)	9	BS-15(11.0t)	9	BS-16(11.7t)	9	BS-17(13.0t)	200t吊×1台	9	BS-18(14.3t)	BS-19(16.2t)	BS-20(17.8t)	BS-21(19.4t)	BS-22(21.9t)	BS-23(23.9t)	8	BS-24(25.7t)	
	桁形式			桁1本当りの 桁質量	編成人員(人/日)				トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設本数 (本/日)																																																																																																																								
橋りょう世話役		橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																															
プレテンション P C 単純 T 桁橋	BG-18(17.9t)	1	6	3	200t吊×1台	10																																																																																																																												
	BG-19(18.9t)																																																																																																																																	
	BG-20(21.5t)																																																																																																																																	
	BG-21(22.5t)																																																																																																																																	
	BG-22(25.3t)																																																																																																																																	
	BG-23(26.4t)																																																																																																																																	
	BG-24(29.4t)																																																																																																																																	
プレテンション P C 単純 床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	3	120t吊×1台	23																																																																																																																												
	BS-6(3.5t)					20																																																																																																																												
	BS-7(4.6t)					18																																																																																																																												
	BS-8(5.3t)					17																																																																																																																												
	BS-9(6.7t)					15																																																																																																																												
	BS-10(7.5t)					14																																																																																																																												
	BS-11(9.1t)					15																																																																																																																												
	BS-12(7.9t)					14																																																																																																																												
	BS-13(8.5t)					15																																																																																																																												
	BS-14(9.7t)					14																																																																																																																												
	BS-15(11.0t)					13																																																																																																																												
	BS-16(11.7t)					13																																																																																																																												
	BS-17(13.0t)				13																																																																																																																													
	BS-18(14.3t)				200t吊×1台	13																																																																																																																												
	BS-19(16.2t)																																																																																																																																	
	BS-20(17.8t)																																																																																																																																	
	BS-21(19.4t)																																																																																																																																	
	BS-22(21.9t)																																																																																																																																	
	BS-23(23.9t)																																																																																																																																	
	BS-24(25.7t)				12																																																																																																																													
	桁形式				桁1本当りの 桁質量	編成人員(人/日)			トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 規格×台数	1日当り 桁架設本数 (本/日)																																																																																																																								
						橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																										
	プレテンション P C 単純 T 桁橋				BG-18(17.9t)	1	6	1	200t吊×1台	7																																																																																																																								
					BG-19(18.9t)																																																																																																																													
BG-20(21.5t)																																																																																																																																		
BG-21(22.5t)																																																																																																																																		
BG-22(25.3t)																																																																																																																																		
BG-23(26.4t)																																																																																																																																		
BG-24(29.4t)																																																																																																																																		
プレテンション P C 単純 床版橋	BS-5(2.9t)	1	6	1	120t吊×1台	15																																																																																																																												
	BS-6(3.5t)					13																																																																																																																												
	BS-7(4.6t)					12																																																																																																																												
	BS-8(5.3t)					11																																																																																																																												
	BS-9(6.7t)					10																																																																																																																												
	BS-10(7.5t)					9																																																																																																																												
	BS-11(9.1t)					10																																																																																																																												
	BS-12(7.9t)					9																																																																																																																												
	BS-13(8.5t)					9																																																																																																																												
	BS-14(9.7t)					9																																																																																																																												
	BS-15(11.0t)					9																																																																																																																												
	BS-16(11.7t)					9																																																																																																																												
	BS-17(13.0t)				200t吊×1台	9																																																																																																																												
	BS-18(14.3t)																																																																																																																																	
	BS-19(16.2t)																																																																																																																																	
	BS-20(17.8t)																																																																																																																																	
	BS-21(19.4t)																																																																																																																																	
	BS-22(21.9t)																																																																																																																																	
	BS-23(23.9t)				8																																																																																																																													
	BS-24(25.7t)																																																																																																																																	
					<p>(注) 1. 本歩掛は、現場まで搬入されたトラッククレーンにより桁運搬車又は仮置き場から直接吊上げ、所定の位置に架設出来る場合のものであり、架設現場までの小運搬(2次運搬)を伴う場合は、小運搬作業を別途計上する。</p> <p>2. トラッククレーン、トレーラ等の運搬路及び足場の整理に要する費用が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>3. 本歩掛は、架設高さ10m程度、作業半径は橋梁下からの架設の場合は10m程度、橋台上面からの架設の場合は8~18m程度を標準とし、現場条件により架設用トラッククレーンの規格が上表により難しい場合は、現場条件に適した規格のトラッククレーンを選定する。</p> <p>4. トラッククレーンは、賃料とする。</p> <p>5. A又はB活荷重桁の架設においては、型枠及び桁下足場の支持方法は、インサート及びボルトによるものとする。</p> <p>6. 桁1本当りの質量において該当質量がない場合は、1ランク上の質量区分を適用する(なお、上表の桁の規格は参考としてB活荷重桁を記載したものである)。</p> <p>7. 架設工具損料は計上しない。</p>	<p>(注) 1. 本歩掛は、現場まで搬入されたトラッククレーンにより桁運搬車又は仮置き場から直接吊上げ、所定の位置に架設出来る場合のものであり、架設現場までの小運搬(2次運搬)を伴う場合は、小運搬作業を別途計上する。</p> <p>2. トラッククレーン、トレーラ等の運搬路及び足場の整理に要する費用が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>3. 本歩掛は、架設高さ10m程度、作業半径は橋梁下からの架設の場合は10m程度、橋台背面からの架設の場合は8~18m程度を標準とし、現場条件により架設用トラッククレーンの規格が上表により難しい場合は、現場条件に適した規格のトラッククレーンを選定する。</p> <p>4. トラッククレーンは、賃料とする。</p> <p>5. A又はB活荷重桁の架設においては、型枠及び桁下足場の支持方法は、インサート及びボルトによるものとする。</p> <p>6. 桁1本当りの質量において該当質量がない場合は、1ランク上の質量区分を適用する(なお、上表の桁の規格は参考としてB活荷重桁を記載したものである)。</p> <p>7. 架設工具損料は計上しない。</p>																																																																																																																												

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																
<p>PC橋架設工</p>	<p>3-3 重量台車による桁小運搬 製作場又は、桁仮置き場から架設地点まで、軌道により重量台車で小運搬する作業に適用する。</p> <p>3-3-1 桁小運搬配置人員及び小運搬質量</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 桁小運搬配置人員及び小運搬質量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">PC桁1本当りの質量 (t)</th> <th rowspan="2">1日当り 小運搬質量 (t/日)</th> <th colspan="4">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りよう 世話役</th> <th>橋りよう 特殊工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35以上60未満</td> <td>209</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">8</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">(1)(注)2</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>60以上100未満</td> <td>242</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>100以上160未満</td> <td>270</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 桁の現場内小運搬は200m程度としている。200mを超える場合又は方向転換を行う場合は、別途考慮する。 2. 発動発電機を使用する場合のみ特殊作業員1名を計上する。 3. 諸雑費は、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-3-2 軌道工 軌道の設置・撤去にかかる歩掛は、「4-5 軌道設置・撤去歩掛」による。</p> <p>3-3-3 電力量等消費量 (1) 1日当り3時間とする。 (2) 機種の選定 横取り引出しに使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>PC桁1本当り質量 (t)</th> <th>横取り引出し設備 規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35以上60未満</td> <td>60t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車30t×2)</td> </tr> <tr> <td>60以上100未満</td> <td>100t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車60t×2)</td> </tr> <tr> <td>100以上160未満</td> <td>160t以下 (ウインチ複胴開放式, 4t 30kW, 重量台車80t×2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3-4 機械器具損料 横取り引出し設備、軌道設備(30kg/mレール)、架設工具については、「建設機械等損料算定表(鋼橋・PC橋架設用仮設備機器)」により供用日当り損料を計上する。 供用日数は、次式による。 供用日数=現場内小運搬日数×供用日数率 (注) 供用日数率=1.7</p>	PC桁1本当りの質量 (t)	1日当り 小運搬質量 (t/日)	編成人員(人/日)				諸雑費率 (%)	橋りよう 世話役	橋りよう 特殊工	特殊作業員	普通作業員	35以上60未満	209	1	8	(1)(注)2	5	3	60以上100未満	242	3	100以上160未満	270	4	PC桁1本当り質量 (t)	横取り引出し設備 規 格	35以上60未満	60t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車30t×2)	60以上100未満	100t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車60t×2)	100以上160未満	160t以下 (ウインチ複胴開放式, 4t 30kW, 重量台車80t×2)	<p>3-3 重量台車による桁小運搬 製作場又は、桁仮置き場から架設地点まで、軌道により重量台車で小運搬する作業に適用する。</p> <p>3-3-1 桁小運搬配置人員及び小運搬質量</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 桁小運搬配置人員及び小運搬質量</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">PC桁1本当りの質量 (t)</th> <th rowspan="2">1日当り 小運搬質量 (t/日)</th> <th colspan="4">編成人員(人/日)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りよう 世話役</th> <th>橋りよう 特殊工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35以上60未満</td> <td style="text-align: center;">140</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">8</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">(1)(注)2</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>60以上100未満</td> <td style="text-align: center;">162</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>100以上160未満</td> <td style="text-align: center;">181</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 桁の現場内小運搬は200m程度とする。200mを超える場合又は方向転換を行う場合は、別途考慮する。 2. 発動発電機を使用する場合のみ特殊作業員1名を計上する。 3. 諸雑費は、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-3-2 軌道工 軌道の設置・撤去にかかる歩掛は、「4-5 軌道設置・撤去歩掛」による。</p> <p>3-3-3 電力量等消費量 (1) 1日当り3時間とする。 (2) 機種の選定 横取り引出しに使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.5 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>PC桁1本当り質量 (t)</th> <th>横取り引出し設備 規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>35以上60未満</td> <td>60t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車30t×2)</td> </tr> <tr> <td>60以上100未満</td> <td>100t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車60t×2)</td> </tr> <tr> <td>100以上160未満</td> <td>160t以下 (ウインチ複胴開放式, 4t 30kW, 重量台車80t×2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3-4 機械器具損料 横取り引出し設備、軌道設備(重量37kg/m)、架設工具については、「建設機械等損料算定表(鋼橋・PC橋架設用仮設備機器)」により供用日当り損料を計上する。 供用日数は、次式による。 供用日数=現場内小運搬日数×供用日数率……式3.1 供用日数率=1.7</p>	PC桁1本当りの質量 (t)	1日当り 小運搬質量 (t/日)	編成人員(人/日)				諸雑費率 (%)	橋りよう 世話役	橋りよう 特殊工	特殊作業員	普通作業員	35以上60未満	140	1	8	(1)(注)2	3	2	60以上100未満	162	2	100以上160未満	181	3	PC桁1本当り質量 (t)	横取り引出し設備 規 格	35以上60未満	60t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車30t×2)	60以上100未満	100t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車60t×2)	100以上160未満	160t以下 (ウインチ複胴開放式, 4t 30kW, 重量台車80t×2)	
PC桁1本当りの質量 (t)	1日当り 小運搬質量 (t/日)			編成人員(人/日)					諸雑費率 (%)																																																										
		橋りよう 世話役	橋りよう 特殊工	特殊作業員	普通作業員																																																														
35以上60未満	209	1	8	(1)(注)2	5	3																																																													
60以上100未満	242					3																																																													
100以上160未満	270					4																																																													
PC桁1本当り質量 (t)	横取り引出し設備 規 格																																																																		
35以上60未満	60t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車30t×2)																																																																		
60以上100未満	100t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車60t×2)																																																																		
100以上160未満	160t以下 (ウインチ複胴開放式, 4t 30kW, 重量台車80t×2)																																																																		
PC桁1本当りの質量 (t)	1日当り 小運搬質量 (t/日)	編成人員(人/日)				諸雑費率 (%)																																																													
		橋りよう 世話役	橋りよう 特殊工	特殊作業員	普通作業員																																																														
35以上60未満	140	1	8	(1)(注)2	3	2																																																													
60以上100未満	162					2																																																													
100以上160未満	181					3																																																													
PC桁1本当り質量 (t)	横取り引出し設備 規 格																																																																		
35以上60未満	60t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車30t×2)																																																																		
60以上100未満	100t以下 (ウインチ複胴開放式, 3t 22kW, 重量台車60t×2)																																																																		
100以上160未満	160t以下 (ウインチ複胴開放式, 4t 30kW, 重量台車80t×2)																																																																		

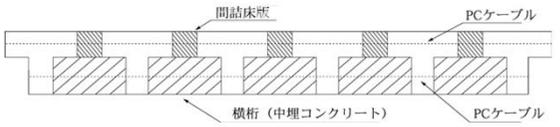
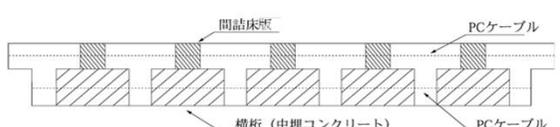
# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																		
PC橋架設工	<p>4. 架設桁による架設</p> <p>4-1 適用範囲 架設桁（下路式1組桁，上路式1組桁）によるポストテンション桁（支間長20～45m）の架設工事に適用する。</p> <p>4-2 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支間長 (m)</th> <th>20m以上 35m未満</th> <th>35m以上 45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/日)</th> </tr> <tr> <td>64 (85)</td> <td>84 (112)</td> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り架設質量 (t)</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は，桁製作場又は桁仮置き場から横取り，台車積込，架設場まで桁を引出し（約200mまで），架設，横取り及び据付けまでの一連作業の場合である。 2. 重量台車に積込む方法として横取り装置を標準とするが，地形等の関係で別に門型クレーン，ケーブル等を必要とする場合は，別途考慮する。 3. 桁の現場内小運搬に際し，直線距離200mまでとしているが，桁の方向変え等を行う場合は別途考慮する。 4. 1日当り架設質量は，プレキャストセグメント桁の場合，（ ）内の数値を適用するものとする（少数主桁及びPCコンボ桁を含む）。</p> <p>4-3 架設機械据付・解体歩掛 架設機械据付・解体歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 架設機械据付・解体歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支間長 (m)</th> <th>20m以上 25m未満</th> <th>25m以上 30m未満</th> <th>30m以上 35m未満</th> <th>35m以上 40m未満</th> <th>40m以上 45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/日)</th> </tr> <tr> <td>9.5</td> <td>11</td> <td>13.5</td> <td>15.5</td> <td>17.5</td> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>普通 作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>据付・解体日数 (日)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 実作業日数 (日)</td> <td>5.5</td> <td>6.5</td> <td>8</td> <td>9.5</td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは，油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第2次基準値）50 t吊を標準とする。 2. 上表は，架設桁の据付・解体，トラワイヤの取付け，取外し及びウインチの据付・解体作業の場合である。</p> <p>4-4 架設機械移動歩掛 架設機械移動1回当り歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 架設機械移動1回当り歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支間長 (m)</th> <th rowspan="2">20m以上45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/回)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移動日数 (日)</td> <td>3.5</td> <td>2</td> <td>16</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は，架設桁を次の支間に移動する作業の場合である。</p>	支間長 (m)	20m以上 35m未満	35m以上 45m以下	編成人員 (人/日)			64 (85)	84 (112)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	1日当り架設質量 (t)			1	6	3	支間長 (m)	20m以上 25m未満	25m以上 30m未満	30m以上 35m未満	35m以上 40m未満	40m以上 45m以下	編成人員 (人/日)			9.5	11	13.5	15.5	17.5	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通 作業員	据付・解体日数 (日)						1	6	3	ラフテレーンクレーン 実作業日数 (日)	5.5	6.5	8	9.5	10				支間長 (m)	20m以上45m以下	編成人員 (人/回)			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	移動日数 (日)	3.5	2	16	9	<p>4. 架設桁による架設</p> <p>4-1 適用範囲 架設桁（下路式1組桁，上路式1組桁）によるポストテンション桁（支間長20～45m）の架設工事に適用する。</p> <p>4-2 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 架設桁によるポストテンション桁架設歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支間長 (m)</th> <th>20m以上 35m未満</th> <th>35m以上 45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/日)</th> </tr> <tr> <td>64 (85)</td> <td>84 (112)</td> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り架設質量 (t)</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は，桁製作場又は桁仮置き場から横取り，台車積込，架設場まで桁を引出し（約200mまで），架設，横取り及び据付けまでの一連作業の場合である。 2. 重量台車に積込む方法として横取り装置を標準とするが，地形等の関係で別に門型クレーン，ケーブル等を必要とする場合は，別途考慮する。 3. 桁の現場内小運搬に際し，直線距離200mまでとしているが，桁の方向変え等を行う場合は別途考慮する。 4. 1日当り架設質量は，プレキャストセグメント桁の場合，（ ）内の数値を適用するものとする（少数主桁及びPCコンボ桁を含む）。</p> <p>4-3 架設機械据付・解体歩掛 架設機械据付・解体歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 架設機械据付・解体歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支間長 (m)</th> <th>20m以上 25m未満</th> <th>25m以上 30m未満</th> <th>30m以上 35m未満</th> <th>35m以上 40m未満</th> <th>40m以上 45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/日)</th> </tr> <tr> <td>10.5</td> <td>12</td> <td>15</td> <td>17</td> <td>19.5</td> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>普通 作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>据付・解体日数 (日)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 実作業日数 (日)</td> <td>6</td> <td>7.5</td> <td>9</td> <td>10.5</td> <td>11</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは，油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（2014年規制）最大吊上能力50 t吊を標準とするが，現場条件によりこれにより難い場合は，別途考慮する。 2. ラフテレーンクレーンは，資料とする。 3. 上表は，架設桁の据付・解体，トラワイヤの取付け，取外し及びウインチの据付・解体作業の場合である。</p> <p>4-4 架設機械移動歩掛 架設機械移動1回当り歩掛は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 架設機械移動1回当り歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支間長 (m)</th> <th rowspan="2">20m以上45m以下</th> <th colspan="3">編成人員 (人/回)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移動日数 (日)</td> <td>3.5</td> <td>2</td> <td>16</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は，架設桁を次の支間に移動する作業の場合である。</p>	支間長 (m)	20m以上 35m未満	35m以上 45m以下	編成人員 (人/日)			64 (85)	84 (112)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	1日当り架設質量 (t)			1	6	3	支間長 (m)	20m以上 25m未満	25m以上 30m未満	30m以上 35m未満	35m以上 40m未満	40m以上 45m以下	編成人員 (人/日)			10.5	12	15	17	19.5	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通 作業員	据付・解体日数 (日)						1	6	3	ラフテレーンクレーン 実作業日数 (日)	6	7.5	9	10.5	11				支間長 (m)	20m以上45m以下	編成人員 (人/回)			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	移動日数 (日)	3.5	2	16	9	
支間長 (m)	20m以上 35m未満		35m以上 45m以下	編成人員 (人/日)																																																																																																																																	
	64 (85)	84 (112)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																
1日当り架設質量 (t)			1	6	3																																																																																																																																
支間長 (m)	20m以上 25m未満	25m以上 30m未満	30m以上 35m未満	35m以上 40m未満	40m以上 45m以下	編成人員 (人/日)																																																																																																																															
	9.5	11	13.5	15.5	17.5	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通 作業員																																																																																																																													
据付・解体日数 (日)						1	6	3																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン 実作業日数 (日)	5.5	6.5	8	9.5	10																																																																																																																																
支間長 (m)	20m以上45m以下	編成人員 (人/回)																																																																																																																																			
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																	
移動日数 (日)	3.5	2	16	9																																																																																																																																	
支間長 (m)	20m以上 35m未満	35m以上 45m以下	編成人員 (人/日)																																																																																																																																		
	64 (85)	84 (112)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																
1日当り架設質量 (t)			1	6	3																																																																																																																																
支間長 (m)	20m以上 25m未満	25m以上 30m未満	30m以上 35m未満	35m以上 40m未満	40m以上 45m以下	編成人員 (人/日)																																																																																																																															
	10.5	12	15	17	19.5	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通 作業員																																																																																																																													
据付・解体日数 (日)						1	6	3																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン 実作業日数 (日)	6	7.5	9	10.5	11																																																																																																																																
支間長 (m)	20m以上45m以下	編成人員 (人/回)																																																																																																																																			
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																																																																	
移動日数 (日)	3.5	2	16	9																																																																																																																																	

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																				
PC橋架設工	<p>4-5 軌道設置・撤去歩掛 軌道の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 軌道の設置・撤去歩掛 (1軌道10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="327 411 1050 464"> <thead> <tr> <th>軌道</th> <th>橋りょう世話役 (人)</th> <th>橋りょう特殊工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30kg/mレール</td> <td>0.6</td> <td>2.0</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、主桁引出し用軌道の設置・撤去作業である。 2. 軌道 (30kg/mレール) の100m設置・撤去所要日数は、3.5日である。</p> <p>4-6 その他 4-6-1 アンカー工 アンカー工は、架設設計により計上する。なお、アンカーに既設構造物が使用出来る場合は、既設構造物に埋設するアンカーフレーム費用 (材料費、製作費、復旧費) を別途計上する。 アンカーを土中に設置する場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 アンカー1箇所当り編成人員及び使用材料 (1箇所当り)</p> <table border="1" data-bbox="327 743 1050 850"> <thead> <tr> <th colspan="4">編成人員 (人)</th> <th colspan="2">使用材料</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> <th>通員</th> <th>枕木 (本)</th> <th>ワイヤー (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.8</td> <td></td> <td>2.1m×0.14m×0.2m</td> <td>4号品φ16 A種</td> </tr> <tr> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.8</td> <td></td> <td>3</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 使用材料は、全損とする。</p> <p>4-6-2 架設機械器具経費 (1) 機械器具費 架設機械 (架設桁、桁吊装置、横取り・引出し、軌道) 器具費は、「請負工事機械経費積算要領」による。供用日数は、次式による。 供用日数 = (架設工日数 + 架設桁据付・解体日数 + 架設桁移動日数) × 供用日数率……式4.1 供用日数率 = 1.8 供用日数が、架設時期、地域条件等により上記により難い場合は、別途考慮する。 (2) 諸雑費 諸雑費は、架設工具等の費用及び電力に関する経費等の費用であり、架設機械器具費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="472 1150 909 1203"> <tbody> <tr> <td>ポストテンション桁</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>プレキャストセグメント桁</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	軌道	橋りょう世話役 (人)	橋りょう特殊工 (人)	普通作業員 (人)	30kg/mレール	0.6	2.0	0.7	編成人員 (人)				使用材料		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	通員	枕木 (本)	ワイヤー (m)	0.3	0.4	0.8		2.1m×0.14m×0.2m	4号品φ16 A種	0.3	0.4	0.8		3	15	ポストテンション桁	11	プレキャストセグメント桁	8	<p>4-5 軌道設置・撤去歩掛 軌道の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 軌道の設置・撤去歩掛 (1軌道10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1144 405 1930 467"> <thead> <tr> <th>軌道</th> <th>橋りょう世話役 (人)</th> <th>橋りょう特殊工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>ラフテレーンクレーン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重量37kg/m</td> <td>0.4</td> <td>1.6</td> <td>0.5</td> <td>0.35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊を標準とするが、現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 3. 上表は、主桁引出し用軌道の設置・撤去作業である。 4. 軌道 (重量37kg/m) の100m設置・撤去所要日数は、3.5日である。</p> <p>4-6 その他 4-6-1 アンカー工 アンカー工は、架設設計により計上する。 アンカーを土中に設置する場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 アンカー土中設置1箇所当り編成人員及び使用材料 (1箇所当り)</p> <table border="1" data-bbox="1144 719 1930 817"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th colspan="2">使用材料</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> <th>枕木 (本)</th> <th>ワイヤー (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.8</td> <td>2.1m×0.14m×0.2m</td> <td>4号品φ16 A種</td> </tr> <tr> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.8</td> <td>3</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 使用材料は、全損とする。</p> <p style="text-align: center;">アンカーを既設構造物に設置する場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 アンカー既設構造物設置1箇所当り編成人員 (1箇所当り)</p> <table border="1" data-bbox="1144 927 1930 995"> <thead> <tr> <th colspan="4">編成人員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>普通作業員</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.19</td> <td>0.52</td> <td>0.29</td> <td></td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、アンカーボルト、固定金具、ワイヤー、復旧のための材料費、電動ハンマドリル及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-6-2 架設機械器具経費 (1) 機械器具費 架設機械 (架設桁、桁吊装置、横取り・引出し、軌道) 器具費は、「請負工事機械経費積算要領」による。供用日数は、次式による。 供用日数 = (架設工日数 + 架設桁据付・解体日数 + 架設桁移動日数) × 供用日数率……式4.1 供用日数率 = 1.8 供用日数が、架設時期、地域条件等により上記により難い場合は、別途考慮する。 (2) 諸雑費 諸雑費は、桁吊り門構移動装置損料、架設工具等の費用及び電力に関する経費等の費用であり、架設機械器具費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="1319 1326 1756 1378"> <tbody> <tr> <td>ポストテンション桁</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>プレキャストセグメント桁</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>	軌道	橋りょう世話役 (人)	橋りょう特殊工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレーンクレーン	重量37kg/m	0.4	1.6	0.5	0.35	編成人員 (人)			使用材料		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	枕木 (本)	ワイヤー (m)	0.3	0.4	0.8	2.1m×0.14m×0.2m	4号品φ16 A種	0.3	0.4	0.8	3	15	編成人員 (人)				諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員		0.19	0.52	0.29		46	ポストテンション桁	21	プレキャストセグメント桁	18	
軌道	橋りょう世話役 (人)	橋りょう特殊工 (人)	普通作業員 (人)																																																																																				
30kg/mレール	0.6	2.0	0.7																																																																																				
編成人員 (人)				使用材料																																																																																			
橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	通員	枕木 (本)	ワイヤー (m)																																																																																		
0.3	0.4	0.8		2.1m×0.14m×0.2m	4号品φ16 A種																																																																																		
0.3	0.4	0.8		3	15																																																																																		
ポストテンション桁	11																																																																																						
プレキャストセグメント桁	8																																																																																						
軌道	橋りょう世話役 (人)	橋りょう特殊工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレーンクレーン																																																																																			
重量37kg/m	0.4	1.6	0.5	0.35																																																																																			
編成人員 (人)			使用材料																																																																																				
橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	枕木 (本)	ワイヤー (m)																																																																																			
0.3	0.4	0.8	2.1m×0.14m×0.2m	4号品φ16 A種																																																																																			
0.3	0.4	0.8	3	15																																																																																			
編成人員 (人)				諸雑費率 (%)																																																																																			
橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																																																																					
0.19	0.52	0.29		46																																																																																			
ポストテンション桁	21																																																																																						
プレキャストセグメント桁	18																																																																																						

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																						
PC橋架設工	<p>5. 横 組 工 横組工とは、横桁（中埋コンクリート）、間詰床版及び横締の一連作業で、次図による。</p>  <p style="text-align: center;">参考図</p> <p>5-1 鉄筋工 5-1-1 鉄筋加工・組立 (1) 間詰床版及び横桁の鉄筋加工・組立歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 間詰床版及び横桁の鉄筋加工・組立歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>鉄筋工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">0.8</td> <td style="text-align: center;">3.8</td> <td style="text-align: center;">1.7</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、現場内小運搬を含む。 2. 諸雑費は、結束線、溶接棒及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-1-2 鉄筋使用数量 鉄筋の使用数量は次式とし、スクラップ控除はしない。 使用数量 (t) = 設計数量 × (1 + K) ……式5.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ロス率</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 コンクリート工 横組の型枠及びコンクリート作業に適用し、PC合成桁橋の床版は含まない。 5-2-1 打設工法 打設工法は、コンクリートポンプ車による打設を標準とする。 5-2-2 コンクリートポンプ車の規格 コンクリートポンプ車の規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 コンクリートポンプ車の規格</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">コンクリートポンプ車</td> <td style="text-align: center;">トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> </tr> </tbody> </table>	編成人員 (人)			諸雑費率 (%)	土木一般世話役	鉄筋工	普通作業員	0.8	3.8	1.7	4	ロス率		ロス率	+0.05	機 械 名	規 格	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	<p>5. 横 組 工 横組工とは、横桁（中埋コンクリート）、間詰床版及び横締の一連作業で、次図による。</p>  <p style="text-align: center;">参考図</p> <p>5-1 鉄筋工 5-1-1 鉄筋加工・組立 (1) 間詰床版及び横桁の鉄筋加工・組立歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 間詰床版及び横桁の鉄筋加工・組立歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>鉄筋工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">0.8</td> <td style="text-align: center;">3.8</td> <td style="text-align: center;">1.7</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、現場内小運搬を含む。 2. 諸雑費は、結束線、溶接棒及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-1-2 鉄筋使用数量 鉄筋の使用数量は次式とし、スクラップ控除はしない。 使用数量 (t) = 設計数量 × (1 + K) ……式5.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ロス率</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 コンクリート工 横組の型枠及びコンクリート作業に適用し、PC合成桁橋の床版は含まない。 5-2-1 打設工法 打設工法は、コンクリートポンプ車による打設を標準とする。 5-2-2 コンクリートポンプ車の規格 コンクリートポンプ車の規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 コンクリートポンプ車の規格</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">コンクリートポンプ車</td> <td style="text-align: center;">トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> </tr> </tbody> </table>	編成人員 (人)			諸雑費率 (%)	土木一般世話役	鉄筋工	普通作業員	0.8	3.8	1.7	3	ロス率		ロス率	+0.05	機 械 名	規 格	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	
編成人員 (人)			諸雑費率 (%)																																						
土木一般世話役	鉄筋工	普通作業員																																							
0.8	3.8	1.7	4																																						
ロス率																																									
ロス率	+0.05																																								
機 械 名	規 格																																								
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h																																								
編成人員 (人)			諸雑費率 (%)																																						
土木一般世話役	鉄筋工	普通作業員																																							
0.8	3.8	1.7	3																																						
ロス率																																									
ロス率	+0.05																																								
機 械 名	規 格																																								
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																
PC橋架設工	<p>5-2-3 コンクリート工歩掛 型枠の製作、設置・撤去、コンクリートポンプ車による打設及び養生歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 コンクリート工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th colspan="4">編成人員(人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率(%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>型わく工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレテンションT桁、ポストテンション桁</td> <td style="text-align: center;">2.9</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">9.3</td> <td style="text-align: center;">9.1 (7.5)</td> <td style="text-align: center;">8 (7)</td> </tr> <tr> <td>プレテンション床版桁</td> <td style="text-align: center;">1.6</td> <td style="text-align: center;">1.7</td> <td style="text-align: center;">2.5</td> <td style="text-align: center;">3.9 (2.4)</td> <td style="text-align: center;">10 (5)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリートポンプ車の運転時間はコンクリート10m<sup>3</sup>当り1.5時間とする。                  2. 本歩掛はブーム打設を標準としているが困難な場合、又は現場条件により配管打設が適する場合は、上記歩掛にて配管打設も適用出来る。なお、配管式コンクリートポンプ車の規格は、90~100m<sup>3</sup>/hとする。                  3. 配管打設の場合の圧送管組立・撤去労務(30m以下)を含むものとし、30mを超える場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。                  4. ブーム打設は、打設高さ15m以下、投入水平距離15m以下の場合に適用する。                  5. 1日当り打設量は、40m<sup>3</sup>を標準とする。                  6. 諸雑費は、型枠用材料、はく離剤、養生マット及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  7. 養生については、養生覆材の被覆・水散布養生を標準とする。養生面積は、間詰床版の面積とする。給熱養生等の特別な養生を必要とする場合の普通作業員の歩掛及び諸雑費率は、( )内の数値とし、養生費用は別途計上する。</p> <p>5-2-4 コンクリート使用数量 コンクリートの使用数量は、次式による。                  使用数量(m<sup>3</sup>)=設計数量×(1+K)……式5.2                  K:ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table>	桁形式	編成人員(人)				諸雑費率(%)	橋りょう世話役	特殊作業員	型わく工	普通作業員	プレテンションT桁、ポストテンション桁	2.9	4.0	9.3	9.1 (7.5)	8 (7)	プレテンション床版桁	1.6	1.7	2.5	3.9 (2.4)	10 (5)	ロス率	+0.05	<p>5-2-3 コンクリート工歩掛 型枠の製作、設置・撤去、コンクリートポンプ車による打設及び養生歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.4 コンクリート工歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th colspan="4">編成人員(人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率(%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>型わく工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレテンションT桁 ポストテンション桁(床版桁を除く)</td> <td style="text-align: center;">2.9</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">9.3</td> <td style="text-align: center;">9.1 (7.5)</td> <td style="text-align: center;">6 (5)</td> </tr> <tr> <td>プレテンション床版桁 ポストテンション床版桁</td> <td style="text-align: center;">1.4</td> <td style="text-align: center;">3.1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1.6 (0.6)</td> <td style="text-align: center;">8 (1)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. プレテンション床版桁、ポストテンション床版桁の使用材料として、埋設型枠、埋設型枠端部を別途計上する。                  2. 埋設型枠のロス率は0.05とし、使用数量は次式による。使用数量=設計数量×(1+ロス率)(m)                  3. コンクリートポンプ車の運転時間はコンクリート10m<sup>3</sup>当り1.5時間とする。                  4. 本歩掛はブーム打設を標準としているが困難な場合、又は現場条件により配管打設が適する場合は、上記歩掛にて配管打設も適用出来る。なお、配管式コンクリートポンプ車の規格は、90~100m<sup>3</sup>/hとする。                  5. 配管打設の場合の圧送管組立・撤去労務(30m以下)を含むものとし、30mを超える場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。                  6. ブーム打設は、打設高さ15m以下、投入水平距離15m以下の場合に適用する。                  7. 1日当り打設量は、40m<sup>3</sup>を標準とする。                  8. プレテンションT桁、ポストテンション桁(床版桁を除く)の諸雑費は、型枠用材料、はく離剤、養生マット及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  9. プレテンション床版桁、ポストテンション床版桁の諸雑費は、養生マット及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  10. 養生については、養生覆材の被覆・水散布養生を標準とする。養生面積は、間詰床版の面積とする。給熱養生等の特別な養生を必要とする場合の普通作業員の歩掛及び諸雑費率は、( )内の数値とし、養生費用は別途計上する。</p> <p>5-2-4 コンクリート使用数量 コンクリートの使用数量は、次式による。                  使用数量(m<sup>3</sup>)=設計数量×(1+K)……式5.2                  K:ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.5 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table>	桁形式	編成人員(人)				諸雑費率(%)	橋りょう世話役	特殊作業員	型わく工	普通作業員	プレテンションT桁 ポストテンション桁(床版桁を除く)	2.9	4.0	9.3	9.1 (7.5)	6 (5)	プレテンション床版桁 ポストテンション床版桁	1.4	3.1	-	1.6 (0.6)	8 (1)	ロス率	+0.05	
	桁形式		編成人員(人)					諸雑費率(%)																																											
橋りょう世話役		特殊作業員	型わく工	普通作業員																																															
プレテンションT桁、ポストテンション桁	2.9	4.0	9.3	9.1 (7.5)	8 (7)																																														
プレテンション床版桁	1.6	1.7	2.5	3.9 (2.4)	10 (5)																																														
ロス率	+0.05																																																		
桁形式	編成人員(人)				諸雑費率(%)																																														
	橋りょう世話役	特殊作業員	型わく工	普通作業員																																															
プレテンションT桁 ポストテンション桁(床版桁を除く)	2.9	4.0	9.3	9.1 (7.5)	6 (5)																																														
プレテンション床版桁 ポストテンション床版桁	1.4	3.1	-	1.6 (0.6)	8 (1)																																														
ロス率	+0.05																																																		

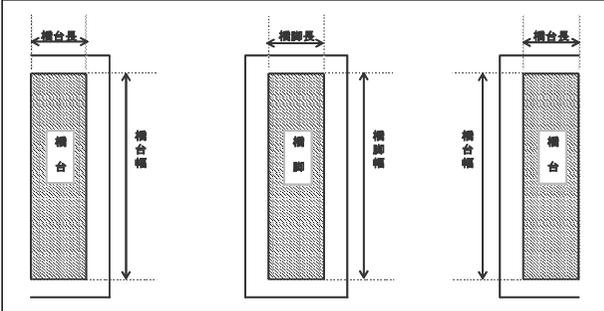
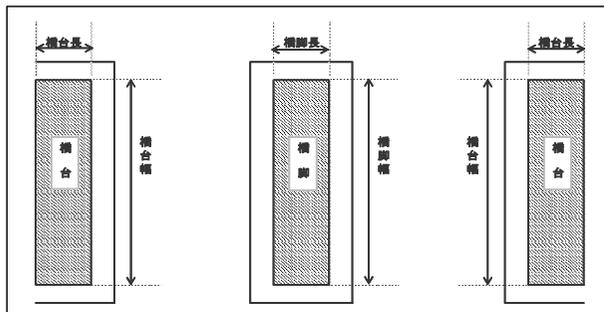
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																		
PC橋架設工	<p>5-3 PC工 5-3-1 PC工歩掛 ケーブルの切断、シースの組立、ケーブルの挿入、整正、グラウト注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 PC工歩掛 (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">種 類</th> <th colspan="4">規 格</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>PCケーブル</th> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">プレテンション桁</td> <td rowspan="3">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.65</td> <td rowspan="3">2.0</td> <td rowspan="3">1.2</td> <td rowspan="3">39</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">ポストテンション桁</td> <td rowspan="4">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="4">0.67</td> <td rowspan="4">3.1</td> <td rowspan="4">1.8</td> <td rowspan="4">23</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td>950kN(100t)型(1S28.6)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ケーブル延長は、定着装置内面間の実延長とする。 2. 諸雑費は、PC工にかかわる材料費(鋼製シース、グラウト材(超低粘性型)、グラウトホース、ビニルテープ等)、機械器具費(グラウトポンプ、グラウト流量計、水槽、空気圧縮機等)及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-3-2 PCケーブル使用数量 PCケーブルの使用数量は、次式による。 使用数量(m) = 設計数量 × (1 + K) ……式 5. 3 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.7 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table> <p>(注) 上表のロス率はPCケーブルの切断ロス、つかみ代等の補正でありスクラップ控除はしない。</p> <p>5-4 緊張工 5-4-1 緊張工歩掛 定着装置の設置、緊張、モルタルあと埋め作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.8 緊張工歩掛 (10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 類</th> <th colspan="4">規 格</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>PCケーブル</th> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.4</td> <td rowspan="3">1.2</td> <td rowspan="3">0.6</td> <td rowspan="4">3</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td>950kN(100t)型(1S28.6)</td> <td>0.6</td> <td>1.4</td> <td>0.6</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 緊張は片締めを標準とする。 2. 諸雑費は、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-4-2 使用材料 使用材料として、定着装置を別途計上する。</p>	桁形式	種 類	規 格				諸雑費率 (%)	PCケーブル	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員	プレテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.65	2.0	1.2	39	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	ポストテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.67	3.1	1.8	23	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	950kN(100t)型(1S28.6)	ロス率	+0.05	種 類	規 格				諸雑費率 (%)	PCケーブル	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.4	1.2	0.6	3	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	950kN(100t)型(1S28.6)	0.6	1.4	0.6	3	<p>5-3 PC工 5-3-1 PC工歩掛 ケーブルの切断、シースの組立、ケーブルの挿入、整正、グラウト注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 PC工歩掛 (ケーブル100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th rowspan="2">種 類</th> <th colspan="4">規 格</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>PCケーブル</th> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">プレテンション桁</td> <td rowspan="3">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.65</td> <td rowspan="3">2.0</td> <td rowspan="3">1.2</td> <td rowspan="3">33</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">ポストテンション桁</td> <td rowspan="4">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="4">0.67</td> <td rowspan="4">3.1</td> <td rowspan="4">1.8</td> <td rowspan="4">19</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td>950kN(100t)型(1S28.6)</td> <td>0.87</td> <td>3.5</td> <td>1.5</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ケーブル延長は、定着装置内面間の実延長とする。 2. 諸雑費は、PC工にかかわる材料費(鋼製シース、グラウト材(超低粘性型)、グラウトホース、ビニルテープ等)、機械器具費(グラウトポンプ、グラウト流量計、水槽、空気圧縮機等)及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-3-2 PCケーブル使用数量 PCケーブルの使用数量は、次式による。 使用数量(m) = 設計数量 × (1 + K) ……式 5. 3 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.7 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロス率</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table> <p>(注) 上表のロス率はPCケーブルの切断ロス、つかみ代等の補正でありスクラップ控除はしない。</p> <p>5-4 緊張工 5-4-1 緊張工歩掛 定着装置の設置、緊張、モルタルあと埋め作業の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.8 緊張工歩掛 (10ケーブル当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 類</th> <th colspan="4">規 格</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>PCケーブル</th> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">シングルストランドシステム</td> <td>390kN(40t)型(1S17.8)</td> <td rowspan="3">0.4</td> <td rowspan="3">1.2</td> <td rowspan="3">0.6</td> <td rowspan="4">1</td> </tr> <tr> <td>450kN(50t)型(1S19.3)</td> </tr> <tr> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> <tr> <td>950kN(100t)型(1S28.6)</td> <td>0.6</td> <td>1.4</td> <td>0.6</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 緊張は片締めを標準とする。 2. 諸雑費は、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-4-2 使用材料 使用材料として、定着装置を別途計上する。</p>	桁形式	種 類	規 格				諸雑費率 (%)	PCケーブル	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員	プレテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.65	2.0	1.2	33	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	ポストテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.67	3.1	1.8	19	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	950kN(100t)型(1S28.6)	0.87	3.5	1.5	25	ロス率	+0.05	種 類	規 格				諸雑費率 (%)	PCケーブル	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.4	1.2	0.6	1	450kN(50t)型(1S19.3)	570kN(60t)型(1S21.8)	950kN(100t)型(1S28.6)	0.6	1.4	0.6	1	
	桁形式			種 類	規 格				諸雑費率 (%)																																																																																																												
PCケーブル		橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工		普通作業員																																																																																																																
プレテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.65	2.0	1.2	39																																																																																																															
		450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																			
		570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																			
ポストテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.67	3.1	1.8	23																																																																																																															
		450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																			
		570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																			
		950kN(100t)型(1S28.6)																																																																																																																			
ロス率	+0.05																																																																																																																				
種 類	規 格				諸雑費率 (%)																																																																																																																
	PCケーブル	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員																																																																																																																	
シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.4	1.2	0.6	3																																																																																																																
	450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																				
	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																				
	950kN(100t)型(1S28.6)	0.6	1.4	0.6		3																																																																																																															
桁形式	種 類	規 格				諸雑費率 (%)																																																																																																															
		PCケーブル	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員																																																																																																																
プレテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.65	2.0	1.2	33																																																																																																															
		450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																			
		570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																			
ポストテンション桁	シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.67	3.1	1.8	19																																																																																																															
		450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																			
		570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																			
		950kN(100t)型(1S28.6)					0.87	3.5	1.5	25																																																																																																											
ロス率	+0.05																																																																																																																				
種 類	規 格				諸雑費率 (%)																																																																																																																
	PCケーブル	橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員																																																																																																																	
シングルストランドシステム	390kN(40t)型(1S17.8)	0.4	1.2	0.6	1																																																																																																																
	450kN(50t)型(1S19.3)																																																																																																																				
	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																				
	950kN(100t)型(1S28.6)	0.6	1.4	0.6		1																																																																																																															

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																										
PC橋架設工	<p>5-4-3 機械器具損料 機械器具損料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.9 機械器具損料 (1工事当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>供用日</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横組工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td>H</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p> <math display="block">H = \frac{n}{N} \times K \times 1.7</math>                     n : 1径間片締め本数                      N : 1日当りの片締め本数                      1日当りの片締め本数は、39本を標準とする。                      K : 1工事の径間数                 </p> <p>5-5 足場工及び防護工 5-5-1 足場工 (1) 桁下足場 桁下足場工は、パイプ吊足場を標準とし、足場工費は、次式による。 なお、工費には側部(朝顔)等の費用も含まれている。 足場工費(円) = <math>(L_1 + L_2 X + N y) \times A</math>  <math>L_1, L_2</math>: 賃料係数(表5.10)(表5.11)                      X: 足場を設置している月数(月)                      桁下足場の設置月数は、2箇月を標準とする。                      N: 歩掛係数(表5.10)(表5.11)                      y: 橋りょう特殊工単価(円/人)                      A: 橋面積(m<sup>2</sup>)  <math>A(m^2) = W \times L</math>                      W: 全幅員で地覆外縁間距離、壁高欄の場合は壁高欄外縁間距離(m)                      L: 橋長(m)</p> <p>賃料係数(<math>L_1, L_2</math>), 歩掛係数(N)は、表5.10及び表5.11を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.10 ポストテンション桁用足場賃料係数(<math>L_1, L_2</math>), 歩掛係数(N)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁高(m)</th> <th colspan="2">係数</th> <th colspan="2">片側朝顔</th> <th colspan="2">両側朝顔</th> </tr> <tr> <th><math>L_1</math></th> <th><math>L_2</math></th> <th><math>L_1</math></th> <th><math>L_2</math></th> <th colspan="2">N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.1 ≤ H &lt; 1.5</td> <td>235</td> <td>260</td> <td>220</td> <td>250</td> <td>0.12</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>1.5 ≤ H</td> <td>245</td> <td>280</td> <td>235</td> <td>270</td> <td>0.14</td> <td>0.11</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.11 プレテンション桁用足場賃料係数(<math>L_1, L_2</math>), 歩掛係数(N)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th colspan="2">係数</th> <th colspan="2">片側朝顔</th> <th colspan="2">両側朝顔</th> </tr> <tr> <th><math>L_1</math></th> <th><math>L_2</math></th> <th><math>L_1</math></th> <th><math>L_2</math></th> <th colspan="2">N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレテンション桁</td> <td>165</td> <td>200</td> <td>155</td> <td>190</td> <td>0.10</td> <td>0.094</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	供用日	摘要	横組工	緊張ジャッキ・ポンプ		組	1	H		桁高(m)	係数		片側朝顔		両側朝顔		$L_1$	$L_2$	$L_1$	$L_2$	N		1.1 ≤ H < 1.5	235	260	220	250	0.12	0.09	1.5 ≤ H	245	280	235	270	0.14	0.11	桁形式	係数		片側朝顔		両側朝顔		$L_1$	$L_2$	$L_1$	$L_2$	N		プレテンション桁	165	200	155	190	0.10	0.094	<p>5-4-3 機械器具損料 機械器具損料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.9 機械器具損料 (1工事当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>供用日</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横組工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>組</td> <td>1</td> <td>H</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p> <math display="block">H = \frac{n}{N} \times K \times 1.7</math>                     n : 1径間片締め本数                      N : 1日当りの片締め本数                      1日当りの片締め本数は、27本を標準とする。                      K : 1工事の径間数                 </p> <p>5-5 足場工及び防護工 5-5-1 足場工 (1) 桁下足場 桁下足場工は、パイプ吊足場を標準とし、足場工費は、次式による。 なお、工費には側部(朝顔)等の費用も含まれている。 足場工費(円) = <math>(L_1 \times \alpha + L_2 \times \beta) X + N y) \times A</math>  <math>L_1, L_2</math>: 賃料係数(表5.10)(表5.11)  <math>\alpha</math>: 主要部材の基本料(合板足場板 0.24m×4m 1枚, 足場パイプ φ48.6×1m 1本, 足場チェーン φ6×4m 1本)  <math>\beta</math>: 主要部材の月当り賃料(合板足場板 0.24m×4m 1枚, 足場パイプ φ48.6×1m 1本, 足場チェーン φ6×4m 1本)                      X: 桁下足場を供用している月数(月)                      N: 歩掛係数(表5.10)(表5.11)                      y: 橋りょう特殊工単価(円/人)                      A: 橋面積(m<sup>2</sup>)  <math>A(m^2) = W \times L</math>                      W: 全幅員で地覆外縁間距離、壁高欄の場合は壁高欄外縁間距離(m)                      L: 橋長(m)</p> <p>(注) Nは、橋りょう世話役及び橋りょう特殊工の換算値である。</p> <p>賃料係数(<math>L_1, L_2</math>), 歩掛係数(N)は、表5.10及び表5.11を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.10 ポストテンション桁用足場賃料係数(<math>L_1, L_2</math>), 歩掛係数(N)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁高(m)</th> <th colspan="2">係数</th> <th colspan="2">片側朝顔</th> <th colspan="2">両側朝顔</th> </tr> <tr> <th><math>L_1</math></th> <th><math>L_2</math></th> <th><math>L_1</math></th> <th><math>L_2</math></th> <th colspan="2">N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.1 ≤ H &lt; 1.5</td> <td>1.32</td> <td>1.10</td> <td>1.24</td> <td>1.04</td> <td>0.13</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>1.5 ≤ H</td> <td>1.38</td> <td>1.17</td> <td>1.31</td> <td>1.12</td> <td>0.15</td> <td>0.12</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.11 プレテンション桁用足場賃料係数(<math>L_1, L_2</math>), 歩掛係数(N)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">桁形式</th> <th colspan="2">係数</th> <th colspan="2">片側朝顔</th> <th colspan="2">両側朝顔</th> </tr> <tr> <th><math>L_1</math></th> <th><math>L_2</math></th> <th><math>L_1</math></th> <th><math>L_2</math></th> <th colspan="2">N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレテンション桁</td> <td>0.93</td> <td>0.84</td> <td>0.87</td> <td>0.80</td> <td>0.11</td> <td>0.10</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	供用日	摘要	横組工	緊張ジャッキ・ポンプ		組	1	H		桁高(m)	係数		片側朝顔		両側朝顔		$L_1$	$L_2$	$L_1$	$L_2$	N		1.1 ≤ H < 1.5	1.32	1.10	1.24	1.04	0.13	0.10	1.5 ≤ H	1.38	1.17	1.31	1.12	0.15	0.12	桁形式	係数		片側朝顔		両側朝顔		$L_1$	$L_2$	$L_1$	$L_2$	N		プレテンション桁	0.93	0.84	0.87	0.80	0.11	0.10	
	作業種別	機械名	規格	単位	数量	供用日	摘要																																																																																																																						
横組工	緊張ジャッキ・ポンプ		組	1	H																																																																																																																								
桁高(m)	係数		片側朝顔		両側朝顔																																																																																																																								
	$L_1$	$L_2$	$L_1$	$L_2$	N																																																																																																																								
1.1 ≤ H < 1.5	235	260	220	250	0.12	0.09																																																																																																																							
1.5 ≤ H	245	280	235	270	0.14	0.11																																																																																																																							
桁形式	係数		片側朝顔		両側朝顔																																																																																																																								
	$L_1$	$L_2$	$L_1$	$L_2$	N																																																																																																																								
プレテンション桁	165	200	155	190	0.10	0.094																																																																																																																							
作業種別	機械名	規格	単位	数量	供用日	摘要																																																																																																																							
横組工	緊張ジャッキ・ポンプ		組	1	H																																																																																																																								
桁高(m)	係数		片側朝顔		両側朝顔																																																																																																																								
	$L_1$	$L_2$	$L_1$	$L_2$	N																																																																																																																								
1.1 ≤ H < 1.5	1.32	1.10	1.24	1.04	0.13	0.10																																																																																																																							
1.5 ≤ H	1.38	1.17	1.31	1.12	0.15	0.12																																																																																																																							
桁形式	係数		片側朝顔		両側朝顔																																																																																																																								
	$L_1$	$L_2$	$L_1$	$L_2$	N																																																																																																																								
プレテンション桁	0.93	0.84	0.87	0.80	0.11	0.10																																																																																																																							

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
PC 橋架設工	<p>(2) 側部足場 側部足場（スラブ桁橋）の足場工費は、次式による。 足場工費（円）＝（140+165X+0.24y）×L X：足場を設置している月数（月） 側部足場（スラブ橋桁）の設置月数は、1箇月を標準とする。 y：橋りょう特殊工単価（円/人） L：足場総延長（m）</p> <p>(3) 橋台・橋脚回り足場ブラケット工 橋台・橋脚回り足場ブラケット工の足場工費は、次式による。 足場工費（円）＝（1,600+900X+0.38y）×L X：足場を設置している月数（月） 足場ブラケットの設置月数は、2箇月（PCコンボ桁2.5箇月）を標準とする。 y：橋りょう特殊工単価（円/人） L：足場総延長（m） 足場延長は、次式による。 1 橋脚当り足場延長（m）＝（橋脚幅+橋脚長）×2 1 橋台当り足場延長（m）＝橋台幅+橋台長×2</p> <div style="text-align: center;">  <p>参考図（橋台・橋脚回り足場ブラケットの算出）</p> </div>	<p>(2) 側部足場 側部足場工の足場工費は、次式による。 足場工費（円）＝（1.24×α）+（0.87×β）X+0.27y）×L α：主要部材の基本料（合板足場板 0.24m×4m 1枚，足場パイプ φ48.6×1m 1本） β：主要部材の月当り賃料（合板足場板 0.24m×4m 1枚，足場パイプ φ48.6×1m 1本） X：側部足場を供用している月数（月） y：橋りょう特殊工単価（円/人） L：足場総延長（m） (注) yの前数値は、橋りょう世話役及び橋りょう特殊工の換算値である。</p> <p>(3) 橋台・橋脚回り足場ブラケット 橋台・橋脚回り足場ブラケット工の足場工費は、次式による。 足場工費（円）＝（12.68×α）+（4.76×β）X+0.41y）×L α：主要部材の基本料（合板足場板 0.24m×4m 1枚，足場パイプ φ48.6×1m 1本） β：主要部材の月当り賃料（合板足場板 0.24m×4m 1枚，足場パイプ φ48.6×1m 1本） X：足場ブラケットを供用している月数（月） y：橋りょう特殊工単価（円/人） L：足場総延長（m） 足場延長は、次式による。 1 橋脚当り足場延長（m）＝（橋脚幅+橋脚長）×2 1 橋台当り足場延長（m）＝橋台幅+橋台長×2 (注) yの前数値は、橋りょう世話役及び橋りょう特殊工の換算値である。</p> <div style="text-align: center;">  <p>参考図（橋台・橋脚回り足場ブラケットの算出）</p> </div>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
PC橋架設工	<p>5-5-2 防護工</p> <p>(1) 板張防護工</p> <p>桁下に鉄道、道路等があり、第三者に危害を及ぼす恐れのある場合に設置し、5-5-1(1)で求めた桁下足場工費に別途計上する。</p> <p>なお、工費には、側面防護(朝顔)の費用も含む。</p> <p>防護工費(両側朝顔) = <math>(70+110X+0.05y) \times A</math></p> <p>防護工費(片側朝顔) = <math>(65+100X+0.04y) \times A</math></p> <p>X: 防護工設置月数であり、足場設置月数と同じとする(月)</p> <p>y: 橋りょう特殊工単価(円/人)</p> <p>A: 防護工必要橋面積(m<sup>2</sup>)</p> <p>A = W × L</p> <p>W: 全幅員で地覆外縁間距離、壁高欄の場合は壁高欄外縁間距離(m)</p> <p>L: 防護工必要長(m)</p> <p>(2) ワイヤブリッジ防護工</p> <p>主桁を架設桁を用いて架設する場合に、転落防止及び落下物防止の目的で設置する。ワイヤブリッジ防護工は、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」による。</p> <p>(3) ネット防護工</p> <p>主桁をトラッククレーンを用いて架設する場合に、転落防止及び落下物防止の目的で設置する。ネット防護工費は、次式による。</p> <p>ネット防護工費 = <math>(20+25X+0.02y) \times A</math></p> <p>X: 防護工設置月数(月)</p> <p>ネット防護工の設置月数は1箇月を標準とする。</p> <p>y: 橋りょう特殊工単価(円/人)</p> <p>A: 橋面積(m<sup>2</sup>)</p> <p>A = 全幅員 × 橋長</p> <p>5-5-3 登り栈橋工</p> <p>登り栈橋工は、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」による。</p>	<p>5-5-2 防護工</p> <p>(1) 板張防護工</p> <p>桁下に鉄道、道路等があり、第三者に危害を及ぼす恐れのある場合に設置し、5-5-1(1)で求めた桁下足場工費に別途計上する。</p> <p>なお、工費には、側面防護(朝顔)の費用も含む。</p> <p>防護工費(両側朝顔) = <math>(0.36 \times \alpha) + (0.49 \times \beta) X + 0.06y) \times A</math></p> <p>防護工費(片側朝顔) = <math>(0.28 \times \alpha) + (0.37 \times \beta) X + 0.05y) \times A</math></p> <p>α: 主要部材の基本料(合板足場板 0.24m×4m 1枚、足場パイプ φ48.6×1m 1本、足場チェーン φ6×4m 1本)</p> <p>β: 主要部材の月当り賃料合板足場板 0.24m×4m 1枚、足場パイプ φ48.6×1m 1本、足場チェーン φ6×4m 1本)</p> <p>X: 防護部を供用している月数(月)</p> <p>y: 橋りょう特殊工単価(円/人)</p> <p>A: 防護工必要橋面積(m<sup>2</sup>)</p> <p>A (m<sup>2</sup>) = W × L</p> <p>W: 全幅員で地覆外縁間距離、壁高欄の場合は壁高欄外縁間距離(m)</p> <p>L: 防護工必要長(m)</p> <p>(注) yの前数値は、橋りょう世話役及び橋りょう特殊工の換算値である。</p> <p>(2) ワイヤブリッジ防護工</p> <p>主桁を架設桁を用いて架設する場合に、転落防止及び落下物防止の目的で設置する。ワイヤブリッジ防護工は、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」による。</p> <p>(3) ネット防護工</p> <p>主桁をトラッククレーンを用いて架設する場合に、転落防止及び落下物防止の目的で設置する。ネット防護工費は、次式による。</p> <p>ネット防護工費 = <math>(1.19 \times \alpha) + (1.19 \times \beta) X + 0.02y) \times A</math></p> <p>α: 主要部材の基本料(安全ネット 網目15mm 1枚)</p> <p>β: 主要部材の月当り賃料(安全ネット 網目15mm 1枚)</p> <p>X: 防護部を供用している月数(月)</p> <p>y: 橋りょう特殊工単価(円/人)</p> <p>A: 橋面積(m<sup>2</sup>)</p> <p>A (m<sup>2</sup>) = 全幅員 × 橋長</p> <p>(注) yの前数値は、橋りょう世話役及び橋りょう特殊工の換算値である。</p> <p>5-5-3 登り栈橋工</p> <p>登り栈橋工は、「第2編16章橋梁①-1鋼橋架設工」による。</p>	

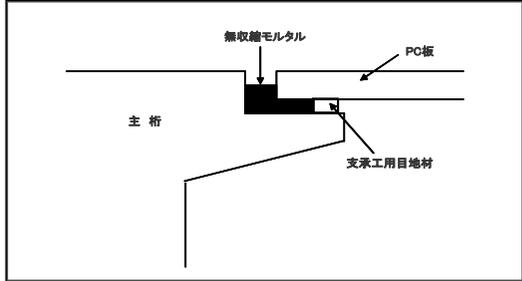
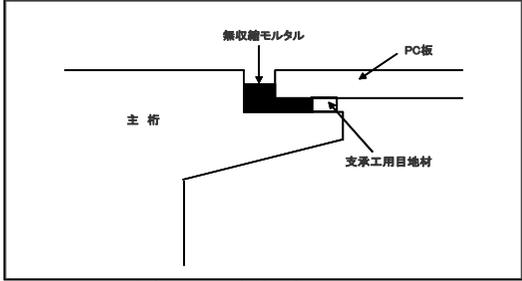
# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																						
PC橋架設工	<p>6. 支 承 工</p> <p>6-1 機種を選定 ゴム支承据付に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. ゴム支承（Bタイプ）のみ上記機械を計上する。また現場条件より、これにより難しい場合は別途考慮する。</p> <p>6-2 施工歩掛 ゴム支承据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 ゴム支承据付歩掛</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支 承 種 類</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">1日当り施工量</th> <th colspan="3">編成人員（人/日）</th> </tr> <tr> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゴム支承Aタイプ (プレテンション床版橋用簡易タイプ)</td> <td></td> <td style="text-align: center;">10m</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">2</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承Aタイプ (パッドタイプ)</td> <td>60kg/個以下</td> <td style="text-align: center;">9個</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承Bタイプ</td> <td></td> <td style="text-align: center;">3個</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛には、アンカーバー、アンカーキャップ、スパイラル筋等の据付け、はつり工、無収縮モルタル充填を含む。 2. 無収縮モルタル材料は、別途計上する。</p> <p>6-3 諸雑費 諸雑費は、支承の据付けに使用する工具等損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.3 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊	支 承 種 類	規 格	1日当り施工量	編成人員（人/日）			橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員	ゴム支承Aタイプ (プレテンション床版橋用簡易タイプ)		10m	1	2	2	ゴム支承Aタイプ (パッドタイプ)	60kg/個以下	9個	ゴム支承Bタイプ		3個	諸 雑 費 率	4	<p>6. 支 承 工</p> <p>6-1 機種を選定 ゴム支承据付に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 最大吊上能力25t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. ゴム支承Bタイプのみ上記機械を計上する。また現場条件より、これにより難しい場合は別途考慮する。</p> <p>6-2 施工歩掛 ゴム支承据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 ゴム支承据付歩掛</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支 承 種 類</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">1日当り施工量</th> <th colspan="3">編成人員（人/日）</th> </tr> <tr> <th>橋りょう 世話役</th> <th>橋りょう 特殊工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゴム支承Aタイプ (プレテンション床版橋用簡易タイプ)</td> <td></td> <td style="text-align: center;">10m</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">2</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承Aタイプ (パッドタイプ)</td> <td>60kg/個以下</td> <td style="text-align: center;">9個</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承Bタイプ</td> <td></td> <td style="text-align: center;">3個</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ゴム支承Aタイプには、アンカーバー、アンカーキャップ、スパイラル筋等の据付け、はつり工、無収縮モルタル充填を含む。 2. ゴム支承Bタイプには、はつり工、無収縮モルタル充填を含む。 3. 無収縮モルタル材料は、別途計上する。</p> <p>6-3 諸雑費 諸雑費は、支承の据付けに使用する工具等損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.3 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 最大吊上能力25t吊	支 承 種 類	規 格	1日当り施工量	編成人員（人/日）			橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員	ゴム支承Aタイプ (プレテンション床版橋用簡易タイプ)		10m	1	2	2	ゴム支承Aタイプ (パッドタイプ)	60kg/個以下	9個	ゴム支承Bタイプ		3個	諸 雑 費 率	1	
機 械 名	規 格																																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊																																																								
支 承 種 類	規 格	1日当り施工量	編成人員（人/日）																																																						
			橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員																																																				
ゴム支承Aタイプ (プレテンション床版橋用簡易タイプ)		10m	1	2	2																																																				
ゴム支承Aタイプ (パッドタイプ)	60kg/個以下	9個																																																							
ゴム支承Bタイプ		3個																																																							
諸 雑 費 率	4																																																								
機 械 名	規 格																																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 最大吊上能力25t吊																																																								
支 承 種 類	規 格	1日当り施工量	編成人員（人/日）																																																						
			橋りょう 世話役	橋りょう 特殊工	普通作業員																																																				
ゴム支承Aタイプ (プレテンション床版橋用簡易タイプ)		10m	1	2	2																																																				
ゴム支承Aタイプ (パッドタイプ)	60kg/個以下	9個																																																							
ゴム支承Bタイプ		3個																																																							
諸 雑 費 率	1																																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																						
PC橋架設工	<p>7. 落橋防止工</p> <p>7-1 機種の選定 落橋防止装置据付に使用する機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">機 械 名</th> <th style="width: 50%;">規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ラフテレーンクレーン</td> <td style="text-align: center;">油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件より、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>7-2 施工歩掛 PC鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 落橋防止装置据付歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 20%;">種 類</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">1日当り施工量</th> <th colspan="3" style="width: 70%;">編成人員（人/日）</th> </tr> <tr> <th style="width: 20%;">橋りょう世話役</th> <th style="width: 20%;">橋りょう特殊工</th> <th style="width: 30%;">普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">PC（鋼棒・ケーブル）タイプ</td> <td style="text-align: center;">6組</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-3 諸雑費 諸雑費は、落橋防止装置据付に使用する工具等損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 諸雑費率（%）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 70%; text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="width: 30%; text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊	種 類	1日当り施工量	編成人員（人/日）			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	PC（鋼棒・ケーブル）タイプ	6組	1	3	1	諸 雑 費 率	4	<p>7. 落橋防止工</p> <p>7-1 機種の選定 落橋防止装置据付に使用する機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">機 械 名</th> <th style="width: 50%;">規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ラフテレーンクレーン</td> <td style="text-align: center;">油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 最大吊上能力25t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件より、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>7-2 施工歩掛 PC鋼棒又はケーブルによって連結される落橋防止装置据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 落橋防止装置据付歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 20%;">種 類</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">1日当り施工量</th> <th colspan="3" style="width: 70%;">編成人員（人/日）</th> </tr> <tr> <th style="width: 20%;">橋りょう世話役</th> <th style="width: 20%;">橋りょう特殊工</th> <th style="width: 30%;">普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">PC（鋼棒・ケーブル）タイプ</td> <td style="text-align: center;">6組</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-3 諸雑費 諸雑費は、落橋防止装置据付に使用する工具等損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 諸雑費率（%）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 70%; text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="width: 30%; text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 最大吊上能力25t吊	種 類	1日当り施工量	編成人員（人/日）			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	PC（鋼棒・ケーブル）タイプ	6組	1	3	1	諸 雑 費 率	1	
機 械 名	規 格																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第2次基準値） 25t吊																																								
種 類	1日当り施工量	編成人員（人/日）																																							
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																					
PC（鋼棒・ケーブル）タイプ	6組	1	3	1																																					
諸 雑 費 率	4																																								
機 械 名	規 格																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 最大吊上能力25t吊																																								
種 類	1日当り施工量	編成人員（人/日）																																							
		橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員																																					
PC（鋼棒・ケーブル）タイプ	6組	1	3	1																																					
諸 雑 費 率	1																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																						
PC 橋架設工	<p>8. PC板工(PCコンボ桁のみ)</p> <p>PC板工とは、PC板支承工、PC板仮置工、PC板敷設工、継目工の一連作業で、その内訳は次のとおりである。なお、PC板仮置工は、必要な場合に計上する。</p> <p>8-1 PC板支承工</p> <p>PC板と主桁のなじみを得るため及び床版コンクリート打設時の漏れを防ぐために、支承工用目地材、無収縮モルタルを主桁上に打設する作業であり、PC板支承工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 PC板支承工歩掛 (両側100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">編成人員 (人)</th> <th colspan="2">使用材料</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>普通作業員</th> <th>支承工用目地材 (m)</th> <th>無収縮モルタル (m<sup>3</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>10mm×15mm</td> <td>プレミックスタイプ</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.4</td> <td style="text-align: center;">1.3</td> <td style="text-align: center;">205</td> <td style="text-align: center;">0.36</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンドミキサ、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>参考図 (PC板支承部断面図)</p> </div>	編成人員 (人)		使用材料		諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	普通作業員	支承工用目地材 (m)	無収縮モルタル (m <sup>3</sup> )			10mm×15mm	プレミックスタイプ		0.4	1.3	205	0.36	4	<p>8. PC板工(PCコンボ桁のみ)</p> <p>PC板工とは、PC板支承工、PC板仮置工、PC板敷設工、継目工の一連作業で、その内訳は次のとおりである。なお、PC板仮置工は、必要な場合に計上する。</p> <p>8-1 PC板支承工</p> <p>PC板と主桁のなじみを得るため及び床版コンクリート打設時の漏れを防ぐために、支承工用目地材、無収縮モルタルを主桁上に打設する作業であり、PC板支承工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 PC板支承工歩掛 (両側100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">編成人員 (人)</th> <th colspan="2">使用材料</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>普通作業員</th> <th>支承工用目地材 (m)</th> <th>無収縮モルタル (m<sup>3</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>10mm×15mm</td> <td>プレミックスタイプ</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.4</td> <td style="text-align: center;">1.3</td> <td style="text-align: center;">205</td> <td style="text-align: center;">0.36</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンドミキサ、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>参考図 (PC板支承部断面図)</p> </div>	編成人員 (人)		使用材料		諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	普通作業員	支承工用目地材 (m)	無収縮モルタル (m <sup>3</sup> )			10mm×15mm	プレミックスタイプ		0.4	1.3	205	0.36	4	
編成人員 (人)		使用材料		諸雑費率 (%)																																					
橋りょう世話役	普通作業員	支承工用目地材 (m)	無収縮モルタル (m <sup>3</sup> )																																						
		10mm×15mm	プレミックスタイプ																																						
0.4	1.3	205	0.36	4																																					
編成人員 (人)		使用材料		諸雑費率 (%)																																					
橋りょう世話役	普通作業員	支承工用目地材 (m)	無収縮モルタル (m <sup>3</sup> )																																						
		10mm×15mm	プレミックスタイプ																																						
0.4	1.3	205	0.36	4																																					

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																															
PC橋架設工	<p>8-2 PC板仮置工 現場に搬入されたPC板を積載車両から取卸し、一度仮置きした後に敷設する場合に計上するものとし、積載車両を搬入後も待機させる等により直接敷設することが可能な場合は計上しない。 PC板仮置工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.2 PC板仮置工歩掛</b> (100枚当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th>使用機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.8</td> <td style="text-align: center;">2.9</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">1.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表の機械・規格を標準とするが、現場条件等により、これにより難い場合は別途考慮する。 なお、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	編成人員 (人)			使用機械	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	0.8	2.9	0.2	1.3	<p>8-2 PC板仮置工 現場に搬入されたPC板を積載車両から取卸し、一度仮置きした後に敷設する場合に計上するものとし、積載車両を搬入後も待機させる等により直接敷設することが可能な場合は計上しない。 PC板仮置工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.2 PC板仮置工歩掛</b> (100枚当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th>使用機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力25t吊</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.87</td> <td style="text-align: center;">3.2</td> <td style="text-align: center;">0.22</td> <td style="text-align: center;">1.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表の機械・規格を標準とするが、現場条件によりこれにより難い場合は別途考慮する。 なお、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	編成人員 (人)			使用機械	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	0.87	3.2	0.22	1.4						
	編成人員 (人)			使用機械																														
	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン																														
				油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊																														
0.8	2.9	0.2	1.3																															
編成人員 (人)			使用機械																															
橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン																															
			油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力25t吊																															
0.87	3.2	0.22	1.4																															
<p>8-3 PC板敷設工 PC板を敷設する作業であり、PC板敷設工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.3 PC板敷設工歩掛</b> (10枚当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th>使用機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.9</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 橋梁の側面又は橋台背面より敷設できる場合に適用する。 2. 上表の機械・規格を標準とするが、現場条件等により、これにより難い場合は別途考慮する。 なお、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	編成人員 (人)			使用機械	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	0.2	0.9	0.2	0.2	<p>8-3 PC板敷設工 PC板を敷設する作業であり、PC板敷設工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.3 PC板敷設工歩掛</b> (10枚当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th>使用機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力25t吊</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.22</td> <td style="text-align: center;">0.98</td> <td style="text-align: center;">0.22</td> <td style="text-align: center;">0.22</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 橋梁の側面又は橋台背面より敷設できる場合に適用する。 2. 上表の機械・規格を標準とするが、現場条件によりこれにより難い場合は別途考慮する。 なお、ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	編成人員 (人)			使用機械	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	0.22	0.98	0.22	0.22							
編成人員 (人)			使用機械																															
橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン																															
			油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊																															
0.2	0.9	0.2	0.2																															
編成人員 (人)			使用機械																															
橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員	ラフテレーンクレーン																															
			油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力25t吊																															
0.22	0.98	0.22	0.22																															
<p>8-4 継目工 PC板とPC板の継目に無収縮モルタルを充填する作業であり、継目工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.4 継目工歩掛</b> (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">編成人員 (人)</th> <th colspan="2">使用材料</th> <th rowspan="3">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td colspan="2">無収縮モルタル (m<sup>3</sup>)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">プレミックスタイプ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.07</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンドミキサ、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	編成人員 (人)		使用材料		諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	普通作業員	無収縮モルタル (m <sup>3</sup> )		プレミックスタイプ		0.1	1.1	0.07		8	<p>8-4 継目工 PC板とPC板の継目に無収縮モルタルを充填する作業であり、継目工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.4 継目工歩掛</b> (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">編成人員 (人)</th> <th colspan="2">使用材料</th> <th rowspan="3">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">普通作業員</td> <td colspan="2">無収縮モルタル (m<sup>3</sup>)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">プレミックスタイプ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.07</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ハンドミキサ、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	編成人員 (人)		使用材料		諸雑費率 (%)	橋りょう世話役	普通作業員	無収縮モルタル (m <sup>3</sup> )		プレミックスタイプ		0.1	1.1	0.07		8	
編成人員 (人)		使用材料		諸雑費率 (%)																														
橋りょう世話役	普通作業員	無収縮モルタル (m <sup>3</sup> )																																
		プレミックスタイプ																																
0.1	1.1	0.07		8																														
編成人員 (人)		使用材料		諸雑費率 (%)																														
橋りょう世話役	普通作業員	無収縮モルタル (m <sup>3</sup> )																																
		プレミックスタイプ																																
0.1	1.1	0.07		8																														

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																						
PC 橋架設工	<p>9. 床版工(PCコンボ桁のみ) 床版工とは、型枠工、鉄筋工、コンクリート工、養生工の一連作業で、その内訳は次のとおりである。</p> <p>9-1 型枠工 床版の張出部及び端面部の型枠製作ならびに設置・撤去作業であり、型枠工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表9.1 型枠工歩掛</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>型 枠 工</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">12.1</td> <td style="text-align: center;">26.8</td> <td style="text-align: center;">11.6</td> <td style="text-align: center;">28</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠用合板、正割材、正角材、インサート、ボルト、はく離剤、セパレータ、フォームタイ、パイプの損料及び張出床版部足場等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p>9-2 鉄筋工 床版部の鉄筋加工・組立作業（現場内小運搬を含む）である。 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>9-3 コンクリート工 床版にコンクリートを打設する作業である。 コンクリート工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>9-4 養生工 床版コンクリート打設後の養生作業である。 養生工は、「第5編16章橋梁③鋼橋床版工2-5養生（鋼橋床版）」による。</p>	編成人員 (人)			諸雑費率 (%)	土 木 一 般 世 話 役	型 枠 工	普 通 作 業 員	12.1	26.8	11.6	28	<p>9. 床版工(PCコンボ桁のみ) 床版工とは、型枠工、鉄筋工、コンクリート工、養生工の一連作業で、その内訳は次のとおりである。</p> <p>9-1 型枠工 床版の張出部及び端面部の型枠製作ならびに設置・撤去作業であり、型枠工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表9.1 型枠工歩掛</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>型 枠 工</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">12.1</td> <td style="text-align: center;">26.8</td> <td style="text-align: center;">11.6</td> <td style="text-align: center;">28</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、型枠用合板、正割材、正角材、インサート、ボルト、はく離剤、セパレータ、フォームタイ、パイプの損料及び張出床版部足場等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p>9-2 鉄筋工 床版部の鉄筋加工・組立作業（現場内小運搬を含む）である。 鉄筋工は、「第2編5章コンクリート工⑥鉄筋工」による。</p> <p>9-3 コンクリート工 床版にコンクリートを打設する作業である。 コンクリート工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>9-4 養生工 床版コンクリート打設後の養生作業である。 養生工は、「第5編16章橋梁③鋼橋床版工2-5養生（鋼橋床版）」による。</p>	編成人員 (人)			諸雑費率 (%)	土 木 一 般 世 話 役	型 枠 工	普 通 作 業 員	12.1	26.8	11.6	28	
編成人員 (人)			諸雑費率 (%)																						
土 木 一 般 世 話 役	型 枠 工	普 通 作 業 員																							
12.1	26.8	11.6	28																						
編成人員 (人)			諸雑費率 (%)																						
土 木 一 般 世 話 役	型 枠 工	普 通 作 業 員																							
12.1	26.8	11.6	28																						

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																											
PC橋架設工	<p>10. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) トラッククレーンによるPC桁架設 10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.2, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.2, 表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 桁小運搬内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重量台車による小運搬費</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>単価表(3)</td> </tr> <tr> <td>軌 道 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(9)</td> </tr> <tr> <td>機 械 器 具 損 料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>単価表(4)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械器具損料は、横取り引出し設備、軌道設備、橋梁用架設工具について計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.1, 表3.2, 表3.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊	日		表3.1, 表3.2, 表3.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	重量台車による小運搬費		本		単価表(3)	軌 道 工		m		単価表(9)	機 械 器 具 損 料		供用日		単価表(4)	計					<p>10. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) トラッククレーンによるPC桁架設 10本当り単価表 (プレテンション桁)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力〇 〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) トラッククレーンによるPC桁架設 10本当り単価表 (ポストテンション桁)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2 1×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2 8×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2 3×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力〇 〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) W: 桁1本当り質量 (t) N: 1日当り桁架設質量 (t/日)</p> <p>(3) 桁小運搬内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重量台車による小運搬費</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>単価表(4)</td> </tr> <tr> <td>軌 道 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(10)</td> </tr> <tr> <td>機 械 器 具 損 料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>単価表(5), 式3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械器具損料は、横取り引出し設備、軌道設備、橋梁用架設工具について計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.1, 表3.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力〇 〇t吊	日		表3.1, 表3.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.2 1×10本×W/N	橋りょう特殊工		〃		表3.2 8×10本×W/N	普通作業員		〃		表3.2 3×10本×W/N	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力〇 〇t吊	日		表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	重量台車による小運搬費		本		単価表(4)	軌 道 工		m		単価表(10)	機 械 器 具 損 料		供用日		単価表(5), 式3.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																									
	橋りょう世話役		人		表3.1, 表3.2, 表3.3																																																																																																																																																									
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																									
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																									
	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 〇〇t吊	日		表3.1, 表3.2, 表3.3 機械賃料																																																																																																																																																									
	諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																										
	計																																																																																																																																																													
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																									
	重量台車による小運搬費		本		単価表(3)																																																																																																																																																									
軌 道 工		m		単価表(9)																																																																																																																																																										
機 械 器 具 損 料		供用日		単価表(4)																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																										
橋りょう世話役		人		表3.1, 表3.3																																																																																																																																																										
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																										
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																										
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力〇 〇t吊	日		表3.1, 表3.3 機械賃料																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																										
橋りょう世話役		人		表3.2 1×10本×W/N																																																																																																																																																										
橋りょう特殊工		〃		表3.2 8×10本×W/N																																																																																																																																																										
普通作業員		〃		表3.2 3×10本×W/N																																																																																																																																																										
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 最大吊上能力〇 〇t吊	日		表3.2 機械賃料																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																										
重量台車による小運搬費		本		単価表(4)																																																																																																																																																										
軌 道 工		m		単価表(10)																																																																																																																																																										
機 械 器 具 損 料		供用日		単価表(5), 式3.1																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																														

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																
PC橋架設工	(3) 重量台車による桁小運搬 10本当り単価表	(4) 重量台車による桁小運搬 10本当り単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4 1×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.4 8×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.4 5×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.4 1×10本×W/N (必要に応じて計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) W: 桁1本当り質量 (t) N: 1日当り小運搬質量 (t/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.4 1×10本×W/N	橋りょう特殊工		〃		表3.4 8×10本×W/N	普通作業員		〃		表3.4 5×10本×W/N	特殊作業員		〃		表3.4 1×10本×W/N (必要に応じて計上)	諸 雑 費		式	1	表3.4	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4 1×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.4 8×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.4 3×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.4 1×10本×W/N (必要に応じて計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) W: 桁1本当り質量 (t) N: 1日当り小運搬質量 (t/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.4 1×10本×W/N	橋りょう特殊工		〃		表3.4 8×10本×W/N	普通作業員		〃		表3.4 3×10本×W/N	特殊作業員		〃		表3.4 1×10本×W/N (必要に応じて計上)	諸 雑 費		式	1	表3.4	計															
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
	橋りょう世話役		人		表3.4 1×10本×W/N																																																																														
	橋りょう特殊工		〃		表3.4 8×10本×W/N																																																																														
	普通作業員		〃		表3.4 5×10本×W/N																																																																														
特殊作業員		〃		表3.4 1×10本×W/N (必要に応じて計上)																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.4																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
橋りょう世話役		人		表3.4 1×10本×W/N																																																																															
橋りょう特殊工		〃		表3.4 8×10本×W/N																																																																															
普通作業員		〃		表3.4 3×10本×W/N																																																																															
特殊作業員		〃		表3.4 1×10本×W/N (必要に応じて計上)																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.4																																																																															
計																																																																																			
	(4) 機械器具損料供用1日当り単価表 (重量台車による桁小運搬)	(5) 機械器具損料供用1日当り単価表 (重量台車による桁小運搬)																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横取り引出し設備損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軌道設備損料</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要量を計上</td> </tr> <tr> <td>橋梁用架設工具損料</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	横取り引出し設備損料		供用日	1		軌道設備損料		〃		必要量を計上	橋梁用架設工具損料		〃	1		諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横取り引出し設備損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軌道設備損料</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋梁用架設工具損料</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	横取り引出し設備損料		供用日	1		軌道設備損料		〃			橋梁用架設工具損料		〃	1		諸 雑 費		式	1		計																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
横取り引出し設備損料		供用日	1																																																																																
軌道設備損料		〃		必要量を計上																																																																															
橋梁用架設工具損料		〃	1																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
横取り引出し設備損料		供用日	1																																																																																
軌道設備損料		〃																																																																																	
橋梁用架設工具損料		〃	1																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
	(5) 架設桁による主桁架設一式当り内訳書	(6) 架設桁による主桁架設内訳書																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 桁 架 設</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>単価表(6)</td> </tr> <tr> <td>架設機械据付・解体</td> <td></td> <td>回</td> <td>1</td> <td>単価表(7)</td> </tr> <tr> <td>架設機械移動</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>単価表(8)</td> </tr> <tr> <td>軌道設置・撤去</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(9)</td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー 工</td> <td></td> <td>箇所</td> <td></td> <td>単価表(10)</td> </tr> <tr> <td>架設機械器具経費</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1</td> <td>単価表(11)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	主 桁 架 設		t		単価表(6)	架設機械据付・解体		回	1	単価表(7)	架設機械移動		〃	1	単価表(8)	軌道設置・撤去		m		単価表(9)	ア ン カ ー 工		箇所		単価表(10)	架設機械器具経費		供用日	1	単価表(11)	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 桁 架 設</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>単価表(7)</td> </tr> <tr> <td>架設機械据付・解体</td> <td></td> <td>回</td> <td>1</td> <td>単価表(8)</td> </tr> <tr> <td>架設機械移動</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>単価表(9)</td> </tr> <tr> <td>軌道設置・撤去</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(10)</td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー 工</td> <td></td> <td>箇所</td> <td></td> <td>単価表(11), 単価表(12)</td> </tr> <tr> <td>架設機械器具経費</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>単価表(13), 式4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	主 桁 架 設		本		単価表(7)	架設機械据付・解体		回	1	単価表(8)	架設機械移動		〃		単価表(9)	軌道設置・撤去		m		単価表(10)	ア ン カ ー 工		箇所		単価表(11), 単価表(12)	架設機械器具経費		供用日		単価表(13), 式4.1	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
主 桁 架 設		t		単価表(6)																																																																															
架設機械据付・解体		回	1	単価表(7)																																																																															
架設機械移動		〃	1	単価表(8)																																																																															
軌道設置・撤去		m		単価表(9)																																																																															
ア ン カ ー 工		箇所		単価表(10)																																																																															
架設機械器具経費		供用日	1	単価表(11)																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
主 桁 架 設		本		単価表(7)																																																																															
架設機械据付・解体		回	1	単価表(8)																																																																															
架設機械移動		〃		単価表(9)																																																																															
軌道設置・撤去		m		単価表(10)																																																																															
ア ン カ ー 工		箇所		単価表(11), 単価表(12)																																																																															
架設機械器具経費		供用日		単価表(13), 式4.1																																																																															
計																																																																																			
	(6) 主桁架設t当り単価表	(7) 主桁架設10本当り単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.1	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1 1×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 6×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 3×10本×W/N</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) W: 桁1本当り質量 (t) N: 1日当り架設質量 (t/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.1 1×10本×W/N	橋りょう特殊工		〃		〃 6×10本×W/N	普通作業員		〃		〃 3×10本×W/N	諸 雑 費		式	1		計																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
橋りょう世話役		人		表4.1																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
橋りょう世話役		人		表4.1 1×10本×W/N																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃 6×10本×W/N																																																																															
普通作業員		〃		〃 3×10本×W/N																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																						
PC橋架設工	(7) 架設機械据付・解体1回当り単価表	(8) 架設機械据付・解体1回当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.2	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊	日		表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力50t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.2	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力50t吊	日		表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
	橋りょう世話役		人		表4.2																																																																				
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																				
	普通作業員		〃		〃																																																																				
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊	日		表4.2 機械賃料																																																																				
	諸 雑 費		式	1																																																																					
	計																																																																								
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
橋りょう世話役		人		表4.2																																																																					
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																					
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力50t吊	日		表4.2 機械賃料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
(8) 架設機械移動1回当り単価表	(9) 架設機械移動1回当り単価表																																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
橋りょう世話役		人		表4.3																																																																					
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
橋りょう世話役		人		表4.3																																																																					
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
(9) 軌道設置・撤去10m当り単価表	(10) 軌道設置・撤去10m当り単価表																																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	日		表4.4 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
橋りょう世話役		人		表4.4																																																																					
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
橋りょう世話役		人		表4.4																																																																					
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																					
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	日		表4.4 機械賃料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																
PC橋架設工	(10) アンカー工 1箇所当り単価表	(11) アンカー工 (土中設置) 1箇所当り単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>枕 木</td> <td>2.1m×0.14m×0.2m</td> <td>本</td> <td></td> <td>表4.5, 全損</td> </tr> <tr> <td>ワイヤー</td> <td>4号品φ16 A種</td> <td>m</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.5	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	枕 木	2.1m×0.14m×0.2m	本		表4.5, 全損	ワイヤー	4号品φ16 A種	m		〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>枕 木</td> <td>2.1m×0.14m×0.2m</td> <td>本</td> <td></td> <td>表4.5, 全損</td> </tr> <tr> <td>ワイヤー</td> <td>4号品φ16 A種</td> <td>m</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.5	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	枕 木	2.1m×0.14m×0.2m	本		表4.5, 全損	ワイヤー	4号品φ16 A種	m		〃	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
	橋りょう世話役		人		表4.5																																																																														
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
	普通作業員		〃		〃																																																																														
	枕 木	2.1m×0.14m×0.2m	本		表4.5, 全損																																																																														
	ワイヤー	4号品φ16 A種	m		〃																																																																														
	諸 雑 費		式	1																																																																															
	計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
橋りょう世話役		人		表4.5																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
枕 木	2.1m×0.14m×0.2m	本		表4.5, 全損																																																																															
ワイヤー	4号品φ16 A種	m		〃																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																
計																																																																																			
	(11) 架設機械器具経費供用 1日当り単価表	(12) アンカー工 (既設構造物設置) 1箇所当り単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>架 設 桁 設 備</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>桁 吊 装 置 設 備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>横取り・引出し設備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>軌 道 設 備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	架 設 桁 設 備		供用日		式4.1	桁 吊 装 置 設 備		〃		〃	横取り・引出し設備		〃		〃	軌 道 設 備		〃		〃	諸 雑 費		式	1	表4.6	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.6	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
架 設 桁 設 備		供用日		式4.1																																																																															
桁 吊 装 置 設 備		〃		〃																																																																															
横取り・引出し設備		〃		〃																																																																															
軌 道 設 備		〃		〃																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.6																																																																															
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
橋りょう世話役		人		表4.6																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																															
計																																																																																			
		(13) 架設機械器具経費供用 1日当り単価表																																																																																	
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>架 設 桁 設 備 損 料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>桁 吊 装 置 設 備 損 料</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>横取り・引出し設備損料</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軌 道 設 備 損 料</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	架 設 桁 設 備 損 料		供用日	1		桁 吊 装 置 設 備 損 料		〃	1		横取り・引出し設備損料		〃	1		軌 道 設 備 損 料		〃			諸 雑 費		式	1	表4.7	計																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
架 設 桁 設 備 損 料		供用日	1																																																																																
桁 吊 装 置 設 備 損 料		〃	1																																																																																
横取り・引出し設備損料		〃	1																																																																																
軌 道 設 備 損 料		〃																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表4.7																																																																															
計																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
PC橋架設工	(12) 横組工内訳書	(14) 横組工内訳書																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>単価表(13)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>単価表(14) 型枠工、養生工含む</td> </tr> <tr> <td>P C 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(15) グラウト工含む</td> </tr> <tr> <td>緊 張 工</td> <td></td> <td>ケーブル</td> <td></td> <td>単価表(16)</td> </tr> <tr> <td>足 場 工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防 護 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 工</td> <td></td> <td>m・個</td> <td></td> <td>単価表(18), 単価表(19), 単価表(20)</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 工</td> <td></td> <td>組</td> <td></td> <td>単価表(21)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	鉄 筋 工		t		単価表(13)	コ ン ク リ ー ト 工		m <sup>3</sup>		単価表(14) 型枠工、養生工含む	P C 工		m		単価表(15) グラウト工含む	緊 張 工		ケーブル		単価表(16)	足 場 工		式	1		防 護 工		〃	1		支 承 据 付 工		m・個		単価表(18), 単価表(19), 単価表(20)	落 橋 防 止 工		組		単価表(21)	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>単価表(15)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>単価表(16) 型枠工、養生工含む</td> </tr> <tr> <td>P C 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(17) グラウト工含む</td> </tr> <tr> <td>緊 張 工</td> <td></td> <td>ケーブル</td> <td></td> <td>単価表(18)</td> </tr> <tr> <td>足 場 工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防 護 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 工</td> <td></td> <td>m・個</td> <td></td> <td>単価表(20), 単価表(21), 単価表(22)</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 工</td> <td></td> <td>組</td> <td></td> <td>単価表(23)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	鉄 筋 工		t		単価表(15)	コ ン ク リ ー ト 工		m <sup>3</sup>		単価表(16) 型枠工、養生工含む	P C 工		m		単価表(17) グラウト工含む	緊 張 工		ケーブル		単価表(18)	足 場 工		式	1		防 護 工		〃	1		支 承 据 付 工		m・個		単価表(20), 単価表(21), 単価表(22)	落 橋 防 止 工		組		単価表(23)	計															
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																												
	鉄 筋 工		t		単価表(13)																																																																																																												
	コ ン ク リ ー ト 工		m <sup>3</sup>		単価表(14) 型枠工、養生工含む																																																																																																												
	P C 工		m		単価表(15) グラウト工含む																																																																																																												
	緊 張 工		ケーブル		単価表(16)																																																																																																												
	足 場 工		式	1																																																																																																													
	防 護 工		〃	1																																																																																																													
	支 承 据 付 工		m・個		単価表(18), 単価表(19), 単価表(20)																																																																																																												
	落 橋 防 止 工		組		単価表(21)																																																																																																												
	計																																																																																																																
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																												
	鉄 筋 工		t		単価表(15)																																																																																																												
	コ ン ク リ ー ト 工		m <sup>3</sup>		単価表(16) 型枠工、養生工含む																																																																																																												
P C 工		m		単価表(17) グラウト工含む																																																																																																													
緊 張 工		ケーブル		単価表(18)																																																																																																													
足 場 工		式	1																																																																																																														
防 護 工		〃	1																																																																																																														
支 承 据 付 工		m・個		単価表(20), 単価表(21), 単価表(22)																																																																																																													
落 橋 防 止 工		組		単価表(23)																																																																																																													
計																																																																																																																	
	(13) 鉄筋加工・組立1t当り単価表	(15) 鉄筋加工・組立1t当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表5.2、式5.1 設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	鉄 筋 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鉄 筋		t		表5.2、式5.1 設計量×(1+ロス率)	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表5.2、式5.1 設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	鉄 筋 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鉄 筋		t		表5.2、式5.1 設計量×(1+ロス率)	諸 雑 費		式	1	表5.1	計																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																													
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
鉄 筋		t		表5.2、式5.1 設計量×(1+ロス率)																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																													
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																													
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
鉄 筋		t		表5.2、式5.1 設計量×(1+ロス率)																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																													
計																																																																																																																	
	(14) コンクリート10m <sup>3</sup> 当り単価表	(16) コンクリート10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表5.5、式5.2 設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ボ ン プ 車 運 転</td> <td></td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表5.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		表5.5、式5.2 設計量×(1+ロス率)	コ ン ク リ ー ト ボ ン プ 車 運 転		h		表5.3	圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	表5.4	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>埋 設 型 枠</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>表5.4 設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>埋 設 型 枠 端 部</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表5.5、式5.2 設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ボ ン プ 車 運 転</td> <td></td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.3、表5.4</td> </tr> <tr> <td>圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表5.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	埋 設 型 枠		m		表5.4 設計量×(1+ロス率)	埋 設 型 枠 端 部		個		表5.4	生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		表5.5、式5.2 設計量×(1+ロス率)	コ ン ク リ ー ト ボ ン プ 車 運 転		h		表5.3、表5.4	圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	表5.4	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋 り よ う 世 話 役		人		表5.4																																																																																																													
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		表5.5、式5.2 設計量×(1+ロス率)																																																																																																													
コ ン ク リ ー ト ボ ン プ 車 運 転		h		表5.3																																																																																																													
圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上																																																																																																													
諸 雑 費		〃	1	表5.4																																																																																																													
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋 り よ う 世 話 役		人		表5.4																																																																																																													
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
埋 設 型 枠		m		表5.4 設計量×(1+ロス率)																																																																																																													
埋 設 型 枠 端 部		個		表5.4																																																																																																													
生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		表5.5、式5.2 設計量×(1+ロス率)																																																																																																													
コ ン ク リ ー ト ボ ン プ 車 運 転		h		表5.3、表5.4																																																																																																													
圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上																																																																																																													
諸 雑 費		〃	1	表5.4																																																																																																													
計																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																															
PC橋架設工	(15) PC工ケーブル100m当り単価表	(17) PC工ケーブル100m当り単価表																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>PCケーブル</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.6	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	PCケーブル		kg		表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>PCケーブル</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.6	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	PCケーブル		kg		表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量	諸 雑 費		式	1	表5.6	計														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表5.6																																																																													
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																													
	普通作業員		〃		〃																																																																													
	PCケーブル		kg		表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量																																																																													
	諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																													
	計																																																																																	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
橋りょう世話役		人		表5.6																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
PCケーブル		kg		表5.7、式5.3 設計量×(1+ロス率) ×単位質量																																																																														
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																														
計																																																																																		
(16) 緊張工10ケーブル当り単価表	(18) 緊張工10ケーブル当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側 (緊張用又は固定用)</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.8	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組			定 着 装 置	固定側 (緊張用又は固定用)	〃			諸 雑 費		式	1	表5.8	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側 (緊張用又は固定用)</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.8	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組			定 着 装 置	固定側 (緊張用又は固定用)	〃			諸 雑 費		式	1	表5.8	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表5.8																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組																																																																																
定 着 装 置	固定側 (緊張用又は固定用)	〃																																																																																
諸 雑 費		式	1	表5.8																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表5.8																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組																																																																																
定 着 装 置	固定側 (緊張用又は固定用)	〃																																																																																
諸 雑 費		式	1	表5.8																																																																														
計																																																																																		
(17) 機械器具損料1工事当り単価表	(19) 機械器具損料1工事当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	緊張ジャッキ・ポンプ		供用日		表5.9	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	緊張ジャッキ・ポンプ		供用日		表5.9	諸 雑 費		式	1		計																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
緊張ジャッキ・ポンプ		供用日		表5.9																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
緊張ジャッキ・ポンプ		供用日		表5.9																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
(18) ゴム支承Aタイプ(プレテンション床版橋用簡易タイプ)据付10m当り単価表	(20) ゴム支承Aタイプ(プレテンション床版橋用簡易タイプ)据付10m当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	ゴ ム 支 承		m	10		無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム 支 承</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	ゴ ム 支 承		m	10		無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																														
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																														
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																														
ゴ ム 支 承		m	10																																																																															
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上																																																																														
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																														
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																														
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																														
ゴ ム 支 承		m	10																																																																															
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上																																																																														
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																														
計																																																																																		
	(注) N:日当り施工数量(m/日)	(注) N:日当り施工数量(m/日)																																																																																

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
PC橋架設工	(19) ゴム支承Aタイプ(パッドタイプ) 据付10個当り単価表	(21) ゴム支承Aタイプ(パッドタイプ) 据付10個当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承</td> <td></td> <td>個</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	ゴム支承		個	10		無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承</td> <td></td> <td>個</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	ゴム支承		個	10		無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上	諸 雑 費		式	1	表6.3	計															
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																																								
	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																								
	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																								
	ゴム支承		個	10																																																																																									
	無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上																																																																																								
	諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																								
	計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																																									
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																									
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																									
ゴム支承		個	10																																																																																										
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																									
計																																																																																													
	(注) N:日当り施工数量(個/日)	(注) N:日当り施工数量(個/日)																																																																																											
	(20) ゴム支承Bタイプ据付10個当り単価表	(22) ゴム支承Bタイプ据付10個当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承</td> <td></td> <td>個</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表6.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	ゴム支承		個	10		無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表6.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 2</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ゴム支承</td> <td></td> <td>個</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表6.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃	ゴム支承		個	10		無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表6.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																																									
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																									
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																									
ゴム支承		個	10																																																																																										
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表6.1 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表6.2																																																																																									
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																									
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 2$	〃																																																																																									
ゴム支承		個	10																																																																																										
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		必要数量計上																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表6.1 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																									
計																																																																																													
	(注) N:日当り施工数量(個/日)	(注) N:日当り施工数量(個/日)																																																																																											
	(21) 落橋防止装置据付10組当り単価表	(23) 落橋防止装置据付10組当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置</td> <td></td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表7.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 3$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表7.1 機械賃料	落 橋 防 止 装 置		組	10		諸 雑 費		式	1	表7.3	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 3</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td><math>\frac{10}{N} \times 1</math></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td><math>\frac{10}{N}</math></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>落 橋 防 止 装 置</td> <td></td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表7.2	橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 3$	〃	普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表7.1 機械賃料	落 橋 防 止 装 置		組	10		諸 雑 費		式	1	表7.3	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表7.2																																																																																									
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 3$	〃																																																																																									
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表7.1 機械賃料																																																																																									
落 橋 防 止 装 置		組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表7.3																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表7.2																																																																																									
橋りょう特殊工		〃	$\frac{10}{N} \times 3$	〃																																																																																									
普通作業員		〃	$\frac{10}{N} \times 1$	〃																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	日	$\frac{10}{N}$	表7.1 機械賃料																																																																																									
落 橋 防 止 装 置		組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表7.3																																																																																									
計																																																																																													
	(注) N:日当り施工数量(組/日)	(注) N:日当り施工数量(組/日)																																																																																											

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																															
P C 橋架設工	(22) P C 板支承工両側 100m 当り単備表	(24) P C 板支承工両側 100m 当り単備表																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支承工用目地材</td> <td>10×15mm</td> <td>m</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.1	普通作業員		人		〃	支承工用目地材	10×15mm	m		〃	無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支承工用目地材</td> <td>10×15mm</td> <td>m</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.1	普通作業員		人		〃	支承工用目地材	10×15mm	m		〃	無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表8.1																																																																													
	普通作業員		人		〃																																																																													
	支承工用目地材	10×15mm	m		〃																																																																													
	無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃																																																																													
	諸 雑 費		式	1	〃																																																																													
	計																																																																																	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表8.1																																																																													
	普通作業員		人		〃																																																																													
支承工用目地材	10×15mm	m		〃																																																																														
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃																																																																														
諸 雑 費		式	1	〃																																																																														
計																																																																																		
(23) P C 板仮置工 100 枚当り単備表	(25) P C 板仮置工 100 枚当り単備表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.2	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.2	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	日		表8.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表8.2																																																																														
橋りょう特殊工		人		〃																																																																														
普通作業員		人		〃																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.2 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表8.2																																																																														
橋りょう特殊工		人		〃																																																																														
普通作業員		人		〃																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	日		表8.2 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
(24) P C 板敷設工 10 枚当り単備表	(26) P C 板敷設工 10 枚当り単備表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 板</td> <td></td> <td>枚</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.3	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	P C 板		枚	10		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 板</td> <td></td> <td>枚</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.3	橋りょう特殊工		人		〃	普通作業員		人		〃	P C 板		枚	10		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	日		表8.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表8.3																																																																														
橋りょう特殊工		人		〃																																																																														
普通作業員		人		〃																																																																														
P C 板		枚	10																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日		表8.3 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表8.3																																																																														
橋りょう特殊工		人		〃																																																																														
普通作業員		人		〃																																																																														
P C 板		枚	10																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	日		表8.3 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																												
PC橋架設工	(25) 継目工 100m当り単価表	(27) 継目工 100m当り単価表																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.4	普通作業員		〃		〃	無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>無収縮モルタル</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表8.4	普通作業員		〃		〃	無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																										
橋りょう世話役		人		表8.4																																																											
普通作業員		〃		〃																																																											
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																											
計																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
橋りょう世話役		人		表8.4																																																											
普通作業員		〃		〃																																																											
無収縮モルタル		m <sup>3</sup>		〃																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																											
計																																																															
	(26) 型枠工 (PCコンボ 床版工) 100m <sup>2</sup> 当り単価表	(28) 型枠工 (PCコンボ 床版工) 100m <sup>2</sup> 当り単価表																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.1	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.1	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
土木一般世話役		人		表9.1																																																											
型わく工		〃		〃																																																											
普通作業員		〃		〃																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																											
計																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
土木一般世話役		人		表9.1																																																											
型わく工		〃		〃																																																											
普通作業員		〃		〃																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																											
計																																																															
	(27) 機械運転単価表	(29) 機械運転単価表																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h [トラック架装・配管式] 圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-3</td> <td>機械損料 1→コンクリートポンプ車 ([トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h, [トラック架装・配管式] 圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h) 運転労務数量→0.14 機械損料 2→コンクリート圧送管 (径 125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h [トラック架装・配管式] 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料 1→コンクリートポンプ車 ([トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h, [トラック架装・配管式] 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h) 運転労務数量→0.14 機械損料 2→コンクリート圧送管 (径 125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h トラック架装・配管式 圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-3</td> <td>運転労務数量→ 0.14 機 械 損 料 1→ コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h トラック架装・配管式 圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h 機 械 損 料 2→ コンクリート圧送管 (径 125mm) 単 位→ m・h 数 量→ L×1h</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h	機-3	運転労務数量→ 0.14 機 械 損 料 1→ コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h 機 械 損 料 2→ コンクリート圧送管 (径 125mm) 単 位→ m・h 数 量→ L×1h																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																												
コンクリートポンプ車	[トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h [トラック架装・配管式] 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h	機-3	機械損料 1→コンクリートポンプ車 ([トラック架装・ブーム式] 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h, [トラック架装・配管式] 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h) 運転労務数量→0.14 機械損料 2→コンクリート圧送管 (径 125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h																																																												
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																												
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h	機-3	運転労務数量→ 0.14 機 械 損 料 1→ コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h 機 械 損 料 2→ コンクリート圧送管 (径 125mm) 単 位→ m・h 数 量→ L×1h																																																												
	(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。	(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。																																																													

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用								
架設支保工	<p>⑫ 架設支保工</p> <p>1. 架設支保工法の選定 架設支保工法の選定は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <caption>表1.1 架設支保工法の選定</caption> <tr> <td style="width: 20%;">くさび結合支保工</td> <td>標準は、くさび結合支保とする（参考図参照）。</td> </tr> <tr> <td>支柱支保工</td> <td>くさび結合支保が困難な開口部等の支保に適用する。ただし、開口部等が必要な箇所（必要最小限の幅・高さ）に限り設置するものとし、他の部分はくさび結合支保を使用した併用式支保とする（参考図参照）。</td> </tr> </table> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	くさび結合支保工	標準は、くさび結合支保とする（参考図参照）。	支柱支保工	くさび結合支保が困難な開口部等の支保に適用する。ただし、開口部等が必要な箇所（必要最小限の幅・高さ）に限り設置するものとし、他の部分はくさび結合支保を使用した併用式支保とする（参考図参照）。	<p>⑫ 架設支保工</p> <p>1. 架設支保工法の選定 架設支保工法の選定は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <caption>表1.1 架設支保工法の選定</caption> <tr> <td style="width: 20%;">くさび結合支保工</td> <td>標準は、くさび結合支保とする（参考図参照）。</td> </tr> <tr> <td>支柱支保工</td> <td>くさび結合支保が困難な開口部等の支保に適用する。ただし、開口部等が必要な箇所（必要最小限の幅・高さ）に限り設置するものとし、他の部分はくさび結合支保を使用した併用式支保とする（参考図参照）。</td> </tr> </table> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	くさび結合支保工	標準は、くさび結合支保とする（参考図参照）。	支柱支保工	くさび結合支保が困難な開口部等の支保に適用する。ただし、開口部等が必要な箇所（必要最小限の幅・高さ）に限り設置するものとし、他の部分はくさび結合支保を使用した併用式支保とする（参考図参照）。	
くさび結合支保工	標準は、くさび結合支保とする（参考図参照）。										
支柱支保工	くさび結合支保が困難な開口部等の支保に適用する。ただし、開口部等が必要な箇所（必要最小限の幅・高さ）に限り設置するものとし、他の部分はくさび結合支保を使用した併用式支保とする（参考図参照）。										
くさび結合支保工	標準は、くさび結合支保とする（参考図参照）。										
支柱支保工	くさび結合支保が困難な開口部等の支保に適用する。ただし、開口部等が必要な箇所（必要最小限の幅・高さ）に限り設置するものとし、他の部分はくさび結合支保を使用した併用式支保とする（参考図参照）。										

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																										
架設支保工	<p>3. くさび結合支保工</p> <p>3-1 適用範囲 本資料は、場所打ちによるコンクリート床版橋（箱桁を含む）で、1セット当り23,000空m<sup>3</sup>以下、支保耐力19.6kN/m<sup>2</sup>（2.0t/m<sup>2</sup>）以上78.5kN/m<sup>2</sup>（8.0t/m<sup>2</sup>）以下、支保高さ0.6m以上13.4m以下のくさび結合支保の設置及び撤去に適用する。 （注）1セットとは、単純支持梁の場合は1径間、連続梁の場合は1連続をいう。</p> <p>3-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>3-3 施工歩掛</p> <p>3-3-1 1セット当り施工量（V） 1セット当りの施工量は、次式による。 <math>V（空m^3）=（W+2.4）\times H\times L……式3.1</math> W：地覆外縁間距離（m） H：平均桁下高さ（m） L：1セット当り施工延長（m） ※開口部等を必要とする場合の1セット当り施工量（V<sub>a</sub>） <math>V_a=式3.1-式4.1（空m^3）……式3.2</math></p> <p>3-3-2 支保耐力（P） 支保耐力は、次式による。 <math>P（kN/m^2）=（2.81\times d+0.4）\times W/W_1\times 9.80665……式3.3</math> d：平均コンクリート厚（m） W：地覆外縁間距離（m） W<sub>1</sub>：中央床版幅（m）</p> <p>3-3-3 くさび結合支保設置・撤去工歩掛 くさび結合支保の設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 くさび結合支保設置・撤去工歩掛</b>（100空m<sup>3</sup>当り）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="6">支保耐力kN/m<sup>2</sup>（t/m<sup>2</sup>）</th> </tr> <tr> <th>19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満</th> <th>29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満</th> <th>39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満</th> <th>49.0(5.0)以上 58.8(6.0)未満</th> <th>58.8(6.0)以上 68.6(7.0)未満</th> <th>68.6(7.0)以上 78.5(8.0)以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.89</td> <td>0.99</td> <td>1.08</td> <td>1.18</td> <td>1.27</td> <td>1.36</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.68</td> <td>4.05</td> <td>4.42</td> <td>4.79</td> <td>5.17</td> <td>5.54</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.67</td> <td>2.92</td> <td>3.18</td> <td>3.42</td> <td>3.67</td> <td>3.92</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td>0.33</td> <td>0.38</td> <td>0.42</td> <td>0.47</td> <td>0.51</td> <td>0.55</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置55%、撤去45%である。 2. 橋側足場、張出部支保、昇降設備施工労務を含む。 3. くさび結合支保仮設材賃料は、別途計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	台	1		名 称	規 格	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> （t/m <sup>2</sup> ）						19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)未満	58.8(6.0)以上 68.6(7.0)未満	68.6(7.0)以上 78.5(8.0)以下	橋りょう世話役		人	0.89	0.99	1.08	1.18	1.27	1.36	橋りょう特殊工		〃	3.68	4.05	4.42	4.79	5.17	5.54	普通作業員		〃	2.67	2.92	3.18	3.42	3.67	3.92	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日	0.33	0.38	0.42	0.47	0.51	0.55	<p>3. くさび結合支保工</p> <p>3-1 適用範囲 本資料は、場所打ちによるコンクリート床版橋（箱桁を含む）で、1セット当り23,000空m<sup>3</sup>以下、支保耐力19.6kN/m<sup>2</sup>（2.0t/m<sup>2</sup>）以上78.5kN/m<sup>2</sup>（8.0t/m<sup>2</sup>）以下、支保高さ0.6m以上13.4m以下のくさび結合支保の設置及び撤去に適用する。 （注）1セットとは、単純桁の場合は1径間、連続桁を一括施工する場合は全径間、分割施工する場合は分割施工する当該径間を含む1連続をいう。</p> <p>3-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>3-3 施工歩掛</p> <p>3-3-1 1セット当り施工量（V） 1セット当りの施工量は、次式による。 <math>V（空m^3）=（W+2.4）\times H\times L……式3.1</math> W：地覆外縁間距離（m） H：平均桁下高さ（m） L：1セット当り施工延長（m） ※開口部等を必要とする場合の1セット当り施工量（V<sub>a</sub>） <math>V_a=式3.1-式4.1（空m^3）……式3.2</math></p> <p>3-3-2 支保耐力（P） 支保耐力は、次式による。 <math>P（kN/m^2）=（2.81\times d+0.4）\times W/W_1\times 9.80665……式3.3</math> d：平均コンクリート厚（m） W：地覆外縁間距離（m） W<sub>1</sub>：中央床版幅（m）</p> <p>3-3-3 くさび結合支保設置・撤去工歩掛 くさび結合支保の設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 くさび結合支保設置・撤去工歩掛</b>（100空m<sup>3</sup>当り）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="6">支保耐力kN/m<sup>2</sup>（t/m<sup>2</sup>）</th> </tr> <tr> <th>19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満</th> <th>29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満</th> <th>39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満</th> <th>49.0(5.0)以上 58.8(6.0)未満</th> <th>58.8(6.0)以上 68.6(7.0)未満</th> <th>68.6(7.0)以上 78.5(8.0)以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.89</td> <td>0.99</td> <td>1.08</td> <td>1.18</td> <td>1.27</td> <td>1.36</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.68</td> <td>4.05</td> <td>4.42</td> <td>4.79</td> <td>5.17</td> <td>5.54</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.67</td> <td>2.92</td> <td>3.18</td> <td>3.42</td> <td>3.67</td> <td>3.92</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td>0.33</td> <td>0.38</td> <td>0.42</td> <td>0.47</td> <td>0.51</td> <td>0.55</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置55%、撤去45%である。 2. 橋側足場、張出部支保、昇降設備施工労務を含む。 3. くさび結合支保仮設材賃料は、別途計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	台	1		名 称	規 格	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> （t/m <sup>2</sup> ）						19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)未満	58.8(6.0)以上 68.6(7.0)未満	68.6(7.0)以上 78.5(8.0)以下	橋りょう世話役		人	0.89	0.99	1.08	1.18	1.27	1.36	橋りょう特殊工		〃	3.68	4.05	4.42	4.79	5.17	5.54	普通作業員		〃	2.67	2.92	3.18	3.42	3.67	3.92	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日	0.33	0.38	0.42	0.47	0.51	0.55	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	台	1																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> （t/m <sup>2</sup> ）																																																																																																																										
			19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)未満	58.8(6.0)以上 68.6(7.0)未満	68.6(7.0)以上 78.5(8.0)以下																																																																																																																					
橋りょう世話役		人	0.89	0.99	1.08	1.18	1.27	1.36																																																																																																																					
橋りょう特殊工		〃	3.68	4.05	4.42	4.79	5.17	5.54																																																																																																																					
普通作業員		〃	2.67	2.92	3.18	3.42	3.67	3.92																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日	0.33	0.38	0.42	0.47	0.51	0.55																																																																																																																					
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	台	1																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> （t/m <sup>2</sup> ）																																																																																																																										
			19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)未満	58.8(6.0)以上 68.6(7.0)未満	68.6(7.0)以上 78.5(8.0)以下																																																																																																																					
橋りょう世話役		人	0.89	0.99	1.08	1.18	1.27	1.36																																																																																																																					
橋りょう特殊工		〃	3.68	4.05	4.42	4.79	5.17	5.54																																																																																																																					
普通作業員		〃	2.67	2.92	3.18	3.42	3.67	3.92																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日	0.33	0.38	0.42	0.47	0.51	0.55																																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																
架設支保工	<p>3-3-4 基礎用鋼材設置・撤去工歩掛 地盤の不陸や不等沈下に対し必要に応じて、鋼材を敷並べること防止する場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 基礎用鋼材設置・撤去工歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 賃 料</td> <td>鋼矢板Ⅱ型</td> <td>t</td> <td>0.61</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td>0.09</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置63%、撤去37%である。 2. 鋼材(鋼矢板Ⅱ型)の修理費及び損耗費は、別途計上する。 3. 基礎用鋼材を敷並べる前に現場条件等や、地盤の不陸により砂利等を必要とする場合は、敷均し・締固めを別途計上する。 また、砂利等を撤去する場合も別途計上する。 4. 鋼材(鋼矢板Ⅱ型)が入手困難な場合は、鋼材(鋼矢板Ⅲ型)を計上出来るものとする。鋼材(鋼矢板Ⅲ型)の数量は0.76 t / 10m<sup>2</sup>とし、修理費及び損耗費は別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.08	特 殊 作 業 員		〃	0.40	普 通 作 業 員		〃	0.35	鋼 材 賃 料	鋼矢板Ⅱ型	t	0.61	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日	0.09	<p>3-3-4 基礎用鋼材設置・撤去工歩掛 地盤の不陸や不等沈下に対し必要に応じて、鋼材を敷並べること防止する場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 基礎用鋼材設置・撤去工歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 賃 料</td> <td>鋼矢板Ⅱ型</td> <td>t</td> <td>0.61</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td>0.09</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置63%、撤去37%である。 2. 鋼材(鋼矢板Ⅱ型)の修理費及び損耗費は、別途計上する。 3. 基礎用鋼材を敷並べる前に現場条件等や、地盤の不陸により砂利等を必要とする場合は、敷均し・締固めを別途計上する。 また、砂利等を撤去する場合も別途計上する。 4. 鋼材(鋼矢板Ⅱ型)が入手困難な場合は、鋼材(鋼矢板Ⅲ型)を計上出来るものとする。鋼材(鋼矢板Ⅲ型)の数量は0.76 t / 10m<sup>2</sup>とし、修理費及び損耗費は別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.08	特 殊 作 業 員		〃	0.40	普 通 作 業 員		〃	0.35	鋼 材 賃 料	鋼矢板Ⅱ型	t	0.61	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日	0.09	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.08																																																
特 殊 作 業 員		〃	0.40																																																
普 通 作 業 員		〃	0.35																																																
鋼 材 賃 料	鋼矢板Ⅱ型	t	0.61																																																
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日	0.09																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.08																																																
特 殊 作 業 員		〃	0.40																																																
普 通 作 業 員		〃	0.35																																																
鋼 材 賃 料	鋼矢板Ⅱ型	t	0.61																																																
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日	0.09																																																

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																											
架設支保工	<p>4. 支柱支保工</p> <p>4-1 適用範囲 本資料は、場所打ちによるコンクリート床版橋（箱桁を含む）において、くさび結合支保が困難なうえ、開口部等を設置する必要がある場合で、1セット当り8,000空m<sup>3</sup>以下、支保耐力19.6kN/m<sup>2</sup> (2.0 t/m<sup>2</sup>) 以上58.8kN/m<sup>2</sup> (6.0 t/m<sup>2</sup>) 以下、支保高さ1.5m以上10.8m以下（開口部高さ1.1m以上10.2m以下）及び開口部延長3m以上13m以下の四角支柱支保の設置及び撤去に適用する。</p> <p>4-2 機種の選定 機種の選定は、「3-2 機種の選定」による。</p> <p>4-3 施工歩掛 4-3-1 支柱支保の施工数量（V）  <math>V</math> (空 m<sup>3</sup>) = (W+2.4) × H × (θ+1.0) ……式4. 1                      W：地覆外縁間距離（m）                      H：支柱支保高さ H=h+A（m）                      h：開口部高さ（m）                      A：主桁高さ（m）                      θ：開口部延長（m）                      （注）1 開口部において、左右の支保高さが異なる場合は、平均支保高さを使用する。</p> <p>4-3-2 支柱支保の支保耐力（P） 支保耐力は、くさび結合支保工による。</p> <p>4-3-3 支柱支保設置・撤去工歩掛 支柱支保の設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 1 支柱支保設置・撤去工歩掛</b> (100空m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">開口部延長(m)</th> <th rowspan="2">平均支保高さ(m)</th> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">支保耐力kN/m<sup>2</sup> (t/m<sup>2</sup>)</th> </tr> <tr> <th>19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満</th> <th>29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満</th> <th>39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満</th> <th>49.0(5.0)以上 58.8(6.0)以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>7以下</td><td>1.5以上4.6未満</td><td>橋りょう世話役</td><td>人</td><td>1.27</td><td>1.47</td><td>1.71</td><td>1.91</td></tr> <tr><td rowspan="2">10以下</td><td rowspan="2">1.6以上4.8未満</td><td>橋りょう特殊工</td><td>〃</td><td>6.36</td><td>7.30</td><td>8.47</td><td>9.40</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td>〃</td><td>5.09</td><td>5.85</td><td>6.78</td><td>7.51</td></tr> <tr><td>13以下</td><td>1.8以上4.8未満</td><td>ラフテレーンクレーン運</td><td>日</td><td>1.25</td><td>1.44</td><td>1.63</td><td>1.77</td></tr> <tr><td>7以下</td><td>4.6以上7.6未満</td><td>橋りょう世話役</td><td>人</td><td>0.65</td><td>0.74</td><td>0.87</td><td>0.97</td></tr> <tr><td rowspan="2">10以下</td><td rowspan="2">4.8以上7.8未満</td><td>橋りょう特殊工</td><td>〃</td><td>3.24</td><td>3.72</td><td>4.30</td><td>4.79</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td>〃</td><td>2.60</td><td>2.97</td><td>3.43</td><td>3.83</td></tr> <tr><td>13以下</td><td>4.8以上7.8未満</td><td>ラフテレーンクレーン運</td><td>日</td><td>0.63</td><td>0.74</td><td>0.83</td><td>0.91</td></tr> <tr><td>7以下</td><td>7.6以上10.6以下</td><td>橋りょう世話役</td><td>人</td><td>0.44</td><td>0.50</td><td>0.58</td><td>0.65</td></tr> <tr><td rowspan="2">10以下</td><td rowspan="2">7.8以上10.8以下</td><td>橋りょう特殊工</td><td>〃</td><td>2.19</td><td>2.50</td><td>2.91</td><td>3.22</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td>〃</td><td>1.75</td><td>2.01</td><td>2.33</td><td>2.58</td></tr> <tr><td>13以下</td><td>7.8以上10.8以下</td><td>ラフテレーンクレーン運</td><td>日</td><td>0.43</td><td>0.50</td><td>0.57</td><td>0.61</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置54%、撤去46%である。 2. 支柱支保仮設材の損料、修理費及び損耗費は、別途計上する。</p>	開口部延長(m)	平均支保高さ(m)	名 称	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> )				19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)以下	7以下	1.5以上4.6未満	橋りょう世話役	人	1.27	1.47	1.71	1.91	10以下	1.6以上4.8未満	橋りょう特殊工	〃	6.36	7.30	8.47	9.40	普通作業員	〃	5.09	5.85	6.78	7.51	13以下	1.8以上4.8未満	ラフテレーンクレーン運	日	1.25	1.44	1.63	1.77	7以下	4.6以上7.6未満	橋りょう世話役	人	0.65	0.74	0.87	0.97	10以下	4.8以上7.8未満	橋りょう特殊工	〃	3.24	3.72	4.30	4.79	普通作業員	〃	2.60	2.97	3.43	3.83	13以下	4.8以上7.8未満	ラフテレーンクレーン運	日	0.63	0.74	0.83	0.91	7以下	7.6以上10.6以下	橋りょう世話役	人	0.44	0.50	0.58	0.65	10以下	7.8以上10.8以下	橋りょう特殊工	〃	2.19	2.50	2.91	3.22	普通作業員	〃	1.75	2.01	2.33	2.58	13以下	7.8以上10.8以下	ラフテレーンクレーン運	日	0.43	0.50	0.57	0.61	<p>4. 支柱支保工</p> <p>4-1 適用範囲 本資料は、場所打ちによるコンクリート床版橋（箱桁を含む）において、くさび結合支保が困難なうえ、開口部等を設置する必要がある場合で、1セット当り8,000空m<sup>3</sup>以下、支保耐力19.6kN/m<sup>2</sup> (2.0 t/m<sup>2</sup>) 以上58.8kN/m<sup>2</sup> (6.0 t/m<sup>2</sup>) 以下、支保高さ4.0m以上10m以下及び開口部延長3m以上13m以下の大型パイプ支柱支保の設置及び撤去に適用する。</p> <p>4-2 機種の選定 機種の選定は、「3-2 機種の選定」による。</p> <p>4-3 施工歩掛 4-3-1 支柱支保の施工数量（V）  <math>V</math> (空 m<sup>3</sup>) = (W+2.4) × H × (L+4.0) ……式4. 1                      W：地覆外縁間距離（m）                      H：支柱支保高さ H=h+A（m）                      h：開口部高さ（m）                      A：主桁高さ（m）                      L：開口部延長（m）                      （注）1 開口部において、左右の支保高さが異なる場合は、平均支保高さを使用する。</p> <p>4-3-2 支柱支保の支保耐力（P） 支保耐力は、くさび結合支保工による。</p> <p>4-3-3 支柱支保設置・撤去工歩掛 支柱支保の設置・撤去工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4. 1 支柱支保設置・撤去工歩掛</b> (100空m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">開口部延長(m)</th> <th rowspan="2">平均支保高さ(m)</th> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">支保耐力kN/m<sup>2</sup> (t/m<sup>2</sup>)</th> </tr> <tr> <th>19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満</th> <th>29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満</th> <th>39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満</th> <th>49.0(5.0)以上 58.8(6.0)以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="6">7以下</td><td rowspan="3">4.0以上7.0未満</td><td>橋りょう世話役</td><td>人</td><td>0.82</td><td>0.82</td><td>0.82</td><td>0.83</td></tr> <tr><td>橋りょう特殊工</td><td>〃</td><td>3.25</td><td>3.25</td><td>3.25</td><td>3.29</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td>〃</td><td>1.02</td><td>1.02</td><td>1.02</td><td>1.04</td></tr> <tr><td rowspan="3">7.0以上10.0以下</td><td>ラフテレーンクレーン運</td><td>日</td><td>0.58</td><td>0.58</td><td>0.58</td><td>0.59</td></tr> <tr><td>橋りょう世話役</td><td>人</td><td>0.83</td><td>0.83</td><td>0.83</td><td>0.83</td></tr> <tr><td>橋りょう特殊工</td><td>〃</td><td>3.31</td><td>3.31</td><td>3.31</td><td>3.32</td></tr> <tr><td rowspan="6">10以下</td><td rowspan="3">4.0以上7.0未満</td><td>普通作業員</td><td>〃</td><td>1.04</td><td>1.04</td><td>1.04</td><td>1.04</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン運</td><td>日</td><td>0.59</td><td>0.59</td><td>0.59</td><td>0.59</td></tr> <tr><td>橋りょう世話役</td><td>人</td><td>0.75</td><td>0.76</td><td>0.77</td><td>0.78</td></tr> <tr><td rowspan="3">7.0以上10.0以下</td><td>橋りょう特殊工</td><td>〃</td><td>3.01</td><td>3.05</td><td>3.08</td><td>3.11</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td>〃</td><td>0.96</td><td>0.98</td><td>0.99</td><td>1.00</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン運</td><td>日</td><td>0.54</td><td>0.55</td><td>0.56</td><td>0.56</td></tr> <tr><td rowspan="4">7.0以上10.0以下</td><td rowspan="2">4.0以上7.0未満</td><td>橋りょう世話役</td><td>人</td><td>0.67</td><td>0.67</td><td>0.68</td><td>0.68</td></tr> <tr><td>橋りょう特殊工</td><td>〃</td><td>2.67</td><td>2.68</td><td>2.69</td><td>2.70</td></tr> <tr><td rowspan="2">7.0以上10.0以下</td><td>普通作業員</td><td>〃</td><td>0.84</td><td>0.84</td><td>0.85</td><td>0.86</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン運</td><td>日</td><td>0.48</td><td>0.48</td><td>0.48</td><td>0.48</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(つづく)</p>	開口部延長(m)	平均支保高さ(m)	名 称	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> )				19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)以下	7以下	4.0以上7.0未満	橋りょう世話役	人	0.82	0.82	0.82	0.83	橋りょう特殊工	〃	3.25	3.25	3.25	3.29	普通作業員	〃	1.02	1.02	1.02	1.04	7.0以上10.0以下	ラフテレーンクレーン運	日	0.58	0.58	0.58	0.59	橋りょう世話役	人	0.83	0.83	0.83	0.83	橋りょう特殊工	〃	3.31	3.31	3.31	3.32	10以下	4.0以上7.0未満	普通作業員	〃	1.04	1.04	1.04	1.04	ラフテレーンクレーン運	日	0.59	0.59	0.59	0.59	橋りょう世話役	人	0.75	0.76	0.77	0.78	7.0以上10.0以下	橋りょう特殊工	〃	3.01	3.05	3.08	3.11	普通作業員	〃	0.96	0.98	0.99	1.00	ラフテレーンクレーン運	日	0.54	0.55	0.56	0.56	7.0以上10.0以下	4.0以上7.0未満	橋りょう世話役	人	0.67	0.67	0.68	0.68	橋りょう特殊工	〃	2.67	2.68	2.69	2.70	7.0以上10.0以下	普通作業員	〃	0.84	0.84	0.85	0.86	ラフテレーンクレーン運	日	0.48	0.48	0.48	0.48	
開口部延長(m)	平均支保高さ(m)					名 称	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																						
		19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)以下																																																																																																																																																																																																																									
7以下	1.5以上4.6未満	橋りょう世話役	人	1.27	1.47	1.71	1.91																																																																																																																																																																																																																							
10以下	1.6以上4.8未満	橋りょう特殊工	〃	6.36	7.30	8.47	9.40																																																																																																																																																																																																																							
		普通作業員	〃	5.09	5.85	6.78	7.51																																																																																																																																																																																																																							
13以下	1.8以上4.8未満	ラフテレーンクレーン運	日	1.25	1.44	1.63	1.77																																																																																																																																																																																																																							
7以下	4.6以上7.6未満	橋りょう世話役	人	0.65	0.74	0.87	0.97																																																																																																																																																																																																																							
10以下	4.8以上7.8未満	橋りょう特殊工	〃	3.24	3.72	4.30	4.79																																																																																																																																																																																																																							
		普通作業員	〃	2.60	2.97	3.43	3.83																																																																																																																																																																																																																							
13以下	4.8以上7.8未満	ラフテレーンクレーン運	日	0.63	0.74	0.83	0.91																																																																																																																																																																																																																							
7以下	7.6以上10.6以下	橋りょう世話役	人	0.44	0.50	0.58	0.65																																																																																																																																																																																																																							
10以下	7.8以上10.8以下	橋りょう特殊工	〃	2.19	2.50	2.91	3.22																																																																																																																																																																																																																							
		普通作業員	〃	1.75	2.01	2.33	2.58																																																																																																																																																																																																																							
13以下	7.8以上10.8以下	ラフテレーンクレーン運	日	0.43	0.50	0.57	0.61																																																																																																																																																																																																																							
開口部延長(m)	平均支保高さ(m)	名 称	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																										
				19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)以下																																																																																																																																																																																																																							
7以下	4.0以上7.0未満	橋りょう世話役	人	0.82	0.82	0.82	0.83																																																																																																																																																																																																																							
		橋りょう特殊工	〃	3.25	3.25	3.25	3.29																																																																																																																																																																																																																							
		普通作業員	〃	1.02	1.02	1.02	1.04																																																																																																																																																																																																																							
	7.0以上10.0以下	ラフテレーンクレーン運	日	0.58	0.58	0.58	0.59																																																																																																																																																																																																																							
		橋りょう世話役	人	0.83	0.83	0.83	0.83																																																																																																																																																																																																																							
		橋りょう特殊工	〃	3.31	3.31	3.31	3.32																																																																																																																																																																																																																							
10以下	4.0以上7.0未満	普通作業員	〃	1.04	1.04	1.04	1.04																																																																																																																																																																																																																							
		ラフテレーンクレーン運	日	0.59	0.59	0.59	0.59																																																																																																																																																																																																																							
		橋りょう世話役	人	0.75	0.76	0.77	0.78																																																																																																																																																																																																																							
	7.0以上10.0以下	橋りょう特殊工	〃	3.01	3.05	3.08	3.11																																																																																																																																																																																																																							
		普通作業員	〃	0.96	0.98	0.99	1.00																																																																																																																																																																																																																							
		ラフテレーンクレーン運	日	0.54	0.55	0.56	0.56																																																																																																																																																																																																																							
7.0以上10.0以下	4.0以上7.0未満	橋りょう世話役	人	0.67	0.67	0.68	0.68																																																																																																																																																																																																																							
		橋りょう特殊工	〃	2.67	2.68	2.69	2.70																																																																																																																																																																																																																							
	7.0以上10.0以下	普通作業員	〃	0.84	0.84	0.85	0.86																																																																																																																																																																																																																							
		ラフテレーンクレーン運	日	0.48	0.48	0.48	0.48																																																																																																																																																																																																																							

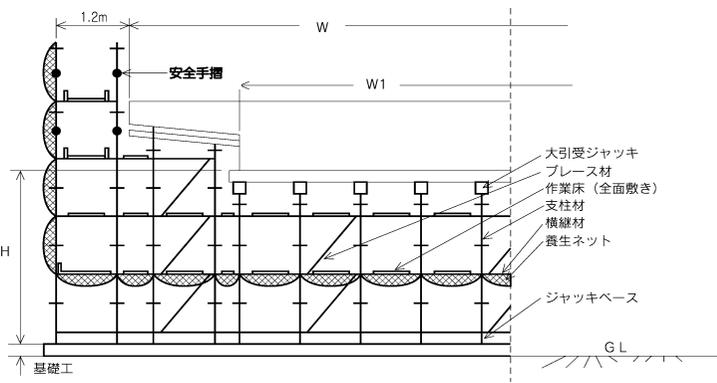
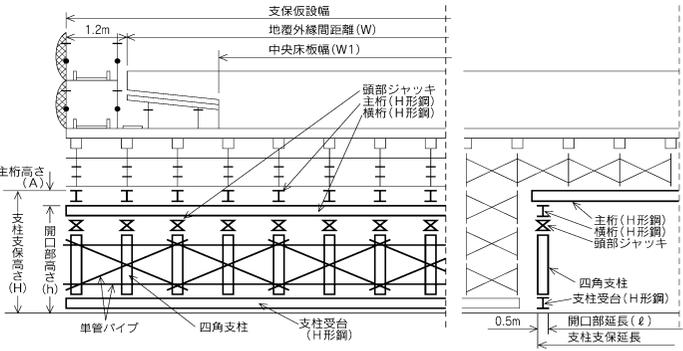
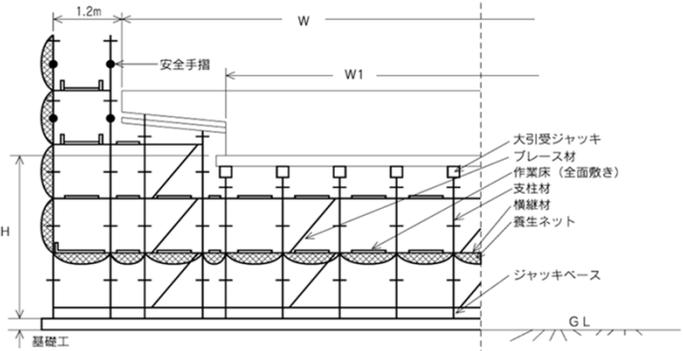
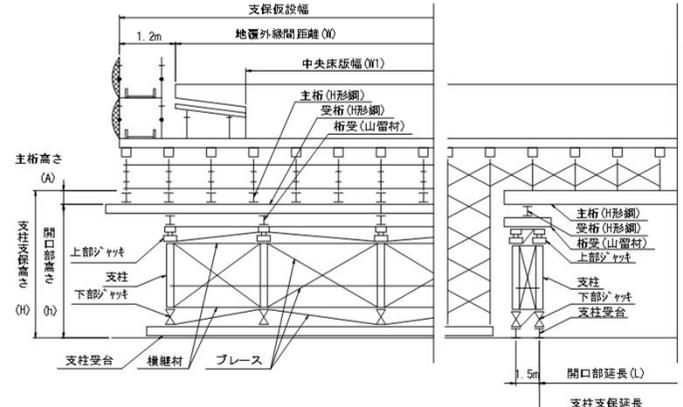
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																															
架設支保工	<p>4-3-4 支柱受台設置・撤去工歩掛</p> <p>支柱支保工において、必要に応じ支柱受台（H形鋼）を設ける場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 支柱受台設置・撤去工歩掛</b> (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.34</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.24</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 賃 料</td> <td>H形鋼300型</td> <td>t</td> <td>0.93</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td>0.13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置56%、撤去44%である。                  2. 鋼材（H形鋼300型）の修理費及び損耗費は、別途計上する。                  3. 支柱、支柱受台を設置する前に現場条件等や地盤の不陸によりコンクリート基礎が必要な場合は、コンクリート基礎設置・撤去費を別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.11	特 殊 作 業 員		〃	0.34	普 通 作 業 員		〃	0.24	鋼 材 賃 料	H形鋼300型	t	0.93	ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日	0.13	<p style="text-align: right;">(つづき)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">開口部 延長 (m)</th> <th rowspan="2">平均支保高さ (m)</th> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">支保耐力kN/m<sup>2</sup> (t/m<sup>2</sup>)</th> </tr> <tr> <th>19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満</th> <th>29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満</th> <th>39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満</th> <th>49.0(5.0)以上 58.8(6.0)以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">1.3以下</td> <td rowspan="4">4.0以上7.0未満</td> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.78</td> <td>0.78</td> <td>0.79</td> <td>0.80</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>3.08</td> <td>3.11</td> <td>3.14</td> <td>3.17</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.99</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.01</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運</td> <td>日</td> <td>0.55</td> <td>0.55</td> <td>0.56</td> <td>0.57</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">7.0以上10.0以下</td> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.69</td> <td>0.70</td> <td>0.71</td> <td>0.71</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>2.77</td> <td>2.79</td> <td>2.80</td> <td>2.81</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.87</td> <td>0.88</td> <td>0.89</td> <td>0.89</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運</td> <td>日</td> <td>0.49</td> <td>0.49</td> <td>0.50</td> <td>0.50</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置60%、撤去40%である。                  2. 支柱支保仮設材賃料は、別途計上する。</p> <p>4-3-4 支柱受台設置・撤去工歩掛</p> <p>支柱支保工において、必要に応じ支柱受台（H形鋼）を設ける場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 支柱受台設置・撤去工歩掛</b> (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.37</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.98</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.43</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 賃 料</td> <td>H形鋼350型</td> <td>t</td> <td>1.35</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td>0.35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設置及び撤去の合計であり、構成は、設置63%、撤去37%である。                  2. 鋼材（H形鋼350型）の修理費及び損耗費は、別途計上する。                  3. 支柱、支柱受台を設置する前に現場条件等や地盤の不陸によりコンクリート基礎が必要な場合は、コンクリート基礎設置・撤去費を別途計上する。</p>	開口部 延長 (m)	平均支保高さ (m)	名 称	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> )				19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)以下	1.3以下	4.0以上7.0未満	橋りょう世話役	人	0.78	0.78	0.79	0.80	橋りょう特殊工	〃	3.08	3.11	3.14	3.17	普通作業員	〃	0.99	1.00	1.00	1.01	ラフテレーンクレーン 運	日	0.55	0.55	0.56	0.57	7.0以上10.0以下	橋りょう世話役	人	0.69	0.70	0.71	0.71	橋りょう特殊工	〃	2.77	2.79	2.80	2.81	普通作業員	〃	0.87	0.88	0.89	0.89	ラフテレーンクレーン 運	日	0.49	0.49	0.50	0.50	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.37	特 殊 作 業 員		〃	0.98	普 通 作 業 員		〃	0.43	鋼 材 賃 料	H形鋼350型	t	1.35	ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日	0.35	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人	0.11																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	0.34																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	0.24																																																																																																															
鋼 材 賃 料	H形鋼300型	t	0.93																																																																																																															
ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日	0.13																																																																																																															
開口部 延長 (m)	平均支保高さ (m)	名 称	単 位	支保耐力kN/m <sup>2</sup> (t/m <sup>2</sup> )																																																																																																														
				19.6(2.0)以上 29.4(3.0)未満	29.4(3.0)以上 39.2(4.0)未満	39.2(4.0)以上 49.0(5.0)未満	49.0(5.0)以上 58.8(6.0)以下																																																																																																											
1.3以下	4.0以上7.0未満	橋りょう世話役	人	0.78	0.78	0.79	0.80																																																																																																											
		橋りょう特殊工	〃	3.08	3.11	3.14	3.17																																																																																																											
		普通作業員	〃	0.99	1.00	1.00	1.01																																																																																																											
		ラフテレーンクレーン 運	日	0.55	0.55	0.56	0.57																																																																																																											
	7.0以上10.0以下	橋りょう世話役	人	0.69	0.70	0.71	0.71																																																																																																											
		橋りょう特殊工	〃	2.77	2.79	2.80	2.81																																																																																																											
		普通作業員	〃	0.87	0.88	0.89	0.89																																																																																																											
		ラフテレーンクレーン 運	日	0.49	0.49	0.50	0.50																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	0.37																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	0.98																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	0.43																																																																																																															
鋼 材 賃 料	H形鋼350型	t	1.35																																																																																																															
ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日	0.35																																																																																																															

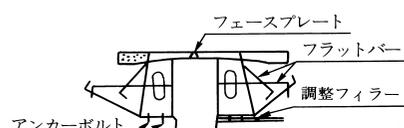
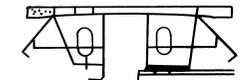
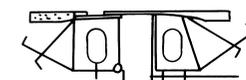
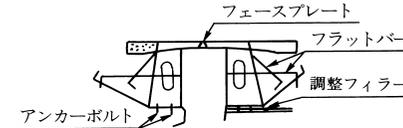
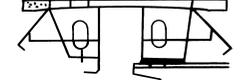
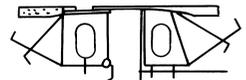
# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
架設支保工	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) くさび結合支保設置・撤去工100空m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>くさび結合支保材賃料</td> <td>〇〇橋 支保耐力〇kN/m<sup>2</sup> (〇t/m<sup>2</sup>) 桁長〇m 支保高さ〇m</td> <td>空m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 基礎用鋼材設置・撤去10m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼材賃料</td> <td>鋼矢板II型</td> <td>t・日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 支柱支保設置・撤去工100空m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>支柱支保仮設材損料</td> <td>〇〇橋 開口部延長〇m 支保耐力〇kN/m<sup>2</sup> (〇t/m<sup>2</sup>) 桁長〇m 支保高さ〇m</td> <td>空m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 支柱受台設置・撤去工10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼材賃料</td> <td>H形鋼300型</td> <td>t・日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.2	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表3.2 機械賃料	くさび結合支保材賃料	〇〇橋 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (〇t/m <sup>2</sup> ) 桁長〇m 支保高さ〇m	空m <sup>3</sup>			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.3	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	鋼材賃料	鋼矢板II型	t・日		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表3.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.1	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表4.1 機械賃料	支柱支保仮設材損料	〇〇橋 開口部延長〇m 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (〇t/m <sup>2</sup> ) 桁長〇m 支保高さ〇m	空m <sup>3</sup>			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	鋼材賃料	H形鋼300型	t・日		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) くさび結合支保設置・撤去工100空m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>くさび結合支保材賃料</td> <td>〇〇橋 支保耐力〇kN/m<sup>2</sup> (〇t/m<sup>2</sup>) 桁長〇m 支保高さ〇m</td> <td>空m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 基礎用鋼材設置・撤去10m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼材賃料</td> <td>鋼矢板II型</td> <td>t・日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 支柱支保設置・撤去工100空m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>支柱支保仮設材賃料</td> <td>〇〇橋 開口部延長〇m 支保耐力〇kN/m<sup>2</sup> (〇t/m<sup>2</sup>) 桁長〇m 支保高さ〇m</td> <td>空m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 支柱受台設置・撤去工10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鋼材賃料</td> <td>H形鋼350型</td> <td>t・日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.2	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表3.2 機械賃料	くさび結合支保材賃料	〇〇橋 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (〇t/m <sup>2</sup> ) 桁長〇m 支保高さ〇m	空m <sup>3</sup>			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.3	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	鋼材賃料	鋼矢板II型	t・日		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表3.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.1	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表4.1 機械賃料	支柱支保仮設材賃料	〇〇橋 開口部延長〇m 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (〇t/m <sup>2</sup> ) 桁長〇m 支保高さ〇m	空m <sup>3</sup>			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	鋼材賃料	H形鋼350型	t・日		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表4.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	橋りょう世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
くさび結合支保材賃料	〇〇橋 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (〇t/m <sup>2</sup> ) 桁長〇m 支保高さ〇m	空m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表3.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
鋼材賃料	鋼矢板II型	t・日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表3.3 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
支柱支保仮設材損料	〇〇橋 開口部延長〇m 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (〇t/m <sup>2</sup> ) 桁長〇m 支保高さ〇m	空m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
鋼材賃料	H形鋼300型	t・日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表4.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
くさび結合支保材賃料	〇〇橋 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (〇t/m <sup>2</sup> ) 桁長〇m 支保高さ〇m	空m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表3.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
鋼材賃料	鋼矢板II型	t・日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表3.3 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
支柱支保仮設材賃料	〇〇橋 開口部延長〇m 支保耐力〇kN/m <sup>2</sup> (〇t/m <sup>2</sup> ) 桁長〇m 支保高さ〇m	空m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
鋼材賃料	H形鋼350型	t・日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		表4.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

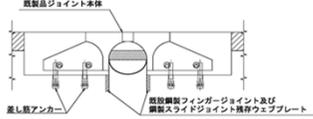
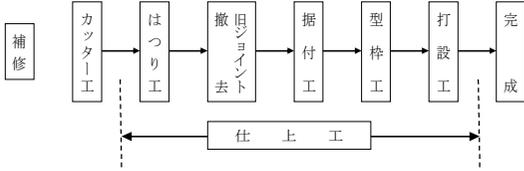
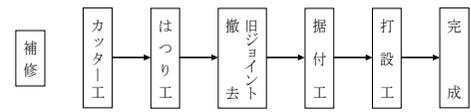
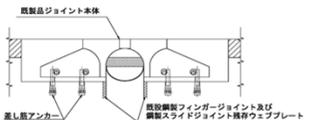
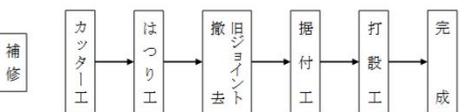
# 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現行	改定	適用
架設支保工	<p>(参考)</p>  <p>参考図(くさび結合支保工概念図)</p> <p>(注) d は、Wに対する平均コンクリート厚であり、中空部、地覆部及び変断面等を考慮し算出する。 なお、dの算定式は、 <math>d(m) = \text{コンクリート体積}(m^3) \div [W(m) \times \text{桁長}(m)]</math> とする。</p>  <p>参考図(支柱支保工概念図(併用式))</p> <p>(注) d は、Wに対する平均コンクリート厚であり、中空部、地覆部及び変断面等を考慮し算出する。 なお、dの算定式は、 <math>d(m) = \text{コンクリート体積}(m^3) \div [W(m) \times \text{桁長}(m)]</math> とする。</p>	<p>(参考)</p>  <p>参考図(くさび結合支保工概念図)</p> <p>(注) d は、Wに対する平均コンクリート厚であり、中空部、地覆部及び変断面等を考慮し算出する。 なお、dの算定式は、 <math>d(m) = \text{コンクリート体積}(m^3) \div [W(m) \times \text{桁長}(m)]</math> とする。</p>  <p>参考図(支柱支保工概念図(併用式))</p> <p>(注) 1. 主桁と受桁、受桁と桁受、桁受・支柱受台とジャッキの交点には繫結金具(2個/箇所)を設置する。 2. 桁受と上部ジャッキ、下部ジャッキと支柱受台の交点には補強材(2個/箇所)を設置する。 3. 支柱間には中段足場を設置する。 4. 主桁上面には合板足場板を設置する。 5. 交差道路側の支柱材の周囲には安全ネットを設置する。</p>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
伸縮装置工 (鋼製)	<p>⑬ 伸縮装置工 (鋼製)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、橋梁用鋼製伸縮装置の新設（単独で発注する工事）及び補修に適用する。ただし、鋼床版の上面に直接伸縮装置をボルト固定する構造には適用しない。 また、既製品ジョイント設置の場合、旧ジョイントである鋼フィンガージョイント及び鋼重ね合せジョイント（以下、「鋼フィンガージョイント等」という）のフェースプレート幅は500mm以下とする。 なお、既製品ジョイントから既製品ジョイントへの取替えには適用しない。</p> <p>2. 既製品ジョイントの定義 本体質量1m当り100kg以下の二次製品で定尺品の鋼製、合金製又はゴム製ジョイントをいう。</p> <p>3. 本体構造形式 鋼材組立構造で直接輪荷重に耐える鋼製構造であり、形状寸法及び多くの種類があり、便宜的に次のように分類出来る。</p> <p>① 鋼フィンガージョイント（片持式） フェースプレートが楕形となつてかみ合うように左右から張出している。</p>  <p>② 鋼フィンガージョイント（支持式） フェースプレートが楕形となつてかみ合うように架け渡している。</p>  <p>③ 鋼重ね合せジョイント 短形状となつて重ね合せて架け渡している。</p> 	<p>⑬ 伸縮装置工 (鋼製)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、橋梁用鋼製伸縮装置の補修に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲 鋼フィンガージョイント及び鋼重ね合せジョイント（以下、「鋼フィンガージョイント等」という）から既製品ジョイントへの補修（取替え）に適用し、鋼フィンガージョイント等のフェースプレート幅は600mm以下とする。</p> <p>1-2 適用できない範囲 (1) 地覆及び歩道部 (2) 鋼フィンガージョイント等から鋼フィンガージョイント等への取替え (3) 既製品ジョイントから既製品ジョイントへの取替え (4) 床版打ち抜き作業となる場合（桁まではつり作業を行う場合等） (5) 既製品ジョイントの設置に特殊型枠を使用する場合 (6) はつり作業にウォータージェットを用いる場合</p> <p>2. 既製品ジョイントの定義 本体質量1m当り100kg以下の二次製品で定尺品の鋼製、合金製又はゴム製ジョイントをいう。</p> <p>3. 本体構造形式 鋼材組立構造で直接輪荷重に耐える鋼製構造であり、形状寸法及び多くの種類があり、便宜的に次のように分類出来る。</p> <p>① 鋼フィンガージョイント（片持式） フェースプレートが楕形となつてかみ合うように左右から張出している。</p>  <p>② 鋼フィンガージョイント（支持式） フェースプレートが楕形となつてかみ合うように架け渡している。</p>  <p>③ 鋼重ね合せジョイント 短形状となつて重ね合せて架け渡している。</p> 	

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																				
伸縮装置工 (鋼製)	<p>④ 既製品ジョイント 表面が歯型又は楕形となつてかみ合うように左右から張出している（鋼製、合金製）。 表面がゴム製の板材で覆われている（ゴム製）。</p>  <p>4. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 新設は、据付工のみを対象とする。 2. 各工程で仕上工が発生する。</p> <p>図4-1 施工フロー(鋼フィンガージョイント等)</p>  <p>(注) 各工程における仕上げは、それぞれの歩掛に含む。</p> <p>図4-2 施工フロー(既製品ジョイント)</p> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 新設（鋼フィンガージョイント等） 新設の鋼製伸縮装置設置は、次表を標準とする。既製品ジョイントを設置する場合には適用しない。</p> <p>表5.1 設置歩掛 (2箇所当り)</p> <table border="1" data-bbox="324 1157 1057 1316"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 16t吊</td> <td>日</td> <td>0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 1日当りの標準施工量は、2箇所とする。 2. 1箇所とは、2車線程度の部材長とする。 3. ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）16t吊）は、路面上で作業するものとし、伸縮装置質量が3.0～4.0t程度を標準とする。 なお、これにより難しい場合は、別途考慮する。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	橋りょう世話役		人	1.0	特殊作業員		〃	4.0	普通作業員		〃	1.0	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 16t吊	日	0.5	<p>④ 既製品ジョイント 表面が歯型又は楕形となつてかみ合うように左右から張出している（鋼製、合金製）。 表面がゴム製の板材で覆われている（ゴム製）。</p>  <p>4. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 各工程における仕上げは、それぞれの歩掛に含む。</p> <p>図4-1 施工フロー(鋼フィンガージョイント等から既製品ジョイントへの取替え)</p> <p style="color: red; font-size: 2em; font-weight: bold;">廃止</p> <p style="color: red; font-size: 2em; font-weight: bold;">廃止</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量																				
橋りょう世話役		人	1.0																				
特殊作業員		〃	4.0																				
普通作業員		〃	1.0																				
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 16t吊	日	0.5																				

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																								
<b>伸縮装置工 (鋼製)</b>	<p>5-2 補修 補修の鋼製伸縮装置設置は、次表を標準とする。 また、本歩掛は、1日で補修が完了する急速施工をする場合であり、仮復旧等を伴う作業には適用しない。</p> <p>(1) 取替工(鋼フィンガージョイント等の設置) 鋼フィンガージョイント等を設置する場合の歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 取替工歩掛 (1m当り)</b></p> <table border="1" data-bbox="338 520 1066 699"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 16t吊</td> <td>日</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、カッター工、はつり工、旧ジョイント撤去工、据付工、型枠工、打設工等全工程を含む。 2. ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)16t吊)は、路面上で作業するものとし、伸縮装置質量が2.0t程度を標準とする。 なお、これにより難しい場合は別途考慮する。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 4. 諸雑費は、コンクリートカッタ、空気圧縮機、コンクリートブレイカ、ピックハンマ、電気溶接機、ジャッキ、レバブロック等の機械器具損料、また、チゼル、コンクリートパイプレータ、コンクリート仕上コブ、ディスクサンダ、その他設置に必要な雑器具類等の費用及び遊間型枠用材料、切断用ガス、溶接棒、カッターブレード損耗費、燃料費、油脂類費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 本歩掛は、車道部のみを取替工歩掛のため、地覆、歩道部等については、別途考慮する。 6. 足場が必要な場合は、仮設足場費用を別途計上する。 7. コンクリート塊等の積込み・運搬・処分費は、別途計上する。</p> <p>(2) 取替工(既製品ジョイントの設置) 既製品ジョイントを設置する場合の歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.3 取替工歩掛 (1m当り)</b></p> <table border="1" data-bbox="338 1015 1066 1193"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、カッター工、はつり工、旧ジョイント撤去工、据付工、打設工等全工程を含む。 2. トラック[クレーン装置付](ベーストラック4t級 吊能力2.9t)は、路面上で作業するものとし、伸縮装置質量が0.2~0.3t程度を標準とする。 なお、これにより難しい場合は別途考慮する。 3. トラック[クレーン装置付]は、賃料とする。 4. 諸雑費は、コンクリートカッタ、空気圧縮機、コンクリートブレイカ、ピックハンマ、ガス切断機、電気溶接機、高周波発電機等の機械器具損料、また、チゼル、コンクリートパイプレータ、コンクリート仕上コブ、その他設置に必要な雑器具類等の費用及び遊間間詰め用材料、切断用ガス、溶接棒、カッターブレード損耗費、コンクリート養生剤、燃料費、油脂類費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 本歩掛は、車道部のみを取替工歩掛のため、地覆、歩道部等については、別途考慮する。 6. 足場が必要な場合は、仮設足場費用を別途計上する。 7. コンクリート塊等の積込み・運搬・処分費は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	橋りょう世話役		人	0.4	特殊作業員		〃	3.5	普通作業員		〃	1.4	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 16t吊	日	0.4	諸 雑 費 率		%	18	名 称	規 格	単 位	数 量	橋りょう世話役		人	0.2	特殊作業員		〃	1.2	普通作業員		〃	0.5	トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日	0.2	諸 雑 費 率		%	23	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 補修 補修の鋼製伸縮装置設置は、次表を標準とする。 なお、本歩掛は、1箇所(単・複車線)当り2日以上で補修が完了する場合に適用し、1箇所(単・複車線)当り1日で補修が完了する急速施工の場合には適用しない。また、仮復旧等を伴う作業の場合にも適用しない。</p> <p style="text-align: center; color: red; font-size: 2em;"><b>廃止</b></p> <p>(1) 取替工(鋼フィンガージョイント等から既製品ジョイントへの取替え) 鋼フィンガージョイント等から既製品ジョイントへ取替える場合の歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 取替工歩掛 (1m当り)</b></p> <table border="1" data-bbox="1173 991 1912 1169"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>クレーン装置付 通称4~4.5t 積級吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、カッター工、はつり工、旧ジョイント撤去工、据付工(遊間部型枠設置を含む)、打設工等全工程を含む。 2. 現場条件により、トラック[クレーン装置付](通称4~4.5t 積級吊能力2.9t)による施工により難しい場合は別途考慮する。 3. トラック[クレーン装置付]は、賃料とする。 4. 諸雑費は、コンクリートカッタ、空気圧縮機、コンクリートブレイカ、ピックハンマ、ガス切断機、電気溶接機、高周波発電機等の機械器具損料、また、チゼル、コンクリートパイプレータ、コンクリート仕上コブ、ディスクサンダ、その他設置に必要な雑器具類等の費用及び遊間間詰め用材料、コンクリート塊等集積用土のう袋、切断用ガス、溶接棒、カッターブレード損耗費、コンクリート養生剤、燃料費、油脂類費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 足場が必要な場合は、仮設足場費用を別途計上する。 6. コンクリート塊等の集積・積込み作業は、上記歩掛を含む。なお、コンクリート塊等の運搬・処分費は、別途計上する。 7. 遊間部型枠以外の型枠が必要な場合は、型枠材料費・設置費用を別途計上する。 8. 二次止水材が現場取付型(ジョイント一体型ではなく、現場にて別途床版等に設置を行う場合等)の場合は、二次止水材の材料費及び設置費用を別途計上する。 9. 鋼フィンガージョイント等撤去後の養生作業(遊間部の養生)は、上記歩掛を含む。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	橋りょう世話役		人	0.4	特殊作業員		〃	1.9	普通作業員		〃	0.9	トラック運転	クレーン装置付 通称4~4.5t 積級吊能力2.9t	日	0.3	諸 雑 費 率		%	26	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																								
橋りょう世話役		人	0.4																																																																								
特殊作業員		〃	3.5																																																																								
普通作業員		〃	1.4																																																																								
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 16t吊	日	0.4																																																																								
諸 雑 費 率		%	18																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																								
橋りょう世話役		人	0.2																																																																								
特殊作業員		〃	1.2																																																																								
普通作業員		〃	0.5																																																																								
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日	0.2																																																																								
諸 雑 費 率		%	23																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																								
橋りょう世話役		人	0.4																																																																								
特殊作業員		〃	1.9																																																																								
普通作業員		〃	0.9																																																																								
トラック運転	クレーン装置付 通称4~4.5t 積級吊能力2.9t	日	0.3																																																																								
諸 雑 費 率		%	26																																																																								

# 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																														
伸縮装置工 (鋼製)	<p>(3) 仕上工 (鋼フィンガージョイント等の場合のみ適用) 鋼フィンガージョイント等を設置する場合の歩掛は、次表とする。既製品ジョイントを設置する場合には適用しない。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 仕上工歩掛 (1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、新旧構造物のすり合せ仕上げ、現場塗装、また、橋台、脚天端上及び足場兼用落下物養生工上に散乱したコンクリート塊等の集結袋詰、後片付け、清掃並びに型枠解体等を含む。 2. 諸雑費は、コンクリート仕上コテ、ディスクサンダ、塗装用ハケ、その他必要な雑器具類等の費用及び塗料、砂、セメント、燃料費、油脂類費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p><b>6. 材料使用量</b></p> <p>6-1 伸縮装置 必要数量を計上する。</p> <p>6-2 コンクリート混合物 コンクリート混合物の使用量は、次式による。 使用量=設計量×(1+K)……式6.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表6.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート混合物</td> <td>+0.06</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-3 打継用接着材 コンクリート混合物の種類を考慮して必要な場合、別途計上する。</p> <p>6-4 補強鉄筋 補強鉄筋及びコンクリートアンカは、材料費のみ別途計上する。</p> <p><b>7. 単 価 表</b></p> <p>(1) 伸縮装置新設2箇所当り単価表 (鋼フィンガージョイント等の設置)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 5.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>伸縮装置材料費</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補強鉄筋</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートアンカ</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 16t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	橋りょう世話役		人	0.2	特殊作業員		〃	0.2	普通作業員		〃	0.4	諸雑費率		%	11	種 別	ロ ス 率	コンクリート混合物	+0.06	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表 5.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	伸縮装置材料費		m			補強鉄筋		kg			コンクリートアンカ		本			ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 16t吊	日		表 5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p style="text-align: center; color: red; font-size: 2em;">廃止</p> <p><b>6. 材料使用量</b></p> <p>6-1 伸縮装置 必要数量を計上する。</p> <p>6-2 コンクリート混合物 コンクリート混合物の使用量は、次式による。 使用量=設計量×(1+K)……式6.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表6.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート混合物</td> <td>+0.06</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-3 打継用接着材 コンクリート混合物の種類を考慮して必要な場合、別途計上する。</p> <p>6-4 補強鉄筋 補強鉄筋及びコンクリートアンカは、材料費のみ別途計上する。</p> <p style="text-align: center; color: red; font-size: 2em;">廃止</p>	種 別	ロ ス 率	コンクリート混合物	+0.06	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																														
橋りょう世話役		人	0.2																																																																														
特殊作業員		〃	0.2																																																																														
普通作業員		〃	0.4																																																																														
諸雑費率		%	11																																																																														
種 別	ロ ス 率																																																																																
コンクリート混合物	+0.06																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
橋りょう世話役		人		表 5.1																																																																													
特殊作業員		〃		〃																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																													
伸縮装置材料費		m																																																																															
補強鉄筋		kg																																																																															
コンクリートアンカ		本																																																																															
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 16t吊	日		表 5.1 機械賃料																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																														
計																																																																																	
種 別	ロ ス 率																																																																																
コンクリート混合物	+0.06																																																																																

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																									
伸縮装置工 (鋼製)	<p>(2) 伸縮装置補修 (取替工) 1m当り単価表 (鋼フィンガージョイント等の設置)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>橋りょう世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表 5.2</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>伸縮装置材料費</td><td></td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>補強鉄筋</td><td></td><td>kg</td><td></td><td>必要な場合計上</td></tr> <tr><td>コンクリートアンカ</td><td></td><td>本</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>後打コンクリート</td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>打継用接着材</td><td></td><td>kg</td><td></td><td>必要な場合計上</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン運</td><td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 16t吊</td><td>日</td><td></td><td>表 5.2 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表 5.2</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表 5.2	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	伸縮装置材料費		m	1		補強鉄筋		kg		必要な場合計上	コンクリートアンカ		本		〃	後打コンクリート		m <sup>3</sup>			打継用接着材		kg		必要な場合計上	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 16t吊	日		表 5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 5.2	計					} 廃止	<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 伸縮装置補修 (取替工) 1m当り単価表 (既製品ジョイントの設置)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>橋りょう世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表 5.1</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>伸縮装置材料費</td><td></td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>補強鉄筋</td><td></td><td>kg</td><td></td><td>必要な場合計上</td></tr> <tr><td>コンクリートアンカ</td><td></td><td>本</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>後打コンクリート</td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>打継用接着材</td><td></td><td>kg</td><td></td><td>必要な場合計上</td></tr> <tr><td>トラック運転</td><td>クレーン装置付 ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t</td><td>日</td><td></td><td>表 5.1 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表 5.1</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表 5.1	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	伸縮装置材料費		m	1		補強鉄筋		kg		必要な場合計上	コンクリートアンカ		本		〃	後打コンクリート		m <sup>3</sup>			打継用接着材		kg		必要な場合計上	トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t	日		表 5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 5.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
	橋りょう世話役		人		表 5.2																																																																																																																							
	特殊作業員		人		〃																																																																																																																							
	普通作業員		人		〃																																																																																																																							
伸縮装置材料費		m	1																																																																																																																									
補強鉄筋		kg		必要な場合計上																																																																																																																								
コンクリートアンカ		本		〃																																																																																																																								
後打コンクリート		m <sup>3</sup>																																																																																																																										
打継用接着材		kg		必要な場合計上																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 16t吊	日		表 5.2 機械賃料																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表 5.2																																																																																																																								
計																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																								
橋りょう世話役		人		表 5.1																																																																																																																								
特殊作業員		人		〃																																																																																																																								
普通作業員		人		〃																																																																																																																								
伸縮装置材料費		m	1																																																																																																																									
補強鉄筋		kg		必要な場合計上																																																																																																																								
コンクリートアンカ		本		〃																																																																																																																								
後打コンクリート		m <sup>3</sup>																																																																																																																										
打継用接着材		kg		必要な場合計上																																																																																																																								
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t	日		表 5.1 機械賃料																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表 5.1																																																																																																																								
計																																																																																																																												
	<p>(3) 伸縮装置補修 (取替工) 1m当り単価表 (既製品ジョイントの設置)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>橋りょう世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表 5.3</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>伸縮装置材料費</td><td></td><td>m</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>補強鉄筋</td><td></td><td>kg</td><td></td><td>必要な場合計上</td></tr> <tr><td>コンクリートアンカ</td><td></td><td>本</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>後打コンクリート</td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>打継用接着材</td><td></td><td>kg</td><td></td><td>必要な場合計上</td></tr> <tr><td>トラック運転</td><td>クレーン装置付 ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t</td><td>日</td><td></td><td>表 5.3 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表 5.3</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表 5.3	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	伸縮装置材料費		m	1		補強鉄筋		kg		必要な場合計上	コンクリートアンカ		本		〃	後打コンクリート		m <sup>3</sup>			打継用接着材		kg		必要な場合計上	トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t	日		表 5.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 5.3	計					} 廃止	<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 14 機械賃料数量→ 1.00</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 14 機械賃料数量→ 1.00																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																								
橋りょう世話役		人		表 5.3																																																																																																																								
特殊作業員		人		〃																																																																																																																								
普通作業員		人		〃																																																																																																																								
伸縮装置材料費		m	1																																																																																																																									
補強鉄筋		kg		必要な場合計上																																																																																																																								
コンクリートアンカ		本		〃																																																																																																																								
後打コンクリート		m <sup>3</sup>																																																																																																																										
打継用接着材		kg		必要な場合計上																																																																																																																								
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t	日		表 5.3 機械賃料																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表 5.3																																																																																																																								
計																																																																																																																												
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																									
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 14 機械賃料数量→ 1.00																																																																																																																									
	<p>(4) 伸縮装置補修 (仕上工) 1m当り単価表 (鋼フィンガージョイント等の設置)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>橋りょう世話役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表 5.4</td></tr> <tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普通作業員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表 5.4	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																								
橋りょう世話役		人		表 5.4																																																																																																																								
特殊作業員		人		〃																																																																																																																								
普通作業員		人		〃																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																								
計																																																																																																																												
	<p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 16 機械賃料数量→ 1.26</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 16 機械賃料数量→ 1.26																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																									
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック 4t 級 吊能力 2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 16 機械賃料数量→ 1.26																																																																																																																									